### 13 用地取得 • 非自発的住民移転

### 13.1 用地取得および非自発的住民移転の必要性

本事業は23kmの新設の道路建設事業のため、代替案検討にて用地取得および住民移転の影響が可能な限り小さい路線を選定したが、用地取得および用地取得に伴う住民移転の回避は難しい。住民協議などを通じた被影響住民参加による住民移転計画書(Resettlement Action Plan: RAP)の作成と適切なRAPの実施が必要である。

#### 13.2 用地取得に係る法制度

用地取得および非自発的住民移転に係る主要な国内法を下表に示す。非正規居住者については、 事業者は基準を満たす非正規居住者を移転するための移転地を準備する必要がある。実際の移転 に際しては、事業地の Local Government Units (LGUs)が移転地整備に責任を持ち、National Housing Authority (NHA)や実施機関が整備を支援する。

表 13.2-1 用地取得にかかる主なフィリピン国内法の概要

2 15.2 1	用地取符にかかる主なフィッピン国内法の概要
法令・マニュアル等	規定事項等
フィリピン国憲法 (The	・法的手続き、公平な法的保護なく生活、自由、財産を収用されること、
Constitution of the Republic of	及び私有財産の公正な補償および住民協議なく公共目的のため収用さ
the Philippines)(1987年)	れることを禁止。
	・貧困層の居住権を認め、法と人権を無視した強制的な退去と破壊及び事
	前の協議なく貧困層を移転させることを禁止。
地方自治法または共和国法第	・ 事前に定まった適正金額を所有者に提示することなく用地取得するこ
7160 号 (Local Government	とを禁止。
Code of 1991 / Republic Act	・ 地方自治体の取得権・手続きを規定し、地方自治体は税金申告に基づく
No. 7160, 1991)	公平な市場の土地価格の 15%を預託することで、取得裁定申請後すぐに
	土地を占有できると規定、残る支払価格は、用地取得時の適正市場価格
	に基づき裁判所にて決定。
都市開発住宅法または共和国	・都市部貧困層や非正規居住者の生活向上と低所得者住宅供給、生計支援
法 第 7279 号 (Urban	の実施、雇用機会へのアクセス配慮などを規定。
Development and Housing	・ 公平な土地保有制度を規定し、事業の受益者からの借地権を補償し、矮
Act : UDHA, Republic Act No.	小財産の所有者の権利を認めて補償支払いを確実にすると規定。
7279, 1992)	・ 強制立ち退きと解体は、線路、公共の場等に居住している場合、資金が
	確保された政府のインフラ事業が実施される場合、及び立ち退きと解体
	の裁判所命令があった場合に認めている。
	・ 低所得者住宅や移転地では地方自治体と国家住宅庁(National Housing
	Authority: NHA)が中心となり、移転地の基本的インフラ設備を提供す
	ることを規定している。
公共事業における用地取得法	・ 公共事業における用地取得の方法および手順について規定。
(An Act Facilitating the	・ 公共事業のために ROW や私有地の取得が必要な場合は、寄付
Acquisition of Right-of-Way	(Donation)、交渉(Negotiated Sale)、強制収用(Expropriation)、権
Site or Location for National	利放棄(Quite Claim)、地下部分の用益権(Easement of sub-
Government Infrastructure	surface)および交換(Exchange/Barter)にて取得することを規定。
Projects/ Republic Act No.	・ 交渉の場合、公的な財務機関もしくはライセンスを所有する査定人
10752) (2016 年)	が、土地の市場価格、構造物の再取得価格、穀物・立木の市場価格を
	基に補償額を算定することを規定。
	・ 地権者が算定された補償額を拒否、もしくは支払いに必要な書類を 30

法令・マニュアル等	規定事項等
	日以内に準備できない場合、事業者は裁判所に強制収容の申請が可能
	であることを規定。
	・ インフラ事業による ROW から非正規居住者に退去を求める際には、
	LGUs と NHA に民間開発業者及び関連諸機関と連携し、基礎的サービ
	スの提供を義務付け。
公共用地に関する法令	・ 公共用地の区分、境界の設定、譲渡について定義している。
(Commonwealth Act No. 141,	・ 本法令により資産を取得する場合の Free Patent および 20m 幅の予備
Public Land Act of 1936	地(PD635 s.1975 により 60m へ変更)、政府が事業実施によりこれら
amended by PD 635 series of	の土地の取得が必要となった場合は土地補償ではなく土地改良の補償
1975) (1975 年)	のみ行うことを定義している。
先住民族権利法(	・ 条件、要求事項、計画、プログラムおよび事業実施による先住民族へ
(Republic Act No. 8371,	の影響に対する保護措置について定義している。
Indigenous Peoples' Rights Act	本法律では、i)先住民族区域の権利、ii)公共事業における計画や実施への参
of 1997, An Act To Recognize,	加に関する権利、iii)先住民族の権利等に影響する全ての事項に関する意
Protect And Promote The	思決定への参加、iv)事業実施により影響を受ける資産に対する適正な補
Rights Of Indigenous Cultural	償を受領する権利、v)占有地における占有と他地域へ移動しない権利、
Communities/Indigenous	vi)定住の権利、vii)資産を決定する権利、viii)宗教的および文化的な地域
Peoples, Creating A National	へのアクセスを確保する権利について規定している。
Commission On Indigenous	
Peoples, Establishing	
Implementing Mechanisms,	
Appropriating Funds Therefor,	
And For Other Purposes) (1997	
年)	
用地取得、移転、回復および先	・ LARRIPP と呼ばれている政策であり、公共事業による用地取得、住
住民族に係る政策	民移転や先住民族への影響に関する DPWH の政策、指針やガイドラ
(Land Acquisition,	インを具体化したものである。
Resettlement, Rehabilitation	・ LARRIPP は資産補償、影響の程度、補償方針、先住民族の権利、苦
and Indigenous People's	情処理、モニタリング、情報公開や住民参加について規定している。
Policy) (2007年)	
DPWH 令	・ DRAM は RA10752 およびその細則に基づき、ROW 取得手続きをス
DPWH Department Order No.	テップごとに説明したものである。
152, DPWH ROW Acquisition	・ DRAM は目的、作業の流れと手続き、関連組織および報告書書式につ
Manual (DRAM) (2017 年)	いて事業のステージ毎に示している。
DENR 令	・ EIS システム、EIA システムの流れ、住民参加や社会的受領、環境モ
(DENR Administrative Order	ニタリング、苦情手続き、関連組織の役割と責任、手数料、罰金等に
No. 37 series of 1996,	ついて規定している。
Revising DNER	
Administrative Order No. 21	
series of 1992, to Further	
Strengthen the	
Implementation of the EIS	
System) (1992 年)	
ICC プロジェクト評価手順お	・ 政府機関の事業、国有企業および ODA に関連する民間企業の歳入に
よびガイドライン	対してガイドラインを適用する。

法令・マニュアル等	規定事項等
(ICC Project Evaluation	・ 様々な視点から事業を評価することを定義している。
Procedures and Guidelines)	
ICC ガイドラインおよび手順	・ ICC の組織体制、機能や役割について記載している。
(ICC Guidelines and	・ NEDA によるフィージビリティ調査承認に必要な書類について記載し
Procedures)	ている。

### 備考:

- 1. Free Patent については表 13.4-15 参照。
- 2. ICC は国家経済開発庁(National Economic and Development Authority: NEDA)に属する投資調整委員会(Investment Coordination Committee)の略語である。

出典:JICA 調査団

JICA ガイドライン及び世界銀行セーフガードと、フィリピンの用地取得及び住民移転に係る法令の比較を行なった。下表に、検討結果と本事業の対応方針を示す。JICA ガイドラインとフィリピンの関連法令間に大きなギャップが無いことを確認したが、本調査での基本方針を下表に示す。

表 13.2-2 用地取得にかかるフィリピン国内法と JICA ガイドラインとのギャップ分析

No	JICA ガイドライン/ 世銀セーフガードポ リシーOP4.12	フィリピン国関連法	主な相違点	相違点を埋めるた めの方針 <sup>1</sup>
1	非自発的住民移転および生計手段の喪失は、 あらゆる方法を検討して回避に努めねばならない。(JICA GL)	➤ 生活、自由、私有財産法を 法的手続きなしで、公的法 の擁護のもと収用されるこ とはない(憲法第3条)。 ➤ 財務、経済、技術、社会お よび組織の観点から事業を 評価する。技術および社会 の評価については、環境影 響や用地取得等の影響につ いて評価する(ICC Project Evaluation Procedures and Guidelines, 第8~10 項、 Annex E および F)	代替案検討を規定 した法令は無い が、憲法や ICC ガ イドラインの基本 理念と大きな相違 はない。	本事業では用地取得・非自発的、回避、が難しい場合にはい場合は代替案の検討を行い、最適案を選定する。
2	非自発的住民移転が避けられない場合、影響を最小化し、損失を補償するために実効性ある対策が講じられなければならない。(JICA GL)	➤ 公共事業による資産損失が 発生する場合、適切な補償 を実施する(憲法第2条) ➤ 非自発的住民移転の対象と なる世帯と適切な協議を行 う(RA7279 第28項)	大きな相違は無い。	JICA ガイドライン を満たす補償内容 とする。
3	移転住民には、移転前 の生活水準や収入機 会、生産水準において 改善又は少なくとも回 復できるような補償・ 支援を提供する。 (JICA GL)	<ul> <li>▶ 公共事業による資産損失が発生する場合、適切な補償を実施する(憲法第2条)</li> <li>▶ 要件を満たす不法居住者の場合、National Housing Authority、地方政府および実施機関が協力して移転先地を整備する(RA7279第16項)</li> <li>▶ 影響の大きい店舗に対する収入補填(最大15,000ペソ、もしくは営業できない期間の税金証明書に基づく金額)や職業訓練等の生計</li> </ul>	大きな相違はない。	被影響住民に対し て生じる影響の種 類および程度を考 慮し、生活水準の 収入機会、生産水 準において改善ま たは回復に係る支 援とする。

No	JICA ガイドライン/ 世銀セーフガードポ リシーOP4.12	フィリピン国関連法	主な相違点	相違点を埋めるた めの方針 <sup>1</sup>
		回復を支援する(DPWH LARRIPP <sup>2</sup> 第3章)		
4	補償は可能な限り再取 得価格に基づかなけれ ばならない。(JICA GL)	公的な財務機関、もしくはライセンスを有する査定人が採点した補償額を提示する。補償額は下記に基づき算定する。  土地:市場価格  構造物:再取得価格(市場価格に基づく材料、機材、労働者、コントラクターの利益・間接費、およびその他の経費)  農作物及び立木:市場価格(RA10752 第5項)	大きな相違は無い。	再取得価格に基づ く補償を行う。
5	補償やその他の支援 は、物理的移転の前に 提供されなければなら ない。(JICA GL)	<ul> <li>土地:交渉価格の50%を支払い、残りの50%は地権の委譲が完了した段階で支払う。</li> <li>建物・穀物・立木:交渉額の70%を支払い、残りの30%は退去後・伐採後に支払う。(RA10752第5項)</li> </ul>	大きな相違は無い。	移転完了前に補償 支払いを行う。
6	大規模非自発的住民移転が発生するプロジェクトの場合には、住民移転計画が、作成、公開されていなければならない。(JICA GL)	<ul> <li>▶ 政府資金事業の場合、事業 実施者は用地取得および住 民移転計画を作成する(ICC Guidelines and Procedure Annex B)</li> <li>▶ 事業の段階に応じて住民移 転計画書を作成し、詳細設 計段階で最終化し公開する (DPWH DO³ No. 124 series of 2017)</li> </ul>	DPWHの内規に て、詳細設計段階 での公開と記載が あるが、実際には フィージビリティ 調査段階でも公開 しているため大き な相違はない。	住民移転計画書を作成し公開する。
7	住民移転計画の作成に 当たり、事前に十分な 情報が公開された上 で、これに基づく影響 を受ける人々やコミュ ニティーとの協議が行 われていなければなら ない。 (JICA GL)	<ul> <li>非自発的住民移転の対象となる世帯と適切な協議を行う(RA7279 第 28 条)</li> <li>事業により影響を受けるバランガイ毎に住民協議を開催する(DPWH DO No. 124 series of 2017)</li> </ul>	大きな相違はない。	現地調査開始前お よびドラフト RAP 作成後に被影響世 帯を対象とした協 議を開催する。
8	協議に際しては、影響を受ける人々が理解できる言語と様式による説明が行われていなければならない。(JICA GL)	事業に関する情報は住民が理解 しやすい言語および方法にて公 開する(DENR AO No. 37 series of 1996 第 4 項)	大きな相違はない。	被影響住民が日常 的に使用している 言葉を用いて説明 する。
9	非自発的住民移転及び 生計手段の喪失にかか る対策の立案、実施、 モニタリングには、影 響を受ける人々やコミ ュニティーの適切な参 加が促進されていなけ	地方政府は関連機関と協働し、 事業により影響を受ける人々の 事業への適切な参加を確保する (RA7279 第 23 項)	大きな相違はない。	現地調査開始前お よびドラフト RAP 作成後に住民協議 を開催するなどし て、住民移転計画 書作成への被影響

No	JICA ガイドライン/ 世銀セーフガードポ リシー <b>OP4.12</b>	フィリピン国関連法	主な相違点	相違点を埋めるた めの方針 <sup>1</sup>
	ればならない。 (JICA GL)			住民の参加を促 す。
10	影響を受ける人々やコミュニティーが 情に対する処理メカニズムが整備されていなければならない。 (JICA GL)	<ul> <li>▶ 裁判所や公的機関による問題解決ではなく、中立的な第三者の仲介による問題解決の手法 (Alternative Dispute Resolution (ADR))を推奨している (RA9285第2項)</li> <li>▶ 移転実施委員会が苦情受領から15日以内に解決策を15日以内に受領しない場合、被影響住民はDPWHのRegional Officeに15日以内に苦情を申し立てる。Regional Officeが苦情受領から15日以内に解決できない場合、裁判所にて解決する (DPWH LARRIPP 第6章)</li> </ul>	大きな相違はない。	既存の行政手続き や地域の習慣を活用し、 のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで
11	被影響の大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	センサス初日をカットオフデートと設定し、被影響住民および 影響を受ける資産を特定する (DPWH DO124 series of 2017)	大きな相違はない。	事業の早い段階で 人口センサス、社会経済調査を実施し、被影響住民の 特定および社会経済状況を確認する。
12	補償や支援の受給権者は、土地に対するとのでは、土地に対するとのでは、土地に対するとのでは、土地に対するとのでは、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	下記要件を満たす建物所有者は、法的な土地所有権の有無に関わらず補償対象者となる。  → フィリピン国籍  → 都市部もしくは郊外に資産や建物を所有しない  → RA7279 が規定する Professional squatter や squatting syndicate に属していない(RA10752 第5項)  下記要件を満たす不法居住者(informal settlers)と見なされた場合、移転先地を提供する。  → フィリピン国籍  → 貧困世帯およびホームレス 4	大きな相違はない。	被影響世帯の中に 不法居住者がいる 場合は、実施機 関、地方政府およ び National Housing Authority 等の関連機関と協 議する。

No	JICA ガイドライン/ 世銀セーフガードポ リシー <b>OP4.12</b>	フィリピン国関連法	主な相違点	相違点を埋めるた めの方針 <sup>1</sup>
		<ul> <li>▶ 都市部もしくは郊外に資産を所有していない</li> <li>▶ Professional squatter や squatting syndicate<sup>5</sup> に属していない (RA7279 第 16 項、RA10752 第 9 項)</li> </ul>		
13	移転住民の生計が土地 に根差している場合 は、土地に基づく移転 戦略を優先させる。 (WB OP 4.12 Para.11)	同等の価値の土地が可能な場合 は代替土地を提供する(DPWH LARRIPP 第3章)	大きな相違はない。	実施機関、地方政府および関係機関と協力し、被影響住民と協議した上で適切な支援を検討する。
14	移行期間の支援を提供 する。 (WB OP 4.12 Para.6)	<ul> <li>影響の大きい賃貸世帯:新たな賃貸家屋を探す必要がある場合、1か月間の賃貸料</li> <li>影響の程度が大きい店舗:店舗取り壊しから再建するまでの期間の収入損失を補償(ただし、最長1か月まで)(DPWHDONo.327 series of 2003)</li> </ul>	大きな相違はない。	移行期間の支援が必要な場合、実施機関、地方政府および関係機関と協力し、適切な支援を検討する。
15	移転住民のうち社会的 な弱者、得に貧困層や 土地なし住民、老人、 女性、子ども、先住民 族、少数民族について は、特段の配慮を行 う。(WB OP4.12 Para.8)	<ul> <li>▶ 先住民族の人権、文化、土地に対して配慮・保護する(RA8371 第 2 項)</li> <li>▶ 職業訓練等の機会を提供する(DO No. 327 series of 2003)</li> <li>▶ 社会的弱者に対して配慮し適切な支援を提供する(DPWH LARRIPP 第 2章)</li> </ul>	大きな相違はない。	本事業の実施によります。 事業の弱弱場ではいる。 事社会がは、大学を機関では、大学を機関では、大学をはいて、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは
16	200 人未満の住民移転 または用地取得を伴う 案件については、移転 計画(簡易住民移転計 画)を作成する。 (WB OP 4.12 Para. 25)	下記要件を満たす場合、移転計画(要約版)を作成する  被影響者数が200人未満の場合  被影響者数が200人以上の場合であっても、住民移転が発生しない、もしくは用地取得の規模が小さい場合(DPWH LARRIPP)	大きな相違はない。	非自発的住民移転 の規模が 200 人未 満の場合は、住民 移転計画(簡易住 民移転計画)を作 成する。

#### 備考:

- 1. JICA ガイドラインとフィリピンの関連法令間に大きなギャップが無いことを確認したが、本調査での基本方針を示す。
- 2. DPWH Ø Land Acquisition, Resettlement, Rehabilitation and Indigenous People's Policy 3rd Edition (2007)
- 3. DO は DPWH  $\mathcal O$  Department Order  $\mathcal O$ 略語。
- 4. 都市部に居住する世帯のうち、National Economic and Development Authority が定義する貧困層に区分される世帯。
- 5. 家を所有できる収入はあるが、土地所有者の合意なしに土地を占有している個人もしくはグループ。もしく

FINAL REPORT July 2023

は、以前に政府から割り当てられた土地区画を売却/賃貸/譲渡して同じ場所もしくは別の地域に不法居住し、移転先地提供を受けようとする個人。

出典: JICA 調査団

### 13.3 用地取得および非自発的住民移転の規模

#### 13.3.1 用地取得および非自発的住民移転の検討範囲

本調査では、恒久的に用地取得が必要となる道路、橋梁、トンネルおよび維持管理施設を対象として影響規模を検討した。仮設については第13.13節に示す通り、本調査では影響の概要を検討し、詳細な調査については詳細設計での対応とする。

### 13.3.2 用地取得・非自発的住民移転の規模・範囲

公的なカットオフデートは、詳細設計時の ROW 確定後に Parcellary Survey を実施して設定することになるが、センサス開始日(2022 年 3 月 24 日)を本 RAP 作成用の F/S 段階における暫定カットオフデートとした。

F/S 段階での計画路線(Right-of-Way: ROW)における用地取得・住民移転の概要を下表に示す。添付資料に用地取得範囲を示す。

A TOLO I MOUNTAINS						
影響	<b>撃の概要</b>	影響数				
土地(地上)	影響面積合計	1,294,279.48 m <sup>2</sup>				
工程 (46工)	土地所有者	107 人				
	家屋	55 戸				
家屋	居住世帯(移転対象世帯)	54 世帯				
	居住人口	218 人				
公的施設		3 個				
その他の建物		44 個				
穀物		307,928.71 m <sup>2</sup>				
立木						
<u>\( \lambda \) \( \lambda \) \</u>		10347 本(果樹)				

表 13.3-1 用地取得に係る影響概要

#### 備考:

- 1. 土地所有者数は社会経済調査および聞き取り調査に基づくが、所有を示す公的な資料は提示されなかった。詳細設計段階にて確認が必要となる。
- 2. 家屋 55 戸のうち 1 戸は台所のみの影響のため、移転対象とはならない。
- 3. 聞き取り調査にて 56 人の賃貸人 (Tenant) および 1 人の小作人 (Caretaker) も確認した。 出典: JICA 調査団

#### 13.4 社会経済調査結果概要

ROW 内で土地や建物を所有もしくは居住、および経済活動を行っている 170 世帯のうち、調査への協力を得られた 163 世帯に対して 2022 年 3 月 24 日から 5 月 7 日にわたり聞き取り調査を行った。下記に調査結果概要を示す。

# 13.4.1 家族構成

下表に世帯主の年齢および性別、家族人数について示す。回答のあった 163 世帯のうち、配偶者のない世帯は 17 世帯であった。15~64 歳が世帯主となっている世帯は 99.4%で、そのうち、女性が世帯主の世帯は約 12%であった。

表 13.4-1 世帯主の年齢および性別

		Nuev			Nueva Ecija			ì	
区分	年齢	性別		Carranglar	า	Santa Fe	Santa Fe Aritao		
			Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	
世帯主	45 50	男性	17	16	29	28	13	9	112
	15-59	女性	1	1	1	3	2	0	8
	00.04	男性	3	6	5	5	4	7	30
	60-64	女性	0	2	1	5	2	3	12
	男性		0	0	0	0	0	1	1
	65-87	女性	0	0	0	0	0	0	0
	小	計	21	25	36	41	21	20	163
配偶者	45.50	男性	0	2	1	4	2	2	11
	15-59	女性	16	19	28	29	14	12	118
	00.04	男性	0	0	0	1	0	1	2
	60-64		2	4	5	2	0	2	15
小計		18	25	34	36	16	17	146	
	合計		60	75	106	118	56	57	309

出典: JICA 調査団

家族の人数においては、4人世帯が最も多く約25%、次いで、3人世帯(約19%)、6人世帯(約15%)あった。

表 13.4-2 家族人数

LLI	3214	家族人数(人)						世帯数				
州	バランガイ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11	(世帯)
Carranglan	Bunga	2	2	7	6	2	1	1	0	0	0	21
	Burgos	0	2	6	9	4	3	1	0	0	0	25
	Salazar	0	3	6	9	4	6	4	3	1	0	36
Santa Fe	Canabuan	4	5	5	12	3	7	3	0	1	0	40
Aritao	Canabuan	4	3	4	6	3	1	0	0	0	1	21
	Canarem	3	6	3	1	4	3	0	0	0	0	20
合計(人)		13	21	30	43	20	21	9	3	2	1	163
割合 (%)		7.4	14.1	19.0	25.2	12.9	13.5	4.3	1.8	1.2	0.6	100

出典: JICA 調査団

### 13.4.2 教育

下表に教育レベルについて示す。約 23%の世帯主は高校卒業以上だが、大部分の世帯主(約 45%)は基礎教育レベルである。配偶者においては約 34%以上が高校卒業だが、基礎教育レベル も約 34%と同様の割合となっている。

表 13.4-3 教育レベル

Nueva Ecija Nueva Vizcaya									
		Nueva Ecija			N		割合		
区分	学歴		Carranglan		Santa Fe Aritao		ao	o 合計	
		Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem		(%)
世帯主	大学卒	2	1	0	2	0	2	7	4.29
	大学中退	0	1	4	0	1	2	8	4.91
	高校卒	5	3	7	2	6	0	23	14.11
	高校中退	6	4	5	9	5	5	34	20.86
	基礎教育終了	3	9	10	8	2	2	34	20.86
	基礎教育中退	3	4	8	14	5	6	40	24.54
	職業学校	1	0	0	0	1	0	2	1.23
	未就学	0	1	1	0	0	1	3	1.84
	未回答	1	2	1	5	1	2	12	7.36
	小計	21	25	36	40	21	20	163	100
配偶者	大学卒	2	1	4	3	1	4	15	10.27
	大学中退	0	1	1	1	3	0	6	4.11
	高校卒業	4	2	6	8	8	0	28	19.18
	高校中退	3	6	8	4	2	3	26	17.81
	基礎教育終了	3	7	7	4	2	1	24	16.44
	基礎教育中退	0	3	7	9	0	7	26	17.81
	職業学校	0	0	0	2	0	0	2	1.37
	未就学	1	0	1	0	0	1	3	2.05
	未回答	5	5	0	5	0	1	16	10.96
	小計	18	25	34	36	16	17	146	100
	合計	39	50	70	76	37	37	309	

備考:基礎教育は初等教育6年と中等教育4年より構成されるが、2012年以降は初等教育が6年、中等教育が6年となる。

出典: JICA 調査団

## 13.4.3 居住期間

下表に居住期間について示す。約 25%の回答者は現在の場所に  $11\sim20$  年居住しており、約 8.6%の回答者が $6\sim10$ 年、約 4.3%の回答者が5年以下であった。

表 13.4-4 居住期間

日子知問	Nueva Ecija			N	ueva Vizcaya		中心人	
居住期間	Carranglan			Santa Fe	Arit	ao	合計	割合 (%)
(年)	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan Canarem			(%)
1 年未満	0	0	1	0	0	0	1	0.61
1~5年	1	1	0	2	2	0	6	3.68
6~10年	2	3	5	2	2	0	14	8.59
11~15年	3	5	3	3	0	0	14	8.59
16~20 年	5	8	5	7	2	0	27	16.56
20 年以上	10	8	22	26	15	20	101	61.96
合計	21	25	35	40	21	20	163	100

出典: JICA 調査団

### 13.4.4 民族

回答のあった 163 世帯のうち、55 世帯(約 34%)が Kalanguya-Ikalahan ICC に属し、31 世帯(約 19%)が Kalanguya ICC に属するとの回答で合った。また 15 世帯(約 9%)は他地域に位置する他の IP グループから本事業地へ移住した世帯である。先住民族以外の世帯は約 38%であり、Bungaでは約 95%、Burugos では 100%が先住民族以外であった。

表 13.4-5 民族

民族	Bur	nga	Bur	gos	Sala	azar		buan tao)		buan a Fe)	Cana	arem	合計
	М	F	М	F	М	F	М	F	М	F	М	F	
Bugkalot	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
Ibaloi	0	0	0	0	1	0	1	0	1	2	4	0	9
Kankanaey	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
Ifugao	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	4
Kalanguya	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	31
Kalanguya-	0	0	0	0	0	0	10	1	13	1	23	7	55
Ikalahan													
Non-IP	19	1	22	3	1	3	4	2	1	2	4	0	62
<b>∧</b> =1	20	1	22	3	33	3	18	3	15	5	32	8	400
合計	2	1	2	5	3	6	2	1	2	0	4	.0	163

出典: JICA 調査団

# 13.4.5 就業中および就業可能人口1

下表に就業中および就業可能人口について整理する。659人が被影響住民に区分されるが、そのうち、15~64歳の567人が就業中もしくは就業可能人口であった。

表 13.4-6 就業中および就業可能人口

Lu	ジニンギノ	III.+#+ →-	<b>並1/田 →</b>	家族のス	メンバー	就業者	人口合	総人口に対す
州	バランガイ	世帯主	配偶者	男性	女性	数合計	計	る割合(%)
Carranglan	Bunga	21	18	15	10	64	74	86.49
	Burgos	25	25	24	15	89	103	86.41
	Salazar	36	46	46	30	158	178	88.76
Santa Fe	Canabuan	40	36	37	23	136	164	82.93
Aritao	Canabuan	21	16	16	10	63	75	84.00
	Canarem	20	17	12	8	57	65	87.69
合	·計	163	158	150	96	567	659	86.04

出典: JICA 調査団

下表に世帯主および配偶者の主収入源の職業について整理する。約90%の世帯主が農業に従事しており、次いで、政府機関職員(約3%)の結果であった。配偶者においても、大部分の約81%が農業に従事し、次いで、販売業(約11%)の結果であった。聞き取り調査の結果から、世帯主および配偶者はほぼ出稼ぎが無い状況であることが分かった。

\_

<sup>1</sup> 就業可能人口とは調査実施中に求職中の15~64歳の人口を意味する。

表 13.4-7 世帯主の職業(主収入源)

州	バランガ イ	農業	販売	建設	整備士	ジ コ ニ ド ラ イ ー	羊飼い	政府 機関 職員	民間 企業 貨	自営業	合計
Carranglan	Bunga	18	0	1	0	0	0	0	1	0	20
	Burgos	19	0	1	1	1	0	0	0	1	23
	Salazar	34	0	0	0	0	0	1	0	0	35
Santa Fe	Canabuan	34	0	0	0	0	0	1	0	0	35
Aritao	Canabuan	17	1	0	0	0	0	0	1	1	20
	Canarem	14	1	0	0	0	1	2	0	0	18
合計	(人)	136	2	2	1	1	1	4	2	2	151
割合	(%)	90.07	1.32	1.32	0.66	0.66	0.66	2.65	1.32	1.32	100

出典: JICA 調査団

表 13.4-8 配偶者の職業(主収入源)

州	バランガイ	農業	販売	OFWs	羊飼い	政府機関職員	自営業	合計
Carranglan	Bunga	5	5	0	0	2	1	13
	Burgos	8	7	2	0	1	2	20
	Salazar	34	0	0	0	0	0	34
Santa Fe	Canabuan	30	0	0	0	0	1	31
Aritao	Canabuan	17	1	0	0	0	0	18
	Canarem	13	1	0	1	1	0	16
合計	(人)	107	14	2	1	4	4	132
割合	(%)	81.06	10.61	1.52	0.76	3.03	3.03	100

出典: JICA 調査団

下表に世帯主および配偶者の副収入源について示す。151人の世帯主のうち92人、および132人のうち70人の配偶者が副収入を持っているとの回答であった。多くの世帯主(35.87%)および配偶者(15.71%)は農業を副収入源としているが、配偶者においては販売が最も多い副収入源(48.57%)となっている。

表 13.4-9 世帯主および配偶者の副収入源

			Nueva Eci	ja	N	lueva Vizcay	а		
区分	職業		Carrangla		Santa Fe	Ari	tao	合計	割合
		Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem		
世帯主	農業	3	1	9	11	5	4	33	35.87
	販売	1	0	3	3	4	1	12	13.04
	建設	2	1	1	2	3	3	12	13.04
	製造業	0	0	0	0	0	4	4	4.35
	ドライバー	3	1	0	1	0	0	5	5.43
	政府機関職員	0	1	8	2	0	0	11	11.96
	民間企業従業員	0	1	1	6	1	0	9	9.78
	羊飼い	0	1	0	0	0	0	1	1.09
	年金受給者	0	0	0	3	0	2	5	5.43
	小計	9	6	22	28	13	14	92	100

			Nueva Eci	ja	N	lueva Vizcay	а		
区分	職業		Carrangla	n	Santa Fe	Ari	tao	合計	割合
		Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem		
配偶者	農業	2	0	4	3	0	2	11	15.71
	販売	2	2	6	18	2	4	34	48.57
	建設	0	0	0	6	2	4	12	17.14
	製造業	0	0	1	0	0	0	1	1.43
	政府機関従業員	0	0	3	0	0	0	3	4.29
	民間企業従業員	0	0	1	5	3	0	9	12.86
	小計	4	2	15	32	7	10	70	100

出典: JICA 調査団

下表に雇用形態を示す。どの区分においても、self-employed が最も多く、次いで、employed であった。Unemployed においては、世帯主や配偶者よりも、他の家族に占める割合が多かった。

表 13.4-10 雇用形態

			<u>~ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</u>	/. <del>-</del> -10 /庄/	1371270			
			Nueva Eci	ja	N	ueva Vizcaya	a	
区分	雇用形態		Carrangla	n	Santa Fe	Arit	ao	合計
		Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	
世帯主	Employed	2	5	3	1	1	2	14
	Self- Employed	17	17	32	34	19	16	135
	Unemployed	1	1	0	0	0	0	2
	小計	20	23	35	35	20	18	151
配偶者	Employed	5	3	0	0	0	2	10
	Self- Employed	5	17	34	31	18	13	118
	Unemployed	3	0	0	0	0	1	4
	小計	13	20	34	31	18	16	132
その他の	Employed	4	8	7	2	6	0	27
家族	Self- Employed	2	7	13	25	1	7	55
	Unemployed	2	2	0	0	0	2	6
	小計	8	17	20	27	7	9	88
	合計	33	43	69	66	38	34	283

出典: JICA 調査団

## 13.4.6 収入および支出

下表は各世帯での月収を示した表である。回答した世帯の月収の平均は約 15,564 ペソで、約 25%の世帯が 13,001~30,000 ペソの月収であった。

表 13.4-11 各世帯における収入

□ . [		Nueva Eci	ja	N	ueva Vizcaya	ì	A -1	±1.4
月収		Carrangla	n	Santa Fe	Arit	ao	合計 (世帯数)	割合 (%)
(Php)	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	(匠巾奴)	(70)
500-6,000	5	7	3	16	7	9	47	28.83
6,001-8,500	4	3	8	7	4	3	29	17.79
8,500-13,000	3	3	5	5	4	4	24	14.72
13,001-18,000	3	3	5	8	0	3	22	13.50
18,001-23,000	1	2	6	2	2	0	13	7.98
23,001-30,000	1	2	1	1	0	0	5	3.07
30,001-40,000	2	1	4	1	0	0	8	4.91
40,001-50,000	0	3	1	0	0	1	5	3.07
50,001-60,000	0	0	4	0	1	0	5	3.07
60,001-70,000	1	0	1	0	0	0	2	1.23
70,001-80,000	0	0	1	0	0	0	1	0.61
80,001-90,000	0	0	0	0	0	0	1	0.61
90,001-112,500	0	0	0	1	1	0	2	1.23
合計(世帯数)	20	24	39	41	19	20	163	100

出典: JICA 調査団

回答した世帯のうち、約 44%の世帯は、月あたり 1,000~8,000 ペソの支出であった。フィリピン統計局の発表では、2021 年における 5 人家族の平均的な 1 か月の食費は 8,393 ペソである。 農業を主収入としている世帯が多いことから食料自給率が高いことが推測されるが、食費にかかる支出は平均に満たない世帯が多い。

表 13.4-12 各世帯の支出

+11145		Nueva Eci	ja	N	lueva Vizcaya	ì	اد ۸	割入	
支出額		Carrangla	ın	Santa Fe	Arit	ao	合計 (世帯数)	割合 (%)	
(Php/Month)	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	(四川欽)	(70)	
1,000-8,000	13	12	12	21	7	8	73	44.79	
8,001-15,000	4	7	11	7	3	3	35	21.47	
15,001-20,000	2	4	6	3	2	3	20	12.27	
20,001-30,000	0	1	1	5	5	3	15	9.20	
30,001-50,000	0	0	5	4	2	1	12	7.36	
50,001-70,000	2	1	1	1	0	1	6	3.68	
70,001-100,000	0	0	0	0	1	0	1	0.61	
100,001-112,000	0	0	0	0	0	1	1	0.61	
合計(世帯数)	21	25	36	41	20	20	163	100	

出典: JICA 調査団

# 13.4.7 社会的弱者

社会的弱者は、i) 貧困世帯、ii) 女性世帯主世帯、iii) 一人親世帯、iv) 障がい者がいる世帯、v) 高齢者が世帯主の世帯、および vi) 先住民族に区分される。

表 13.4-13 社会的弱者の状況

		Nueva Eci	ja	N	lueva Vizcaya	ì	اد ۸	宝山人	
区分		Carrangla	ın	Santa Fe	Arit	ao	合計 (世帯数)	割合 <b>(%)</b>	
	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	(陸市級)	(70)	
貧困世帯	12	13	16	27	15	16	99	60.74	
女性世帯主の世帯	1	3	2	8	3	3	20	12.27	
一人親世帯	2	5	3	9	6	4	29	17.79	
障がい者のいる世帯	1	0	0	4	0	5	10	6.13	
老齢者が世帯主の世帯	3	8	6	10	5	11	43	26.38	
先住民族の世帯	0	0	31	30	11	14	86	52.76	

出典: JICA 調査団

#### 13.4.8 土地所有形態

回答のあった 163 世帯のうち、141 世帯は私有地を占有・使用し、22 人は公的な森林区域または先住民族区域(先祖伝来領域)を占有・使用している結果であった。土地所有に係る情報は社会経済調査および聞き取り調査により収集したもので、所有を示す公的な資料は提示されなかった。詳細設計段階にて確認が必要となる。

表 13.4-14 土地区分の状況

			<u> </u>		- 73 47 D\#0				
			Nueva Eci	ja	N	lueva Vizcaya	a	۸۵۱	etal A
土地区分	区分		Carrangla	ın	Santa Fe	Arit	ao	合計 (世帯数)	割合 (%)
		Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	(医田级)	(70)
私有農地	所有者	9	8	16	18	12	14	77	47.24
	契約に基づく賃貸	10	16	0	19	7	3	55	33.74
	小作人	1	0	0	0	0	0	1	0.61
	Fee Patent	0	0	0	3	2	3	8	4.91
公共森林	DENR-PACBRMA	1	1	2	0	0	0	4	2.45
地	DENA-PACBRMA-	0	0	18	0	0	0	18	11.04
	CADT								
	合計	21	25	36	40	21	20	163	100

出典: JICA 調査団

回答のあった 163 人のうち、32%の回答者が OCT/TCTs を所有、14%の回答者が TDs を所有、8%の回答者が Deed of Sale/Mortgage を所有、5.5%が Homestead Patent (CA141)を所有しているとの結果であった。

## 表 13.4-15 土地所有の状況

		Nueva Eci	ja	N	lueva Vizcaya	ì	۵ ج۱	ets.LA
所有証明の種類		Carrangla	n	Santa Fe	Arit	ao	合計 (世帯数)	割合 (%)
	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	(121130)	(70)
OCT/TCT	8	8	8	12	7	9	52	31.90
Tax Declaration	0	1	8	6	2	6	23	14.11
Deed of Sale/Mortgage	1	6	1	3	2	0	13	7.98
DENR Stewardship	1	1	2	0	0	0	4	2.45
Contract								
(PACBRMA)								
PACBRMA/CADT	0	0	17	0	0	0	17	10.43
Free Patent (CA141)	1	0	0	3	2	3	9	5.52
その他/特定できず	9	6	0	15	6	1	37	22.70
所有者変更が必要	1	3	0	1	2	1	8	4.91
合計	21	25	36	40	21	20	163	100

出典: JICA 調査団

下表に土地所有証明書について補足する。

# 表 13.4-16 土地所有に関する証明書の概要

証明書	概要			
Tax Declaration	不動産(土地、建物もしくは機械)の価値に基づき固定資産税を目的として、			
	不動産の所有者(個人もしくは事業者)に対して発行される書類。			
Original Certificate of Title	不動産の所有を示す証明書で、不動産の最初の所有者に対して Registry of			
(OCT)	Deeds により発行される書類。			
Transfer Certificate of Title	不動産の所有を示す証明書で、不動産の売買証明書を登録後に新しい所有			
(TCT)	者に対し Registry of Deeds によって発行される書類。			
Free Patent (CA141)	フィリピン生まれの国民で、24ha 以上の土地を所有せず、1926 年 7 月も			
	しくはそれ以前から継続的に公有地を占有・耕作し、30 年間以上固定資産			
	税を納めている農民に対する土地使用の証明書。			
Certificate of Land	Agrarian Reform Program にて政府より民有地を提供された農民に対する土			
Ownership Award (CLOA)	地所有の証明書。			

出典:JICA 調査団

### 13.4.9 土地利用

衛星画像による解析を基に ROW 内の土地利用状況を確認した結果を下表に示す。ROW の約47%は森林および緑地であり、耕作地として利用されている区域は約34%である。

表 13.4-17 土地利用

	A **** ** = *******						
州	バランガ イ	市街地	森林	緑地	農地	合計	
Carranglan	Bunga	43,194.37	73,608.59	16,515.22	69,399.65	202,717.82	
	Burgos	97,543.15	66,919.11	53,069.37	49,888.94	267,420.57	
	Salazar	4,186.43	205,130.26	24,765.31	217,233.68	451,315.68	
Santa Fe	Canabuan	36,016.59	46,320.63	7,477.86	41,124.94	130,940.02	
Aritao	Canabuan	55,373.60	111,739.85	2,057.77	21,911.90	191,083.12	
	Canarem	2,562.43	29,018.06	3,112.11	16,109.67	50,802.27	
Total (	sq.m)	238,876.57	532,736.49	106,997.64	415,668.78	1,294,279.48	
Ratio	(%)	18.46	41.16	8.27	32.12	100.00	

出典: JICA 調査団

下表に示す通り、ROW 内の土地は107人が所有している。土地所有に係る情報は社会経済調査および聞き取り調査により収集したもので、所有を示す公的な資料は提示されなかった。詳細設計段階にて確認が必要となる。

表 13.4-18 土地区画

州	バランガイ	所有者数	影響を受ける面積 (sq.m)	全面積に占める 割合 <b>(%)</b>	バランガイ面積 占める割合 ( <b>%</b> )
Carranglan	Bunga	10	202,717.82	15.66	0.16
	Burgos	9	267,420.57	20.66	0.27
	Salazar	36	451,315.68	34.87	0.64
Santa Fe	Canabuan	21	130,940.02	10.12	0.20
Aritao	Canabuan	14	191,083.12	14.76	0.36
	Canarem	17	50,802.27	3.93	0.37
合言	+	107	1,294,279.48	100	

#### 備考:

- 1. 所有者数に賃貸人 (56 人) および小作農 (1 人) は含まれていないが、PACBRMA の 22 所有者は 含む。
- 2. 土地所有に係る情報は社会経済調査および聞き取り調査により収集したもので、所有を示す公的な資料は提示されなかった。詳細設計段階にて確認が必要となる。

出典: JICA 調査団

#### 13.4.10 建物

ROW 内には下表に示す通り合計 102 の建物があり、55 の家屋、2 つの公共施設(教会および 倉庫)、44 のその他の建物に区分される。その他の建物には、太陽熱乾燥機、風車、農作業小屋、 台所、家畜小屋、小規模商店、墓地、井戸および小屋が含まれる。これらの建物は 58 人の土地所 有者が有する土地に位置している。

表 13.4-19 ROW 内の建物

州	バランガイ	建物の種類	建物数	所有者数
Carranglan	Bunga	家屋	8	8
		倉庫	1	
		その他の建物	14	
	Burgos	家屋	15	18
		公共施設(教会)	1	
		その他の建物	17	
	Salazar	家屋	2	2
		その他の建物	1	
Santa Fe	Canabuan	家屋	21	21
		その他の建物	10	
Aritao	Canabuan	家屋	6	6
		その他の建物	1	
	Canarem	家屋	3	3
		公共施設(教会)	1	
		その他の建物	1	
	合計		102	58

出典: JICA 調査団

ROW 内に位置する影響が大きい 54 の家屋のうち、21 家屋が Canabuan, Santa Fe に位置し、15 家屋が Burgos に位置している。また、大部分の回答者が、居住建物を所有しているとの回答であった。

表 13.4-20 住居所有の状況

	Nueva Ecija		Nueva Vizcaya			۸۵۱	etal A	
所有状況	Carranglan		Santa Fe	Aritao		合計 (世帯数)	割合 <b>(%)</b>	
	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	(医加纵)	(70)
所有者	6	9	2	18	5	3	43	79.63
Free Patent	2	4	0	0	0	0	6	11.11
無回答	0	1	0	3	1	0	5	9.26
合計	8	14	2	21	6	3	54	100

出典: JICA 調査団

163 世帯のうち 54 家屋(54 世帯)が影響の大きい世帯に区分される。影響の大きい世帯は移転の必要があると考えられ、影響の大きい先住民族世帯は先住民族区域内(先祖伝来領域)での移転が想定される。54 世帯の合計人口は 218 人となる。LARRIPP に基づく影響の程度を下記に示す。

- ➤ 大きな影響: 土地全体に対する影響の割合が 20%以上の場合。影響の割合が 20%以下であっても、土地の残りの部分が経済的もしくは機能的に使用できない場合。
- ▶ 小さな影響:影響を受ける箇所が限定的で、残りの部分が継続的に使用可能な場合。

表 13.4-21 移転対象世帯

州	バランガイ	被影響世帯	移転が必要な世帯	移転世帯の人口
Carranglan	Bunga	21	8 (0)	30 (0)
	Burgos	25	14 (0)	57 (0)
	Salazar	36	2 (2)	7 (7)
Santa Fe	Canabuan	40	21 (18)	69 (48)
Aritao	Canabuan	21	6 (3)	40 (5)
	Canarem	20	3 (3)	15 (15)
	合計	163	54 (26)	218 (75)

備考:括弧内の数字は移転が必要と区分される先住民族の世帯数および人口を示す。

出典: JICA 調査団

### 13.4.11 立木および穀物

# (1) 立木

立木調査では、リモートセンシングおよび現地でのサンプル調査にて植生分析を行い、立木の種類および数量を確認した。ROW内には、29種のハードウッド/材木種、および14種の果樹/多年生植物が生育されていることを確認した。ROW内に生育する樹種を下表に示す。

表 13.4-22 ハードウッド/材木種

	Estimated Count of Hardwood/Timber Species						
Species	Bunga, Carranglan	Burgos, Carrangalan	Salazar, Carranglan	Canabuan, Sta. Fe	Canabuan, Aritao	Canarem, Aritao	Total
Alibangbang	14	12	159				185
Ansotan Dilaw				7	5	1	13
Anubing				9	7	2	18
Aresop				2	1	1	4
Balante				5	3	1	9
Balitbitan				2	1	1	4
Balite				2	1	1	4
Bamboo				5	3	1	9
Barako				2	1	1	4
Binunga				14	10	3	27
Careles				2	1	1	4
Fern				7	5	1	13
Gmelina	14			30	21	7	72
Halili				2	1	1	4
Hbiscus				2	1	1	4
Honili				9	7	2	18
Ipil		12	159	5	3	1	180
Lapting				7	5	1	13
Leak				2	1	1	4
Lucban				5	3	1	9
Mahogany				19	13	4	36
Mullberry				2	1	1	4
Mangium				2	1	1	4
Narra		12	159	5	3	1	180
Prickly Narra				2	1	1	4
Rubber				2	1	1	4
Tibig				14	10	3	27
Tual				5	3	1	9
Tucii				2	1	1	4
TOTAL							870

出典: JICA 調査団

#### 表 13.4-23 果樹/多年生植物

		Estimated Count of Fruit Trees and Perennials					
Species	Bunga, Carranglan	Burgos, Carrangalan	Salazar, Carranglan	Canabuan, Sta. Fe	Canabuan, Aritao	Canarem, Aritao	Total
Avocado				17	27	7	51
Banana	548			172	269	68	1,057
Betel Nut				34	54	14	102
Calamansi				34	54	14	102
Citrus				172	269	69	510
Coconut				34	54	14	102
Guava				34	54	14	102
Guyabano				69	108	28	205
Kasoy	1,644	448	510	52	81	20	2,755
Mango		1,791	2,040	241	377	96	4,545
Nangka				103	161	42	306
Papaya				86	135	34	255
Rambutan				17	27	7	51
Santol				69	108	27	204
TOTAL							10,347

#### 備考:

- 1. 税金や移行期間の費用は土地補償に含まれる。
- 2. 税金や資材の運搬代は建物/その他の建物補償に含まれる。

出典: JICA 調査団

# (2) 穀物

リモートセンシングにて、307,928.71m<sup>2</sup>の農地(水田)が影響を受けることを確認した。事業予定地周辺における農民リーダへの聞き取りから、当該地域は灌漑施設が発達していないために雨天を利用したコメ生産を行っており、雨期の時期に年1回の田植えを行っていることが分かった。また、乾期の間は水田で別の穀物を栽培している農家もいる。

#### 13.5 補償および支援に係る方針

本事業に係る補償は、i) 資産、収入源や生計損失に対する補償、ii) 社会的弱者への支援、および iii) 生計回復支援の組み合わせとなる。

#### i) 資産、収入源や生計損失に対する補償

資産の損失に対する補償は、再取得価格に基づき実施する。収入源や生計損失については、以前の生活水準や収入機会、生産 水準において改善又は少なくとも回復できるような支援を行う。加えて、引っ越し費用や事務手数料等の支援も提供する。先住民族区域(先祖伝来領域)外については、表 13.5-2 で示すように土地所有を証明できる被影響住民が土地所有の形態に応じた補償を受ける。先住民族区域(先祖伝来領域)における土地補償については、MOA での合意事項に従い基本的に BIR Zonal Value に基づく用益権となる。

#### ii) 社会的弱者への支援

社会的弱者の場合、他の被影響住民に比べると用地取得・住民移転の影響が大きいことから、 社会的弱者への支援を提供する。

#### iii) 生計回復支援

被影響住民の職業訓練の機会促進を支援するため、社会的弱者および影響の大きい世帯を対象に生計回復支援を検討・提供する。

想定される影響、現地調査結果および JICA ガイドラインとフィリピン関連法令間のギャップ、および DPWH/NCIP/先住民族間での合意内容を踏まえてエンタイトルメントマトリックスを検討した。先住民族区域(先祖伝来領域)についてはフィリピン法令に基づき DPWH と先住民族間で行われた FPIC (比側 FPIC) の中で補償について協議しており、下記の補償内容を合意して

Memorandum of Agreement (MOA) に取りまとめている<sup>2</sup>。

表 13.5-1 DPWH-NCIP-IP/ICCs 間での合意内容<sup>3</sup>

補償項目	合意内容		
土地 (地上)	BIR Zonal Value に基づく用益権		
立木・穀物	市場価格による補償		

備考:土地(地上)にかかる補償はRegion IIIのMOAにのみ記載されている。

出典: MOA を基に JICA 調査団作成

下表に示す補償項目は Region II および Region III における MOA にて記載が無かったことから、本調査で実施した 2 回目の住民協議時に IP と協議・合意した。合意内容を下表に示す。

表 13.5-2 Region II および Region III における追加的な補償項目

補償項目	合意内容
Region II における土地(地上)	Region III での合意に従い、BIR Zonal Value に基づく用益権
Region II および III における土	IRR of RA10752 に従い、市場価格の 20%による用益権
地 (トンネル等が 50m 以浅に	
ある地下)	
建物	100%再取得価格

出典: MOA を基に JICA 調査団作成

#### 表 13.5-3 エンタイトルメントマトリックス(暫定)

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement
1. Loss of Land			
Classified as Agricultural <sup>1</sup>	Severely Affected	PAFs with Transfer Certificate of the Title (TCT) or Tax Declaration (TD) (Tax Declaration may be legalized to full title)	<ul> <li>Cash compensation for the entire land at current market value of the land including cost for land preparation</li> <li>Rehabilitation assistance in the form of Skills Training equivalent to PhP15,000 per family, if the present means of livelihood is no longer viable and the affected family will have to engage in a new income activity.</li> </ul>
		Holders of Free or Homestead Patents under CA 141	<ul> <li>Follow other Modes of Acquisition enumerated in IRR of RA10752, if the landowner is not the original Patent Holder and any previous acquisition of said land is not through a gratuitous title (i.e. the landowners who are not the original patent holders will be</li> </ul>

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> 先住民族区域(先祖伝来領域)は一般的な土地とは異なり、土地税の免税等の優遇措置がある。また、先住民族区域(先祖伝来領域)内で先住民族以外の個人が法的に正式に所有する区画が確認された場合、その区画は先住民族領域外となり、一般の土地となる。

NK-KEI-NE-CNEXCO 13-20

-

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup> 補償内容は比側 FPIC により NCIP および先住民族間で合意し MOA を締結している。従って追加的な補償や支援が必要と判断される場合、ROW 確定後の影響範囲が最終化された段階で DPWH から NCIP へ協力要請を行い、NCIP が先導して、追加的な補償や支援内容について先住民族と協議・合意することになる。

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement
		PAPs without TCT or Tax	applicable for the entitlement of TCT or TD above)  • Follow the provisions under CA 141 re: acquisition of ROW on Patent Land, if the landowner is the original Patent Holder or the acquisition of land from the original Patent Holder is through a gratuitous title (i.e. compensation is provided only for structures and other improvements, crops, trees and perennials)  • Cash compensation for land
		Declaration	<ul> <li>improvements only</li> <li>Cash compensation for damaged trees and perennials at current market value</li> </ul>
		Holders of Free or Homesteads Patents under Public Land Act (CA 141)	<ul> <li>Cash compensation for land improvements only</li> <li>Cash compensation for damaged trees and perennials at the current market value.</li> <li>Disturbance compensation equivalent to five times the average of the gross harvest for the past 5 years but not less than PhP15,000</li> </ul>
		Lessees/Tenants of Agricultural Land	Disturbance compensation equivalent to five times the average gross harvest during the last 5 years but not less than PhP15,000
		Agricultural Caretakers/Settlers/Rent- free Occupants	<ul> <li>Financial Assistance equivalent to the average gross harvest for the last 3 years but not less than PhP15,000 per hectare</li> </ul>
	Marginally Affected	PAF with TCT or TD (Tax declaration may be legalized to full title)	Cash compensation for affected portion of the land at current market value of land Cash compensation for damaged crops (rice) is included in the compensation for rice lands at current market value Cash compensation for damaged trees and perennials at the current market value
		Holders of Free or Homesteads Patents under CA 141 Public Lands Act	<ul> <li>Cash compensation for land improvements only</li> <li>Cash compensation for damaged crops at the current market value</li> </ul>
Ancestral Domains	Severely and Marginally Affected	ICCs	Cash compensation for Easement of ROW at current BIR Zonal value, IRR of RA 10752 and the MOAs between DPWH, NCIP and the ICCs

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement
			To be paid to the ICC Rights Holders Federation
Subsurface ROW	Within a depth of 50m from the surface	PAFs with Transfer Certificate of the Title (TCT) or Tax Declaration (TD) ICCs	<ul> <li>Perpetual easement of ROW with 20% of the current market price of the land</li> <li>Perpetual easement of ROW with 20% of the current market price of the land</li> </ul>
2. Loss of Structure <sup>2</sup>			
	Severely Affected	Owners with or without TCT or TD	<ul> <li>Cash compensation for the entire structure at 100% Replacement Cost (RA 10752).</li> <li>Inconvenience Allowance in the amount of Php10,000 for relocation and new construction</li> <li>Transportation Assistance to relocating PAPs</li> </ul>
Residential	Severely Allected	IPs	<ul> <li>Cash compensation for entire structure at 100% replacement cost</li> <li>To be paid to the individual owner of structure</li> <li>To be paid to the ICCs/IPs Organization if the structure is communal in ownership</li> </ul>
		Owners with or without TCT or TD	Cash compensation for affected portion of the structure at 100% replacement cost
	Marginally Affected	IPs	<ul> <li>Cash compensation for marginally affected portion of structure at 100% replacement cost</li> <li>To be paid to the individual owner of structure</li> <li>To be paid to the ICCs/IPs Organization if the structure is communal in ownership</li> </ul>
3. Loss of Other Impr (1) Non-Dwelling	ovements		Cash compensation for the
(1) Non-Dwelling Structures	Severely or Marginally Affected	PAPs with or without TCT or TD	affected improvements at 100% Replacement Cost
		IPs	<ul> <li>Cash compensation for the affected improvements at 100% Replacement Cost</li> <li>To be paid to the individual owner of structure</li> <li>To be paid to the ICCs/IPs Organization if the structure is communal in ownership</li> </ul>
(2) Graves  4. Loss of Crops, Tre	es, Perennials	IPs	Compensation for the exhumation/transfer/relocation cost of graves in coordination with LGUs and IP representatives @ Php 50,000/grave     Ensure observance of indigenous practices/beliefs.

FINAL REPORT July 2023

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement
Crops, Trees/Perennials	Severely or Marginally Affected	Owners of crops, trees, perennials	Compensation shall be at current market value using the applicable established market values of the following:  DA (for crops and fruit bearing trees)  PCA (for coconut trees)  DENR (perennials and timber trees)  PAPs are allowed sufficient time to harvest their trees/crops
		IPs	<ul> <li>Same compensation as above</li> <li>To be paid to individual owners of trees/perennials</li> <li>To be paid to the ICCs/IPs Organization if the structure is communal in ownership</li> </ul>
	f Income and Livelihood		A desiriate that the same and the
	dditional Support Vulnerable Groups  Poorest o households females, s persons wi and elderly and older)		Administrative support for applying respective governmental/private livelihood and social welfare program based on household conditions in cooperation with concerned LGUs and other intermediaries
	PAPs whose incomes and livelihoods will be severely affected		Employment opportunity for PAPs during project construction both for skilled (30% of labor requirement) and unskilled (50% of labor requirement)
	IPs	Skilled and non-skilled	Same as above
	y or Public Structures		
Community Public Structures	Severely or marginally affected	Community or public structure owners/ administrators	Replacement/re-establishment of public structures through a Memorandum of Agreement with the barangay LGU or government agency concerned; DPWH to defray the attendant cost

出典: JICA 調査団

# 13.6 苦情処理メカニズム

### 13.6.1 先住民族区域(先祖伝来領域)

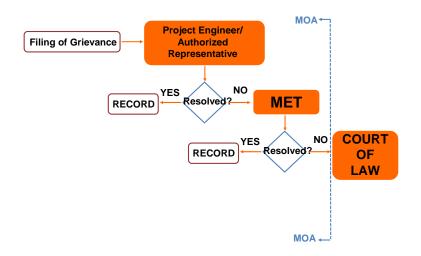
補償内容と同様に、苦情処理についても比側 FPIC で協議・合意し、合意内容を MOA に記載している。FPIC で合意した Region II および Region III での苦情処理メカニズムの概要を示す。

## (1) Region II

Region II では、NCIP、DPWH、LGUs(Santa Fe および Aritao)、バランガイ代表者、Cluster People Organization および CADT Holders Federation 代表者の合計 18 名にて構成される Monitoring and Evaluation Team (MET)を構築し、下記を行うことを MOA にて規定している。

- ▶ MOA での合意内容の遵守
- 苦情の受領と適切な解決策への支援
- ▶ 苦情に関するモニタリングと検証

- ▶ 影響資産に係る要求に関する決定・評価・支払い提言
- ➤ Treasure hunting に係るモニタリングと適切な行動への提言
- ▶ 代替植栽のモニタリング
- ▶ 月例モニタリングと評価の実施



備考: DPWH と IP 間の MOA に基づき「Project Engineer/Authorized Representative」を用いたが DPWH を指す。各ステップにおける日数は Region III(図 13.6-2 参照)と同様に 30 日間となる。

出典: DPWH

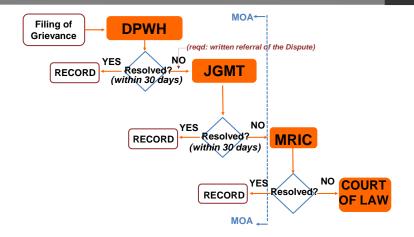
図 13.6-1 Region II の先住民族区域(先祖伝来領域)における苦情処理の流れ

## (2) Region III

Region III では、DPWH、NCIP-Nueva Ecija Project Office、NCIP-Regional Office および Kalanguya ICC の合計 4 名にて構成される Joint Grievance and Monitoring Team (JGMT)を構築し、下記を行うことを MOA にて規定している。

- ▶ MOA での合意内容の遵守
- ▶ 苦情の検討
- ▶ 年2回のモニタリング

下図に Region II および Region III における苦情処理の流れを示す。

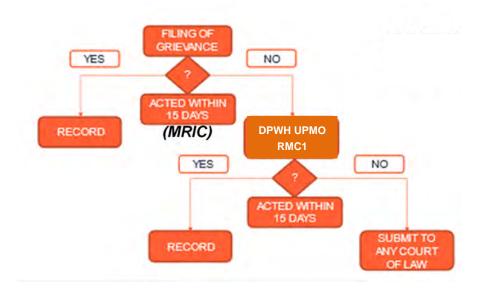


出典: DPWH

図 13.6-2 Region III の先住民族区域(先祖伝来領域)における苦情処理の流れ

### 13.6.2 先住民族区域(先祖伝来領域)外

被影響住民は Municipality Resettlement Implementation Committee (MRIC に関する詳細は表 13.7-2 に示す) に直接もしくはバランガイキャプテン等を経由して苦情を申し立て、MRIC は 15 日以内に行動を起こす。解決に至らない場合は DPWH UPMO RMC1 が 15 日以内に解決する。解決に至らない場合は裁判所にて扱う。下図に苦情処理の流れを示す。下図で示す苦情処理は補償額の査定以外の苦情とし、補償額の査定に関する苦情ついては裁判所にて扱う。



出典: DPWH

図 13.6-3 先住民族区域(先祖伝来領域)外における苦情処理の流れ

#### 13.7 関連機関

本事業での用地取得および住民移転の関連機関は、実施機関である DPWH、事業対象エリアの LGUs、Resettlement Implementation Committee (本事業用に設置予定)、NHA (National Housing Authority) および NCIP である。各機関の役割を下表に示す。

### 13.7.1 DPWH

DPWH における用地取得および住民移転に関連する部署を下表に示す。

表 13.7-1 DPWH における用地取得・住民移転の関連部署

部署	主な役割	
Unified Project Management Office, Road Management Cluster 1 (UPMO-RMC 1)	<ul><li>監督管理および他機関との調整等を含む事業実施の責任機関</li><li>RAPの作成、更新、査定および実施</li><li>関連機関と MOU を締結し RIC を構築</li></ul>	
UPMO (RMC-1)-ROW Task Force	<ul><li>▶ 用地所得およびモニタリングの監督</li><li>▶ TWG により作成された書類のレビューおよび査定</li><li>▶ 補償支払いの実施</li></ul>	
ROW Technical Working Group (TWG)	<ul><li>▶ 補償支払い関連書類の確認</li><li>▶ 補償額の確認</li></ul>	
DPWH Environment and Social Service Division (ESSD)	<ul><li>▶ RAP 作成および更新における UPMO の支援</li><li>▶ 補償支払いに係るモニタリングにおける UPMO の支援</li></ul>	
DPWH Region Office (RO)	<ul> <li>事業実施における UPMO の支援</li> <li>用地取得および住民移転にかかる UPMO の支援</li> <li>被影響住民および資産の査定における UPMO の支援</li> <li>補償支払いに関する UPMO の支援</li> </ul>	

出典: JICA 調査団

# 13.7.2 地方レベル

地方レベルにおける用地取得および住民移転に関連する部署を下表に示す。

表 13.7-2 地方自治体における用地取得・住民移転の関連機関

衣 13.7-2 地方日泊体における用地収待・住民惨転の関連機関				
関連機関	主な役割			
1. 用地取得および住民移転				
Local Government Units (LGUs)	▶ 基本的なインフラを含む移転先地の整備における NHA および他の関連機関との調整			
Municipality Resettlement Implementation Committee (MRIC)	MRIC は LGUs と DPWH が覚書書(Memorandum of Understanding: MOU)を締結し、事業ごとに構築する組織である。基本的にMunicipality、DPWH、計画路線上のバランガイ、被影響住民の代表などから構成される組織であるが、最終的なメンバーは MOU にて決定する。下記に主な役割を示す。			
National Housing Authority (NHA) Regional Office (RO)	➤ LGUs およびその他の関連機関と協力し基本的なインフラを含む 移転先地の整備			
2. 先住民族	12 1920. 0 > 11.00			
National Committee for Indigenous People (NCIP) Regional Office	<ul><li>▶ 先住民族の利益保護</li><li>▶ 先住民族の生計改善および保護</li><li>▶ 先住民族に関する法令の実施</li><li>▶ 先住民族支援における他の関連機関との調整</li></ul>			
Monitoring and Evaluation Team (MET)	<ul> <li>DPWH, NCIP, ICC/IP 間の MOA により Region II に構築される組織。</li> <li>下記に主な内容を示す。(詳細は 13.6.1 参照)</li> <li>▶ MOA での合意内容の遵守</li> <li>▶ 苦情の受領と適切な解決策への支援</li> </ul>			

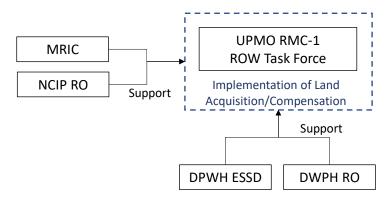
FINAL REPORT July 2023

関連機関	主な役割
	<ul> <li>苦情に関するモニタリングと検証</li> <li>影響資産に係る要求に関する決定・評価・支払い提言</li> <li>Treasure hunting に係るモニタリングと適切な行動への提言</li> <li>代替植栽のモニタリング</li> <li>月例モニタリングと評価の実施</li> </ul>
laint Crisuspee and Maritariae Toors	DPWH, NCIP, ICC/IP 間の MOA により Region III に構築される組織。下記に主な内容を示す。(詳細は 13.6.1 参照)
Joint Grievance and Monitoring Team (JGMT)	<ul><li>MOA での合意内容の遵守</li><li>苦情の検討</li><li>年2回のモニタリング</li></ul>

出典: JICA 調査団

### 13.7.3 用地取得・住民移転の実施体制

用地取得・住民移転は RMC 1、ROW Task Force および TWG が主に実施し、DPWH ESSD、DPWH RO、MRIC および NHA RO(移転先地の提供が必要な場合)が支援を行う<sup>4</sup>。用地取得・住民移転の実施体制を下図に示す。



#### 備考:

- 1. MRIC に LGUs が含まれることから、LGUs として表示していない。
- 2. Technical Working Group (TWG)は ROW Task Force に含まれることから表示していない。

出典: JICA 調査団

図 13.7-1 用地取得・住民移転実施体制図

#### 13.8 生計回復計画

#### 13.8.1 意向調査

生計回復計画の概要を検討するにあたり、社会経済調査の一環として生計回復に関する意向について被影響住民へ聞き取りを行った。

男性 103 人においては 10 種類のビジネスタイプが好まれ、女性 117 人においては 8 種類のビジネスタイプが好まれる結果となった。男性が好むビジネスタイプの中で上位を占めたのは、雑貨店や小売店等の販売業 (31%)、家畜生産 (約 26%)、自動車や溶接業 (約 20%)、料理やレストラン (約 10%) であった。一方女性においては、雑貨店や小売店等の販売業 (約 64%)、料理やレストラン (約 20%)、家畜 (約 11%) が上位を占める結果であった。

-

NK-KEI-NE-CNEXCO

<sup>4</sup> 本事業において移転先地整備は生じない。

表 13.8-1 被影響住民の生計回復に対する意向

Wind How History And Harden									
区		Nueva Ecija		Nueva Vizcaya			合	割合	
分	ビジネス		Carrangla		Santa Fe	Ar	itao	計	(%)
		Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canarem	Canabuan	日日	(70)
男 性	Animal Husbandry/Livestock/ Piggery/Poultry	3	7	4	11	0	2	27	16.21
	Automotive/Vulcanizing/Welding Shop	1	6	8	0	4	2	21	20.39
	Bakery/Cooking/Eatery/Restraint	4	1	0	2	2	2	11	10.68
	Construction	0	1	0	0	0	0	1	0.97
	Driving	0	0	0	1	0	0	1	0.97
	Farming/Gardening	1	1	2	0	0	0	4	3.88
	Grocery/Sari-Sari/Retail Store/Selling/Vending	1	1	3	10	4	13	32	31.07
	Hardware Store	0	1	1	0	0	0	2	1.94
	Junkshop	0	0	0	0	2	1	3	2.91
	Mango Orchard	0	1	0	0	0	0	1	0.97
	Sub-Total	10	19	18	24	12	20	103	100
女 性	Animal Husbandry/Livestock/ Piggery/Poultry	2	2	5	3	0	1	13	11.11
	Bakery/Coffee Shop/Cooking/ Eatery/Restraint	3	8	2	5	3	2	23	19.66
	Cosmetology	0	0	0	0	1	0	1	0.85
	Grocery/Sari-Sari/Retail Store/Selling/Vending	9	11	6	21	11	17	75	64.10
	Hardware Store	0	1	1	0	0	0	2	1.71
	Manufacturing	0	0	0	1	0	0	1	0.85
	Online Business	0	1	0	0	0	0	1	0.85
	Printing Shop	0	1	0	0	0	0	1	0.85
	Sub-Total	14	24	14	30	15	20	117	100
	Total	24	43	32	54	27	40	220	

出典: JICA 調査団

# 13.8.2 研修ニーズ

被影響住民へ研修に対するニーズや好みについて確認した。男性においては **11** の研修コースのうち、溶接 (30%)、自動車・機械(約 17.5%)、運転(約 13.5%)、建設(10%)、養豚(10%)に関する研修コースに人気があった。女性においては 6 つの研修コースのうち、料理(40.63%)、美容(18.75%)、養豚(12.5%)、洋裁(12.5%)に関する研修コースに人気があった。

表 13.8-2 被影響住民の家族の研修に対する関心

17		Nueva		ja	Nueva Vizcaya		合計	割合	
	分研修コース		Carranglan		Santa Fe	Aritao			
77			Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem		(%)
男	Automotive Mechanic	0	0	2	2	3	0	7	17.50
性	Business Management	0	0	1	0	0	0	1	2.50
	Computer/IT	0	0	1	1	1	0	2	5.00
	Construction/Masonry/	1	2	0	0	0	0	4	10.00
	Carpentry								
	Culinary/Cooking/Food	1	0	0	0	1	0	2	5.00
	Processing								
	Driving	1	1	0	1	2	0	5	12.50
	Electrician	0	1	0	0	0	0	1	2.50
	Electronics	0	1	0	0	0	0	1	2.50
	Swine Raising	0	0	0	3	1	0	4	10.00
	Tailoring	0	0	0	1	0	0	1	2.50

Welding 30.00 **Sub-Total** 女 **Business Management** 6.25 性 Culinary/Cooking/Baking/ 40.63 Food Processing Cosmetology 18.75 Driving 9.38 Swine Raising 12.50 

July 2023

12.50

出典: JICA 調査団

Tailoring

**Sub-Total** 

Total

下記を踏まえて、各バランガイにおける生計回復計画案概要を検討した。生計回復計画は影響の大きい世帯を対象とし、検討結果を下表に示す。

- ▶ 意向調査結果
- ▶ 住民協議時の被影響住民との意見交換
- ▶ LGUs および事業予定地周辺で活動している NGOs への周辺地域における有効な生計支援プログラムに関する聞き取り
- ▶ 地理的な状況

表 13.8-3 各地域における生計回復に係る活動案の概要

公 10.00 C L 2017 G 上 H 国				
バランガイ	主な生計支援活動案			
BungaおよびBurgos	<ul> <li>農産物の生産性向上</li> <li>家畜の生産性向上</li> <li>河川や淡水での漁業に関する支援</li> <li>生産および加工</li> <li>自然保全に基づくエコツーリズム</li> </ul>			
Salazar, CanabuanおよびCanarem	<ul> <li>農産物の生産性向上</li> <li>家畜の生産性向上</li> <li>放し飼いによる養鶏</li> <li>機械化による稲刈り・脱穀</li> <li>プランテーション</li> <li>淡水における漁業の生産性向上</li> <li>自然保全などに基づくアグロエコツーリズム</li> <li>生産および加工</li> <li>店舗等の運営</li> </ul>			

出典: JICA 調査団

生計回復支援は LGUs が、DPWH、NCIP、Department of Trade and Industry (DTI)、Technical Education and Skills Development Authority (TESDA)、および表 15.2-3 に示す機関と協力して実施することとなる。研修コースや受講者の選定においては、ジェンダーにも配慮する。

表 13.8-4 生計回復支援計画を実施する際の協力機関候補

団体名	概要		
Municipal Enterprise Development and Investment Promotion Office (MEDIPO)	➤ 生計回復に関するプロジェクトの計画、実施及び促進を 担当		
Department of Trade and Industry	▶ DTIが提供するプログラムを通じて小~中規模企業の能		
(DTI) Negosyo Centers	力強化等を実施		
Pondo sa Pagbabago at Pag-Asenso	▶ 小~中規模企業への低利子ローンを提供する事で生活		
(P3)	回復支援事業を支援		

団体名	概要
Department of Labor and Employment (DOLE) Integrated Livelihood and Emergency Employment Program (DILEEP)	<ul><li>▶ 社会的弱者を対象にした自営業や簡単な作業等の支援 事業を実施</li></ul>
Sustainable Livelihood Program (SLP)	➤ Department of Social Welfare and Development (DSWD) による貧困家庭の就業プログラムを提供
Self-Employment Assistance- Kaunlaran (SEA-K) Program	➤ DSWD による貧困世帯を対象とした社会経済に関する 技能向上プログラム

出典: JICA 調查団

### 13.9 実施スケジュール

現時点で想定される事業実施スケジュールを踏まえた用地取得・住民移転および生計回復の実施スケジュールを下表に示す。用地取得は工事スケジュールに応じて順次進める。

詳細設計段階では、RAP 更新に加えて、用地取得・住民移転実施において横断的な組織となる MRIC、Region II および III におけるモニタリング実施組織となる MET および JGMT の構築が必要となる。

Activities 1. Project Schedule (1) Procurement of DED Consultant (2) Detailed Engineering Design (3) RAP Update (4) Land Acquisition and Resettlement (5) Construction of Civil Works 2. RAP Update (2) IGU Coordination Meetings (3) Barangay Consultation Meetings (4) Census (5) Socio-Economic Survey (6) Asset Inventory (7) RAP update (8) Approval of RAP by ESSD and JICA (9) Disclosure of RAP 3. Parcellary Survey 4. Land Acquisition and Relocation (2) Appraisal of assets by GFI or IPA (3) Issuing notification of land acquisition (5) Land Acquisition and Relocation 5. Livelihood Restoration Program (LRP) (2) Institutional arrangement of implemeting LRP (3) Implementing LRP 6. Monitoring (1) Internal Monitoring (2) External Monitoring

表 13.9-1 用地取得実施スケジュール (暫定)

出典: JICA 調査団

### 13.10 予算

下表に RAP 実施費用を示す。RAP 実施費用には、資産の補償、生計回復実施に係る費用、外部モニタリング実施費用、事務費用等を含んでおり、DPWH が用地取得に係る補償の財源を確保する。

表 13.10-1 RAP 実施費用(暫定)

項目	金額 (PhP)
1. 土地(地上)	129,970,108.40
2. 土地 (トンネル等が 50m 以浅に ある地下)	301,916.95
3. 建物	10,652,623.07
4. 立木および穀物	25,597,550.00
5. その他の支援(生計回復を含む)	4,535,000.00
6. 外部モニタリング	5,000,000.00
7. MET/ JGMT 運営費	20,000,000.00
諸経費 (1-6 合計額の 10%)	19,605,720.74
合計	215,662,928.16

出典: JICA 調査団

### 13.11 モニタリング

#### 13.11.1 モニタリング概要

モニタリングの目的は、i) RAP 達成度について質的、量的および時間的な視点から検討を行うこと、ii) 追加措置の必要性について検討を行うことである。また、モニタリングを通じて、短期的には日常的な評価、長期的には将来的な活動に向けた課題を得ることも期待できる。

モニタリングは、実施機関による内部モニタリング、および外部の独立機関による外部モニタリングの 2 段階構成にて実施する。2 段階構成により、透明性の確保と包括的な検討が可能となる。

用地取得・住民移転および生計回復にかかるモニタリング概要を下表に示す。

表 13.11-1 モニタリング概要

段階	モニタリン グ	モニタリング目的	モニタリング項目	頻度
用地取得• 住民移転	内部	用地取得と住民移転 の進捗・苦情の確認	<ul><li>補償支払いの進捗</li><li>用地取得と住民移転の進捗</li><li>苦情</li></ul>	<ul><li>▶ 書類等によるモニタリング:毎月</li><li>▶ 現地確認: 四半期</li></ul>
	外部	RAP の手順、実施状況、達成度および効果について検討	<ul> <li>RAP 作成手順</li> <li>RAP 実施状況の確認(支払い状況を含む)</li> <li>RAP 効果</li> <li>用地取得と住民移転の効果</li> <li>GRM の効果</li> </ul>	<ul><li>現地確認: 毎月</li><li>内部モニタリングレポートの確認:四半期</li></ul>
生計回復 (LIRP)	内部	LIRP の進捗確認	<ul><li>➤ GRM の効果と苦情の内容</li><li>➤ LIRP の実施状況</li><li>➤ LIRP 実施における課題と</li></ul>	▶ 書類等によるモニタリング:毎月

FINAL REPORT July 2023

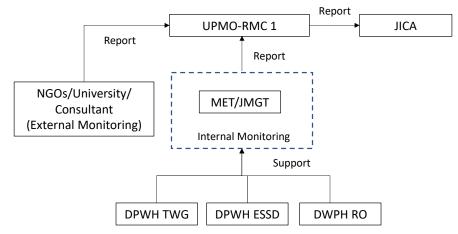
段階	モニタリン グ	モニタリング目的	モニタリング項目	頻度
			解決策 (例: 実施スケジュ ール、予算、人材、関連機 関の調整等)	▶ 現地確認: 四半期
	外部	LRP の手続き、達成 度および効果につい て検討	<ul><li>被影響住民の生計回復状況</li><li>LRPの効果</li><li>GRM の効果</li><li>追加措置の必要</li></ul>	<ul><li>現地確認:</li><li>毎月</li><li>内部モニタリングレポートの確認:四半期</li></ul>
評価	外部	RAP および LRP の 手続き、達成度およ び効果について検討	<ul><li>▶ RAP と LRP の効果</li><li>▶ 課題</li><li>▶ 教訓</li></ul>	▶ 工事終了から1年後

出典: JICA 調査団

### 13.11.2 モニタリング体制

# (1) 先住民族区域(先祖伝来領域)

先住民族区域(先祖伝来領域)においては苦情処理メカニズムにて記載した通り、MET (Region III)および JMGT (Region III)がモニタリングを行う。下図にモニタリング体制を示す。ドラフト内部モニタリングフォーム、外部モニタリングの報告書構成、外部モニタリングのドラフト TOR を添付に示す。

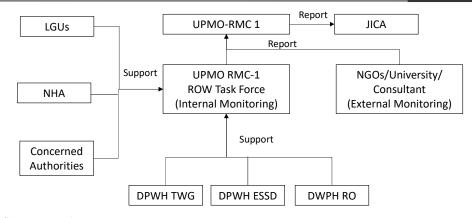


出典: JICA 調査団

図 13.11-1 先住民族区域(先祖伝来領域)におけるモニタリング体制

## (2) 先住民族区域(先祖伝来領域)外

先住民族区域以外においては DPWH の ROW Task Force を中心にモニタリングを行う。下図にモニタリング体制を示す。



出典: JICA 調査団

図 13.11-2 先住民族区域(先祖伝来領域)外におけるモニタリング体制

### 13.11.3 モニタリング結果の報告

内部モニタリングレビュー結果および外部モニタリング結果を踏まえたモニタリング報告書を四半期ごとに作成し、DPWH から JICA へ提出する。内部モニタリングフォーム、外部モニタリングレポート構成案および外部モニタリング TOR 案を添付資料に示す。

#### 13.12 住民協議

RAP 作成の過程において、下表に示す住民協議を開催した。

段階 現地調査前段階 ドラフト RAP 段階 種類 LGU 協議 バランガイ協議 LGU 協議 バランガイ協議 対象 地方政府、コミュ 調査対象となる被 地方政府、コミュ 被影響世帯 ニティーリーダー ニティーリーダー 影響世帯 ▶ 事業概要 ▶ 事業概要 ▶ 事業概要 ▶ 事業概要 協議内容 ➤ JICA ガイドラ ▶ JICA ガイドラ ▶ ドラフト RAP ▶ ドラフト RAP イン、フィリピ イン、フィリピ 概要 ン関連法令の ン関連法令の ▶ バランガイ協 概要 概要 議の日程調整 ➤ RAP 調査概要 ➤ RAP 調査概要 ▶ 調査への協力 ▶ 調査への協力 依頼 依頼 ▶ バランガイ協 議の日程調整

表 13.12-1 住民協議の概要

出典: JICA 調査団作成

現地調査前段階における LGU 協議の協議結果概要を下表に示す。議事録および資料を添付資料に示す。

## 表 13.12-2 現地調査前段階における LGUs 協議の概要

<b>参加</b> 考			- 死心的互前权用1~8317 & EGUS 励成V1%安	
日時·場所	男性	女性	主な質疑応答	
2022年2月 15日 Santa Fe, Nueva Vizcaya via Zoom	11	10	Q1. どの機関が不法居住者の移転費用を負担するのか。 A1. RA7279 に従い、必要に応じて地方政府が NHA と協力し、移転先地を提供する。DPWH は LGUs や NHA と協力し、予算や移転先地への移動支援を行う。  Q2. 最終的な事業計画を教えて欲しい。 A2. FS 調査を行っているところで、次は詳細設計となり、詳細設計で事業計画を最終化する。DPWH は LGUs やその他の関係者と協議を行う。  Q3. (IPMR 1):土捨場の予定地を教えて欲しい。	
			A3. EIA コンサルタントが別途ステークホルダー協議を行っており、そちらで回答する。	
2022 年 2 月 16 日 Aritao, Nueva Vizcaya via Zoom	9	6	Q1: MOA によると本事業は 2 車線とのことだが、別途 4 車線の MOA を締結するのか。 A1: ROW 幅は 60m のため、4 車線とした場合でも MOA に変更はない。本件については、DPWH UPMO RMC1、NCIP および ICC 代表者間で協議することになる。	
			Q2: DPWH Region 2 の工事業者により影響を受けた建物への補償は どうなっているのか。 A2: 今回の協議はダルトンパス事業に関するものであるため、本事業 に関する質問をお願いしたい。	
			Q3. Aritao では、Municipal レベルの別の協議を開催予定か? A3. Municipal レベルではなく、バランガイレベルの協議を予定している。現地調査開始前と後でそれぞれ協議を行う予定である。RAP チームの担当者がバランガイキャプテンと日時を調整し、バランガイキャプテンか該当世帯に対して協議の日時を伝えることになる。	
2022 年 2 月 17 日 Carranglan, Nueva Ecija	10	5	Q1. Barangay Burgos での協議はいつの予定か。 A1.3 月の第 1 週を予定しているが、バランガイ職員の承諾を得てから 最終的な日程を決めることになる。	
via Zoom			Q2.事業計画を提供してもらえるか。 A2. FS レベルでの事業計画を最終化でき次第、共有する。事業計画 は関係各所との協議を踏まえて最終化する。	
шт. по за			Q3. 個人の資産所有者に対する補償の手続きはどうなるのか。また、どのような方法による補償となるのか。 A3. 先住民族の占有区域においては、MOA に基づくと、用益権が好ましい補償方法と考えられる。建物については、再取得価格による補償となる。その他の建物、立木や穀物については市場価格による補償となる。	

出典: JICA 調査団

現地調査前段階におけるバランガイ協議の協議結果概要を下表に示す。

## 表 13.12-3 現地調査前段階におけるバランガイ協議の概要

D# 437	参加	0者	교 4× 8주 107 rt- Adv
日時・場所	男性	女性	主な質疑応答 
2022年3月8日	19	17	Q1. 地図上の境界線は政治的なものかそれとも CADT を示しているのか。
Brgy. Hall, Canabuan,			A1. 地図は衛星画像に LGUs から受領した地籍図を重ね合わせたもの

FINAL REPORT July 2023

TINAL KLEOKI			July
Santa Fe, Nueva Vizcaya			で、行政上の境界線を示している。詳細設計時の parcellary survey 後により詳しい境界性が分かる。
Vizcaya			Q2. 用地所得対象の区画で金が発掘された場合、補償額はその分増加するのか。 A2. DPWH が Government Financing Institution (GFI) もしくは Independent Private Appraiser (IPA)を雇用し補償額を適切に算定する。
			Q3. 補償に際し、どのような書類が必要となるのか。 A3. 資産所有の根拠となる公的な Transfer Certificate of Title (TCT)および所有者による 30 年間分の税金支払い証明書が必要となる。
2022 年 3 月 9 日 rgy. Hall, Canabuan,	17	16	Q1: 影響を受けるのが土地のみの場合でも、土地所有者は調査対象となるのか。 A1: 土地所有者、建物所有者、賃貸人、使用者等は調査対象となる。
Aritao, Nueva Vizcaya			Q2: ROW 外に位置する資産が工事作業による埃など影響を受けた場合、 どうなるのか。 A2: ECC 要求事項の一環として環境管理計画作成しており、その中で廃 棄物や埃などの対応策を検討している。
2022 年 3 月	24	0	Q3: 土地のみ影響を受ける土地所有者はどのような補償となるのか。 A3: 市場価格に基づいた Just Compensation*による土地補償となる。
10 El Brgy. Hall, Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya	34	9	Q1: 4 車線への変更に伴い、影響する資産も変更となるのか。 A1: 道路渋滞を考慮して 4 車線へ変更となったが、60m 幅に変更ない。 Q2: 補償額について合意に至らない場合はどうなるのか。 A2: 補償額について合意に至らない場合、強制収容も含めて裁判所が最
Vizodyd			終決定を行う。 Q3: 植林や穀物の植え付けなどをタイムリーに行うため、事業による影響を避けるために、事業計画の変更などを知りたい。 A3: 詳細設計で最終的な ROW や 2 年間の植え付け禁止を踏まえた
2022 年 3 月 11 日 Brgy. Hall, Burgos,	16	22	Notice of Taking を被影響住民へ発行する。 Q1: 地元住民への雇用機会はあるか。 A2: 資格を満たす地元住民、特に被影響住民を雇用することが DPWH の方針である。
Carranglan, Nueva Ecija			Q2: 所有していない土地に位置する家屋が影響を受ける場合、どうなるのか。 A2: 基準を満たす所有者に Notice of Taking を発行し、再取得価格にて家屋を補償するが、土地への補償はない。
			Q3: 土地所有権が無い状態で土地を購入した場合、補償はどうなるのか。 A3: 補償に必要な書類を記載した Notice of Taking を被影響住民に発行する。所有に関する書類が必要になるため、準備しておく必要がある。

FINAL REPORT July 2023

2022 年 3 月 12 日 Brgy. Hall, Bunga,	19	17	Q1: 測量点は 30m もしくは 60m か。 A2: ROW の中心線に目印を示しているが、最終的な ROW は詳細設計に て決定する。	
Carranglan, Nueva Ecija			Q2: 土地所有権が無い場合、穀物所有者への補償はあるのか。 A2: 基準を満たす所有者へ穀物補償を行うが、土地補償はない。	
			Q3: 公共用地に位置する家屋は補償対象となるのか。 A3: 家屋およびその他の建物は再取得価格にて補償するが、土地補償はない。	

<sup>\*</sup>Just compensation は市場価格と同義で、Just Compensation に税金等のその他の費用を加えて補償費としているため、結果的に再取得価格による補償となる。

出典: JICA 調査団

ドラフト RAP 段階における LGU 協議の協議結果概要を下表に示す。LGU 協議は zoom にて 開催した。

表 13.12-4 ドラフト RAP 段階における LGUs 協議の概要

			· ファド NAF 技術に 8317 る EGUS 励成 VM安
日時・場所	参加者		主な質疑応答
口时了多别	男性	女性	工は貝雉心台
2022年7月4 日(月) 8:00am- 11:30am	7	6	Q1:伐採予定の立木の代わりに植林する樹種として Narra や Mahogany との記載がある。 A1:MENRO は Narra や Mahogany の代わりに地域における在来種の植林を推
Santa Fe, Nueva Vizcaya			<ul><li>─ 奨している。苗床・植林事業は実施中であるが、この事業の中で生計回復の</li><li>─ 一環として苗床用設備の提供も可能と考えられる。</li></ul>
2022年7月4 日(月) 1:30pm- 3:00pm Aritao, Nueva Vizcaya	5	6	Q1: (比側)FPIC はどのような状況か。 A1: Certificate Precondition が発行されている。  Q2: Aritao において移転先地候補地を検討しているか。 A2: ROW 内に居住している世帯は 9 世帯と少数であるため、移転先地の整備ではなく金銭による補償となる可能性がある。  Q3: 被影響世帯のリストは提供されるか。 A3: 詳細設計で最終的な RAP を作成する段階で最終的なリストが公開される。
2022年7月5 日(火) 9:00am- 10:00am Carranglan, Nueva Ecija	11	6	Q1: バランガイでの住民協議スケジュールを教えて欲しい。 A1: 8 月第 1 週を予定しているが、スケジュールを最終化しバランガイおよび対象世帯に連絡する。

出典: JICA 調査団

ドラフト RAP 段階におけるバランガイ協議の協議結果概要を下表に示す。

#### 表 13.12-5 ドラフト RAP 段階におけるバランガイ協議の概要

	-		トプノト RAP 技階におけるハプンガイ協議の恢安			
日時·場所	参加者		主な質疑応答			
	男性	女性				
2022年8月2日(火)	21	23	Q1: 調査は最終的なものか。			
9:00am-			A1: 最終的なものではない。詳細設計で ROW や被影響住民が最終化される。			
12:00pm Brgy. Hall			   Q2: 60m 内にトンネルが 2 本位置するのか。			
Canabuan,			A2:その通り(説明資料の横断図を示しながら)。2本のトンネル間の中間線は30m			
Santa Fe,			│ │を示しており、中間線から 15m 幅のところがトンネルの際となることから、合計で			
Nueva Vizcaya			60m 幅となる。なお、現在 F/S 段階で、次の段階で計画が最終化される。			
			Q3: 技能習得やプロジェクトに関連した雇用機会を得られるように支援をお願いし			
			<i>たい</i> 。			
			A3: 工事関連の技能を含む技能研修を生計回復支援の 1 つとして提案している。			
			工事関連の技能を習得することでプロジェクト関連の雇用も期待できる。コミュニテ			
			ィリーダー、LGUs、TESDA やその他の機関が調整を始めることになる。			
2022年8月2	19	10	Q1: トンネルは 2 本の計画か。			
日(火) 1:00pm-			A1: 60m 内に2本のトンネルを計画している。			
4:30pm Brgy. Hall,			   Q2: 個人所有の資産について補償の流れはどうなるのか。			
Canabuan,			A2: 詳細設計で parcellary survey を行い、影響の程度や実際の所有者を確認			
Aritao,			し、個人所有か CADT の一部か判定し、補償手続きを最終化する。			
Nueva Ecija			ON MICHAEL STATE OF THE PROPERTY OF THE PROPER			
			Q3: 何故地図上で区画を特定できるのか。			
			A3: 地籍図では個々の区画を大きさも含めて表示している。これらの区画の所有			
			者で、かつ所有を証明する事ができれば、補償の対象となる。			
2022年8月3	12	19	Q1: 計画路線は自分の土地を通過するか。			
日(水)			A2: 現時点では ROW が最終化されておらず、詳細設計で影響区画を最終化す			
9:00am- 12:00pm			<b>వ</b> .			
Brgy. Hall,						
Canarem,			Q2: 何故 30m から 60m へ変更したのか。			
Aritao,			A2: 当初はトンネル1本で2車線の計画であったが、交通需要の増加等から4車			
Nueva Ecija			   線への計画へと変更となった(調査団補足:ROW は 30mから 60mに変更はして			
			いない)。			
2022年8月4	24	12	Q1: 特定の所有者がいない土地が影響を受ける場合、どうなるのか。			
日(木)			A2: RA10752 が適用される。用益権による取得となり、補償は ICC への支払いと			
9:00am-			なる。			
12:00pm Brgy. Hall,						
Salazar,			   Q2: Patent や所有権無しの売買を行った場合、用地取得はどうなるのか。			
Carranglan,			A2: Original patent と見なされるため土地補償は無く用益権となるが、建物、立木			
Nueva Ecija			や穀物への補償はある。			
			A3: DENR から Patent が発行された土地で、補償の対象とならない場合はどうな			
			るのか。			

FINAL REPORT July 2023

			Q3: DENR に損失に対する代替地について相談することを勧める。
2022年8月4 日(木) 1:00pm- 4:30pm Brgy. Hall, Burgos, Carranglan, Nueva Ecija	15	5	Q1: 工事開始時に土地所有権を有していない場合、どうなるのか。 A2: 資産の所有を証明できる所有者に対して補償を行う。工事開始まで時間があるため、所有に関する手続きを行うことを勧める。  Q2: いつ補償を受け取れるのか。 A2: 工事開始前に支払いを完了する。  Q3: 資産の下をトンネルが通過する場合、補償されるのか。 A3: トンネル敷設が 50m 以深であれば補償対象とはならず、所有者は使用を
2022 年 8 月 5 日(金) 9:00am- 12:00pm Brgy. Hall, Bunga, Carranglan, Nueva Ecija	7	9	継続できる。 Q1: 誰が土地や建物補償の対象となるのか。 A1: 法的な土地所有者が補償対象となる。賃貸人や小作人等については、建物、立木や穀物の所有者の場合、それらの補償対象となる。  Q2: 既設道路の方が土地への影響が小さいが、なぜ新しい線形で調査を行うのか。 A2: 新しい線形が Dalton Pass East Alignment Road の計画路線となるが、詳細設計にて最終化される。

出典: JICA 調査団

生計回復に係る FGDs の概要を下表に示す。

#### 表 13.12-6 生計回復に係る FGDs の概要

	参加	0者	
日時・場所	男性	女性	主な質疑応答
2022年8月2 日 Brgy. Hall Canabuan,	0	16	Q1: 現在どのような職業についているか。 A1: ほとんどの参加者は夫や男性の家族の手伝いをしており、他は家畜(主に養豚)の飼育を行っている。
Santa Fe, Nueva Vizcaya			Q2: どのような生計回復事業に興味があるか。 A2: 参加者は、i)家畜の生産向上(中規模の養豚や家禽)、ii)観光(agro-eco- cultural tourism with flower garden), コーヒー/パン屋、および IP が主催する Kalanguya cultural festivals や工芸品の展示、iii)野菜の生産向上、iv)食品加工の 順で興味を示した。
2022年8月3 日 Brgy. Hall, Canarem, Aritao	0	14	Q1: 現在どのような職業についているか。 A1: ほとんどの参加者は夫や男性の家族の手伝いをしており、他は家畜の飼育を行っている。 Q2: どのような生計回復事業に興味があるか。 A2: 参加者は、i)中規模の養豚および放し飼いタイプの家禽、ii)食品生産および加
2022年8月4日 Brgy. Hall, Salazar,	0	7	工、iii)工芸品、iv)高価値の野菜生産の順で興味を示した。 Q1: 現在どのような職業についているか。 A1: ほとんどの参加者は夫や男性の家族の手伝いをしており、他は家を行っている。食品等を販売している人もいる。
Carranglan			Q2: どのような生計回復事業に興味があるか。 A2: 参加者は、i)中規模の養豚および放し飼いタイプの家禽、ii) 観光(agro-eco-cultural tourism with flower garden), コーヒー/パン屋、および IP が主催する Kalanguya-Ikalahan cultural festivals、自然を活用したレクリエーション(河川・公園、マウンテンバイクやトレッキング等)、iii) 高価値の野菜生産、コーヒーやカカオの生産、iv)食品生産の順で興味を示した。

FINAL REPORT July 2023

2022年8月5	0	5	Q1: 現在どのような職業についているか。
日			A1: ほとんどの参加者は夫や男性の家族の手伝いをしている。
Brgy. Hall,			
Bunga,			Q2: どのような生計回復事業に興味があるか。
Carranglan			A2: 参加者は、観光(agro-eco-cultural tourism)、ii)行楽地の運営や sari-sari store
			等のサービス産業、iii)家畜の生産向上(養豚、家禽等)、iv)食品生産と加工の順
			で興味を示した。
2022年8月5	0	5	Q1: 現在どのような職業についているか。
日			A1: ほとんどの参加者は夫や男性の家族の手伝いをしている。
Brgy. Hall,			
Bunga,			Q2: どのような生計回復事業に興味があるか。
Carranglan			A2: 参加者は、i)観光(eco-tourism)、ii) 行楽地の運営や sari-sari store 等のサー
			ビス産業、iii) 家畜の生産向上(養豚、家禽等)、iv)農産物の生産加工(農産物の
			生産向上)の順で興味を示した。

備考:調査団が質問し、参加者が回答する形式で実施した。

出典: JICA 調査団

#### 13.13 仮設における用地の占有

本設の工事を進めるためには工事ヤードや工事道路等の仮設の整備も必要となる。本事業の場合、工事用道路の拡幅・改良は LGUs 管轄となり、拡幅・改良に必要な土地の確保も LGUs 管轄となる。これらの整備に係る協議は詳細設計段階での開始となる。下記に事業の段階に応じた仮設整備の対応事項を示す。

表 13.13-1 事業の各段階における仮設整備の整理

事業段階	作業内容	関連機関の対応
協力準備調査	仮設の場所や規模の検討	DPWH による仮設のレビュー
詳細設計	仮設の場所や規模の最終化	<ul><li>▶ DPWH および LGUs 間での仮設整備に関する合意(費用負担、場所等)</li><li>▶ 仮設の土地所有者との協議</li></ul>
施工	仮設の確保と整備	▶ 仮設の整備

出典: JICA 調査団

本調査で検討した工事用道路にかかる用地取得面積および支障建物数について、衛星画像を基に検討した。検討結果を下表に示す。

表 13.13-2 工事用道路整備において想定される影響の規模

工事田、岩ゆ	影響面積 影響面積			積 (ha)	
工事用道路	支障建物数	農地	林地	緑地	池
EAR-1	0	0	0	0	0
EAR-2(1)	0	2.98	0.25	0	0.05
EAR-2(2)	0	0.30	0.63	0.43	0.30
EAR-3(1)	0	0	0	0	0
EAR-3(2)	0	0.64	0.41	0	0
SAR-1	0	0	0	0.10	0
SAR-2	0	0.16	0.36	0.51	0
SAR-3	0	0.02	0.08	0.10	0
SAR-4	0	0	0	0	0
合計	0	4.10	1.73	1.13	0.35

備考:工事用道路に関する計画については第8.10節 施工計画を参照

出典: JICA 調査団

#### 13.14 事業実施に向けた対応事項・提言

#### 13.14.1 Parcellary Survey の実施

土地所有に関する証明書は Parcellary Survey を実施して収集する。 Parcellary Survey は詳細設計時に行う事が一般的であるため、用地取得に向けて、ROW 最終化後に Parcellary Survey を実施し、公的な土地所有者を確認することが必要である。

#### 13.14.2 Municipality Resettlement Implementation Committee (MRIC)の構築

本調査において、各 LGUs へ MRIC の概要について説明した (MRIC の概要については表 13.7-2 を参照)。詳細設計時に DPWH および LGUs 間で M/RIC 構築に関する MOA を締結し、用地取得までの間に構築する必要がある。

#### 13.14.3 生計回復計画の策定

本調査では被影響住民の意向と調査対象地域で活用可能なプログラムやプロジェクトから、本 事業の被影響住民に展開できる生計回復支援の大枠を検討した。本調査での検討結果を踏まえて、 詳細な生計回復支援計画を策定する必要がある。

被影響住民の一部は先住民族であり、IPP においても先住民族を対象としたアクションプランを検討している。本調査で検討した生計回復計画は Indigenous Peoples Plan (IPP)のアクションプランも踏まえた内容となっているため、詳細な生計回復計画の検討においては IPP との親和性にも配慮が必要である。

#### 13.14.4 仮設に係る対応事項・提言

#### (1) 補償内容の検討

仮設の整備においては管轄機関が DPWH ではなく LGUs と異なるが、本事業に関連した整備のため、補償や支援等は JICA ガイドライン、かつ、本事業で検討した補償・支援内容を準拠することが求められる。 DPWH と LGUs 間で仮設整備に関して合意した後に、FIDIC MDB General Condition  $^5$ 、JICA ガイドラインおよび本事業での補償・支援内容に即した内容となるよう、LGUs と補償・支援内容に関する協議を行う。

#### (2) 現地調査実施による影響規模の検討

詳細設計レベルで仮設を最終化した後に、仮設内に位置する資産調査を行い、影響の規模を検討する必要がある。本調査で使用した質問票を参照し、下記に関する調査・検討を行うことを提言する。

- ▶ 土地所有状況
- ▶ 十地利用状況
- ▶ 影響を受ける土地での経済活動の状況
- ▶ 影響を受ける土地が農地の場合における生計回復支援策の必要性

<sup>&</sup>lt;sup>5</sup> Multilateral Development Bank (MDB) Harmonised Edition For Building and Engineering Works Designed by the Employer

#### (3) 住民協議の実施

影響を受ける土地の所有者や使用者を対象として住民協議を実施し、仮設整備に対して合意を 得る必要がある。住民協議では下記に関する説明・協議を行うことを提言する。

- ▶ 事業概要
- ▶ 影響の規模と影響
- ▶ 補償内容

DF/R Chap. 13 Attachment 1 ROW Map

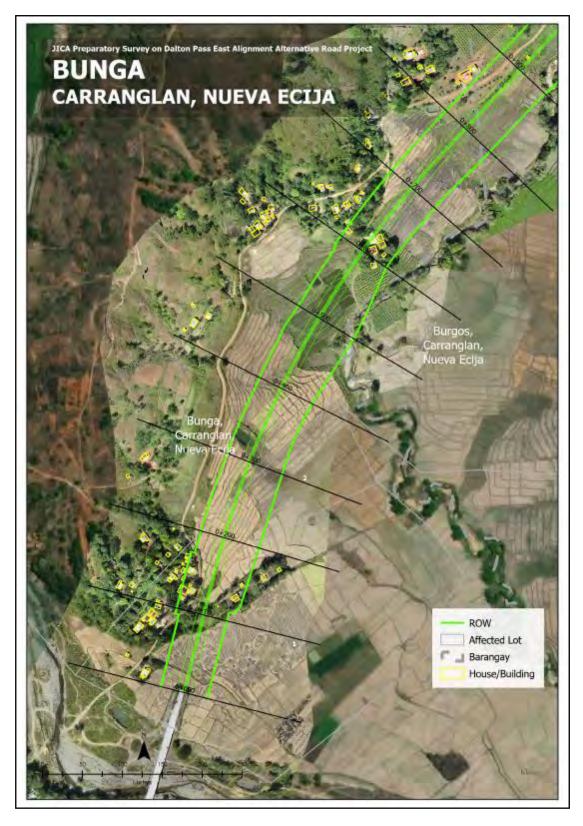


Figure-1 ROW and affected lots in Bgy. Bunga.

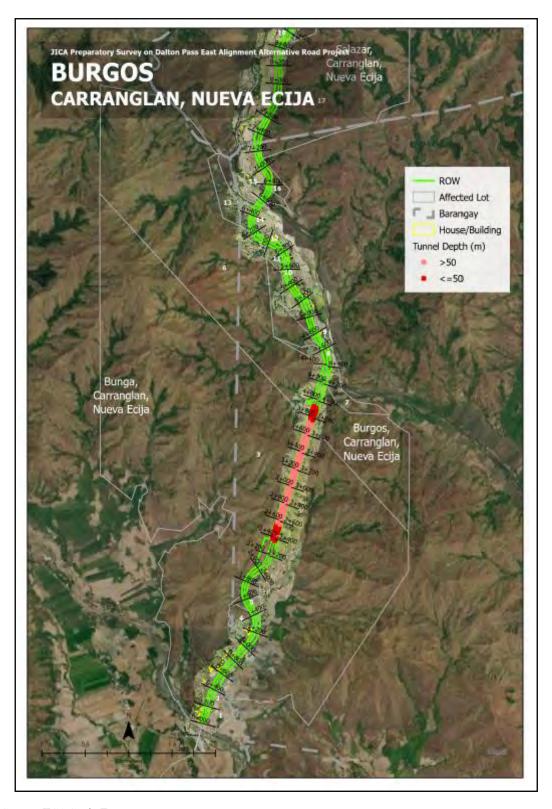


Figure-2 ROW and affected lots in Bgy. Burgos.

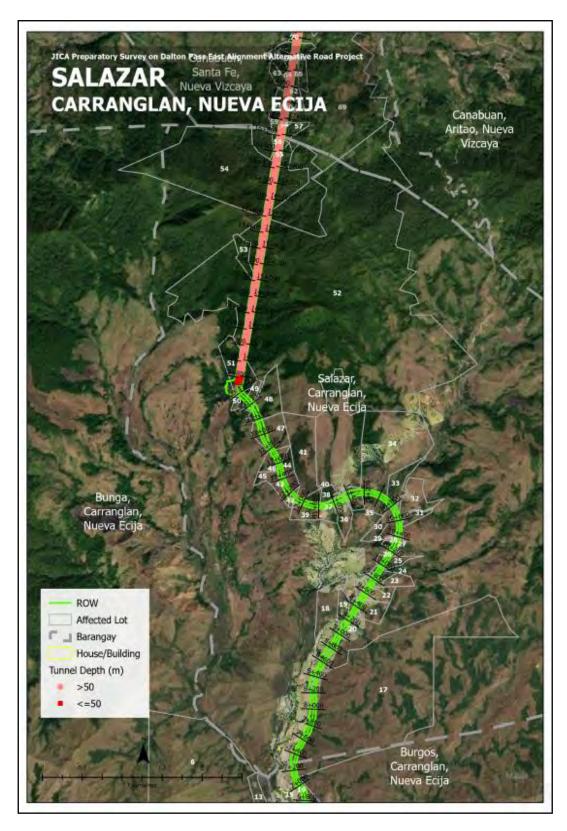


Figure-3 ROW and affected lots in Bgy. Salazar. Barangay Canabuan, Santa Fe

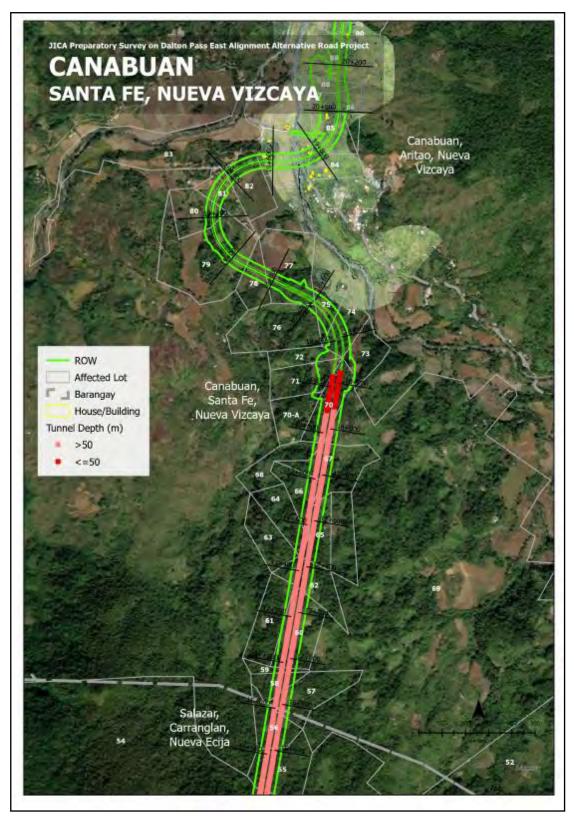


Figure-4 ROW and affected lots in Bgy. Canabuan, Santa Fe

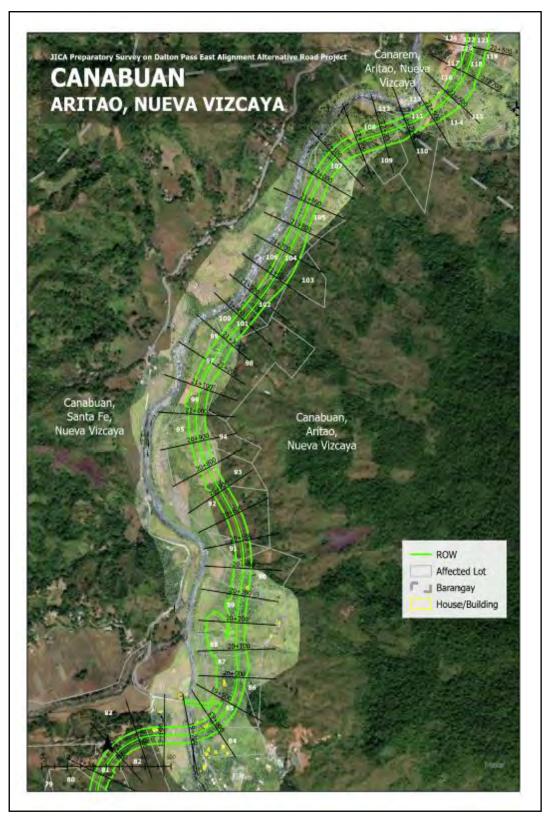


Figure-5 ROW and affected lots in Canabuan, Aritao

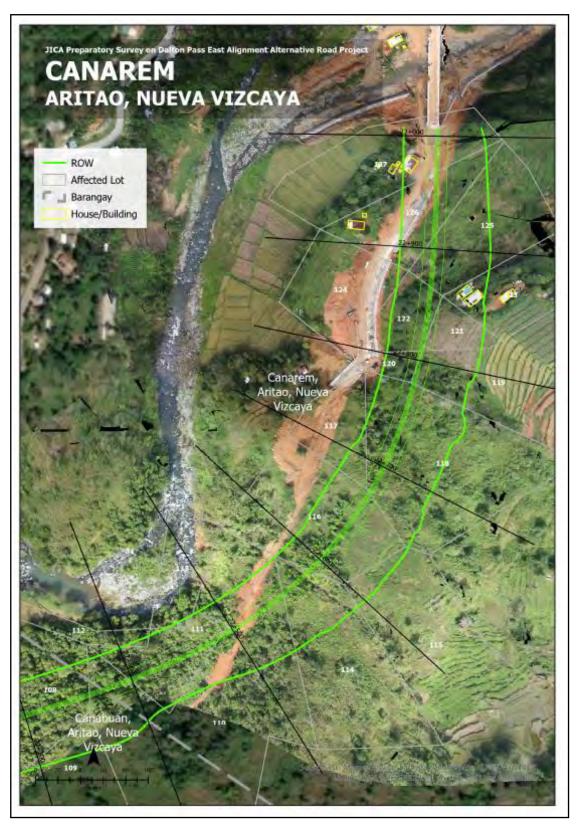


Figure-6 ROW and affected lots in Bgy. Canarem, Aritao

DF/R Chap. 13 Attachment 2 Public Consultation Meeting	

Attachment 2.1:1st Public Consultation	







# RAP PUBLIC CONSULTATIONS

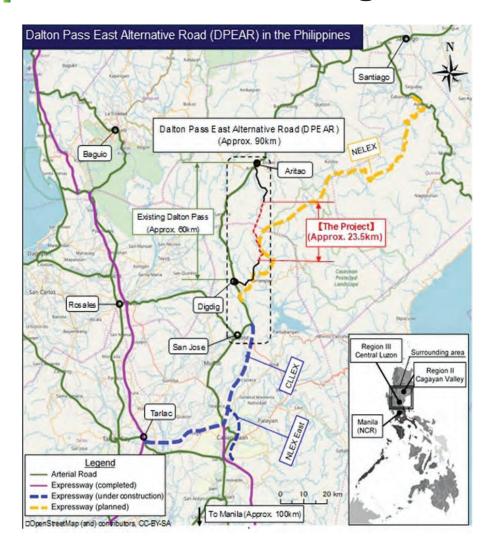
Carranglan, Aritao, Santa Fe February 15, 16, 17

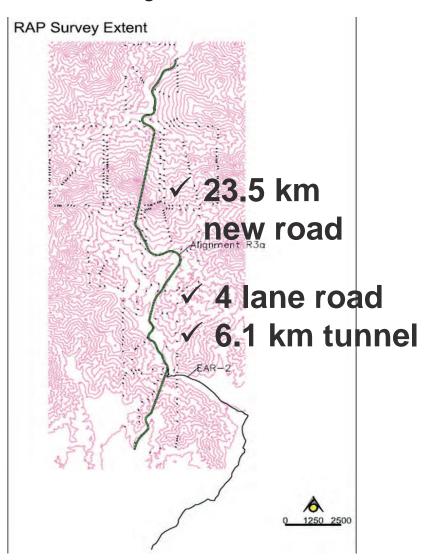


# **Programme and Order of Presentation**

1.	Opening Prayer	Participant from LGU
2.	National Anthem	Video
2.	Welcome Remarks	LGU Representative
3.	Opening Remarks	Dir. Benjamin Bautista (DPWH)
4.	Introduction of Participants	Moderator, Villaseñor (EarthUs)
6.	Presentation of the Project	Engr. Ronel Bulan (DPWH)
7.	RAP Objectives and Processes	Emadelyn Monsanto (EarthUs)
8.	Legal and Policy Framework	Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)
9.	Census/Socio-economic etc. Surveys	Solomon Paz (EarthUs)
10.	Stakeholder Consultations	Emadelyn Monsanto (EarthUs)
11.	Open Forum	Moderator, Ms. Florian Villaseñor
12.	Summary of Reactions	Moderator, Ms. Florian Villaseñor
13.	Closing Remarks	LGU Representative
14.	Closing Prayer	Participant from LGUs

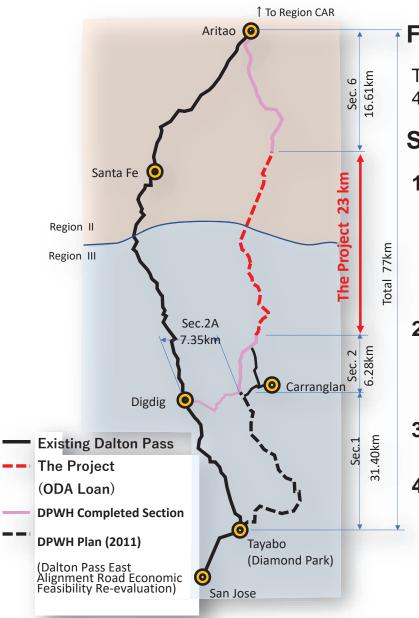
## Dalton Pass East Alignment Road Project





10/02/19

## Overview of Dalton Pass East Alignment Road Project



## Feasibility Study for the Project is on-going.

The Project Road:

4-Lane High-Standard Highway with the length of 23km

## Scope of the Project are:

#### 1) Civil Works

- Construction of road tunnels
- Construction of approach roads, north and south, including several bridges and slope protection works.
- Construction of Sabo-works at the valleys along the project road.

## 2) Construction of Electrical and Mechanical Works

- Tunnel Lighting
- Tunnel Ventilation
- Tunnel Emergency Facilities

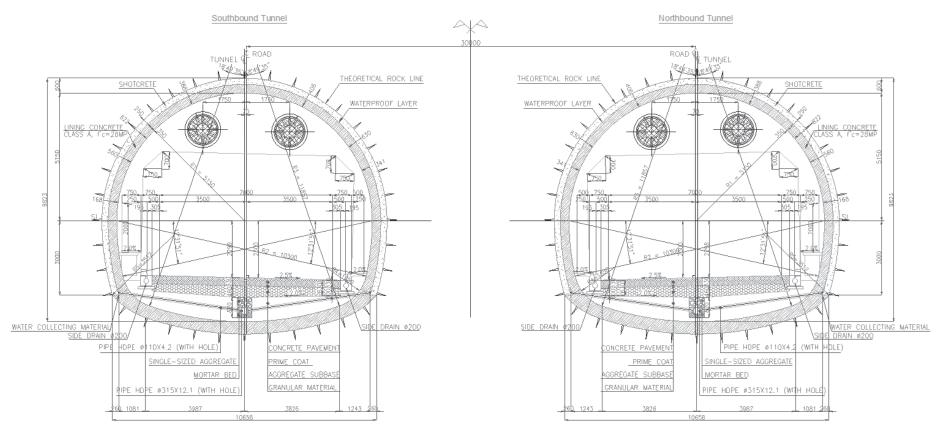
### 3) Construction of Power Transmission Line

Power transmission line to tunnel(s)

## 4) Consulting Services

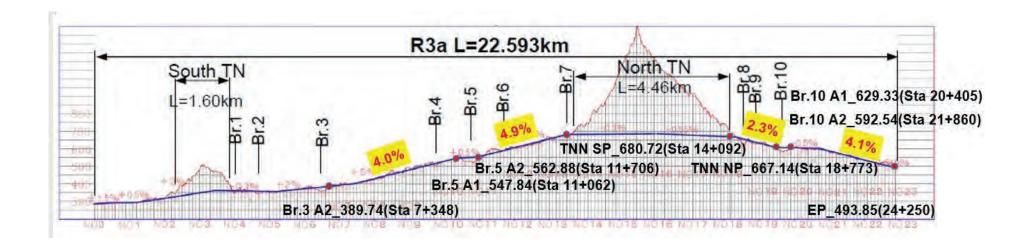
- Detailed Design
- Tender Assistance
- Construction Supervision
- Technology Transfer

## Typical Cross Section for the Project Road Tunnel Section

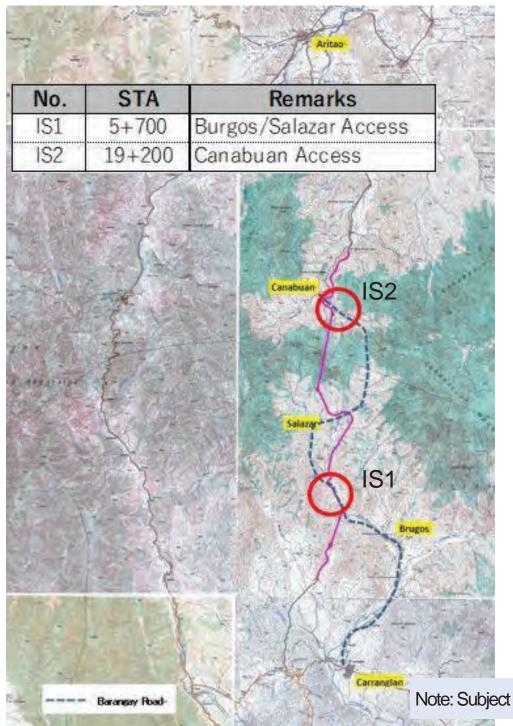




## Profile of the Project Road







## Access to the Villages

Two Intersections (IS1 and IS2) are to be developed in order to provide access to the villages via the existing barangay road.

## Project Implementation Schedule

The following schedule is anticipated although it is subject to change in accordance with the progress of the project preparation.

Procurement of Design Consultant: Year 2023

Detailed Design: Year 2024

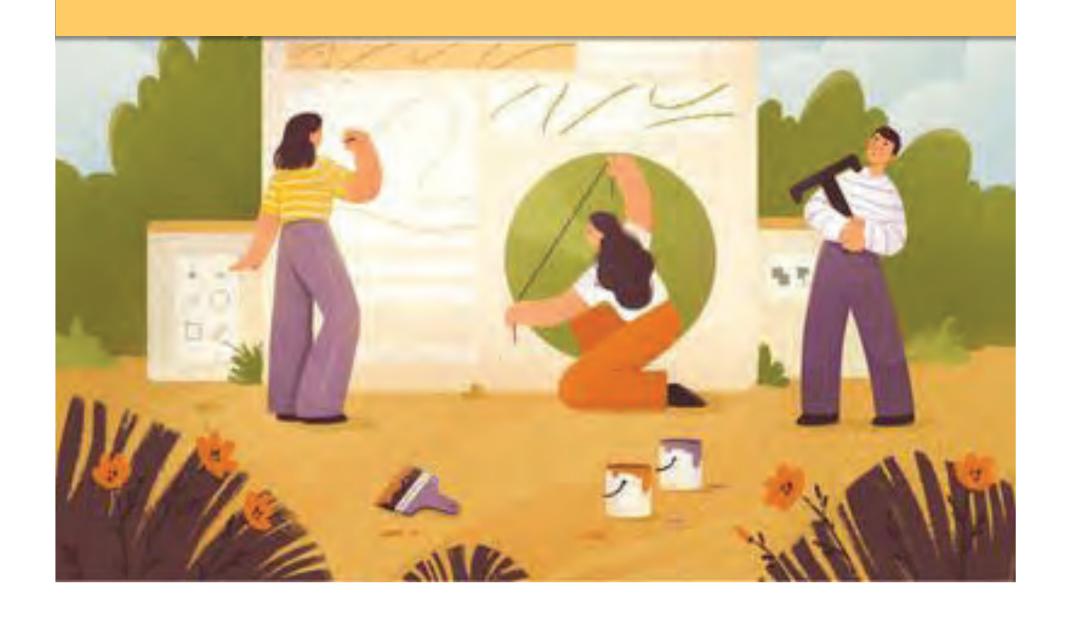
Bidding of Contractor: Year 2025

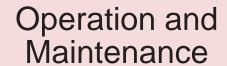
• Construction: Year 2026- 2030





## Resettlement Action Plan (RAP) Objectives and Processes





Project Conceptualization/ Improvement



Project
Construction and
Development

Pre-Feasibility
Study/
Feasibility Study



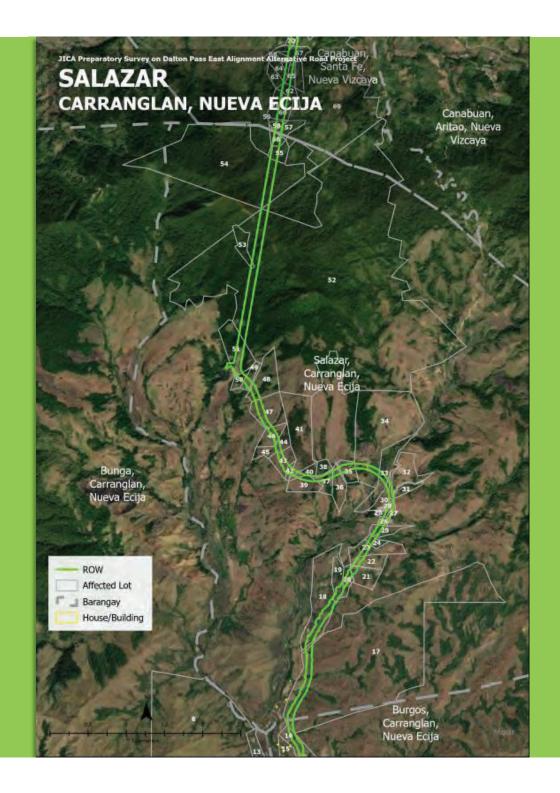
Detailed Engineering Design













# Involuntary Resettlement

DPWH needs to acquire the land to secure the Project's Right of Way



- physical displacement
- economic displacement
- social displacement



10/02/19

# JICA's Resettlement Policy\*

- Involuntary resettlement should be avoided. Where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should be compensated fully and fairly for lost assets.
- Involuntary resettlement should be conceived as part of the project and as an opportunity for improving the livelihoods of PAPs.
- All PAPs/stakeholders should be consulted and involved in resettlement planning and implementation.

\*Source: JICA. Updated Guidelines for Environmental and social Considerations, Jan. 2022)



# Resettlement Action Plan (RAP)

## **Definition:**

- social safeguards document
- includes:
  - legal and policy guidelines
  - objectives
  - strategies
  - entitlements
  - activities
  - budget
  - responsibilities
  - monitoring and evaluation



# Scope of RAP

Region	Province	Municipality	Barangay
Region 2	N. Vizcaya	Aritao	Canarem
			Canabuan
		Santa Fe	Canabuan
Region 3	Nueva Ecija	Carranglan	Burgos
			Salazar
			Bunga

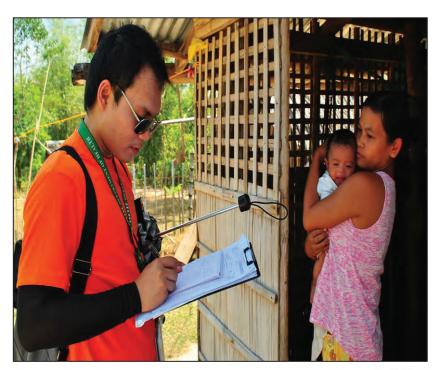
**Estimates: 400 households** 



# Field Activities

## 1. Census and Socioeconomic Survey (C/SES)

- Questionnaire Survey
- Project-affected families (PAPs)
- HH head, spouse and members
- Vulnerable groups
- Demographic profile
- Social condition
- Economic condition
- Perception and Awareness





10/02/19

# Field Activities

## 2. Inventory of Losses

- Land
- Structure house, store, animal cage
- Social structures basketball court, barangay health center
- Utilities power supply, water supply
- Communal worship places, burial sites
- Trees
- Crops





# Field Activities

## 3. Stakeholder Consultations

- ❖ IEC, rituals (Done)
- LGU Consultations
- Barangay consultations
- Focus group discussions
- Key informant interviews





# **Updates from JST**

DPEAR ROW Alig	gnment						
Barangay Distrib	oution, as Comp	oleted, 2022	Jan15				
			Area (Ha)			With Color	
Province	City/Mun	Barangay	Without Color	With Color	Total	%	Sched
Nueva Vizcaya	Aritao	Canabuan	3.14	14.91	18.04	83%	,
Nueva Vizcaya	Aritao	Canarem	0.00	4.94	4.94	100%	;
Nueva Vizcaya	Santa Fe	Canabuan	5.36	18.00	23.35	77%	,
Nueva Ecija	Carranglan	Bunga	0.00	5.68	5.68	100%	(
Nueva Ecija	Carranglan	Burgos	11.14	36.91	48.06	77%	
Nueva Ecija	Carranglan	Salazar	2.49	70.21	72.70	97%	L
Total			22.12	150.64	172.76	87%	)

**Ancestral Domain** 



# **Proposed Schedule of Activities**

NO.	MAJOR ACTIVITIES	SCHEDULE
1	1st Coordination Activities within the six	February 15 - 20, 2022
'	Barangays	1 Coldary 10 20, 2022
2	Conduct of Barangay Community	February 22 - 28, 2022
	Consultations	1 cordary 22 20, 2022
3	Training of SES Enumerators	February 20 - 21, 2022
4	Conduct of C/SES, IOL	March 1 - April 15, 2022
5	2nd Coordination Activities within the six	May 16 - 21, 2022
<u> </u>	Barangays	IVIAY 10 - 21, 2022
6	Conduct of Barangay Community	May 23 - 28, 2022
	Consultations for Validation	IVIAY 23 - 20, 2022
7	FGD, KII	February to May 2022 (Intermittently)



# **Team Organization**

Designation	Task Description	Name
Team Leader	RAP and Social Safeguard Specialist	Emadelyn Monsanto
Co-TL 1	Census/SES Expert	Solomon Paz
Co-TL 2	Stakeholder Engagement/Economic Livelihood Expert	Florian Villasenor



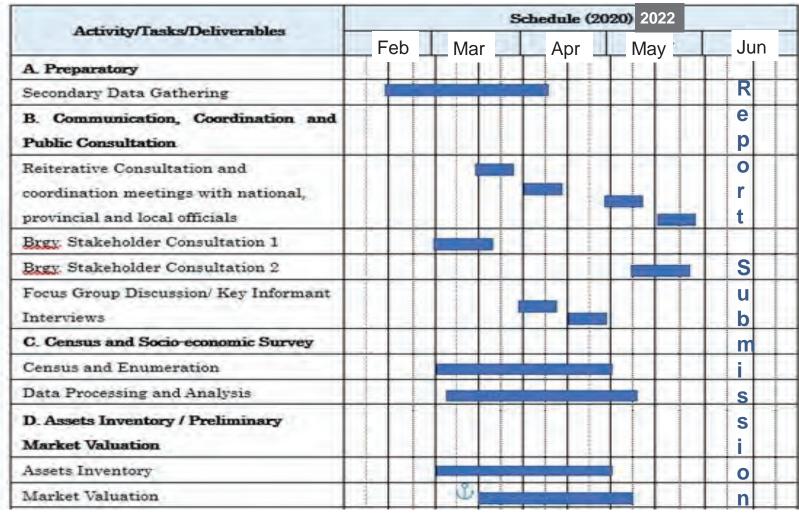
10/02/19

### **Team Organization**

No. of	Designation	Task Description		
Persons				
2	Census/SES Field	Supervise the Census/		
	Coordinators	SES activities		
1 Team	Inventory of Losses/	Assets inventory and		
	Market	replacement cost		
	Survey Expert	estimation		
1 Team	Forester/Crops	Trees and crops		
	Inventory Survey	inventory		
	(Remote Sensing)			
	Specialist			
2	Field Mappers/	Structural mapping and		
	Photo Documenters	photo documentation		
2 Teams	Enumerators	Census/SES Survey		
1	Field Support Staff	Logistics arrangement		



#### Schedule



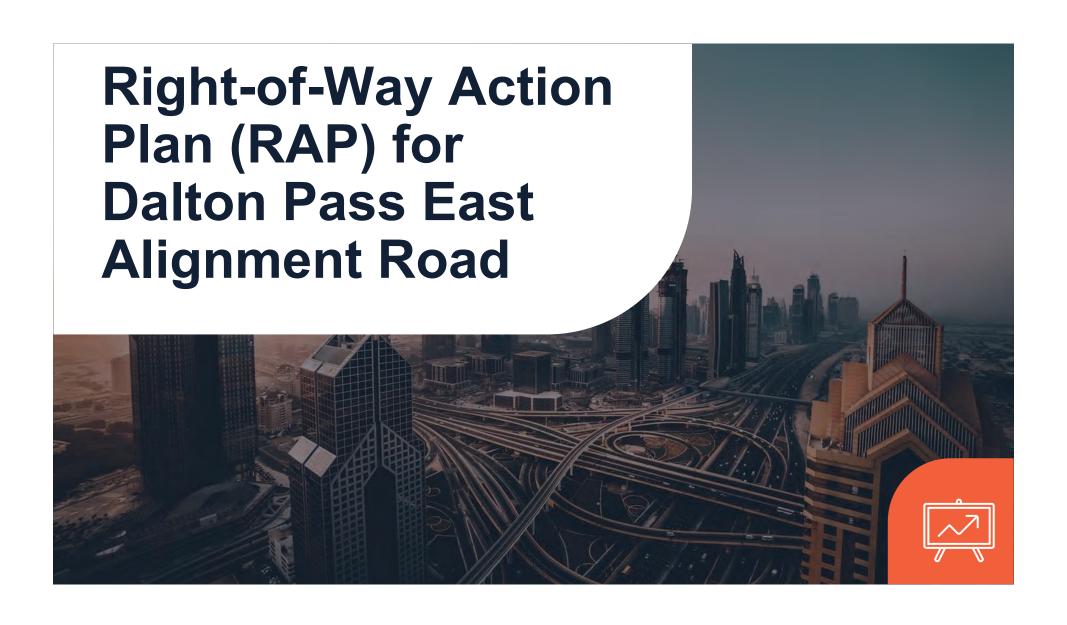


10/02/19

### Thank you!



10/02/19





- OBJECTIVES OF RAP
- DEFINITION OF PAF/PAPS
- DPWH POLICY AND LEGAL FRAMEWORK
- MODES OF ACQUISITION BASED ON RA 10752

#### Right-of-Way Action Plan (RAP)

ROW Action Plan or RAP refers to the document that defines the extent of the ROW to be acquired for a project, including, among other things, cost estimates for acquiring land, structures/improvements, crops/trees, relocation of informal settlers, and recommended compensation and entitlement package for owners and project-affected persons (PAPs), implementation schedule, and impact and mitigating measures for the ROW acquisition.

#### PROJECT AFFECTED PERSONS (PAPs)

Include any person or persons, household, a firm, or a private or public institution who, because of the need to acquire right-of-way for the implementation of an infrastructure project, will lose their land, house, and other improvements fully or partially.

Only those PAPs found to be residing in, doing business, or cultivating land, or having rights over resources within the ROW to be acquired as of the date of the census survey (which is the **cut-off date**) are eligible for compensation for lost assets.

# PROJECT AFFECTED PERSONS (PAPs)

PAPs occupying but not owning affected lands and / or structures

PAPs who are not land owners but occupy lands or structures within the ROW to be acquired for the project, and who are not "professional squatters" will be compensated for affected structures but not for land

# DPWH POLICIES AND LEGAL FRAMEWORK

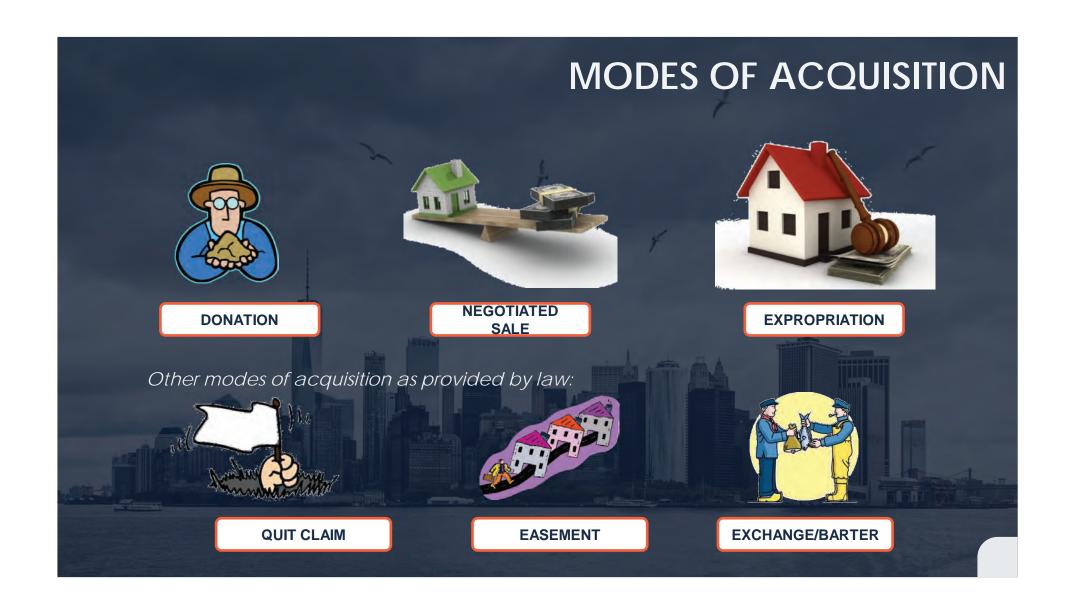
Private property shall not be taken Article III, Philippine for public use Constitution without just compensation

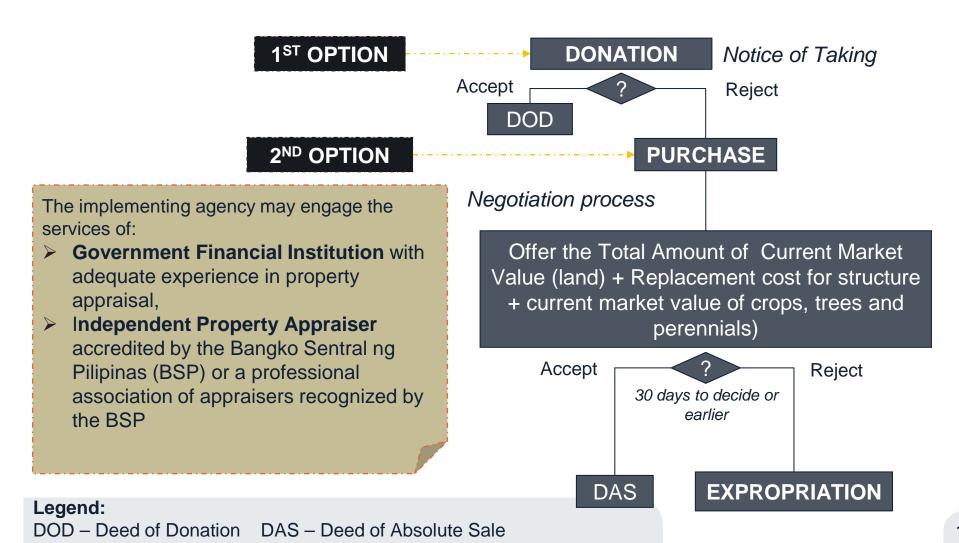
All projects, whether foreign or locally **DPWH** funded, shall be Department Order No. 5 covered by a Land series of 2003 Acquisition Plan and Resettlement Action Plan (LAPRAP).

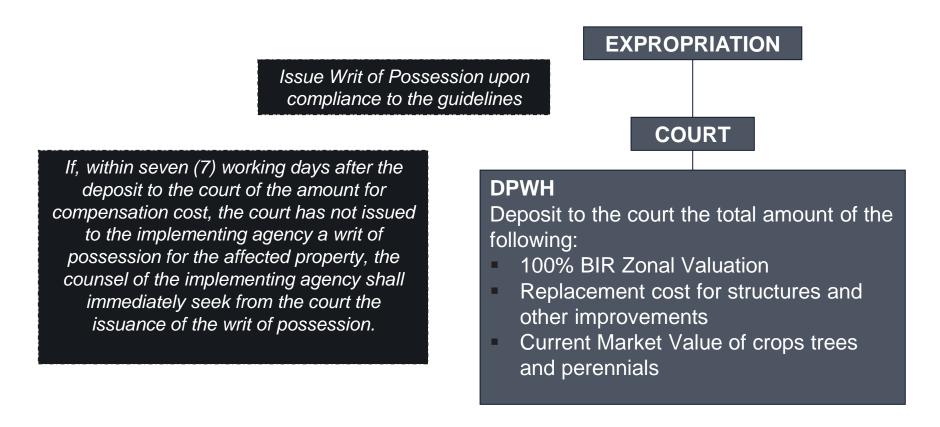


# An Act Facilitating the Acquisition of Right-of-Way Site or Location for National Government Infrastructure Projects

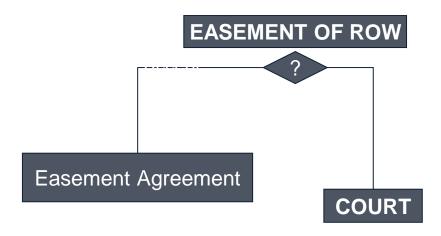
REPUBLIC ACT 10752



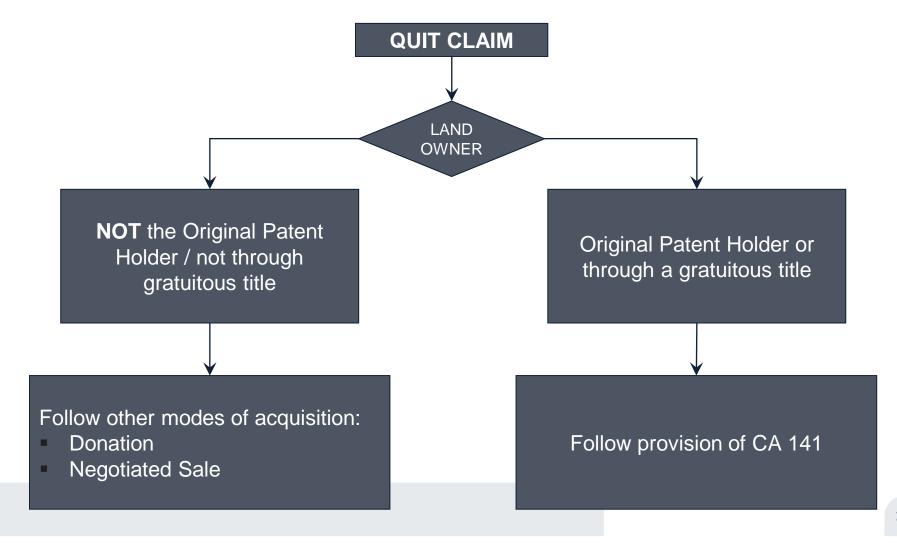


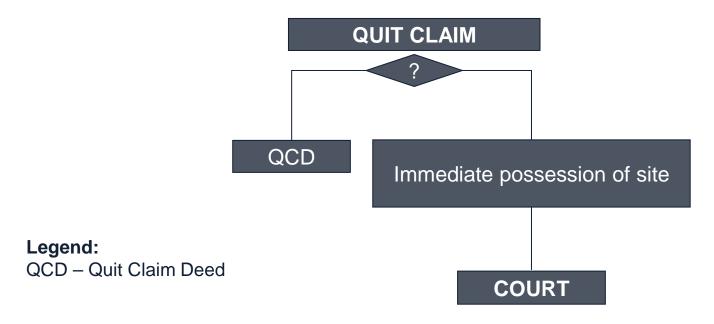


Eminent Domain is the power of the State to take private property for public use.



- Properties of minimal size
- Expenses for surveying or segregating the affected portion to main lot would be very much more than the value of the property
- Owner retains ownership of the said property
- Government to compensate the affected portion based on BIR zonal valuation plus replacement cost of improvements





CA 141, Sec 112 twenty (20) m. reserved strip of land for public use.

PD 635 (Jan. 7, 1975) amended CA 141, Sec. 112 increased to sixty (60) m. the reserved strip of land for public use.

The Government may exercise its right to use the area reserved for public use.

The reservation, however, once taken or availed by the government, cannot be exercised for the second or the third time.

#### OTHER MODES OF ACQUISITION

#### **EXCHANGE OR BARTER**

Exchange or Barter is an option that the property owner may choose, by requesting the government to exchange an old abandoned road or government lot near the project instead of being paid the money value of her/his lot.

This may be favorably considered especially if the lot being taken from the owner in her/his **ONLY** property.

The exchange shall be done on a value for value basis.





SEC. 7. Standards for the Assessment of the Value of the Property Subject to Negotiated Sale

# VALUATION OF PROPERTY

- a) The classification and use for which the property is suited;
- b) The development cost for improving the land,
- c) The value declared by the owners;
- d) The current selling price of similar lands in the vicinity,
- The reasonable disturbance compensation for the removal and demolition of certain improvements on the land and for the value of improvements thereon;
- f) The size, shape or location, tax declaration and zonal valuation of the land;

# VALUATION OF PROPERTY

- g) The price of the land as manifested in the ocular findings, oral as well as documentary evidence presented; and
- sufficient funds to acquire similarly situated lands of approximate areas as those required from them by the government, and thereby rehabilitate themselves as early as possible.

# REPLACEMENT COST

Replacement Cost is defined as the amount necessary to replace the improvement and/or structure based on current market prices for materials, equipment, labor, contractor's profit and overhead and all other costs associated with the acquisition and installation in place of the affected improvements and/or structures.

Or current market prices of materials and labor to re-construct a similar structure for houses and other fixed structures with no deductions for salvaged materials (Annex B of DO 327 s. 2003)

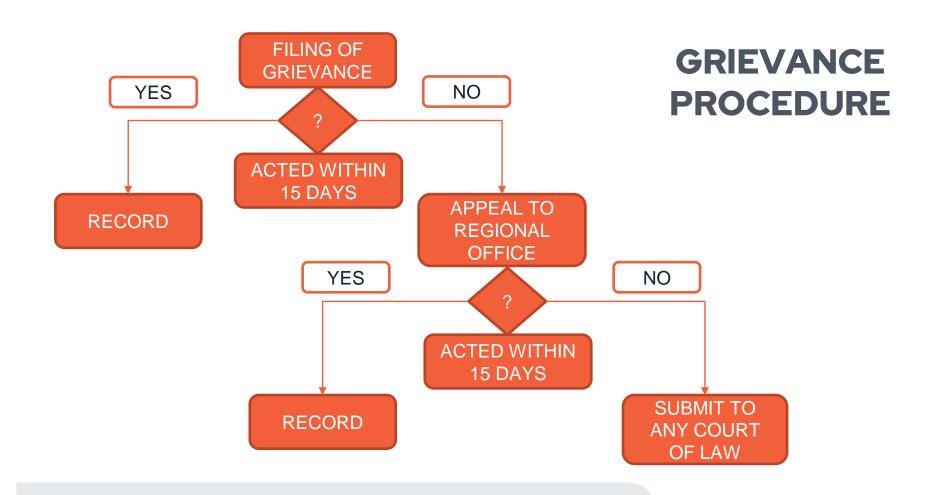
Replacement cost of structures and improvement hereof shall also apply to all owners of structures and improvements who do not have legally recognized rights to the land, and who meet all of the following criteria:

- Must be a Filipino citizen;
- Must not own any real property or any other housing facility, whether in an urban or rural area:
- Must not be a professional squatter or a member of a squatting syndicate, as defined in Republic Act No. 7279, otherwise known as the "Urban Development and Housing Act of 1992"; and
- Must not occupy an existing government ROW.

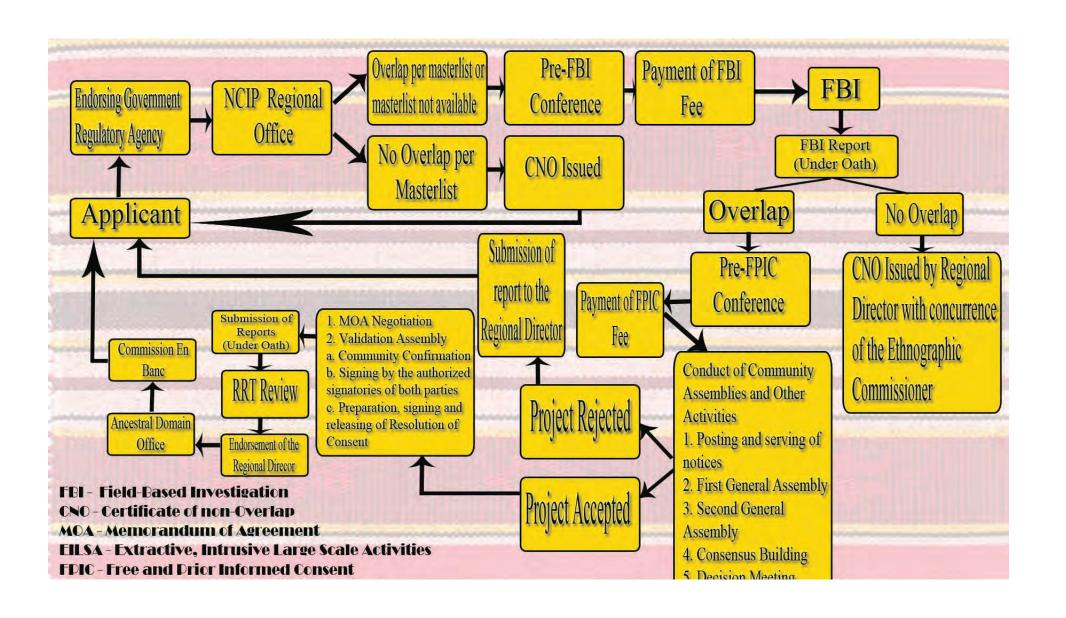
# RESETTLEMENT IMPLEMENTATION COMMITTEE (RIC)

#### **RIC MEMBERS**

It shall be composed of representatives from the Regional Office and District Engineering Office, the City/Municipality, the NCIP provincial and/or regional office, affected barangays, and PAFs/PAPs with separate representation for IP/ICC communities affected by the project. Selection of these ICC/IP representatives shall follow the procedures of the NCIP



## DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD FREE PRIOR INFORMED CONSENT PROCESS (FPIC)

















#### Republic of the Philippines Office of the President NAL COMMISSION ON INDIGENOUS PEOPLES

#### Nueva Ecija Provincial Office

Old Capitol Compound, Burgos Ave., 3100 Cabanatuan City, Nueva Ecija, Philippines

12 November 2019

HON. ALLEN C. CAPUYAN

Chairman

NATIONAL COMMISSION ON INDIGENOUS PEOPLES (NCIP)

2<sup>nd</sup> Floor, Dela Merced Building, Corner West and Quezon Avenue, Quezon City

Philippines

Dear Chairman Capuyan:

#### GREETINGS OF PEACE AND DEVELOPMENT!

First of all, it was an honor to have you give your wisdom during the En Banc Deliberation last October 18-19, 2019 in Zambales. I learned a lot during the deliberation in spite of the fact that it was my first time to present without any orientation or training from NCIP.

In this connection, may I then respectfully submit to you the following documents in compliance with the recommendations and suggestions of the Honorable Commissioners:

- Five (5) sets of Updated, signed and notarized Memorandum of Agreement (MOA) as a part of the compliance on the recommendations of the Commissioners; and
- Five (5) sets of Katunayan ng Pagsang-ayon (Resolution of Consent) signed by the 315 Kalanguya IPs who are head of the families in Barangay Salazar together with the signatures of Validated Elders/Leaders in compliance with the recommendations of the commissioners.

The Kalanguya indigenous peoples are very happy that you are very supportive for the project of DPWH that will directly benefit them and for the development of indigenous peoples as a whole. As an update, the NCIP NEPO already conducted several meetings for the updating of the Kalanguya ADSDPP to include all your ideas during the deliberations. Your concern for the weal of indigenous peoples assures us for your positive action.

Thank you very much and may God bless you for your services for indigenous peoples!

Very truly yours.



The Dalton Pass East
Alignment Road was able to
secure a Memorandum of
Agreement (MOA),
Certification Precondition,
and Resolution of Consent
from Kalanguya
Indigenous People

#### Resettlement Action Plan (RAP) Public Consultations Virtual Meeting

Municipality of Santa Fe, Nueva Vizcaya

Venue:

https://us02web.zoom.us/j/88536449621?pwd=ZVIMa0kvL0NFRE1Sc0IBY043V1dudz09

Date: February 15, 2022 (Tue)

Time: 09:00 AM(PST) - 11:00AM (PST)

#### Participants:

Name	Designation	Office	Sex	Contact Details	
Benjamin Bautista	Project Director	DPWH-RMC1(B)-UPMO	М	304-3866	
Roberto Mendoza	Project Manager II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	F	09189336826	
Hon. Jonathan Tindaan	Vice Mayor	Santa Fe, LGU	M	n/a	
Emadelyn Monsanto	Team Leader	EarthUs	F	09277310888	
Ippei Iwamoto		JICA Study Team	М	a5825@n-koei.co.jp	
Tomoko Ota		JICA Study Team	F	ota-tm@n-koei.jp	
Florian Villaseñor	Co-Team Leader	EarthUs	F	09176518000	
Solomon Paz	Co-Team Leader	EarthUs	М	solomon.f.paz@gmail.com	
Ronel Bulan	Engineer III	DPWH-RMC1(B)-UPMO	М	bulanronel@gmail.com	
Divina Bulan	Engineer III	DPWH-RMC1(B)-UPMO	F		
Jessica Andaya	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	F	09173223978	
Rod Michael Dacanay	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	M	09664009813	
Michiko Quiachon	Envi. Mgt Specialist	DPWH-ESSD	F	09190030695	
Albert Eugenio	Rep. of Mayor	Santa Fe, LGU	М	albertdpeugenio13@yahoo.com	
Karl Dave Quinones	Documenter	EarthUs	М	09163754863	
Moises Pindog	Comm. On Envi	SB, Santa Fe	М	n/a	
Demetria Lamsis	Representative	MPDC	F	n/a	
Carpilyn Agmallo	Representative	Santa Fe, LGU	F	n/a	
Charity Casem	Mun. Agri Officer	Santa Fe, LGU	F	n/a	
Elias Baguya	SB Member	SB, Santa Fe	М	n/a	
Kennedy Baluyan	MPD Officer	Santa Fe, LGU	М	n/a	



#### I. Introduction:

- 1. National Anthem
- 2. Opening Prayer By Ms. L. Monsanto
- 3. Opening Remarks By Project Director B. Bautista
- 4. Introduction of the Participants By Mr. A. Eugenio for the Santa Fe participants

#### Highlights:

#### 1) Presentation of the DPEAR Project – By Engr. R. Bulan

- Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km.
- Includes two tunnels; the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km with a total of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission line, and Consulting Service.
- Typical Cross Section for the Project Road Cut and Fill Section: Retaining Wall and Frontage Road
- Types of Frontage Road: Barangay Road, Farm to Market Road, and Pedestrian Road
- Profile of the Project Road: 10 bridges connecting to existing Bunga and Marang bridges.
- Access to the Villages: Two intersections, IS1 and IS2 to provide access to barangays
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultant	Year 2023	
Detailed Design	Year 2024	
Bidding of Contractor	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

#### 2) RAP Objectives and Processes - By Ms. L. Monsanto

- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of the project-affected persons (PAPs).
- JICA's policy is to avoid involuntary resettlement but where involuntary resettlement
  is unavoidable, PAPs should be adequately and fairly compensated for their lost
  assets.
- RAP must be undertaken as a component of the project to ensure that PAPs share in the project's benefits.

#### 3) Census and Socio-economic Survey and IOL - By Mr. S. Paz

- C/SES will start immediately after the 1st Barangay Consultation
- Local enumerators will be hired to conduct a survey per project affected family (PAPs);
   they will be trained prior to deployment in the field.

#### 4) Stakeholders Consultations - By Ms. L. Monsanto

- Initial IEC with LGUs and national/provincial agencies and IP Rituals were done in 2020-2021.
- Barangay officials will be requested to help organize (venue, schedule, participants, etc.) of public consultations.

- In compliance with IATF protocols, consultations will be limited to 30 PAPs, subject to confirmation of local IATF, LGUs, barangays and concerned local NCIP offices.
- Proposed schedule is the end of February or the first week of March.

#### 5) Updates from JST - By Ms. L. Monsanto

 Based on recent updates from JST engineers (as of 2022.01.15), 87% of the plans are now partially submitted to DPWH Bureau of Design. See Table 1 below.

Table 1. Status of Design of ROW	Alignment
----------------------------------	-----------

Province City/Mun	011 (0.6	Mar.	Area (Ha)		Completed	
	Barangay	Completed	Not Completed	Total	%	
Nueva Vizcaya	Aritao	Canabuan	3.14	14.91	18.04	83%
Nueva Vizcaya	Aritao	Canarem	0.00	4.94	4.94	100%
Nueva Vizcaya	Santa Fe	Canabuan	5.36	18.00	23.35	77%
Nueva Ecija	Carranglan	Bunga	0.00	5.68	5.68	100%
Nueva Ecija	Carranglan	Burgos	11.14	36.91	48.06	77%
Nueva Ecija	Carranglan	Salazar	2.49	70.21	72.70	97%
Total			22.12	150.64	172.76	87%

- Ancestral Domain

- The estimated ROW-affected area in Santa Fe is 23.35 hectares, based on 77% completed preliminary design alignment.
- Mr. Iwamoto updated the progress, confirming that the preliminary ROW design alignment is now 80 to 90% complete. By the end of February, this is expected to be 100% complete.

#### 6) Legal and Policy Framework – By Ms. M. Quiachon

- The LARR Policy (1999) has been updated to LARRIP (2007) as recognition for IPs welfare.
- LAPRAP: To mitigate involuntary resettlement impacts of PAPs.
- IROW: Private property shall not be taken for public use without just compensation.
- RA 10752 (The Right-of-Way Act)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Appropriation of ROW acquisition: Cost of surveys, appraisers, compensation of PAPs,
   RAP, IA expenses
- Roles and Responsibilities: Implementing Office, Regional Office, District Engineering Office, ESSD, and IROW PMO.
- LAPRAP Implementation Committee: Representatives from Regional Office, Municipality, NCIP, affected brgys, and IP/ICC.
- Qualification of PAPs: Severely Affected PAPs and Marginally Affected PAPs.
- Indigenous Peoples' Right Act (Republic Act No. 8371): State shall protect and recognize all IP rights.

#### II. Open Forum

#### Q: Who will bear the cost of relocating the informal settlers?

A: As per RA7279, the local government shall **provide**, establish, and develop the relocation site, if needed. DPWH's responsibility is the transportation of the PAPs who will be resettled.

#### Q: Will the LGU officials work with the RAP team in the resettlement planning? - A. Eugenio

A: Yes, LGU officials will be part of the decision making of the project. The team will also consult the officials on their design ideas for the project and their opinions on the RAP, if any.

- L. Monsanto

#### Q: What is the final engineering design and where are the accurate locations that will be affected by the project? – M. Pindog

A: The project is still in feasibility study phase and only the preliminary design can be shown. However, when the preparatory survey is completed, that is the time to show the detailed engineering design. – R. Bulan

#### Q: Where will be the dumping site of the dirt and rocks excavated by the project? – E. Baguya

A: There will be an environmental consultant who will answer the question appropriately in another public consultation forum. – M. Quiachon

#### Q: Why is JICA the one financing the project?

A: There are multiple international firms who can finance the project but only JICA is willing to offer a grant to the government, which is in fact highly favorable in terms of savings for the government.

#### III. Adjournment

- 1. Closing Remarks by Dir. B. Bautista and Mr. A. Eugenio
- 2. Closing Prayer by Ms. Florian Villaseñor

Prepared by:

**KARL DAVE N. QUINONES** 

- I Am

Documenter/Project Coordinator

**EarthUs** 

Approved:

Project Director

DPWH-UPMO-RMC

## Resettlement Action Plan (RAP) Public Consultations Virtual Meeting

Municipality of Aritao, Nueva Vizcaya

Venue:

https://us02web.zoom.us/j/88536449621?pwd=ZVIMa0kvL0NFRE1Sc0IBY043V1dudz09

Date: February 16, 2022 (Wed)

Time: 09:00 AM(PST) - 11:00AM (PST)

Name	Designation	Office	Sex	Contact Details
Antonio Erwin Aranaz	Project Manager I	DPWH-RMC1(B)-UPMO	М	n/a
Karlo Ordoñez	Mayor's Representative	Aritao, LGU	М	karlomarcoo@gmail.com
Emadelyn Monsanto	Team Leader	EarthUs	F	09277310888
Ippei Iwamoto		JICA Study Team	М	a5825@n-koei.co.jp
Tomoko Ota		JICA Study Team	F	ota-tm@n-koei.jp
Florian Villaseñor	Co-Team Leader	EarthUs	F	09176518000
Solomon Paz	Co-Team Leader	EarthUs	М	solomon.f.paz@gmail.com
Ronel Bulan	Engineer III	DPWH-RMC1(B)-UPMO	M	bulanronel@gmail.com
Jessica Andaya	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	F	09173223978
Rod Michael Dacanay	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	M	09664009813
Jomel Garcia	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	M	n/a
Irish Villalobos	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	F	n/a
Michiko Quiachon	Envi. Mgt Specialist	DPWH-ESSD	F	09190030695
Bayani Larosa	IP Leader	IPMR-Aritao	М	n/a
Karl Dave Quinones	Documenter	EarthUs	M	09163 <b>754863</b>



### I. Introduction:

- 1. National Anthem
- 2. Opening Prayer By Ms. L. Monsanto
- 3. Welcoming Remarks By Mr. Karlo Ordoñez
- 4. Opening Remarks Project Manager Antonio Erwin R. Aranaz
- 5. Introduction of the Participants By Mr. Karlo Ordoñez

### Highlights:

### 1) Presentation of the DPEAR Project – By Engr. R. Bulan/PM W. Aranas

- Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km.
- Includes two tunnels; the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km with a total of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission line, and Consulting Service.
- Typical Cross Section for the Project Road Cut and Fill Section: Retaining Wall and Frontage Road
- Types of Frontage Road: Barangay Road, Farm to Market Road, and Pedestrian Road
- Profile of the Project Road: 10 bridges connecting to existing Bunga and Marang bridges.
- Access to the Villages: Two intersections, IS1 and IS2 to provide access to barangays
- Project Implementation Schedule:

<b>Procurement of Design Consultant</b>	Year 2023	
Detailed Design	Year 2024	
Bidding of Contractor	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

### 1.1) Presentation of the DPEAR Project – By Mr. Ippei Iwamoto

- Present status of the project: Feasibility study stage which includes Route Selection (Alignment Selection) and Basic Design. Next step will be the Detailed Design.
- Procedure of Alignment Selection: Alignment Sets from previous studies to "RO","R1", and "R1a".
- Identified the economic, social, and environmental design controls.
- Finalizing the preliminary ROW design alignment to be used for the RAP survey.

### 2) RAP Objectives and Processes - By Ms. L. Monsanto

- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of project-affected persons.
- JICA's policy is to avoid involuntary resettlement but where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should be adequately and fairly compensated for their lost assets.
- RAP must be undertaken as a component of the project to ensure that PAPs share in the project's benefits.

### 3) Legal and Policy Framework - By Ms. M. Quiachon

- The LARR Policy (1999) has been updated to LARRIP (2007) as recognition for IPs welfare.
- LAPRAP: To mitigate involuntary resettlement impacts of PAPs.
- IROW: Private property shall not be taken for public use without just compensation.
- RA 10752 (The Right-of-Way Act)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Appropriation of ROW acquisition: Cost of surveys, appraisers, compensation of PAPs,
   RAP, IA expenses
- Roles and Responsibilities: Implementing Office, Regional Office, District Engineering Office, ESSD, and IROW PMO.
- LAPRAP Implementation Committee: Representatives from Regional Office, Municipality, NCIP, affected barangays, and IP/ICC.
- Qualification of PAPs: Severely Affected PAPs and Marginally Affected PAPs.
- Indigenous Peoples' Right Act (Republic Act No. 8371): State shall protect and recognize all IP rights.

### 3) Census and Socio-economic Survey and IOL - By Mr. S. Paz

- C/SES will start after the 1st Barangay Consultation
- Local enumerators will be hired to conduct a survey per project affected family (PAPs);
   they will be trained prior to deployment in the field.

### 4) Stakeholders Consultations - By Ms. L. Monsanto

- Initial IEC with LGUs and national/provincial agencies and IP Rituals were done in 2020-2021.
- Barangay officials will be requested to help organize (venue, schedule, participants, etc.) public consultations.
- In compliance with IATF protocols, consultations will be limited to 30 PAPs, subject to confirmation of local IATF, LGUs, barangays and concerned local NCIP offices.
- Proposed schedule is the end of February or the first week of March.

### 5) Updates from JST

 Based on recent updates from JST engineers (as of 2022.01.15), 87% of the plans are now partially submitted to DPWH Bureau of Design. See Table 1 below.

Table 1. Status of Design of ROW Alignment

	100	1111	\$17 May 201	Area (Ha)		Completed
Province	City/Mun	Barangay	Completed	Not Completed	Total	%
Nueva Vizcaya	Aritao	Canabuan	3.14	14.91	18.04	83%
Nueva Vizcaya	Aritao	Canarem	0.00	4.94	4.94	100%
Nueva Vizcaya	Santa Fe	Canabuan	5.36	18.00	23.35	77%
Nueva Ecija	Carranglan	Bunga	0.00	5.68	5.68	100%
Nueva Ecija	Carranglan	Burgos	11.14	36.91	48.06	77%
Nueva Ecija	Carrangian	Salazar	2.49	70.21	72.70	97%
Total			22.12	150.64	172.76	87%

- The estimated ROW-affected area in Aritao is 18.04 hectares in Canabuan and 4.94 ha
  in Canarem. This is based on 83%- and 100%-complete preliminary ROW design
  alignment, respectively, for these barangays. These will be further validated in the
  field through the C-SES survey.
- Mr. Iwamoto updated the progress, confirming that by the end of February, the preliminary ROW design alignment is expected to be 100% complete.

### II. Open Forum

Q: Since the memorandum of agreement stipulated that the project will construct only two lanes, will there be another memorandum of agreement for the four-lane alignment, which will now involve a bigger area? – B. Larosa

A: The four-lane expansion will not affect the memorandum of agreement since the basis of the measurement is the 60 meters ROW. – R. Bulan

Q: How will DPWH deal with the conflicts and issues with the first contractor hired by DPWH Region 2? - B. Larosa

A: The DPWH UPMO RMC1 will find a way to settle the disputes.

Q: Will there be another municipal level of public consultations in Aritao? - B. Larosa

A: No. This will be the only municipal-level consultation. The next series of consultations will be at the barangay level, one prior to the conduct of C-SES survey and another thereafter, to present the results of the C-SES survey. With the help of the LGU, the RAP team will coordinate with the barangay chairperson to make arrangements for these consultations. — L. Monsanto

#### Resolution:

- Mr. Bayani Larosa was satisfied with the answers and will relay what was discussed and agreed to NCIP.
- Mr. Larosa gave the clearance to conduct barangay consultations in Canarem and Canabuan.

### III. Adjournment

- Closing Remarks by Mr. B. Larosa and Project Manager Antonio Erwin R. Aranaz
- 2. Closing Prayer by Ms. Florian Villaseñor

Prepared by:

**KARL DAVE N. QUINONES** 

for a qui

Documenter/Project Coordinator

**EarthUs** 

Approved:

project Director

**DPWH-UPMO-**RMC1

# Resettlement Action Plan (RAP) Public Consultations Virtual Meeting

Municipality of Carranglan, Nueva Ecija

Venue:

https://us02web.zoom.us/j/88536449621?pwd=ZVIMa0kvL0NFRE1Sc0IBY043V1dudz09

Date: February 17, 2022 (Thu)

Time: 09:00 AM(PST) - 11:00AM (PST)

Name	Designation	Office	Sex	Contact Details
Roberto Mendoza	Project Manager II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	M	09189336826
Bernardo De Guzman	Mun. Engineer	MEO	M	n/a
Ariel Palomo	Mun. Engineer	MPDC	M	n/a
Emadelyn Monsanto	Team Leader	EarthUs	F	09277310888
Ippei Iwamoto	JICA Consultant	JICA Study Team	M	a5825@n-koei.co.jp
Tomoko Ota	Intl Res. Specialist	JICA Study Team	F	ota-tm@n-koei.jp
Florian Villaseñor	Co-Team Leader	EarthUs	F	09176518000
Solomon Paz	Co-Team Leader	EarthUs	М	solomon.f.paz@gmail.con
Ronel Bulan	Engineer III	DPWH-RMC1(B)-UPMO	М	bulanronel@gmail.com
Jessica Andaya	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	F	09173223978
Rod Michael Dacanay	Engineer II	DPWH-RMC1(B)-UPMO	M	09664009813
Michiko Quiachon	Envi. Mgt Specialist	DPWH-ESSD	F	09190030695
Faustino Natividad	Punong Barangay	Brgy Bunga	M	n/a
Santos Teodoro	Punong Barangay	Brgy Burgos	M	n/a
Karl Dave Quinones	Documenter	EarthUs	M	09163754863



#### I. Introduction:

- 1. National Anthem
- 2. Opening Prayer By Engr. De Guzman
- 3. Welcoming Remarks By Mayor Mary Abad
- 4. Opening Remarks By Project Manager Roberto Mendoza
- 5. Introduction of the Participants By Ms. Florian Villaseñor

### Highlights:

### 1) Presentation of the DPEAR Project - By Engr. R. Bulan

- Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km.
- Includes two tunnels; the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km, for a total of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission line, and Consulting Service.
- Typical Cross Section for the Project Road Cut and Fill Section: Retaining Wall and Frontage Road
- Types of Frontage Road: Barangay Road, Farm to Market Road, and Pedestrian Road
- Profile of the Project Road: 10 bridges connecting to existing Bunga and Marang bridges.
- Access to the Villages: Two intersections, IS1 and IS2 to provide access to barangays
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultant	Year 2023	
Detailed Design	Year 2024	
Bidding of Contractor	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

### 1.1) Presentation of the DPEAR Project - By Mr. Ippei Iwamoto

- Past Feasibility Study: METI (Japan) proposed to build East route and West route and eventually chose the East route.
- Present status of the project: Feasibility study stage which includes Route Selection (Alignment Selection) and Basic Design. Next step will be the Detailed Design.
- Identified the economic, social, and environmental design controls.
- Finalizing the map design to be based for the RAP survey.
- Alignment starts from Bunga bridge to Marang bridge.

### 2) RAP Objectives and Processes - By Ms. L. Monsanto

- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts to physical, economic, and social displacement to the affected persons.
- JICA's policy is to avoid involuntary resettlement but where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should be compensated for their lost assets fairly.
- RAP must be undertaken as a component of the project to ensure that PAPs share in the project's benefits.

### 3) Census and Socio-economic Survey and IOL

- C/SES will start after the 1st Barangay Consultation
- Local enumerators will be hired to conduct a survey per project affected family (PAPs);
   they will be trained prior to deployment in the field.

### 4) Stakeholders Consultations

- Initial IEC with LGUs and national/provincial agencies and IP Rituals were done in 2020-2021.
- Barangay officials will be requested to help organize (venue, schedule, participants, etc.) public consultations.
- To follow IATF protocols, consultations will be limited to 30 PAPs, subject to confirmation of local IATF, LGUs, barangays and concerned local NCIP offices.
- Proposed schedule is the end of February or the first week of March.

### 5) Legal and Policy Framework - By Ms. M. Quiachon

- The LARR Policy (1999) has been updated to LARRIP (2007) as recognition for IPs welfare.
- LAPRAP: To mitigate involuntary resettlement impacts of PAPs.
- IROW: Private property shall not be taken for public use without just compensation.
- RA 10752 (The Right-of-Way Act)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Appropriation of ROW acquisition: Cost of surveys, appraisers, compensation of PAPs,
   RAP, IA expenses
- Roles and Responsibilities: Implementing Office, Regional Office, District Engineering Office, ESSD, and IROW PMO.
- LAPRAP Implementation Committee: Representatives from Regional Office, Municipality, NCIP, affected brgys, and IP/ICC.
- Qualification of PAPs: Severely Affected PAPs and Marginally Affected PAPs.
- Indigenous Peoples' Right Act (Republic Act No. 8371): State shall protect and recognize all IP rights.

### 6) Updates from JST - By Ms. L. Monsanto

 Based on recent updates from JST engineers (as of 2022.01.15), 87% of the plans are now partially submitted to DPWH Bureau of Design. See Table 1 below.

Table 1. Status of Design of ROW Alignment

		1		Area (Ha)			
Province	City/Mun	Barangay	Completed	Not Completed	Total	%	
Nueva Vizcaya	Aritao	Canabuan	3.14	14.91	18.04	83%	
Nueva Vizcaya	Aritao	Canarem	0.00	4.94	4.94	100%	
Nueva Vizcaya	Santa Fe	Canabuan	5.36	18.00	23.35	77%	
Nueva Ecija	Carranglan	Bunga	0.00	5.68	5.68	100%	
Nueva Ecija	Carranglan	Burgos	11.14	36.91	48.06	77%	
Nueva Ecija	Carranglan	Salazar	2.49	70.21	72.70	97%	
Total			22.12	150.64	172.76	87%	

- The preliminary estimate of area for ROW acquisition in Carranglan will include 5.68 hectares in Bunga, 48 hectares in Burgos and 72.7 hectares in Salazar. This is based on 77%- to 100%-complete preliminary ROW design alignment, respectively, for these barangays. These will be further validated in the field through the C-SES survey.
- Mr. Iwamoto updated the progress, confirming that by the end of February, the preliminary ROW design alignment is expected to be 100% complete.

### II. Open Forum

### Q: What will be the date of consultation in Barangay Burgos? - S. Teodoro

A: The proposed schedule for the barangay consultation in Burgos is on the 1<sup>st</sup> week of March. This will be discussed further with the barangay officials. – L. Monsanto

### Q: May we request for the maps of the project design? - Engr. A. Palomo

A: We will be providing a copy of the plans to you once the FS-level ROW design alignment is finalized. We will be conducting another discussion to present the final layout of the plan.

– M. Quiachon

# Q: How are the individual property owners compensated? What mode of acquisition can be applied? – Engr. A. Palomo

A: Based on the memorandum of agreement in line with FPIC, the mode of acquisition that will be applied is the easement agreement. Affected structures will be compensated at replacement cost, while other improvements such as crops and trees will be compensated at current market value. – M. Quiachon

# Q: What will happen to the trees that are protected by CBFM is in the ROW? - F. Natividad

A: A tree inventory survey will be conducted to enumerate all the trees that will be affected by the ROW. The trees will be considered for compensation at current market value. The owner must be able to show legitimate proof of contract with DENR. The eligible PAPs will be the people's organization (PO) or individual members of the PO, as the case may be.—

L. Monsanto

# Q: Will the POs be compensated if the land is affected in the ROW? - R.Bulan

A: POs will not be compensated for the land because CBFM or ISF areas are public lands. The POs only possess tenurial instruments called stewardship contracts with the DENR, which are effective for 25 and renewable for another 25 years. However, POs are entitled to receive compensation for trees at current market value.— L. Monsanto

### Resolution:

- Coordinate with the IPMR to know the boundaries of the barangays for data validation of DPWH and JST reports.
- Engr. De Guzman from MEO affirmed the LGUs assistance and solicited the cooperation of the barangay officials during the field survey.

### III. Adjournment

- 1. Closing Remarks by By Mayor Mary Abad and Project Manager Roberto Mendoza.
- 2. Closing Prayer by Engr. De Guzman

Prepared by:

KARL DAVE N. QUINONES

& J que

Documenter/Project Coordinator

**EarthUs** 

Approved:

Project birector

PWH-UPMO-RMC1

# DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 1st Barangay Public Consultation

Barangay Canabuan, Santa Fe

Venue: Barangay Hall, Canabuan, Santa Fe

Date: March 8, 2022 (Tue.)

Time: 01:30 PM(PST) - 04:00 PM (PST)

Attendees: See attendance sheets, attached (Annex A)

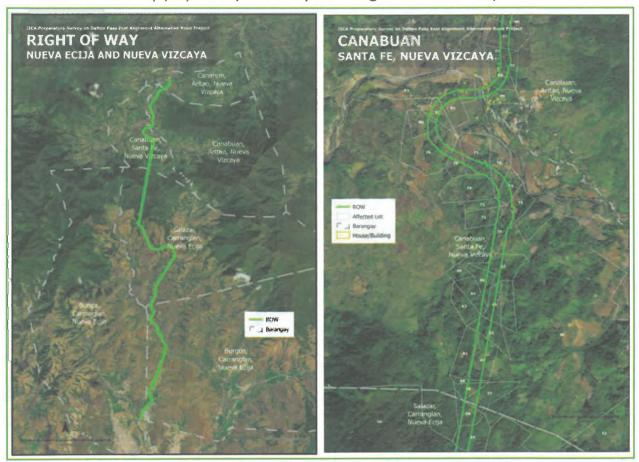
### I. Preliminaries:

- 1. National Anthem Video
- 2. Opening Prayer By Barangay Kagawad Jose Inway
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay Hon. Ben L. Balolong
- 4. Opening Remarks By Project Engineer Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)
- II. Highlights: See Powerpoint Presentations, soft copy attached (Annex B)
- 1) Presentation of the DPEAR Project By Engr. Bill Ponce (DPWH)
  - Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide.
  - Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
  - Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
  - Types of Frontage Road: Barangay Road, Farm-to-Market Road, and Pedestrian Road
  - Access to the Villages: Two intersections, IS1 and IS2 to provide access to barangays
  - Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023	
Detailed Engineering Design	Year 2024	
Bidding of Contractors	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

### 2) RAP Objectives and Processes - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- Presentation of entire project right of way (ROW) and ROW traversing Canabuan,
   Santa Fe.
- Green Lines show the project ROW; Gray broken lines show the barangay boundaries;
   Fine gray lines show the affected lots based on cadastral survey; and the yellow markings represent the houses/buildings.
- DPEAR ROW map prepared by JICA Study Team engineers RASA surveyors.



- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of project-affected persons (PAPs).
- JICA's policy is to minimize, if not avoid, involuntary resettlement; where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should receive just compensation for their lost assets.
- Census/Socio-economic survey (C/SES) will be undertaken to determine the demographic and socio-economic profile of potential PAPs; e.g., HH head, Vulnerable groups, social and economic conditions, housing characteristics, income and expenses, etc.
- Inventory of Losses (IOL) will be done to identify the assets that will likely be affected by the ROW, namely houses, lands, community structures, trees, crops, among others.
- Local enumerators/surveyors will be hired for the C/SES and IOL; they will be trained prior to deployment in the field.

- Target start of C/SES and IOL will be the third week of March.
- Target date for the 2<sup>nd</sup> Barangay Consultation will be the first week of May.

### 3) Legal and Policy Framework - By Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)

- Private property shall not be taken for public use without just compensation. Art. III Phil. Constitution.
- All projects whether foreign or locally funded shall be covered by LAPRAP. DPWH Dept. Order No. 327 Series of 2003.
- All concerned DPWH offices and officials are directed to observe the updated DPWH ROW Acquisition Manual (DRAM).
- RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Implementing agencies are to consult government financial institutions (GFIs) such as the Land Bank or independent private appraisers (IPAs) to determine the valuation and the replacement cost of the affected properties.
- Just compensation for affected structures will be the replacement cost based on the current market value of construction materials plus labor cost, regardless of age of structure; compensation for land, crops and trees will be based on current market value.
- Resettlement Implementation Committee: representatives from Regional Office,
   District Engineering Office, Municipality, National Council on Indigenous Peoples (NCIP), affected barangays, PAPs, and indigenous peoples (IPs).
- Qualification of PAPs: Severely Affected vs. Marginally Affected.
- Grievance Procedure: PAPs may file complaints with DPWH regional office or through a court of law.
- Free Prior Informed Consent (FPIC) Process: secured Memorandum of Agreement (MOA), Certificate of Precondition (CP), and Resolution of Consent from Kalanguya and Ikalahan Indigenous Peoples.

### III. Open Forum

Q: Are the maps showing political boundaries or CADT boundaries? - Mun. IPMR B. Baguya

A: The maps only show indicative physical boundaries of barangays drawn by RASA in consultation with LGUs and with the help of local guides. However, these are still indefinite and subject to change upon further verification during the DED stage. – L. Monsanto

# Q: What will happen to our water irrigation that could be affected by the project? – Kag. D. Cilo

A: We will raise your concern to our experts, and this will be studied during the Detailed Engineering Design (DED) stage. Typically, DPWH will cooperate with natural resources agencies on forming a mitigation plan for the affected water irrigation. — L. Monsanto

### Q: What does "Access to Villages" mean? - Kgd. D. Cilo

A: The DPEAR project build two intersections to allow passage for villagers to/from the existing barangay roads. – Engr. Ponce

# Q: Can we get the accurate ROW information right away for the people to know if their properties are affected or not? – Mun. IPMR B. Baguya

A: Since the project is still in feasibility study stage, we currently cannot provide the accurate ROW alignment. But once the survey team completes the parcellary survey, DPWH will place markers for people to see if their properties will be inside the ROW or not. – Engr. B. Ponce

### Q: What happens to free patent titles that were sold to a new owner?

A: To those who possess free patents but are not the original owners, their properties can be acquired through Donation or Negotiated Sale. Documentary research and validation will be done to trace the original owner. — M.Quiachon

### Q: Will the cost of lot property increase when gold is found?

A: During the DED stage, DPWH will engage the services of a Government Financing Institution (GFI) or an Independent Private Appraiser (IPA) to evaluate the cost of affected properties. Moreover, the Environmental Impact Assessment (EIA) will address queries concerning natural resources impacts. — M. Quiachon

### Q: How does a tax declaration get evaluated for property owners?

A: A tax declaration can be considered as a proof of ownership. However, the owner must also secure a formal transfer certificate of title (TCT) and a record of 30 years of continuous tax payment to qualify compensation for the land. – L. Monsanto and M. Quiachon

### Q: Who will be providing compensation to the PAPs?

A: DPWH will provide compensation to all project affected individuals. The PAPs will receive a Notice of Taking, which will indicate the replacement cost, and the required documents to prepare. — M. Quiachon

### Valuable Information and Action Plans:

- There are no clear barangay boundaries between Canabuan, Santa Fe and Canabuan, Aritao due to political territory issues. RAP team will coordinate with the local guides and with RASA survey team to identify the accurate boundaries of barangays.
- Ms. Felly Bumacas, a resident of <u>Santa Fe</u>, was introduced as the C/SES project coordinator for Nueva Vizcaya.

### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay, Hon. Ben L. Balolong and Project Engr Bill Ponce
- 2. Closing Prayer by Barangay Kagawad Jose Inway

IV. PHOTODOCUMENTATION: See Attached (Annex C)

Prepared by:

KARL DAVE N. QUIÑONES

K & Am

Documenter, Project Coordinator Phil EarthUs Consultancy Co. Inc Approved:

Project Director

DPWH-UPMO-RMC1

# Annex A. Attendance Sheet (1/3)

JICA Japon International Cooperation Agency	DEWH		98 20	arthus
RAP BARAN	GAY CONSULTATIONS	S - CAI	NABUAN, SANTA	FE
Date:	Started:		Adjourned:	Venue:
March 8. 2022	1:30 PM			11/1
	ATTENDANCE S	HEET		
NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
1 MICHED MARK & QUADIDA	AND -DMAH	P	04274047023	Giduf
2 BILL PONCE	Enge V - DPLOH- PACILO) UP	v M	01194328163	1
3. EMADEUN R. HONSANTO	Earthus	7	0917,217,8088	all gold
ATTORING M. MURGORY	billy	4	one	The state of the s
5. EARL DILLE M. BUILDINGS	<b>EACTHUS</b>	M	8916 375 4863	K J Grain
6. Jelly Dunacas	éar Hws	F	09758666878	Anif
7. PALALOR	P. 10/00 NOUNN	M	0978003782	3643
8. Jos6 . E. Marky	BRGY- KAGAUND	M	0967888343	de
9. Teofilo D. Pellay	-10 -	M		Malay /
10. SHOW T. VICANTO	BRBY bagawal	И		Biles
11. FOURTED H. WARA GIVE	prais lagoural	X	09482262674	- New -
12 ALEID NITHLAPI	BL99. I. P. H. R	M	09439221469	Thelepu.
13. MANIPEL A DOVERA	BREY KEWD.	*		
14. Doyan D. CILO	BRGY. KGWO.	Н		A C
15. Lina P. Gaspili	B-4.	F	6970241452	Ghregil.
16. marlyn c. Basay	SWM	F		meller
17. Atarcas Carrion	BT	W		Davis
18. Joseph Bay inlet	Chief toin	m	0935175033	1
19. Manica D. Bayan	Parficipants	F		Julyan
20. Evdyn. P- Barilo	participants	F		Harritto
21. PASTORA INWAY	Participants	F		Heather
22. Maxleo Naslangan	participants	m		Maryo 0

Annex A. Attendance Sheet (2/3)

NAME 1	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
melanic A ligligan	participante	+		m.L.
Charito G. Indras	Participants	F		and
Martin Meyao	Partici parts	PF.		Magao
Arnel Josen	Participants	m	The state of the s	por
Bening wallac		F	grand to	CB10-
Teresita ch		Į.		decile
. Saleedo B. Sabeling		M		ah
o. Davilly		M		J-389
1. Bernie Espora		m		bolesse
2 Jerome ATINAN		m	re som	A STATE OF THE STA
3. Cela Correon		F		Cearrieon
4. mila F Espada		F		Appender
	Municipal IPMR	M		(Balgo)
16. JOEL BAGUNA	1.	M		amala
17. MAY-IPEL H. DEVEN				Mi
8.				
9.				
0.				
1.				
2.		A CONTRACT		
3.				
4.				
5.				
5.			A CONTRACTOR	
7.				
3.				
9.		7		

# Annex A. Attendance Sheet (3/3)

Name	Name Designation Office		Gender	Contact Details
1. Michicko Marie B. Quiachon	Sr. Envi Mgt Specialist	ESSD-DPWH	F	09276087023
2. Bill Ponce	Project Engineer	DPWH-RMC1(B)UPMO	M	09194328163
3. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	Phil Earth <b>Us Consul</b> tancy	F	09173178088
4. Florian M. Villaseñor	Livelihood Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
5. Karl Dave N. Quiñones	Documenter	Phil Earth <b>Us Consul</b> tancy	M	09163754863
6. Felly Bumacas	Project Coordinator	Phil Earth <b>Us Consult</b> ancy	F	09758666525
7. Ben <b>L. Balalo</b> ng	Punong Barangay	Canabuan, Santa Fe	M	09750037582
8. Jose E. Inway	Brgy. Kagawad	Canabuan, Santa Fe	M	09678881343
9. Teofilo D. Pallay	Brgy. Kagawad	Canabu <b>an, Sant</b> a Fe	M	
10. Simon T. Vicente	Brgy. Kagawad	Canabuan, Santa Fe	M	
11. Lorenzo H. Balasuit	Brgy. Kagawad	Canabuan, Santa Fe	M	09752252514
12. Alejo <b>N.</b> Talapi	Brgy. IPMR	Canabuan, Santa Fe	М	09559221469
13. Maribel H. De Vera	Brgy. Kagawad	Canabu <b>an, Sant</b> a Fe	F	
14. Doyan D. Cilo	Brgy. Kagawad	Canabu <b>an, San</b> ta Fe	М	
15. Lina P. Gaspili	Barangay Secretary	Canabuan, Santa Fe	F	09702411452
16. Marlyn C. Basay	SWM	Canabu <b>an, San</b> ta Fe	F	
17. Marcos Carrion	BT	Canabu <b>an, San</b> ta Fe	M	
18. Joseph Baycinlet	Chieftain	Canabu <b>an, Sant</b> a Fe	M	09351750331
19. Marissa D. Bayan	Participant	Canabuan, Santa Fe	F	
20. Evelyn P. Benito	Participant	Canbuan, Santa Fe	F	
21. Pastora Inway	Participant	Canabuan <b>, Sant</b> a Fe	F	
22. Marleo Naslangan	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
23. <b>Melanie A. Ligl</b> igan	Participant	Canabuan, Santa Fe	F	
24. Charito D. Andres	Participant	Canabuan, Santa Fe	F	
25. Martes Megao	Participant	Canabuan, Santa Fe	F	
26. Arnel Joson	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
27. Bening Wallag	Participant	Canabuan, Santa Fe	F	
28. Teresita Glo	Participant	Canabu <b>an, Santa</b> Fe	F	
29. Salcedo B. Sabeling	Participant	Canabu <b>an, Santa F</b> e	M	
30. Dorill	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
31. Jerome Atinan	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
32. Bernie Espada	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
33. Cela Carreon	Participant	Canabu <b>an, Santa</b> Fe	F	
34. Mila F. Espada	Participant	Canabuan, Santa Fe	F	
35. Ben Baguya	Municipal IPMR	Canabuan, Santa Fe	M	
36. Joel Baguya	Municipal IPMR	Canabuan Santa Fe	M	

Annex C. Photo Documentation













# DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 1st Barangay Public Consultation

Barangay Canabuan, Aritao

Venue: Barangay Hall, Canabuan, Aritao

Date: March 09, 2022 (Tue.)

Time: 08:00 AM(PST) - 11:00 AM (PST)

Attendees: See attendance sheets, attached (Annex A)

#### I. Preliminaries:

1. National Anthem - Video

2. Opening Prayer – By Barangay Kagawad Carmen Diwag

- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay, Hon. Reynaldo Pugsong
- 4. Opening Remarks By Project Engineer Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)
- II. Highlights: See Powerpoint Presentations, soft copy attached (Annex B)

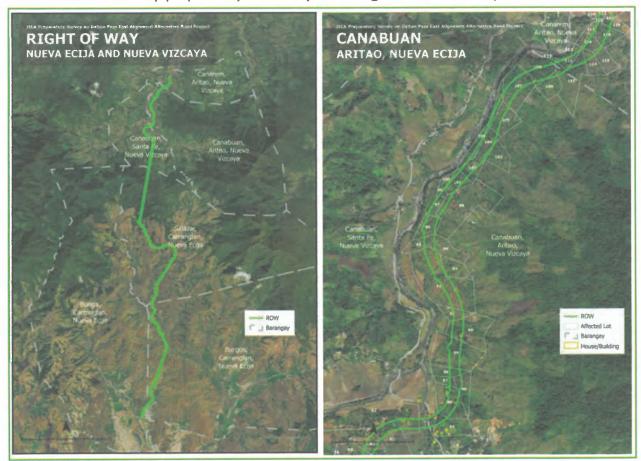
### 1) Presentation of the DPEAR Project - By Engr. Bill Ponce (DPWH)

- Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide.
- Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
- Types of Frontage Road: Barangay Road, Farm-to-Market Road, and Pedestrian Road
- Access to the Villages: Two intersections, IS1 and IS2 to provide access to barangays
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023
Detailed Engineering Design	Year 2024
Bidding of Contractors	Year 2025
Construction	Year 2026 - 2030

### 2) RAP Objectives and Processes - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- Presentation of entire project right of way (ROW) and ROW traversing Canabuan,
   Aritao.
- Green Lines show the project ROW; Gray broken lines show the barangay boundaries;
   Fine gray lines show the affected lots based on cadastral survey; and the yellow markings represent the houses/buildings.
- DPEAR ROW map prepared by JICA Study Team engineers RASA surveyors.



- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of project-affected persons (PAPs).
- JICA's policy is to minimize, if not avoid, involuntary resettlement; where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should receive just compensation for their lost assets.
- Census/Socio-economic survey (C/SES) will be undertaken to determine the demographic and socio-economic profile of potential PAPs; e.g., HH head, Vulnerable groups, social and economic conditions, housing characteristics, income and expenses, etc.
- Inventory of Losses (IOL) will be done to identify the assets that will likely be affected by the ROW, namely houses, lands, community structures, trees, crops, among others.
- Local enumerators/surveyors will be hired for the C/SES and IOL; they will be trained prior to deployment in the field.

- Target start of C/SES and IOL will be the third week of March.
- Target date for the 2<sup>nd</sup> Barangay Consultation will be the first week of May.

### 3) Legal and Policy Framework - By Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)

- Private property shall not be taken for public use without just compensation. Art. III Phil. Constitution.
- All projects whether foreign or locally funded shall be covered by LAPRAP. DPWH Dept. Order No. 327 Series of 2003.
- All concerned DPWH offices and officials are directed to observe the updated DPWH ROW Acquisition Manual (DRAM).
- RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Implementing agencies are to consult government financial institutions (GFIs) such as the Land Bank or independent private appraisers (IPAs) to determine the valuation and the replacement cost of the affected properties.
- Just compensation for affected structures will be the replacement cost based on the current market value of construction materials plus labor cost, regardless of age of structure; compensation for land, crops and trees will be based on current market value.
- Resettlement Implementation Committee: representatives from Regional Office,
   District Engineering Office, Municipality, National Council on Indigenous Peoples (NCIP), affected barangays, PAPs, and indigenous peoples (IPs).
- Qualification of PAPs: Severely Affected vs. Marginally Affected.
- Grievance Procedure: PAPs may file complaints with DPWH regional office or through a court of law.
- Free Prior Informed Consent (FPIC) Process: secured Memorandum of Agreement (MOA), Certificate of Precondition (CP), and Resolution of Consent from Kalanguya and Ikalahan Indigenous Peoples.

### III. Open Forum

# Q: Will there be a another FPIC Process since the MOA indicated 1 tunnel and 2 lanes only?

A: Though the ROW changed from 2 lanes to 4 lanes, the measurement will still be 60 meters wide, which means the project didn't change its ROW. – Engr. B. Ponce

A: We requested a consent from NCIP to conduct a feasibility study, and during this stage, there will be possible changes to the submitted proposed design in the signed MOA. – M. Quiachon

### Q: Will you be hiring enumerators for the census survey?

A: Yes. We will be hiring locals to work as C/SES enumerators. We will train locals to learn geo-mapping, GPS tracking, and familiarization of the survey questionnaire. — L. Monsanto

### Q: Will the property owner be included in the Census even if only the land is affected?

A: Yes. We will search for the landowner to include him in the census as part of RAP study.

### - L. Monsanto

# Q: What would happen to the properties outside the ROW that would be affected by the construction's excess dirt?

A: An Environment Management Plan will be conducted to evaluate the environmental impacts of the projects. A separate discussion will be made for this which also tackles proper waste disposal. – M. Quiachon

### Q: How many lots are affected by the project?

A: It is still hard to evaluate how much lots are affected since the project is still in the feasibility stage. The lots shown on the map are tentative representation based on cadastral data from LGUs. We will know after the parcellary survey. — L. Monsanto

### Q: Where would all disposable materials go?

A: DPWH will secure a mining and quarrying permit to allow them to locate a dumping site for all disposable materials. – L. Monsanto

### Q: Will the barangays benefit from the disposable materials?

A: As part of the government, the barangays can make use of the disposable materials by requesting the city office's permission and if these materials contribute to the barangay's improvement. – L. Monsanto

### Q: Will I be compensated when I only own the land?

A: All property owners affected by the project will receive just compensation. The government will consult a property appraiser to determine the fair market value of the affected property to implement just compensation. – L. Monsanto

### Valuable Information and Action Plans:

- As per barangay officials, the Canabuan, Aritao boundary ends at Lot 90 on the map, the rest below belongs to Canarem. This information is still subject to further verification.
- RAP team will coordinate with the local guides and with RASA survey team to identify the accurate boundaries of barangays.
- Ms. Felly Bumacas, a resident of <u>Santa Fe</u>, was introduced as the C/SES project coordinator for Nueva Vizcava.

### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay, Hon. Reynaldo Pugsong and Project Engr Bill Ponce
- 2. Closing Prayer By Barangay Secretary Regina Balingeg

## IV. PHOTODOCUMENTATION: See attached (Annex C)

Prepared by:

KARL DAVE N. QUIÑONES

& & Qui

Documenter, Project Coordinator Phil EarthUs Consultancy Co., Inc.

Approved:

Project Director

DPWH-UPMO-RMC1

# Annex A. Attendance Sheet (1/3)

JICA John International Cooperation Agenc	(P)		2	earthus
RAP BARA	NGAY CONSULTATION	VS - CA	NABUAN, ARITA	10
	Started:		Adjourned:	Venue:
March 9,20.22	8:00 AM			Concebnan Arifai
NAME	ATTENDANCE S		1	
	DESIGNATION/OFFICE	A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
1 BIEL PONCE		M	07174328165	2 /
2 MICHIKO MODE B QUINCH		+	04274097023	Tichefor,
3. KIDL DIVE ONIGHNES	The state of the s	M	07163754867	
4. EMARKIN MORANTO	TL/Earthur	F	09172178080	Com Orik
5. FLORIAN M NUMBERS	DAL BARTHU	4	09118921020	(N)
6. Jelly Dunacas	In that Courthus	7	6975466677	dalu
? Reynaldo J. Program		M	09653161905	Birton
8. Comen & Diwe		p.		Chino
9. Alberto + Especiale Jr.	The state of the s	h		
10. Bu m olver	B.K.	F		124
11. Colleger The Colores	R.2	M		196
12 GILBERT TIRBUIN 12 NINA VILINTE		F		NVillet.
13. Dominader Bagnad	on Participants	M.		Dal
14. Region P. Dalingen	Dryn. Secretary	F	09675534656	Religio
15. Panas, JULIUA 4.	ONS	1	097582131	genes
16. ALGO PLUGAS	IPMR	+		
17. GILBERT Pannunan	The state of the s	H		-
18. Rogelro Gallarolo	Affected	m		Burel
19. Gregorio 6. Singage	n -do-	M	89886249818	ann
20. Smarl Bugan	Hereted	m		Ca AS
21. Consuela Balting	Elders	F		Lefts .
22. Tensita Gallando	Afrekal	+		Hellato

# Annex A. Attendance Sheet (2/3)

NAME /	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
B. NOVY CALIND	Asketol	M		China V
JAIME T. AYDNAN JR	11-	M	**	The
NENA 1. PARNCHA	The state of the s	T		Mancia
6. Inequaline P. Alab		P	0946E75 US26	Rosses
7. Paulino Ali		m		900
8. Candita C. Pigling		F	09341531245	Profesy
NOVELID DELACH		W		A.
so. MARLON OKISHAMILLA		h	09401803141	MANDAMAN LA
11. Elico Bryon		M		4
32. Timo 9. Grayono	p. k of C-frifaid	М	09554523308	( Balleton )
33. Renato Linuary		F		any
34.				
<b>S</b> S.				et and the second
36.		AA		
37.				
38.		300		
39.				
40.				
41.				
42.				
43.				
44.				
45.				
46.		1200		
47.				
48.				Now Lot of the lot of

# Annex A. Attendance Sheet (3/3)

Name	Name Designation Office		Gender	Contact Details
1. Michicko Marie B. Quiachon	Sr. Envi Mgt Specialist	ESSD-DPWH	F	09276087023
2. Bill Ponce	Project Engineer	DPWH-RMC1(B)UPMO	М	09194328163
3. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088
4. Florian M. Villaseñor	Livelihood Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
5. Karl Dave N. Quiñones	Documenter	Phil EarthUs Consultancy	М	09163754863
6. Felly Bumacas	Project Coordinator	Phil EarthUs Consultancy	F	09758666525
7. Reynaldo J. Pugsong	Punong Barangay	Canabuan, Aritao	M	09750037582
8. Carmen Diwag	Brgy. Kagawad	Canabuan, Aritao	F	09653161905
9. Alberto A. Espedido Jr.	Brgy. Kagawad	Canabuan, Aritao	М	
10. Ben M. Alvarez	Brgy. Kagawad	Canabuan, Aritao	М	
11. Gilbert L. Tugguin	Brgy. Kagawad	Cana <b>buan, Ari</b> tao	М	09752252514
12. Nena Vicente		Cana <b>buan, Ari</b> tao	F	
13. Domimades Bagnador	Participant	Canabuan, Aritao	M	
14. Regina P. Balingeg	Barangay Secretary	Canabuan, Aritao	F	09675534656
15. Juliua A. Ramos	BNS	Canabuan, Aritao	F	09758215137
16. Algie P. Lucas	IPMR	Canabuan, Aritao	F	
17. Gi <b>lbert Pannu</b> man	Participant	Canabuan, Aritao	М	
18. Rogelio Gallanelo	Affected	Canabuan, Aritao	M	
19. Gregorio G. Singangan	Affected	Canabuan, Aritao	M	09086254810
20. Ismael Bugan	Affected	Canbuan, Aritao	M	
21. Consuela Balting	Elder	Canabuan, Aritao	F	
22. Teresita Gallardo	Affected	Canabuan, Aritao	F	
23. Candido Selga	Affected	Canabuan, Aritao	М	
24. Miguel Lopez	Affected	Canabuan, Aritao	М	
25. Roberto E. Zabala	Affected	Canabuan, Aritao	М	
26. Vicente G. Gahon	Affected	Canabuan, Aritao	М	
27. Joseph Manghi	Affected	Canabuan, Aritao	М	
28 Viola Igyapos		Canabuan, Aritao	F	
29. Arita Alpeno	Affected	Canabuan, Aritao	М	
30. Manny Allaga	Affected	Canabuan, Aritao	М	
31. Ambrocio Balagsa	Affected	Canabuan, Aritao	М	
32. Merlene Paran	Affected	Canabuan, Aritao	F	
33. Jaime Aidiran Sr.	Participant	Canabuan, Aritao	M	

Annex C. Photo Documentation



# DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 1<sup>st</sup> Barangay Public Consultation

Barangay Canarem, Aritao

Venue: Barangay Hall, Canarem, Aritao

Date: March 9, 2022 (Wed)

Time: 01:30 PM(PST) - 04:00 PM(PST)

Attendees: See attendance sheets, attached (Annex A)

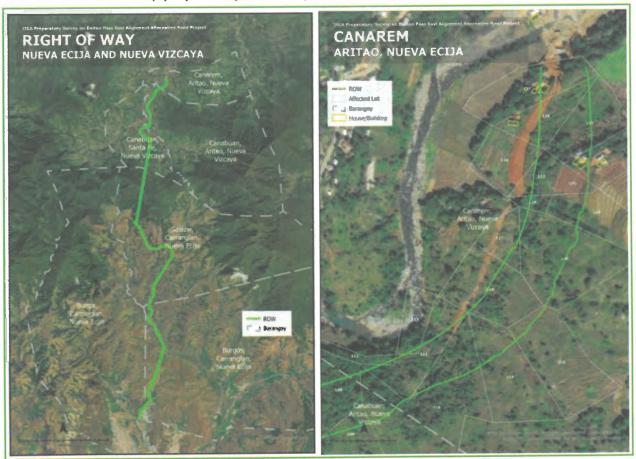
### I. Preliminaries:

- 1. National Anthem Video
- 2. Opening Prayer By Barangay Kagawad Tonio Agnase
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay, Hon. Manric Gaynat
- 4. Opening Remarks By Project Engineer Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)
- II. Highlights: See Powerpoint Presentations, soft copy attached (Annex B)
- 1) Presentation of the DPEAR Project By Engr. Bill Ponce (DPWH)
  - Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide.
  - Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
  - Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
  - Types of Frontage Road: Barangay Road, Farm-to-Market Road, and Pedestrian Road
  - Access to the Villages: Two intersections, IS1 and IS2 to provide access to barangays
  - Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023	
Detailed Engineering Design	Year 2024	
Bidding of Contractors	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

## 2) RAP Objectives and Processes - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- Presentation of entire project right of way (ROW) and ROW traversing Canarem,
   Aritao.
- Green Lines show the project ROW; Gray broken lines show the barangay boundaries; Fine gray lines show the affected lots based on cadastral survey; and the yellow markings represent the houses/buildings.
- DPEAR ROW map prepared by JICA Study Team engineers RASA surveyors.



- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of project-affected persons (PAPs).
- JICA's policy is to minimize, if not avoid, involuntary resettlement; where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should receive just compensation for their lost assets.
- Census/Socio-economic survey (C/SES) will be undertaken to determine the demographic and socio-economic profile of potential PAPs; e.g., HH head, Vulnerable groups, social and economic conditions, housing characteristics, income and expenses, etc.
- Inventory of Losses (IOL) will be done to identify the assets that will likely be affected by the ROW, namely houses, lands, community structures, trees, crops, among others.
- Local enumerators/surveyors will be hired for the C/SES and IOL; they will be trained prior to deployment in the field.

- Target start of C/SES and IOL will be the third week of March.
- Target date for the 2<sup>nd</sup> Barangay Consultation will be the first week of May.

### 3) Legal and Policy Framework - By Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)

- Private property shall not be taken for public use without just compensation. Art. III Phil. Constitution.
- All projects whether foreign or locally funded shall be covered by LAPRAP. DPWH Dept. Order No. 327 Series of 2003.
- All concerned DPWH offices and officials are directed to observe the updated DPWH ROW Acquisition Manual (DRAM).
- RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Implementing agencies are to consult government financial institutions (GFIs) such as the Land Bank or independent private appraisers (IPAs) to determine the valuation and the replacement cost of the affected properties.
- Just compensation for affected structures will be the replacement cost based on the current market value of construction materials plus labor cost, regardless of age of structure; compensation for land, crops and trees will be based on current market value.
- Resettlement Implementation Committee: representatives from Regional Office,
   District Engineering Office, Municipality, National Council on Indigenous Peoples (NCIP), affected barangays, PAPs, and indigenous peoples (IPs).
- Qualification of PAPs: Severely Affected vs. Marginally Affected.
- Grievance Procedure: PAPs may file complaints with DPWH regional office or through a court of law.
- Free Prior Informed Consent (FPIC) Process: secured Memorandum of Agreement (MOA), Certificate of Precondition (CP), and Resolution of Consent from Kalanguya and Ikalahan Indigenous Peoples.

### III. Open Forum

### Q: Where would all disposable materials from the tunnel go?

A: The disposable materials will be transported using a dump truck to the disposal area. The dumping site will be confirmed after the detailed engineering design stage. – Engr. B. Ponce

### Q: What will happen to the small portion of land that is outside the ROW?

A: The property appraiser will determine if the small portion of land is economically viable. If not, the government will acquire the land as part of ROW. – L. Monsanto

### Q: What will happen if the free patent property has set up improvements already?

A: The government will provide compensation to all structures and improvements built on a free patent property except for the land property. – M. Quiachon

### Q: Who will do the inventory for the affected crops?

A: The RAP team has experts who can evaluate and record data of crops that will be lost due to the project. – L. Monsanto

# Q: What should I do when no compensation was given even when my property was project affected?

A: We advise you to follow the DPWH Grievance Procedure which can let you freely raise your concerns regarding a project. It is best that you write a letter addressed to the Regional Director/District Engineer and if no action is taken after 15 days, you can submit a case to any court of law.

### Q: Who will make annotations of a land title and how?

A: DPWH accepts requests on adding annotations to a title and submit it to the Registry of Deeds and to the Land Registration Authority.

### Valuable Information and Action Plans:

- Barangay officials pointed out a discrepancy on the ROW layout of the map, stating that the presented ROW is overlapping an existing road.
- RAP team will coordinate with the local guides and with RASA survey team to identify the accurate representation of the maps.
- Ms. Felly Bumacas, a resident of <u>Santa Fe</u>, was introduced as the C/SES project coordinator for Nueva Vizcaya.

### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay, Hon. Manric Gaynat and Project Engr Bill Ponce
- 2. Closing Prayer By Barangay Kagawad Tonio Agnase

V. PHOTODOCUMENTATION: See attached (Annex C)

Prepared by:

KARL DAVE N. QUIÑONES

F & gri

Documenter, Project Coordinator Phil EarthUs Consultancy Co. Inc Approved:

## Annex A. Attendance Sheet (1/3)

RAP BARA	DĒĪN NGAY CONSULTATIO	NS - C	ANAREM, ARITA	0
				0.00
Date:	Started:	1 3	Adjourned:	Venue:
March 9, 2022	130 pm			Concurem Aritao
	ATTENDANCE S	HEET	1	
NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
1. MIGHE MARK B. QUIRCED	TOOD TOPH	7	Ec oldoniche	gill
2. BILL PONCE	Drg. Brigs / DAWR	M	04 9.43 18163	1
. KARL DAVE QUINONES	DOCUMENTER	M	0918-3754963	F-10
TURIN V. MULCETUR	EARTHUS - CO-JL	<b>‡</b>	0919-812180	THE STATE OF THE S
S. EMADELIN MONANTO	tother. TL	F	09973178098	Conf from 8
s. Jelly Bunacos	Phil. EarThus	F	OGN RECOVER	- Aurol
T. MANRIC O. GAMET	P.8		09152307695	Ballymit .
8. 70 NO D. AQNAST	pray loxard	M	0965412250	o stower
B. WICTON SILVERY	BREY KENW	Ry	payressound	6479
10 Myera Basefor	_0.		09360111121	G24
11. LEONIDA VILORIA	Barangay Ragarad	Ŧ	09364221417	Charles and the second
12. ALEMADRO IUNACIO	D. FOND	m		Maria
13. Alycher figuran	B. Secretary	М	09100663684	- Charles
14. Quint & Selvi	Appreha )	M		alds
25. Benita D. Suguiston	Bigy. IPMR	于	09493180416	get .
16. Nobe O. David	Bry Kand	M.		HDaniel.
17. Jarala Del fin	Agacted	+		Ester
18. Tomaga P. Bahllones	N			pad/be
19. XLICIA V. BAYAN	ч		09357565341	o Gez
20. Editha Santingo Poss	1 "	7	79554404437	to the
21. analia Matchalia	II.			Mak
22. Rilvine B. Pido	objected	1		Pido

Annex A. Attendance Sheet (2/3)

NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
3. NOVY CALIND	Afretiol	М		Chine V
4. JAIME T. AYDINANJR		M		ALA
5. NENA 1. PARWOHA	War w			Meanicoa
6. Jacquelie P. Alla	Water Water	<b>&gt;</b>	GA4WITEUSON	losus
7. Paulino Ali	The state of the s	m		(and
18. Complete C. Pigloy		E	09341531245	Proper
19 NOVELITO DELACIN				A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH
so. MIRLON ORIGINATIVA		m	09499051476	, downson in
81. Elica Bryps				St.
32. Tino 9. Gayoro 33. Renato L. INWAY	p.k of C.frifai	H	09554523308	( Bally lo
33. Renato L. INWAY	SC Agricular	F		Gray
34.				0
35.				
36.				
37.				100
38.				
39.				
40.		10000		
41.				
42.				
43.				
44.				
45.	Ber Bank Mark			
46.				
47.				
48.				SE III
49.		13368		THE PARTY NAMED IN

## Annex A. Attendance Sheet (3/3)

Name	Designation	gnation Office		Contact Details	
1. Michicko Marie B. Quiachon	Sr. Envi Mgt Specialist	ESSD-DPWH	F	09276087023	
2. Bill Ponce	Project Engineer	DPWH-RMC1(B)UPMO	М	09194328163	
3. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088	
4. Florian M. Villaseñor	Livelihood Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020	
5. Karl Dave N. Quiñones	Documenter	Phil EarthUs Consultancy	М	09163754863	
6. Felly Bumacas	Project Coordinator	Phil EarthUs Consultancy	F	09758666525	
7. Manric O. Gaynat	Punong Barangay	Canarem, Aritao	M	09152307095	
8. Tonio N. Agnase	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	M	09654122560	
9. Wilton Sinacay	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	M	09 <b>75866044</b> 6	
10. Myra Basatan	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	F	09360511581	
11. Leonida Viloria	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	F	093 <b>64221417</b>	
12. Alejandro Ignacio	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	M		
13. Melchor Litawan	Brgy Secretary	Canarem, Aritao	М	09100863684	
14. Quinto	Affected	Canarem, Aritao	M		
15. Benita B. Sugriston	Brgy IPMR	Canarem, Aritao	F	09493180416	
16. Nobe O. Daniel	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	М		
17. Tarcila Delfin	Affected	Canarem, Aritao	F		
18. Tomasa Batallones	Affected	Canarem, Aritao	F		
19. Alicia V. Bayan	Affected	Canarem, Aritao	F	09357565340	
20. Editha Santiago Rosete	Affected	Canarem, Aritao	F	09554404437	
21. Amalia Gatchalian	Affected	Canarem, Aritao	F		
22. Silvina B. Pido	Affected	Canarem, Aritao	F		
23. Novy Calino	Affected	Canarem, Aritao	M		
24. Jaime T Aydinan Jr.	Affected	Canarem, Aritao	М		
25. Nena Parucha	Affected	Canarem, Aritao	F		
26. Jacqueline P. Alab	Affected	Canarem, Aritao	F	09468756528	
27. Pacelino Ali	Affected	Canarem, Aritao	M		
28. Candita C. Piglay	Affected	Canarem, Aritao	F	09261531245	
29. Novelito Dela Cruz	Affected	Canarem, Aritao	M		
30. Marlon Cabradilla	Affected	Canarem, Aritao	M	09493031476	
31. Eliser Bayan	Affected	Canarem, Aritao	M		
32. Tino S. Gayoso	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	М	09554523308	
33. Renato L. Inway	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	M		

### **Annex C:** Photo Documentation



# DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 1st Barangay Public Consultation

Barangay Salazar, Carranglan

Venue: Barangay Hall, Salazar, Carranglan

Date: March 10, 2022 (Thu)

Time: 08:00AM(PST) - 11:00 AM(PST)

Attendees: See attendance sheets, attached (Annex A)

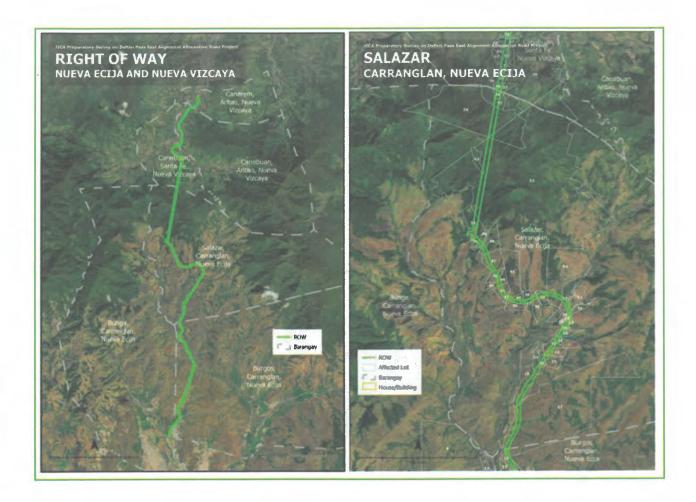
### I. Preliminaries:

- 1. National Anthem Video
- 2. Opening Prayer By Barangay Kagawad Sandy Cueva
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay, Hon. Andres Bucasan
- 4. Opening Remarks By Lynn Monsanto (EarthUs)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)
- II. Highlights: See Powerpoint Presentations, attached, Annex B)
- 1) Presentation of the DPEAR Project By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)
  - Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and 60 meters wide.
  - Includes two tunnels; the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km with a total of 6.1 km.
  - Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission line, and Consulting Service.
  - Tunnels are excavated 100m below the ground using advanced drilling technology.
  - Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultant	Year 2023	
Detailed Design	Year 2024	
Bidding of Contractor	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

### 2) RAP Objectives and Processes - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- Presentation of entire project right of way (ROW) and ROW traversing Salazar,
   Carranglan.
- Green Lines show the project ROW; Gray broken lines show the barangay boundaries;
   Fine gray lines show the affected lots based on cadastral survey; and the yellow markings represent the houses/buildings.
- DPEAR ROW map prepared by JICA Study Team engineers RASA surveyors.



- Project Life Cycle: we are currently in the Feasibility Study Phase.
- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of project-affected persons (PAPs).
- JICA's policy is to minimize, if not avoid, involuntary resettlement; where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should receive just compensation for their lost assets.
- Census/Socio-economic survey (C/SES) will be undertaken to determine the demographic and socio-economic profile of potential PAPs; e.g., HH head, Vulnerable groups, social and economic conditions, housing characteristics, income and expenses, etc.
- Inventory of Losses (IOL) will be done to identify the assets that will likely be affected
  by the ROW, namely houses, lands, community structures, trees, crops, among others.
- Local enumerators/surveyors will be hired for the C/SES and IOL; they will be trained prior to deployment in the field.
- Target start of C/SES and IOL will be the third week of March.
- Target date for the 2<sup>nd</sup> Barangay Consultation will be the first week of May.

#### 3) Legal and Policy Framework - By Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)

- Private property shall not be taken for public use without just compensation. Art. III
   Phil. Constitution.
- All projects whether foreign or locally funded shall be covered by LAPRAP. DPWH Dept. Order No. 327 Series of 2003.
- All concerned DPWH offices and officials are directed to observe the updated DPWH ROW Acquisition Manual (DRAM).
- RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Implementing agencies are to consult government financial institutions (GFIs) such as the Land Bank or independent private appraisers (IPAs) to determine the valuation and the replacement cost of the affected properties.
- Just compensation for affected structures will be the replacement cost based on the current market value of construction materials plus labor cost, regardless of age of structure; compensation for land, crops and trees will be based on current market value.
- Resettlement Implementation Committee: representatives from Regional Office,
   District Engineering Office, Municipality, National Council on Indigenous Peoples (NCIP), affected barangays, PAPs, and indigenous peoples (IPs).
- Qualification of PAPs: Severely Affected vs. Marginally Affected.
- Grievance Procedure: PAPs may file complaints with DPWH regional office or through a court of law.
- Free Prior Informed Consent (FPIC) Process: secured Memorandum of Agreement (MOA), Certificate of Precondition (CP), and Resolution of Consent from Kalanguya and Ikalahan Indigenous Peoples.

#### III. Open Forum

## Q: Will there be changes to the affected properties in consequence to 4 lane proposal?

A: The ROW will still be 60m wide as originally proposed by JST yet transformed into a 4-lane road. The expansion plan was to consider traffic congestions in the future.

#### Q: What if we don't agree of the price set by the property appraisers?

A: In case of failure to come to an agreement with the compensation price, the court shall decide if the compensation is just or not through Expropriation. – M. Quiachon

# Q: Since CADT areas are inalienable, how will the government acquire the ROW? - A. Bucasan

A: For inalienable territories like CADT areas, the government will enter into an Easement agreement, by paying to allow passage to properties without changing land ownership.

Q: Where will you dump the disposable materials? Can we also make suggestions to where?

A: The selection of the dumping site will be conducted by a certain IP community as it is written in the MOA made with DENR and LGUs. Mitigation of environmental impacts is also indicated in the Environmental Management Plan. – M. Quiachon

Q: We already planned when and where to plant our trees and crops for the next few years, how will we determine where to plant to avoid being impacted by the ROW? – O. Barol

A: During the Detailed Engineering Design phase, we will send a Notice of Taking letter to the PAPs indicating the accurate ROW. That is the also time when the two-year prohibition of planting is implemented. – M. Quiachon

A: At the time of DED, we will account all trees that are affected by the project. An inventory will be made of the type, measurements, and growth of the trees to evaluate the appropriate compensation. – L. Monsanto

#### **Valuable Information and Action Plans:**

- Salazar is 100% CADT area but some of the IPs have land titles. It is because IPs already bought titles before the CADT provision.
- Salazar officials were able to find survey stones (mohon) which indicate the centerline
  of the ROW.
- There is a possible existing road in Salazar that is within the ROW.
- Ms. Elvira Gamboa, a resident of <u>Salazar</u>, was introduced as the C/SES project coordinator for Barangay Salazar.

#### IV. Adjournment

1. Closing Remarks – By Punong Barangay, Hon. Andres Bucasan and Project Engr Bill Ponce

2. Closing Prayer – By Barangay Kagawad Sandy Cueva

V. PHOTODOCUMENTATION: See attached (Annex C)

Prepared by:

KARL DAVE N. QUIÑONES

K & April

Documenter, Project Coordinator Phil EarthUs Consultancy Co. Inc Approved:

#### Annex A. Attendance Sheet (1/3)

JICA Super International Cooperation Agency	Deve		€.	arthus
	RAP BARANGAY CON	SULTA	TIONS	
	BREY SHAZAR			Manager
Date:	Started: 8:00 AM		Adjourned:	Venue:
10 MARCH 2022	1:00 AM	BRGY HALL		
NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
				Adif
T- MICHING MARIE & GILLROHAL	QUENT MACT COMMUNITY DR			A Ponte
2 Emadelyn K. & program	RAP Team Leady. EXT RAP Team - Giffly		09178924 020	0
4 EARC PINE QUINONES	RAP TEAM - EARTHUS	M	09163754863	JE NO
5- APPILLO P. PITOAN	BRET. KADAWAD	И.	001263043435	AN COM
Waring A Ascay	BRGY YGUD /Affected	F.	09263040876	Hen
"Sandy A. Cury	11 11	14	09059212 900	Scara
& Olnes & Barol	PO CHARMAN	H	00058426176	Opar
9. AMADO A. SELGA	BRAY LUPON	M.	- 5	10001
10. BEN SEBIO	ADEA ADEA	n.		B/30B10
12 Sabo B. Borel	AFFECTED APEA	M		Sand
12 JAVA C Eliciano	PT.	n		Allero
13. DAVID Privionez	I	И.		gr
14. gain Fedirian	11	1		topy
15. Pedro P. Dehras	1	M		Deluas
16. Dominador Eviney	11	M		Day
17. Labinson M. Alipio	Bogy. Kgrd.	M		Alipio
18. Gabada Tomilas		F	09653561124	- g
19. Gullermo P-Luna	AFFECTED AREA	M		Hun
20. Followood B. Pical	L. P.O/APECTED	Ky	0936603399	R.
21. Minng Naabus		KI		Mouring
22. Marcelito Acque	11 11	M	09944063245	M Agene

#### Annex A. Attendance Sheet (2/3)

NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
Abroham 7. Kicente	KGYKH AFTECTED ARE	М.	0991 416 5897	Acoust
Sandy a Luna	11 11	И		- X gridg de
5. Dahus Porteg	fogus Tread.	91	0936046255	1584
16. gratty & Boulist )	Brygg - # Hul officia	F	09340916728	thoughout
17. Anonos p. Bueggan	P. P. Affected	M	0920 962 3923	Topsum-
18. Annaliza & Inway	PHW/appected	F		alandy
29. Dira & Gambon	BHW	F	07148490172	lapered
30. JIE/SOH CANSO!	AFFECTED Area	М	09534328349	ARA
31. Marcial Toursan		M		mtagneri
32 RAMON S. MANIAGE	Lupan Affected frea	И.		20
33. Sqlvado & Subis		M.		72
34. CFLEN B. CHENA	Appeched Apen	М.		t Affaire
35. Lunie B. Backia	Affected Area	H		AF
36 Mario P. Bucasan	topectul area	M	09148490172	2346
37. Benjamin L. Binaya	A FIRST OF A CALL OF THE PARTY	M	0997576764	Jan 3
38. AGUINALDO STEID	Affected brea	4.		Shili-
39. NOBRES S. Pumb		M		A min
40. JOVIE L. COLTEL	Affected Area	F		scorte
41 Rodolfo crenes	Affected Area	M.		RE
42. Lenjamin B. Pasona	Sangay Pronting	M	0967-551-4718	Mufere
43. Salvador 9. Selg	a Dep Ed Appeted	M	09263542307	0144
44.	"			
45.				
46.				
47.				
48.				
49.	A STATE OF S	1		

#### Annex A. Attendance Sheet (3/3)

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Michicko Marie B. Quiachon	Sr. Envi Mgt Specialist	ESSD-DPWH	F	09276087023
2. Bill Ponce	Project Engineer	DPWH-RMC1(B)UPMO	M	09194328163
3. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088
4. Florian M. Villaseñor	Livelihood Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	
5. Karl Dave N. Quiñones	Documenter	Phil EarthUs Consultancy	M	09163754863
6. Elvira S. Gamboa	Project Coordinator	Phil EarthUs Consultancy	F	09168490172
7. Andres Bucasan	Punong Barangay	Salazar, Carranglan	M	09269625925
8. Abrillo B. Bitgan	Brgy. Kagawad	Salazar, Carranglan	M	09263043435
9. Marina A. Ascay	Brgy. Kagawad	Salazar, Carranglan	F	09263040876
10. Sandy A. Cueva	Brgy. Kagawad	Salazar, Carranglan	M	09059212900
11. Olnes B. Barol	P.O. Chairman	Salazar, Carranglan	M	09058426176
12. Amado A. Selga	Brgy. Lupon	Salazar, Carranglan	M	
13. Robinson M. Alipio	Brgy. Kagawad	Salazar, Carranglan	M	
14. Abraham T. Vicente	Brgy. Kagawad	Salazar, Carranglan	M	09979165897
15. Nobres S Dumlao	Brgy. Kagawad	Salazar, Carranglan	M	
16. Benjamin B. Pascua	Brgy. Secretary	Salazar, Carranglan	M	096 <b>75544718</b>
17. Dalumo Pasitag	Brgy. Treasurer	Salazar, Carranglan	M	
18. Annaliza G. Inway	Brgy. Health Worker	Salazar, Carranglan	F	
19. Betty B.Baskial	Brgy. Health Worker	Salazar, Carranglan	F	09360916228
20. Salvador A. Selga	DepEd	Salazar, Carranglan	M	
21. Ramon S. Maniago	Brgy Lupon	Salazar, Carranglan	М	
22. Eduardo B. Preal Jr.	P.O member	Salazar, Carranglan	M	0936640339
23. Ben Sebio	Affected	Salazar, Carranglan	M	
24. Sabo B. Barol	Affected	Salazar, Carranglan	M	
25. Jhun Feliciano	Affected	Salazar, Carrangian	M	
26. G. Feliciano	Affected	Salazar, Carranglan	M	
27. Pedro P. Delmas	Affected	Salazar, Carrangian	M	
28. Domenador Ereñez	Affected	Salazar, Carranglan	M	
29. David Quiñonez	Affected	Salazar, Carranglan	M	
30. Guillermo P. Luna	Affected	Salazar, Carranglan	M	
31. Gabrida Tomilas	Affected	Salazar, Carranglan	F	09653 <b>561124</b>
32. Minong Naabus	Affected	Salazar, Carranglan	M	
33. Marcelito Acque	Affected	Salazar, Carranglan	M	09974063245
34. Efren B. Cueva	Affected	Salazar, Carranglan	M	
35. Jielsom Camsol	Affected	Salazar, Carranglan	M	09534328349
36. Marcial Taynan	Affected	Salazar, Carranglan	M	
37. Lunie B. Baskial	Affected	Salazar, Carranglan	M	
38. Mario P. Bucasan	Affected	Salazar, Carranglan	M	09168490172
39. Benjamin L. Binay-an	Affected	Salazar, Carranglan	M	0997576764
40. Jovie L. Coltel	Affected	Salazar, Carranglan	F	
41. Rodolfo Ereñes	Affected	Salazar, Carranglan	M	
42. Aguinaldo Sebio	Affected	Salazar, Carranglan	M	
43. Sandy G. Luna	Affected	Salazar, Carranglan	M	

Annex C. Photo Documentation



# DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 1st Barangay Public Consultation

Barangay Burgos, Carranglan

Venue: Barangay Hall, Burgos, Carranglan

Date: March 11, 2022 (Fri)

Time: 08:00AM(PST) - 11:00 AM(PST)

Attendees: See attendance sheets, attached (Annex A)

#### I. Preliminaries:

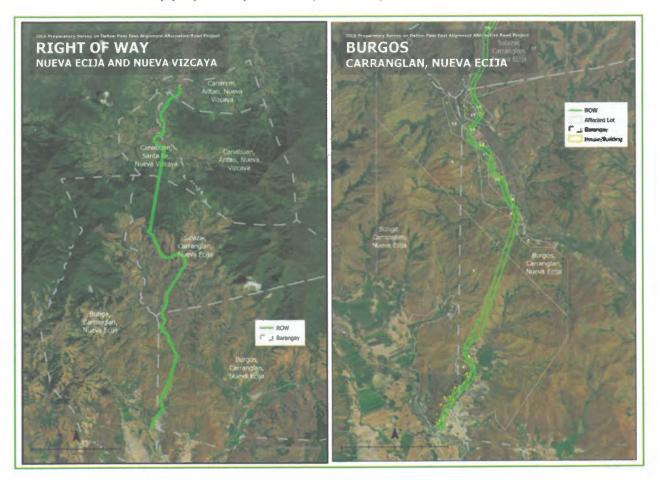
- 1. National Anthem Video
- 2. Opening Prayer By Barangay Kagawad Johnny Ildefonso
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay, Hon. Santos Teodoro
- 4. Opening Remarks By Project Engineer Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)
- II. Highlights: See Powerpoint Presentations, attached. (Annex B)
- 1) Presentation of the DPEAR Project By Engr. Bill Ponce (DPWH)
  - Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and 60 meters wide.
  - Includes two tunnels; the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km with a total of 6.1 km.
  - Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission line, and Consulting Service.
  - Tunnels are excavated 100m below the ground using advanced drilling technology.
  - Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultant	Year 2023	
Detailed Design	Year 2024	
Bidding of Contractor	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

#### 2) RAP Objectives and Processes - By Lynn Monsanto (EarthUs)

- Presentation of entire project right of way (ROW) and ROW traversing Burgos,
   Carranglan.
- Green Lines show the project ROW; Gray broken lines show the barangay boundaries; Fine gray lines show the affected lots based on cadastral survey; and the yellow markings represent the houses/buildings.

DPEAR ROW map prepared by JICA Study Team engineers RASA surveyors.



- Project Life Cycle: we are currently in the Feasibility Study Phase.
- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of project-affected persons (PAPs).
- JICA's policy is to minimize, if not avoid, involuntary resettlement; where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should receive just compensation for their lost assets.
- Census/Socio-economic survey (C/SES) will be undertaken to determine the demographic and socio-economic profile of potential PAPs; e.g., HH head, Vulnerable groups, social and economic conditions, housing characteristics, income and expenses, etc.
- Inventory of Losses (IOL) will be done to identify the assets that will likely be affected by the ROW, namely houses, lands, community structures, trees, crops, among others.
- Local enumerators/surveyors will be hired for the C/SES and IOL; they will be trained prior to deployment in the field.
- Target start of C/SES and IOL will be the third week of March.
- Target date for the 2<sup>nd</sup> Barangay Consultation will be the first week of May.

#### 3) Legal and Policy Framework – By Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)

- Private property shall not be taken for public use without just compensation. Art. III Phil. Constitution.
- All projects whether foreign or locally funded shall be covered by LAPRAP. DPWH Dept. Order No. 327 Series of 2003.
- All concerned DPWH offices and officials are directed to observe the updated DPWH ROW Acquisition Manual (DRAM).
- RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Implementing agencies are to consult government financial institutions (GFIs) such as the Land Bank or independent private appraisers (IPAs) to determine the valuation and the replacement cost of the affected properties.
- Just compensation for affected structures will be the replacement cost based on the current market value of construction materials plus labor cost, regardless of age of structure; compensation for land, crops and trees will be based on current market value.
- Resettlement Implementation Committee: representatives from Regional Office,
   District Engineering Office, Municipality, National Council on Indigenous Peoples (NCIP), affected barangays, PAPs, and indigenous peoples (IPs).
- Qualification of PAPs: Severely Affected vs. Marginally Affected.
- Grievance Procedure: PAPs may file complaints with DPWH regional office or through a court of law.
- Free Prior Informed Consent (FPIC) Process: secured Memorandum of Agreement (MOA), Certificate of Precondition (CP), and Resolution of Consent from Kalanguya and Ikalahan Indigenous Peoples.

#### III. Open Forum

#### Q: Will the government provide jobs to the locals?

A: The government is willing to offer jobs to the locals if qualifications are met. It is a government requirement to provide jobs to locals especially to the PAPs. – Engr. B Ponce

## Q: What would happen if my house will be affected by the project that does not have a land title?

A: It is possible to receive a replacement cost for the project affected house but will not receive any compensation for the land if the house meets the criteria of receiving replacement cost. – M. Quiachon

#### Q: I purchase a land property but was not able to obtain a title, will I be compensated?

A: PAPs will receive Notice of Taking letter that indicates the essential documents to prepare to receive compensation. We advise you to secure a land title or any proof of ownership in case your property would be affected. – M. Quiachon

A: There are also instances of people buying land right from ancestral domains. These types of lands are inalienable and will not be certified with a land title. – L. Monsanto

# Q: DENR provided lands to the locals ten years ago, and we did not receive any certification to it. How do we prove that it is ours?

A: This is a misconception. These lands you received are only lent to you through Community-Based Forest Management (CBFM) agreement which allows you to live and grow trees and crops in a given timeframe. These lands are government owned and would be claimed when the agreement expires. The structures, improvements, trees, and crops will be compensated. – L. Monsanto

#### **Valuable Information and Action Plans:**

- There are also CADT areas within Barangay Burgos.
- As per the locals, the tunnel ROW covers areas, not only in Burgos but in Bunga as well
- Barangay health workers who have experience with census survey are hired as enumerators.
- RAP team will coordinate with the local guides and with RASA survey team to identify the accurate representation of the maps.
- Ms. Blessly Dandin, a resident of <u>Burgos</u>, was introduced as the C/SES project coordinator for Burgos and Bunga.

#### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay, Hon. Santos Teodoro and Project Engr Bill Ponce
- 2. Closing Prayer By Barangay Kagawad Johnny Ildefonso

V. PHOTODOCUMENTATION: See attached (Annex C)

Prepared by:

KARL DAVE N. QUIÑONES

K & Alex

Documenter, Project Coordinator Phil EarthUs Consultancy Co. Inc Approved:

#### Annex A. Attendance Sheet (1/3)

jica ) Agent International Concernations Agent	DPWI		60	arthus
	RAP BARANGAY COL		ATIONS	
	Bgy B	ungos		
Date:	, Started:		Adjourned:	Venue:
11 Wards - 2020			III-	
	ATTENDANCE S		(4) e	
NAME:	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
1. BILL PONCE	Enga. V/DPWH-18mc16)01	M W	0444328163	Aur
2. MICHIE MARIE & QUIACITAL	EM MICT CHECKING TONNE	so F	M274087023	John
3. Enviocin a mojustanto	TL-RAP, Earthus	*	0917 317 8088	Chy Conth
4. KARL DAVE QUINONES	DOCUMENTER, ENATHUS	М	09163754863	FOR ON
5. FLARLAN AL VOLLOGENOR	TLE RAP- EATTING	4	ogifff2fa20	P
6. Avra & Gamboa	Condinator	=	02108990172	lyne
7 Idona 1- Duza	Busy See:	F	09953771906	Allow
& Johnny S. ILderouse	Frgy KAGAWAd		07559909636	ebel-
	SITIO BURAT	M	09752731300	Pare
10. KAIAS F- TANGUILIG		49	09347923418	1 Dans
in Peleta F. Tanquilig	SITIO BARAT	Ŧ	09046732421	P. Tanguilli
12. MANNY cuiva	Zone-I-Rep IPM	ett.	09976994182	Jul
13. Ravica O. Dila Crup	Fore 1	F	09260238778	'SE
14. MELLHOR DELH LRUPE	P.O. PED - BARAT SUB	M	09264906011	and.
15. Jonal yn Florentino	Sitio, Barad		09368946011	Valloren Onu
16. Michael bozano	Sitis Barat			Storans
17. Marichelle Pimentel			09056889945	
18. Ballio 4, Reig			09367937	
19. MUSES LETOREN'IND	BURGOL		09337376016	
20. Rosenaire selejonso	THE RESIDENCE OF THE PERSON NAMED IN	F	09517089603	
21. Ow tos M. Teoposs	P. B Big Burge	748	09353027126	The state of the s
22 JENNIFER D. DE GUZZA		F	09555570344	Baguna

#### Annex A. Attendance Sheet (2/3)

NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
23. Ediska D. Rawta	affected	F	0975 7491 850	granuta
24. Rudy F TANGULIC	SITIO BARAT	M	0906673262	
25. VOSE TURENTINO	BARAT	M	0927223732	.0
26. SOLOMON L. DANOIN JR	<b>EURHOS</b>	M	09262869952	( Ramoter
n. Oliven mans	BARAT		09351301000	
28. Blessly Dandin	Purgos	-	09659255488	Ni
29. Lilia & Value	Sitio Baret		09685442917	finle
30. CAUSTINA I SARWENTO	BURGOS	F	09977125432	W
31. Canval Vallez	Barat	F	09751838586	Goldy
32 Susan E- Teudoro	Burgs	F	09316747573	Studen
33. Virginia I Carle	Burgoe	7	0975317970	Visants
34 Dominer A TEODORD	Burgos	1=	0965 90 70859	Olwan
35. ANNA MARIE AUTONSO	Burbos	7	09750025412	forfolganco
36. Personanda A morano	Burgo	C	Xo 200	Beservanda marin
37. Cligaboth R. Kepsivili		Fire	093590017711	ellepirites
38 Marilyn c Asmeioa		F	09218452052	MAuncian
39.				
40.			L. Wassen	
41.				
42.				
43.				
44.				
45.				
46.		1		
47.		The state of		
48.				
49.			The Contract of	

#### Annex A. Attendance Sheet (3/3)

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Bill Ponce	Project Engineer	DPWH-RMC1(B)UPMO	M	09194328163
2. Michiko Marie Quiachon	Sr. Mgt Specialist	ESSD-DPWH	F	09276087023
3. Emadelyn B. Monsanto	RAP Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088
4. Florian M. Villaseñor	Livelihood Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
5. Karl Dave N. Quiñones	Documenter	Phil EarthUs Consultancy	M	09163754863
6. Elvira S. Gamboa	Project Coordinator	Phil EarthUs Consultancy	F	09168490172
7. Santos M. Teodoro	Punong Barangay	Burgos, Carranglan	M	09353027226
8. Idona I. Duza	Brgy. Secretary	Burgos, Carranglan	F	09955221906
9. Johnny S. Ildefonso	Brgy. Kagawad	Burgos, Carranglan	M	0955 <b>9909</b> 636
10. Manny Cueva	Zone I – Rep. IPMR	Burgos, Carranglan	M	09976994182
11. Rowena O. Dela Cruz	Zone I – Rep. IPMR	Burgos, Carranglan	F	09260238778
12. Melchor Dela Cruz	P.O. Barat, Sub	Burgos, Carranglan	М	09264906011
13. Bomary R, Ferrer	Sitio, Barat	Burgos, Carranglan	M	09752931300
14. Isaias F. Tanguilig	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	М	09367423618
15. Pe <b>lita F. Tan</b> guilig	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	F	09066732621
16. Jonalyn Florentino	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	F	09368946011
17. Michael Lozano	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	M	
18. Marichelle Pimentel	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	F	09656889945
19. Basilio M. Ireñez		Burgos, Carranglan	M	09367937305
20. Moises Florentino		Burgos, Carranglan	M	09359356016
21. Rosemarie Ildefonso	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	F	0955 <b>70896</b> 03
22. Jennifer D. De Guzman	Affected	Burgos, Carranglan	F	09555570344
23. Editha D. Raluta	Affected	Burgos, Carranglan	F	09757491850
24. Rudy F. Tanguilig	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	M	09066732621
25. Jose Florentino	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	M	09272237324
26. Solomon Dandin Jr.		Burgos, Carranglan	M	09262869952
27. Oliver Valdos	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	M	09351391006
28. Blessly Dandin		Burgos, Carranglan	F	09659255488
29. Lilia S. Valdez	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	F	09655442917
30. Cristina Sarmiento		Burgos, Carranglan	F	09977125432
31. Samuel Valdez	Sitio Barat	Burgos, Carranglan	M	09751838586
32. Susan E. Teodoro		Burgos, Carranglan	F	09356747573
33. Virginia I. Sante		Burgos, Carranglan	F	09753179750
34. Dominga A. Teodoro		Burgos, Carranglan	F-	0965 <b>9270859</b>
35. Anna Marie Alfonso		Burgos, Carranglan	F	09750085412
36. Perserranda R. M.		Burgos, Carranglan	F	
37. Elizabeth R. Espiritu	Sitio Awayan	Burgos, Carranglan	F	09359005574
38. Marilyn C. Asuncion	Sawmill	Burgos, Carranglan	F.	09268452052

Annex C. Photo Documentation



# DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 1st Barangay Public Consultation

Barangay Bunga, Carranglan

Venue: Barangay Hall, Bunga, Carranglan

Date: March 12, 2022 (Sat)

Time: 08:00AM(PST) - 11:00 AM(PST)

Attendees: See attendance sheets, attached. (Annex A)

#### I. Preliminaries:

- 1. National Anthem Video
- 2. Opening Prayer Barangay Bunga Representative
- 3. Welcoming Remarks By Barangay Kagawad Cezar Pagurayan
- 4. Opening Remarks By Project Engineer Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)
- II. Highlights: See Powerpoint Presentations, attached (Annex B)
- 1) Presentation of the DPEAR Project By Engr. Bill Ponce (DPWH)
  - Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and 60 meters wide.
  - Includes two tunnels; the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km with a total of 6.1 km.
  - Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission line, and Consulting Service.
  - Tunnels are excavated 100m below the ground using advanced drilling technology.
  - Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultant	Year 2023	
Detailed Design	Year 2024	
Bidding of Contractor	Year 2025	
Construction	Year 2026 - 2030	

#### 2) RAP Objectives and Processes - By Lynn Monsanto (EarthUs)

Presentation of entire project right of way (ROW) and ROW traversing Bunga,
 Carranglan.

- Green Lines show the project ROW; Gray broken lines show the barangay boundaries;
   Fine gray lines show the affected lots based on cadastral survey; and the yellow markings represent the houses/buildings.
- DPEAR ROW map prepared by JICA Study Team engineers RASA surveyors.



- Project Life Cycle: we are currently in the Feasibility Study Phase.
- DPWH's land acquisition to secure ROW will cause impacts in terms of physical, economic, and social displacement of project-affected persons (PAPs).
- JICA's policy is to minimize, if not avoid, involuntary resettlement; where involuntary resettlement is unavoidable, PAPs should receive just compensation for their lost assets.
- Census/Socio-economic survey (C/SES) will be undertaken to determine the demographic and socio-economic profile of potential PAPs; e.g., HH head, Vulnerable groups, social and economic conditions, housing characteristics, income and expenses, etc.
- Inventory of Losses (IOL) will be done to identify the assets that will likely be affected by the ROW, namely houses, lands, community structures, trees, crops, among others.
- Local enumerators/surveyors will be hired for the C/SES and IOL; they will be trained prior to deployment in the field.
- Target start of C/SES and IOL will be the third week of March.
- Target date for the 2<sup>nd</sup> Barangay Consultation will be the first week of May.

#### 3) Legal and Policy Framework – By Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)

- Private property shall not be taken for public use without just compensation. Art. III
   Phil. Constitution.
- All projects whether foreign or locally funded shall be covered by LAPRAP. DPWH Dept. Order No. 327 Series of 2003.
- All concerned DPWH offices and officials are directed to observe the updated DPWH ROW Acquisition Manual (DRAM).
- RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015)
- Modes of Acquisition: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter.
- Implementing agencies are to consult government financial institutions (GFIs) such as the Land Bank or independent private appraisers (IPAs) to determine the valuation and the replacement cost of the affected properties.
- Just compensation for affected structures will be the replacement cost based on the current market value of construction materials plus labor cost, regardless of age of structure; compensation for land, crops and trees will be based on current market value.
- Resettlement Implementation Committee: representatives from Regional Office,
   District Engineering Office, Municipality, National Council on Indigenous Peoples
   (NCIP), affected barangays, PAPs, and indigenous peoples (IPs).
- Qualification of PAPs: Severely Affected vs. Marginally Affected.
- Grievance Procedure: PAPs may file complaints with DPWH regional office or through a court of law.
- Free Prior Informed Consent (FPIC) Process: secured Memorandum of Agreement (MOA), Certificate of Precondition (CP), and Resolution of Consent from Kalanguya and Ikalahan Indigenous Peoples.

#### III. Open Forum

# Q: Is the boundary stone (mohon) already measured 60m or 30m from the 2-lane proposal?

A: The stone marks the centerline of the possible ROW, but it is not yet the final alignment. We will know the final ROW alignment when the DED begins. – Engr. B Ponce

# Q: Will the DPWH pay me if my crops are affected by the project even when I don't own a title?

A: It is possible to receive a replacement cost for the project affected crops but will not receive any compensation for the land if the ownership meets the criteria of receiving replacement cost. – M. Quiachon

# Q: Is there a compensation for the property we purchase for our church but has no land title?

A: Securing a land title is very important. The government will not give compensation to a property without proper documentation. In your case, the government will only pay for the church's structure but will not cover the cost of land. – L. Monsanto

#### Q: Will I receive compensation for the house I built on a public land?

A: Yes. The government will determine the replacement cost of the structures and improvements that will be affected by the project. You will receive a compensation for the structures and improvements only.

#### Valuable Information and Action Plans:

- As per the locals, the tunnel ROW covers areas, not only in Burgos but in Bunga as well.
- Barangay health workers who have experience with census survey are hired as enumerators.
- RAP team will coordinate with the local guides and with RASA survey team to identify the accurate representation of the maps.
- Ms. Blessly Dandin, a resident of <u>Burgos</u>, was introduced as the C/SES project coordinator for Burgos and Bunga.

#### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Barangay Kagawad, Cezar Pagurayan and Project Engr Bill Ponce
- 2. Closing Prayer By Barangay Bunga Representative

V. PHOTODOCUMENTATION: Attached.

Prepared by:

KARL DAVE N. QUIÑONES

& & Qui

Documenter, Project Coordinator Phil EarthUs Consultancy Co. Inc Approved:

#### Annex A. Attendance Sheet (1/3)

JICA Japan Internitional Cooperation Apreco			Se.	arth
RAP BARAN	IGAY CONSULTATION	S-BUN	IGA, CARRANGL	W representation of the second
Date:	Started:		Adjourned:	Venue: Barangay Hall, Bunga,
March 12, 2022	8:00 am			Carranglan, Nueva Ecija
	ATTENDANCE S	HEET		
NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
Y BILL G. PAKE	Engo V/ DRUH RNCI (8)	4	p919 43281 63	1
S MONTH MORIE B. CHINNON		4 448	CATILOGIOZE	and
3. FMADELYN B. MONCANTO		7	0717 317. 8099	Of But
4. COMPACTION AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN				100
5. Genna A camach	BHW BUNGA	F	09-261489837	100
6. CRISECIO YALDEZ	LAST	N		9k
7. Demaro Tubera	LAAT	M		R
8. Manuel Dilla			Sax in	Valp
9. KABL DAVE QUINONES	DOCUMENTOR, EXICHUS	N	09163754863	K J Com
10. milcher luc		FM		-597
11 PANA HOCKOILI	LAKT	M	09757068716	gg castl
12. Armando Agosali Jr.	1aa+	M	09553848736	A. Ageaoili
13. Gandencia Parcello	5 LAAT	M	0916849116	4
14. Marlyn Fragata	Last	F	0906114486	e my
15. Melody DG Returbon	BHNCabillagan	F	1965903963	7 Graboury
16. Chrestina Uy	BHW Bunga	F	09262028113	Chrestina 4
17. ABELISADO ONVEDA	LAST	m	091619 79767	
18. EVELYN CANTOR	LAAT	F	09/6/97767	E. Canton
19. MARK ANTHONY CD	The second secon	m	09/61977967	
20. RANNI CALDERO		M	099792127	19 200
21. Rogelio TUBERI		M	095124009	RT
22 gary Casta	LAAT	M	0951 29007	1 DT

#### Annex A. Attendance Sheet (2/3)

NAME	DESIGNATION/OFFICE	GENDER	CONTACT NUMBER	SIGNATURE
3. EPSARDO CANTOR		М	Note:	E.g. Cauto
4. Robert a Tubera	LAAT	M		ROT
5. RILDEDT CANTOR	LAST	H		BRA
6. Emily S. Valder	THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE OWNER, THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAME	F		ES-V
7. Mariecris Horinto		F		GH.
8. Mariopa Julian	Cab-lugars	F		81. Jac
9 for a cooper proupers		M		herris-
10. KGWD Augremenda &	Setin Moldalarian	夫		ag 1
11 Edeling P. Contr	Proper torsy	F	09557609709	Drw
32. Outlood & Nation		F	०वावा । गुर्व । वाग	Wind
as the compr	OHN Bunga		09265703268	4
34 FLOURAL M. PULLYSTUR	tARTHUR - RAP Tone	T	0918924020	AS
35. Rolly T Carnor		m	09766815991	1 Smot
36. LENIE A. DE LEON	BUNGA	+	09046781063	Este Legn
37. Villamos Talus	il	M	0963871947	Smrt de
38.			R. Links	/
39.				
40.			PROPERTY.	
41.				
42.				
43.		To be		
44.				
45.				
46.				
47.		7700		
48.	The state of the s			
49.	The same of the sa			

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Bill Ponce	Project Engineer	DPWH-RMC1(B)UPMO	M	09194328163
2. Michiko Marie Quiachon	Sr. Mgt Specialist	ESSD-DPWH	F	092 <b>760870</b> 23
3. Emadelyn B. Monsanto	RAP Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088
4. Florian M. Villaseñor	Livelihood Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
5. Karl Dave N. Quiñones	Documenter	Phil EarthUs Consultancy	М	09163754863
6. Blessly Dandin	Project Coordinator	Phil EarthUs Consultancy	F	09655442917
7. Cezar S Pagurayan	Brgy. Kagawad	Bunga, Carranglan	M	09353027226
8. Gemma Camacho	Brgy Health Worker	Bunga, Carranglan	F	09261489337
9. Melody DG Returban	Brgy Health Worker	Cabilugan, Carranglan	F	09659039637
10. Chrestina Uy	Brgy Health Worker	Bunga, Carranglan	F	09262028113
11. Manuel Valdez	LAAT	Bunga, Carranglan	M	
12. Arnel Agcaoili	LAAT	Bunga, Carranglan	M	0975 <b>706871</b> 6
13. Armando Agcaoli Jr.	LAAT	Bunga, Carranglan	М	09553848736
14. Gaudencio Pereulos	LAAT	Bunga, Carranglan	M	091 <b>68491460</b>
15. Marlyn Fragata	LAAT	Bunga, Carranglan	F	09061144862
16. Abelardo Cantor	LAAT	Bunga, Carranglan	M	091 <b>619777</b> 67
17. Evelyn Cantor	LAAT	Bunga, Carranglan	F	091 <b>619777</b> 67
18. Mark Anthony Cantor	LAAT	Bunga, Carranglan	M	091 <b>619777</b> 67
19. Ranni Calderon	LAAT	Bunga, Carranglan	M	09979212779
20. Rogelio Tubera	LAAT	Bunga, Carranglan	М	
21. Jerry Canta	LAAT	Bunga, Carranglan	M	09552400999
22. G. Tubera	LAAT	Bunga, Carranglan	M	09555570344
23. Edgardo Cantor	LAAT	Bunga, Carranglan	M	
24. Roberto Tubera	LAAT	Bunga, Carranglan	M	
25. Ricardo Cantor	LAAT	Bunga, Carranglan	M	
26. Emily S. Valdez	LAAT	Bunga, Carranglan	F	
27. Mariecris Morinto	LAAT	Bunga, Carranglan	F	
28. Marissa Tubera		Cabilugan, Carranglan	F	
29. Luzviminda Serante	Brgy. Kagawad	Bunga, Carranglan	F	
30. Edelina P Cantor	Proper East	Bunga, Carranglan	F	09557609209
31. Wilma Natividad	Brgy. Secretary	Bunga, Carranglan	F	0905 <b>1741500</b>
32. Julie Cantor	Brgy. Health Worker	Bunga, Carranglan	F	092 <b>65703268</b>
33. Rolly T. Cantor		Cabilugan, Carranglan	M	09 <b>75681599</b> 1
35. Lenie A. De Leon		Bunga, Carranglan	F	09 <b>0667810</b> 63
36. Villamor Tubera		Bunga, Carranglan	M	09658719471
37. Milchor Sero	LAAT	Bunga, Carranglan	M	

Annex A. Attendance Sheet (3/3)



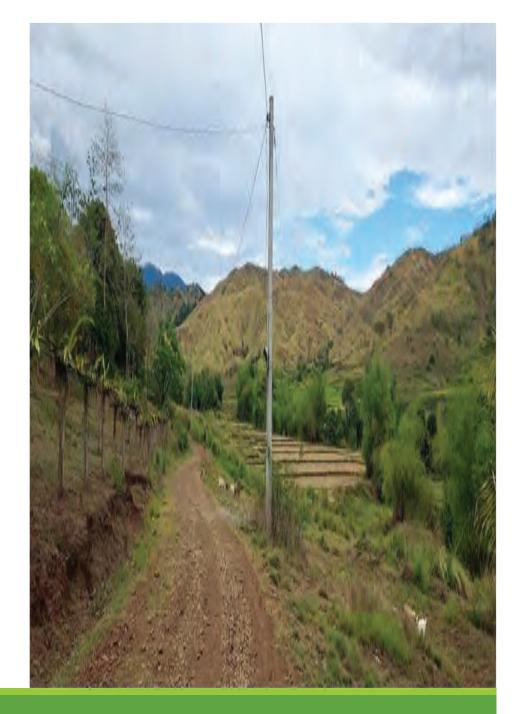
A	ttachment 2.2: 2	2nd Public Co	onsultation	



# 2<sup>nd</sup> RAP PUBLIC CONSULTATION

ICCs/IPs
Bgys. CanabSF,
CanabAr and CanarAr
2-4 August 2022





# **PROGRAMME**

- 1. Opening Prayer
- 2. National Anthem
- 3. Welcome Remarks
- 4. Opening Remarks
- 5. Introduction of Participants
- 6. Overview of the Project
- 7. Preliminary RAP Results
- 8. Entitlement Matrix
- 9. Open Forum
- 10. Summary of Reactions
- 11. Closing Remarks
- 12. Closing Prayer

- PAP Representative
- Video
- Hon. Barangay Captain
- Engr. Bill Ponce (DPWH-UPMO-RMC1)
- Moderator, Florian Villaseñor (EarthUs)
- Engr. Rod Dacanay (DPWH)
- Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)
- Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)
- Moderator
- Moderator
- Hon. Barangay Captain
- Engr. B. Ponce
- PAP Representative

# OVERVIEW OF THE PROJECT

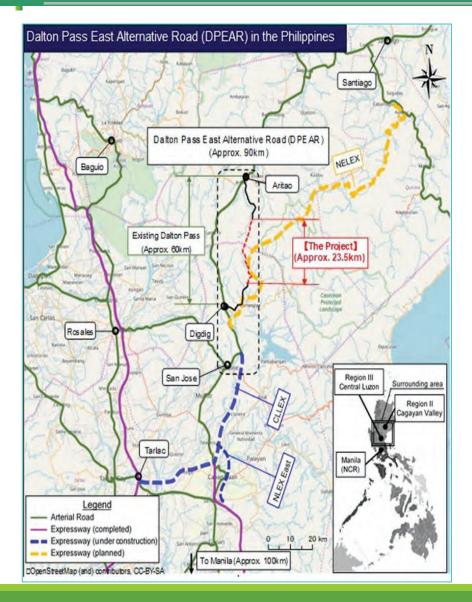
DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

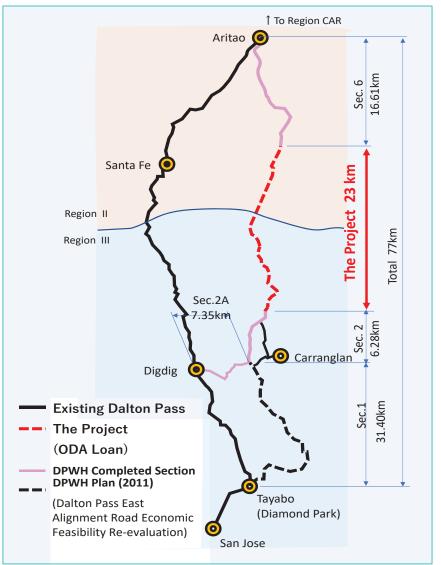
# **OBJECTIVES OF THE PROJECT**

- To construct a Bypass Road that will serve as an alternate route bypassing the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH)
- To provide access and ease traffic in the event of PPH road closure brought about by calamities/ natural disasters such as typhoons and earthquakes
- ❖ To directly connect Cagayan Valley Region and eastern part of Central Luzon Region to the National Capital Region.
- To ensure fast, continuous and safer connectivity and transport of people, goods and services **from**Regions II and III to the mainstreams and lifeline economic activities of the country
- ❖ To support agricultural, commercial, industrial, tourism, and other socio-economic activities within the project road's influence area thereby promote the Philippine's economic growth.



# **PROJECT LOCATION**





# SCOPE OF THE PROJECT



\*Note: This image (including numbers of lanes) will be finalized during the Detailed Engineering Design.

#### **COMPONENTS**

- (1) Civil Works
  - Roads
  - Tunnels
  - Approach roads
  - Bridges
  - Slope protection works
  - Sabo-works

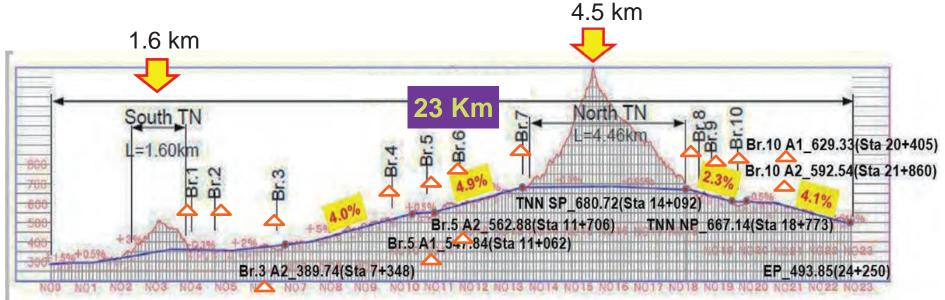
- (2) Electrical and Mechanical Works (Tunnel)
  - Lighting, Ventilation and Emergency Facilities
- (3) Power Transmission Lines



Monday, 27 June 2022

# PROJECT's TECHNICAL DESCRIPTION

#### **ROAD PROFILE**



Bunga, Carranglan,

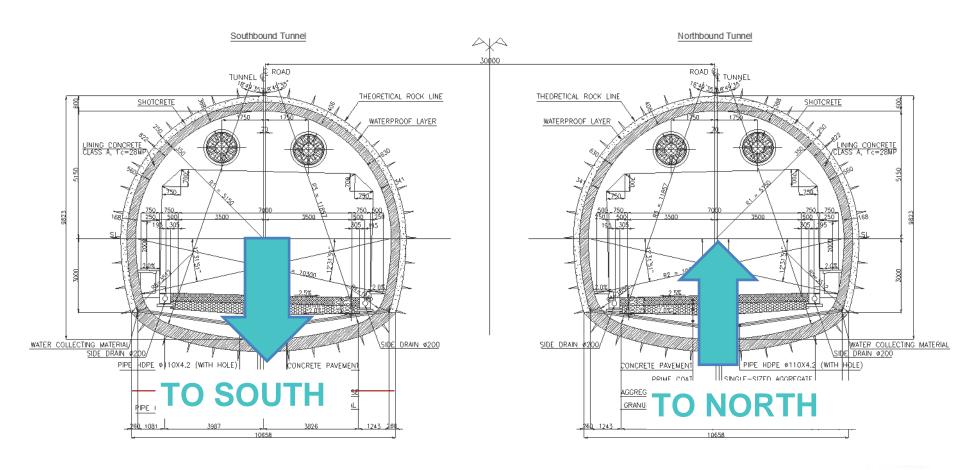
N.Ecija

60.0 meter width Road Right-of-Way





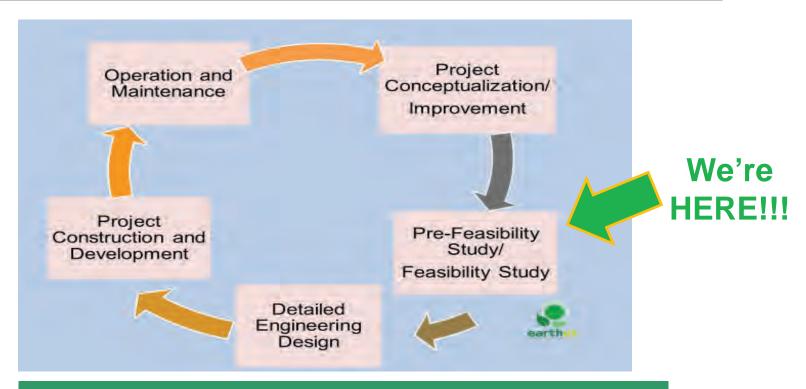
# PROJECT's TECHNICAL PROFILE



**TYPICAL CROSS SECTION OF TUNNEL** 



# PROJECT DEVELOPMENT CYCLE



#### **Implementation Schedule**

Procurement of Design Consultant:

Detailed Design:

Bidding/Selection of Contractor

Construction:

Year 2023

Year 2024

Year 2025

Year 2026- 2030



# PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN

SOCIAL IMPACT ASSESSMENT

# OBJECTIVES OF THIS CONSULTATION

- ✓ To enhance involvement of project-affected ICCs/IPs on Resettlement Action Plan (RAP) processes in various stages of project development
- ✓ To disclose acquisition policies, Memorandum of Agreements among ICC/IP, NCIP & DPWH, and entitlement packages
- ✓ To present the initial results of the RAP Study of the Project



# **SCOPE OF RAP STUDY**

Region	Province	Municipality	Barangay
Region 2	N. Vizcaya	Aritao	Canarem
		,	<b>△</b> Canabuan
		Santa Fe	<b>△</b> Canabuan
Region 3	Nueva Ecija	Carranglan	Burgos A Salazar Bunga



- Ancestral Domain



10/02/19 12

#### **ANCESTRAL DOMAINS**

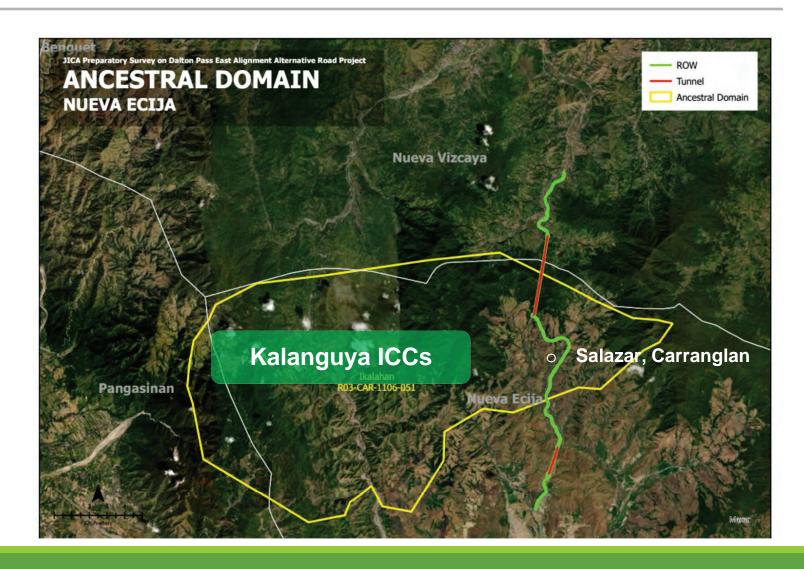


#### **ANCESTRAL DOMAIN**

#### **NUEVA VIZCAYA**



#### ANCESTRAL DOMAIN NUEVA ECIJA



## PRELIMINARY RAP ACTIVITES

- 1. Stakeholder Consultations
- 2. Census/Socio-Economic Survey (C-SES)
  - 3. Inventory of Losses (IOL)

#### 1. STAKEHOLDER CONSULTATIONS

#### 1<sup>st</sup> Public Consultations

- LGUs: Feb. 15-17, 2022
- Barangays: Mar. 8-12, 2022
- Focus Group Discussions (FGDs)
- Key informant interviews (KIIs)







#### 2. SOCIO-ECONOMIC SURVEY (C-SES)

#### **Questionnaire Survey**

Mar. 24 – 07 May, 2022

- Project-affected families (PAPs)
- HH head, spouse and members
- Demographic profile
- Social condition
- Economic condition
- Perception and Awareness about the Project
- Vulnerable groups



#### **SOCIO-ECONOMIC SURVEY...**

## WHO ARE THE PROJECT-AFFECTED PERSONS (PAPs)?

- Any ICC/IP who stands to lose their land, house and other assets fully or partially due to the acquisition of the project's right-of-way.
- Only those ICCs/IPs found to be residing in, doing business, or cultivating land, or having rights over resources within the ROW to be acquired as of the date of the final census survey (which is the cutoff date) are eligible for compensation for lost assets.





#### **SOCIO-ECONOMIC SURVEY...**

## WHO ARE THE PROJECT-AFFECTED PERSONS (PAPs)?

KALANGUYA-IKALAHAN and KALANGUYA ICCs/ IPs who are OWNERS OF STRUCTURES, OTHER IMPROVEMENTS, TREES ANS CROPS WITHIN AFFECTED ANCESTRAL DOMAIN LAND NON-KALANGUYA-IKALAHAN and NON-KALANGUYA ICCs/ IPs who are OWNERS OF STRUCTURES, OTHER IMPROVEMENTS, TREES AND CROPS WITHIN AFFECTED ANCESTRAL DOMAIN LAND

Example: tenants, caretakers, rent-free occupants

These ICCs/IPs shall be **compensated for affected structures**, **other improvements**, **trees and crops**.



#### **PAPs CATEGORY**

#### **SEVERELY-AFFECTED**

- ✓ 20% and more of their structure/other improvements will be lost
- ✓ Remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use or occupancy

#### **MARGINALLY-AFFECTED**

- ✓ Less than 20% of their structure/other improvements will be lost
- ✓ Remaining structure is STILL VIABLE for continued use or occupancy
- ❖ If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the qualification falls under SEVERELY-AFFECTED

#### **VULNERABLE GROUPS**

#### **Criteria**

- ☐ Poorest-of-the-poor: Households with incomes below the poverty line (PSA, 2020)
- ☐ Households headed by a solo parent (Solo Parent Act)
- ☐ Households headed by the elderly (Senior Citizens Act)
- ☐ Household with the member with disability (PAWD Act)

#### PRELIMINARY RESULTS: C-SES

Muss /Dans	Danamaan					НН	Size					Total	Percent to	Total	Percent to	Ave.
Mun/Prov	Barangay	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11	HH	Total HH	Pop.	Total Pop.	HH Size
C1	Bunga	2	2	7	6	2	1	1	0	0	0	21	12.88%	74	11.23%	3.52
Carranglan,	Burgos	0	2	6	9	4	3	1	0	0	0	25	15.34%	103	15.63%	4.12
N.E.	Salazar	0	3	6	9	4	6	4	3	1	0	36	22.09%	177	26.86%	4.92
Santa Fe, N.V.	Canabuan	4	5	5	12	3	7	3	0	1	0	40	24.54%	164	24.89%	4.10
Acito MV	Canabuan	4	3	3	6	3	1	0	0	0	1	21	12.88%	75	11.38%	3.57
Aritao, N.V.	Canarem	3	6	3	1	4	3	0	0	0	0	20	12.27%	66	10.02%	3.30
TOT	AL	13	21	30	43	20	21	9	3	2	1	163	100%	659	100%	3.92
Perc	ent	7.4%	14.1%	19.0%	25.2%	12.9%	13.5%	4.3%	1.8%	1.2%	0.6%	100%				

MUN/PROV	BARANGAY	TOTAL HH
Carranglan, Nueva Ecija	Salazar	36
Santa Fe, Nueva Vizcaya	Canabuan	40
Aritae Nueva Vizeava	Canabuan	21
Aritao, Nueva Vizcaya	Canarem	20



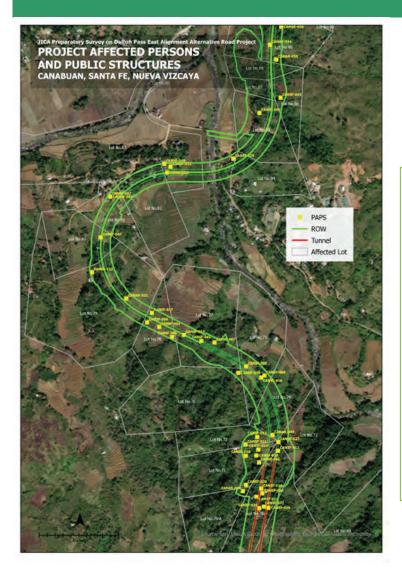
Monday, 27 June 2022 23

#### 3. INVENTORY OF LOSSES (IOL)

#### **Inventory of Affected Assets and Preliminary Market Study**

- Mar. 24 07 May, 2022
- Communal Land
- Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
- Social structures basketball court, waiting shed
- Utilities power posts
- Communal worship places (churches); burial sites (graves)
- Trees
- Crops





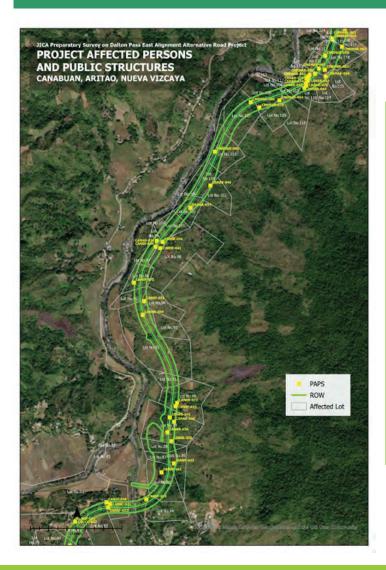
#### Barangay Canabuan, SF

#### Impacts of the Project

- $\square$  No. of Project-Affected ICC/IP = **40**
- ☐ Total Area of Land Affected = **130,940 sqm** or ~13.09 ha.
- No. of Tenants/Caretakers/Rent-freeOccupants = 19
- ☐ No. of Structure Owners: 20
  - Main Structures = 21
  - Other improvements = 10



Monday, 27 June 2022



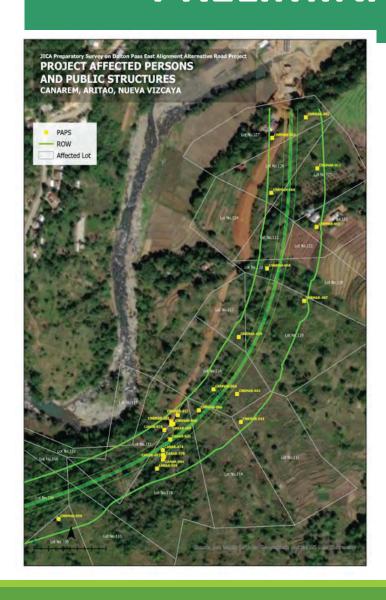
#### Barangay Canabuan, Ar.

#### Impacts of the Project

- □ No. of Project-Affected ICC/IP = 21
- ☐ Total Area of Land Affected = **191,083 sqm** or ~19.11 ha
- □ No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 7
- No. of Structure Owners: 5
  - Main Structures = 6
  - Other improvements = 1



Monday, 27 June 2022

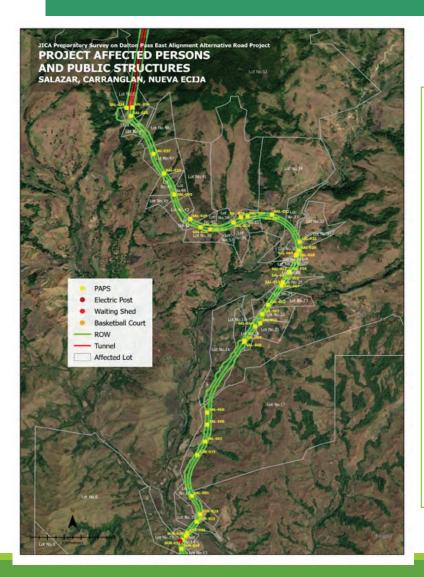


#### Barangay Canarem, Ar.

#### Impacts of the Project

- ☐ No. of Project-Affected ICC/IP = 20
- ☐ Total Area of Land Affected = **50,802 sqm** or ~ 5.08 ha
- No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 3
- ☐ No. of Structure Owners: 4
  - Main Structures = 3
  - Church = 1
  - Other improvements = 1





#### Barangay Salazar

#### Impacts of the Project

- □ No. of Project-Affected ICC/IP = **36**
- ☐ Total Area of Land Affected = **451,315 sqm** or ~ 45.3 ha
- No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 0
- □ PACBRMA Holders = 20
- ☐ No. of Structure Owners: 2
  - Main Structures = 2
  - Church = 1
  - Other improvements = 1



## PRELIMINARY RAP RESULTS: IOL AFFECTED LAND AREA

#### AFFECTED LAND AREA

MUNICIPALITY	BARANGAY	Affected Area, sqm	% to Total Affected Area	
Carranglan	Salazar	451,315.68	34.87%	
Тс	otal	451,315.68	34.87%	
Santa Fe	Canabuan	130,940.02	10.12%	
Aritao	Canabuan	191,083.12	14.76%	
	Canarem	50,802.12	3.93%	
Тс	otal	372,825.26	28.81%	

#### PRELIMINARY RESULTS: IOL

#### **AFFECTED STRUCTURES**





Municipality	Barangay	Kind of Structure	No. of Structures/ Improvements	No. of Owners			
		Residential	8				
	Bunga	Bodega	1				
		Other Improvements	14	8			
	;	Sub-Total	23				
		Residential	14				
a 1	D	Residential	1				
Carranglan	Burgos	Institutional (Chapel)	1	19			
		Other Improvements	17				
		Sub-Total	33				
	G 1	Residential	2				
	Salazar	Other Improvements	1	2			
		Sub-Total	3				
	G 1	Residential	21				
Santa Fe	Canabuan	Other Improvements	10	20			
		Sub-Total	31				
	G1	Residential	6				
	Canabuan	Other Improvements	1	5			
		Sub-Total	7				
Aritao		Residential	3				
	Canarem	Institutional (Chapel)	1	4			
		Other Improvements	1	4			
		5					
	Total Struc	58	cal.				
Tota	l, Other Imp	provements	44	58			
	ALL		102				



Municipality	Daman gar	Area (sqm)						
Municipality	Barangay	Built-up Areas	Forest	Grassland	Paddy Fields	Total		
	Bunga	55,037.98	130,586.39	16,515.22	578.23	202,717.81		
Carranglan	Burgos	30,688.45	133,838.21	23,976.51	49,824.54	238,327.70		
	Salazar	31,310.61	178,006.08	24,765.31	246,326.56	480,408.56		
Santa Fe	Canabuan	219.09	76,922.44	42,742.35	7,477.86	127,361.74		
Amitoo	Canabuan	63.03	111,739.85	82,034.82	1,997.77	195,835.46		
Aritao	Canarem	1,388.36	29,018.06	17,498.03	1,723.75	49,628.21		
TOTAL		118,707.52	660,111.03	207,532.23	307,928.71	1,294,279.49		
PERCENT T	PERCENT TO TOTAL		51.00%	16.03%	23.79%	100.00%		

#### I. LAND

#### **REGION III – Kalanguya ICC/IP**

#### MEMORANDUM OF AGREEMENT



- (c) The easement mode of acquisition shall be used by the DPWH for lands which the Project shall require within the Ancestral Domain of the Kalanguya ICC/IPs.
- (c) Ang uri ng pagkuha ng paggamit ng lupaing ninuno ng DPWH sa lupa ng gagamitin para sa Proyekto ay "Easement Mode of acquisition".
- (d) The DPWH shall pay the appropriate compensation to the Ancestral Domain owners for the communal land which will be traversed by the Project. The valuation of the compensation would be based on Bureau of Internal Revenue zonal value pursuant to R.A. 10752 also know as "Right of Way Acquisition Act".
- (d) Ang DPWH ay magbabayad kaukulang halaga sa mga may ari ng Lupaing Ninuno para sa mga lupang komunal na daraanan ng nasabing Proyekto. Ang determinasyon ng halaga ng kabayaran ay batay sa pagsusuri na ipinatutupad ng BIR alisunod sa R.A. 10752 o di kaya ang "Right of Way Acquisition Act".

#### I. LAND

#### **REGION III – Kalanguya ICC/IP**

#### MEMORANDUM OF AGREEMENT

Who will receive the compensation for the communal land?

Region II: MAWADDA

Section 2. Manner of payment of just compensation. The compensation for communal lands shall be deposited directly to the bank account of WADAKA as the NCIP recognized IPO of the Kalanguya ICC/IP Barangays Capintalan, Putlan, Minuli, and Salazar, Carranglan, Nueva Ecija. For the just compensation of structures, improvements, crops, and trees as certified by the IPO, Barangay concerned and validated by NCIP, the payment shall be directly made to the individual owner.

Seksyon 2. Paraan ng pagbabayad ng "Just Compensation". Ang kabayaran ng

Seksyon 2. Paraan ng pagbabayad ng "Just Compensation". Ang kabayaran ng paggamit sa lupaing ninuno ay idirektang idepsoito sa account ng WADAKA na kinikilala ng NCIP na IPO ng Katutubong Kalanguya sa mga Barangay Capintalan, Putlan, Minuli, at Salazar, Bayang ng Carranglan, Nueva Ecija. Para sa kabayaran ng "just compensation" sa mga istraktura, "improvements", mga pananim, at mga puno na pinatunayan ng IPO, ng kaukulang Barangay, at nasuri ng NCIP, ang bayad ay direktang ibibigay sa nagmamay-ari.

#### PRELIMINARY RAP STUDY

#### LEGAL AND POLICY FRAMEWORK

#### I. LAND

#### **REGION III – Kalanguya ICC/IP**

MEMORANDUM OF AGREEMENT

- ✓ Mode of Land Acquisition: **EASEMENT OF ROW**
- Valuation of Land: CURRENT BIR ZONAL

  VALUE
- The compensation for the communal land will be deposited directly to: WADAKA-IPO

  Region II:

  MAWADDA

Note: IPO – Indigenous Peoples Organization

#### I. LAND

#### **REGION II – Kalanguya-Ikalahan ICC/IP**

#### MEMORANDUM OF AGREEMENT



No provision stipulated in the Memorandum of Agreement with Region II for Land Acquisition



We may adopt



Memorandum of Agreement in Region III: Kalanguya
ICCs for Land Acquisition

#### I. LAND (SUB-SURFACE RIGHT-OF WAY)

#### MEMORANDUM OF AGREEMENT

REGION II – Kalanguya - Ikalahan ICC/IP

REGION III – Kalanguya ICC/IP



No provision stipulated in the Memorandum of Agreement with both Kalanguya-Ikalahan and Kalanguya ICCs/IPs



We will adopt

IRR OF RA 10752



Mode of Land Acquisition: Perpetual Easement



Valuation: 20% of the Current Market Value

#### II. TREES AND CROPS

MEMORANDUM OF AGREEMENT

REGION II – Kalanguya - Ikalahan ICC/IP

REGION III – Kalanguya ICC/IP

Valuation of damaged trees and crops: CURRENT MARKET

VALUE

using the latest applicable established market values of the DA/PCA/DENR/DOF/LGUs

Who will receive the compensation for affected trees and crops?

Individual owners of the damaged trees and crops

#### **III. STRUCTURES AND OTHER IMPROVEMENTS**

REGION II – Kalanguya - Ikalahan ICC/IP REGION III – Kalanguya ICC/IP



We will adopt

**IRR OF RA 10752** 



Damaged properties shall be compensated at 100% REPLACEMENT COST



Replacement Cost shall be based on **CURRENT MARKET PRICES** of materials, equipment, labor, contractors profit and overhead, and all other attendant costs associated with the acquisition and installation of a similar asset in place of the affected asset.



Individual owners of the structure and/or other improvements

## OTHER ENTITLEMENTS FOR PROJECT-AFFECTED ICCs/IPs

ENTITLEMENT	ICC/IP CATEGORY	IMPACT	COMPUTATION OF AMOUNT
Inconvenience Allowance	ICCs/IPs who lives within the communal land	Severely Affected Only Where ICC/IP who owns a house within the affected land and needs to move elsewhere	Php 10,000.00
Rehabilitation Assistance	ICCs/IPs whose only source of income are severely affected and may have to engage in some other incomeearning activities  May also be granted to vulnerable groups	Severely Affected Only	In the form of special skills training or other development activities (Php 15,000.00 budget per training)  DPWH will coordinate with concerned government agencies for assistance such as skills training

#### OTHER ENTITLEMENTS FOR PROJECT-AFFECTED ICCs/IPs

ENTITLEMENT	ICC/IP CATEGORY	IMPACT	COMPUTATION OF AMOUNT
Income Loss	ICC/IP Shop Owners to cover for their computed income loss	Severely Affected structure owners	Entitled to an income rehabilitation assistance not to exceed Php 15,000.00, or to be based on the latest copy of the tax record for the period corresponding to the stoppage of business activities

## POSSIBLE **OPTIONS FOR** LIVELIHOOD RESTORATION

## EMPLOYED and EMPLOYABLE PROJECT-AFFECTED POPULATION

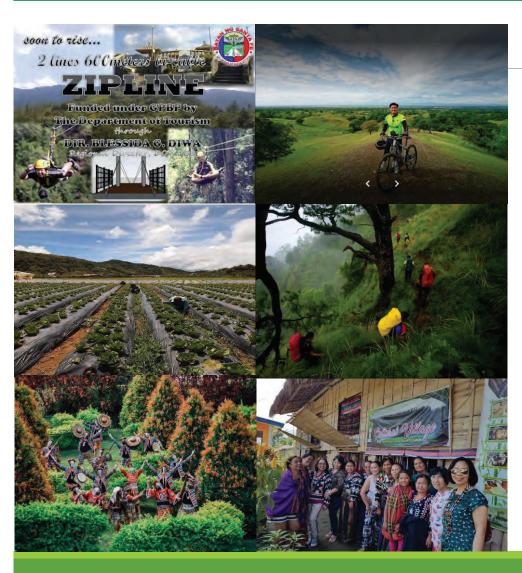
Municipality	Barangay	ннн	Chanca	HH N	<b>Iembers</b>	TOTAL	TOTAL	% TO TOTAL POP'N
Municipality		nnn	Spouse	Male	Female	TOTAL	POP'N	
Carranglan	Bunga	20	13	4	4	41	74	55.41%
	Burgos	23	20	11	6	60	103	58.25%
	Salazar	35	34	14	6	89	178	50.00%
Santa Fe	Canabuan	35	31	13	14	93	164	56.71%
Aritao	Canabuan	20	18	4	3	45	75	60.00%
	Canarem	18	16	7	2	43	65	66.15%
TOTAL		151	132	53	35	371	659	56.30%

MUN/PROV	BARANGAY	TOTAL
Carranglan, Nueva Ecija	Salazar	89
Santa Fe, Nueva Vizcaya	Canabuan	93
Aritae Nueva Vizeava	Canabuan	45
Aritao, Nueva Vizcaya	Canarem	43



Monday, 27 June 2022

## POSSIBLE OPTIONS FOR LIVELIHOOD RESTORATION

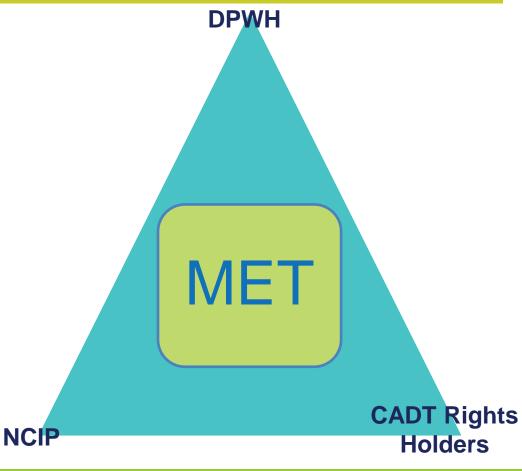


- Improvement of agricultural productivity - mechanization
- Improvement of livestock productivity
- Fresh water fisheries
- Product manufacturing and processing – fruit/turmeric candies, cassava flour
- Plantation flowers, coffee, cacao
- Eco-tourism by protecting natural resources – water tubing, river sports, mountain biking, trail hiking
- Hospitality service
- Operation of business water station, gasoline station
- Project related job opportunities

#### REGION II – Kalanguya-Ikalahan ICC, Nueva Vizcaya

#### MEMORANDUM OF AGREEMENT

- Coverage: Sta. Fe, Aritao, Kayapa
- Composite Monitoring and Evaluation Team (MET)
- > 18 Members:
  - NCIP
  - DPWH
  - LGU Sta. Fe
  - LGU Aritao
  - Brgy. Councils
  - Cluster POs
  - CADT Holders' Federation
- Secretariat: NCIP appointees



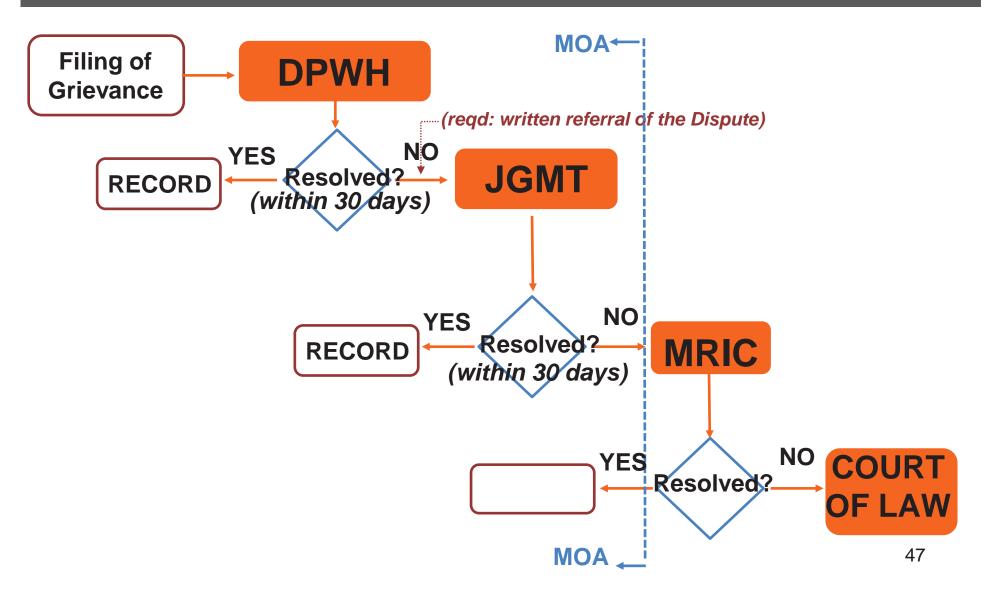
REGION II – Kalanguya-Ikalahan ICC, Nueva Vizcaya

#### MEMORANDUM OF AGREEMENT

#### **➤ Major Duties of MET:**

- Monitor and evaluate compliance with the provision of MOA
- Receive complaints and assist appropriate actions
- Inspect/validate reported issues and concerns
- Determine/evaluate/recommend payment for claims of affected properties
- Monitor and recommend proper action any treasure hunting activity
- Monitor replacement of cut trees
- Conduct a regular monthly monitoring and evaluation

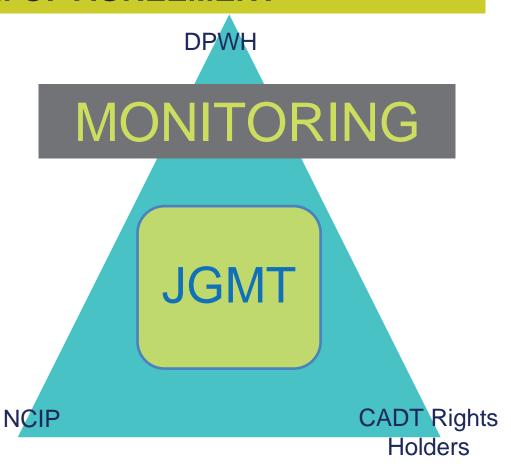
#### REGION III – Kalanguya ICC, Nueva Ecija



#### REGION III - Kalanguya ICC, Nueva Ecija

#### **MEMORANDUM OF AGREEMENT**

- Coverage: Kapintalan, Minuli, Putlan, Salazar
- Joint Grievance and Monitoring Team (JGMT)
- > 4 Members:
  - DPWH
  - NCIP-NEPO
  - NCIP-RO
  - KICC



# **GRIEVANCE REDRESS MECHANISM**

# REGION III - Kalanguya ICC, Nueva Ecija

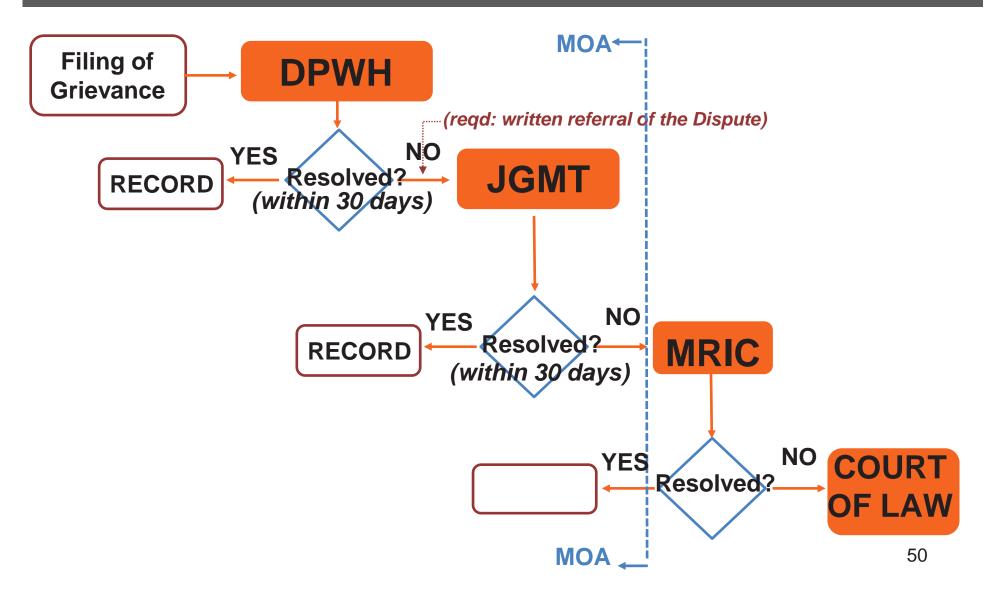
### **MEMORANDUM OF AGREEMENT**

#### > Functions of JMGT:

- Monitoring body to ensure the compliance with MOA
- Grievance and conciliation body to undertake joint review of issues related to performance of obligations under MOA
- Conduct a monitoring of compliance with MOA semiannually

# **GRIEVANCE REDRESS MECHANISM**

# REGION III – Kalanguya ICC, Nueva Ecija



# MUNICIPAL RESETTLEMENT IMPLEMENTATION COMMITTEE (MRIC)

- Municipal Resettlement Implementation Committee (MRIC) will be formed through a Memorandum of Understanding (MOU) between DPWH, LGUs with the National Commission on Indigenous Peoples (NCIP) provincial or regional office.
- ➤ MRIC shall be composed of representatives from the Regional Office and District Engineering Office, the City/Municipality, the NCIP provincial and/or regional office, affected barangays, and PAFs/PAPs with separate representation for IP/ICC communities affected by the project. Selection of these ICC/IP representatives shall follow the procedures of the NCIP.
- ➤ Major tasks of MRIC are:
  - Assist DPWH and NCIP on validation of affected families and assets
  - Assist DPWH in payment of compensation
  - Receive and record complaints and grievances from affected families and other stakeholders, and act accordingly
  - Assist DPWH to enforce laws/ordinances regarding encroachment into the project ROW

# **RAP MONITORING**

Type of Monitoring	Description
Supervision & Internal Monitoring	<ul> <li>DPWH-ESSD conducts supervision and inhouse monitoring of RAP implementation during the land acquisition period</li> <li>Internal monitoring is a regular review on progress of payment, land acquisition, grievance and solution</li> <li>DPWH-ESSD conducts supervision and monitoring cooperated with RIC</li> </ul>
External Monitoring & Evaluation	<ul> <li>The independent third party undertakes to conduct external monitoring and evaluation.</li> <li>This is to provide an independent periodic review and assessment of i) RAP objectives, ii) efficiency, iii) needs for further mitigation measures.</li> <li>This is to be conducted up to completion of livelihood restoration program.</li> </ul>

# OTHER MOA PROVISIONS

# LABOR FORCE

## **MEMORANDUM OF AGREEMENT**

REGION II – Kalanguya - Ikalahan ICC/IP

REGION III – Kalanguya ICC/IP

✓ Employment priority both for skilled (at least 30%) and unskilled (at least 50%) laborers for both female and male directly project-affected ICCs/IPs

# ASSISTANCE DURING CALAMITIES

### **MEMORANDUM OF AGREEMENT**

REGION II – Kalanguya - Ikalahan ICC/IP

REGION III – Kalanguya ICC/IP



Traditional Musical instruments



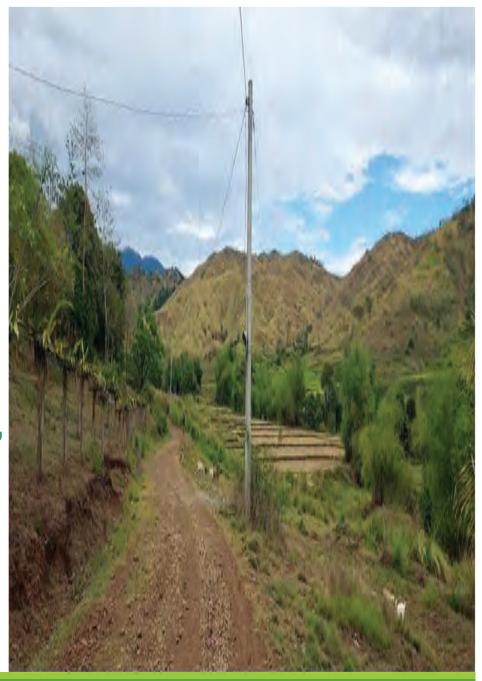




# RAP PUBLIC CONSULTATIONS

Non-IPs, Burgos and Bunga, Carranglan, Nueva Ecija 04-05 August 2022





# **PROGRAMME**

- 1. Opening Prayer
- 2. National Anthem
- 3. Welcome Remarks
- 4. Opening Remarks
- 5. Introduction of Participants
- 6. Overview of the Project
- 7. Preliminary RAP Results
- 8. Entitlement Matrix
- 9. Open Forum
- 10. Summary of Reactions
- 11. Closing Remarks
- 12. Closing Prayer

- PAP Representative
- Video
- Hon. Barangay Captain
- Engr. Bill Ponce (DPWH-UPMO-RMC1)
- Moderator, Florian Villaseñor (EarthUs)
- Engr. Rod Dacanay (DPWH)
- Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)
- Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)
- Moderator
- Moderator
- Hon. Barangay Captain
- Engr. B. Ponce
- PAP Representative

# OVERVIEW OF THE PROJECT

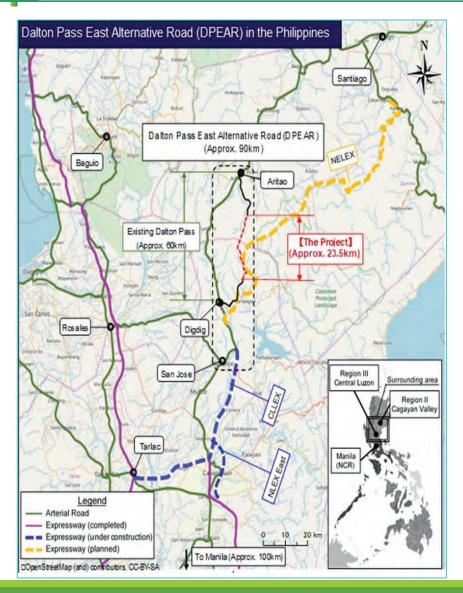
DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

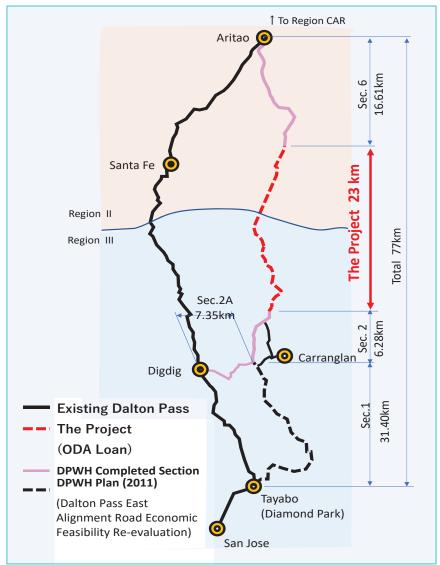
# **OBJECTIVES OF THE PROJECT**

- To construct a Bypass Road that will serve as an alternate route bypassing the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH)
- To provide access and ease traffic in the event of PPH road closure brought about by calamities/ natural disasters such as typhoons and earthquakes
- ❖ To directly connect Cagayan Valley Region and eastern part of Central Luzon Region to the National Capital Region.
- To ensure fast, continuous and safer connectivity and transport of people, goods and services from Regions II and III to the mainstreams and lifeline economic activities of the country
- ❖ To support agricultural, commercial, industrial, tourism, and other socio-economic activities within the project road's influence area thereby promote the Philippine's economic growth.



# **PROJECT LOCATION**





# SCOPE OF THE PROJECT



\*Note: This image (including numbers of lanes) will be finalized during the Detailed Engineering Design.

## **COMPONENTS**

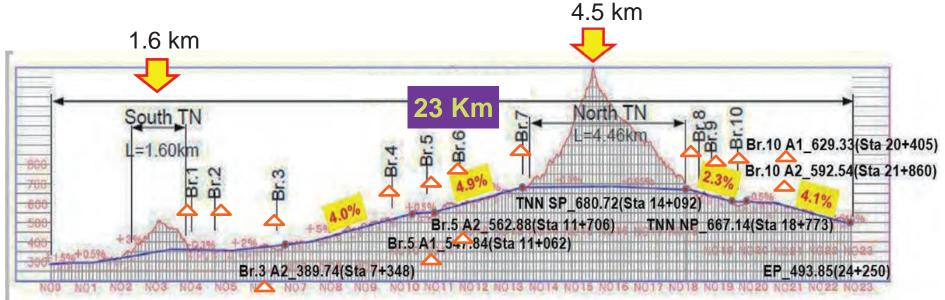
- (1) Civil Works
  - Roads
  - Tunnels
  - Approach roads
  - Bridges
  - Slope protection works
  - Sabo-works

- (2) Electrical and Mechanical Works (Tunnel)
  - Lighting, Ventilation and Emergency Facilities
- (3) Power Transmission Lines



# PROJECT's TECHNICAL DESCRIPTION

#### **ROAD PROFILE**



Bunga, Carranglan,

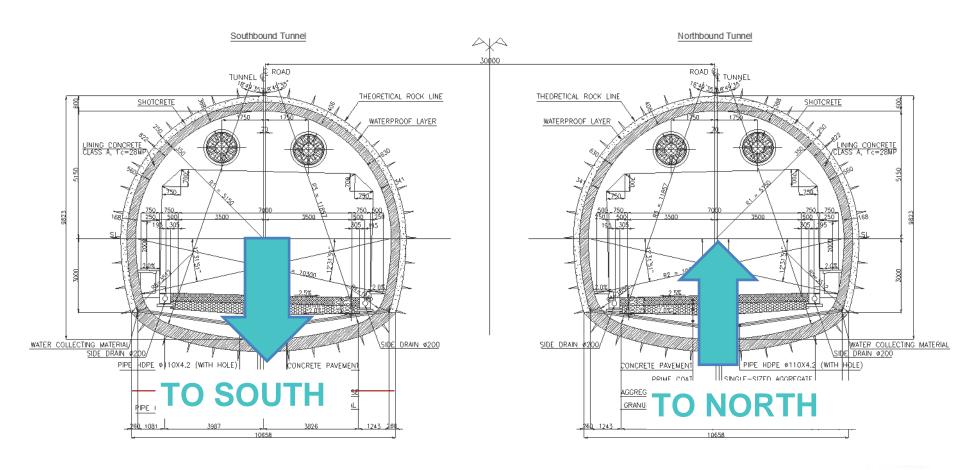
N.Ecija

60.0 meter width Road Right-of-Way





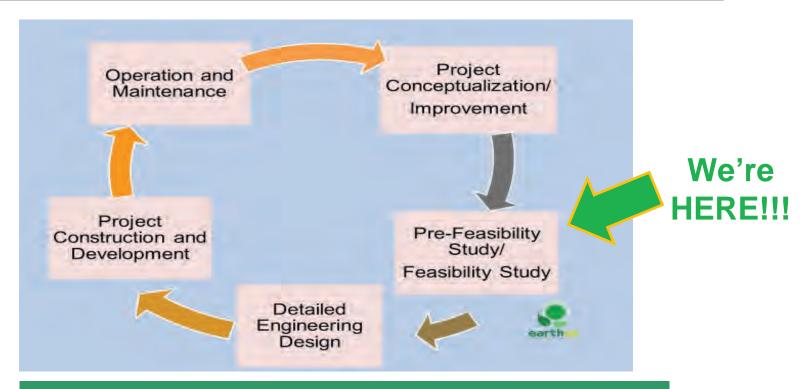
# PROJECT's TECHNICAL PROFILE



**TYPICAL CROSS SECTION OF TUNNEL** 



# PROJECT DEVELOPMENT CYCLE



#### **Implementation Schedule**

Procurement of Design Consultant:

Detailed Design:

Bidding/Selection of Contractor

Construction:

Year 2023

Year 2024

Year 2025

Year 2026- 2030



# PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN

SOCIAL IMPACT ASSESSMENT

# OBJECTIVES OF THIS CONSULTATION

- ✓ To enhance involvement of project-affected ICCs/IPs on Resettlement Action Plan (RAP) processes in various stages of project development
- ✓ To disclose acquisition policies, Memorandum of Agreements among ICC/IP, NCIP & DPWH, and entitlement packages
- ✓ To present the initial results of the RAP Study of the Project



# **SCOPE OF RAP STUDY**

Region	Province	Municipality	Barangay
Region 2	N. Vizcaya	Aritao	Canarem
		,	<b>△</b> Canabuan
		Santa Fe	<b>△</b> Canabuan
Region 3	Nueva Ecija	Carranglan	Burgos A Salazar Bunga



Ancestral Domain



10/02/19 12

# PRELIMINARY RAP ACTIVITES

- 1. Stakeholder Consultations
- 2. Census/Socio-Economic Survey (C-SES)
  - 3. Inventory of Losses (IOL)

# 1. STAKEHOLDER CONSULTATIONS

# 1<sup>st</sup> Public Consultations

- LGUs: Feb. 15-17, 2022
- Barangays: Mar. 8-12, 2022
- Focus Group Discussions (FGDs)
- Key informant interviews (KIIs)







# 2. SOCIO-ECONOMIC SURVEY (C-SES)

# **Questionnaire Survey**

Mar. 22 – 07 May, 2022

- Project-affected families (PAPs)
- HH head, spouse and members
- Vulnerable groups
- Demographic profile
- Social condition
- Economic condition
- Perception and Awareness about the Project







# **SOCIO-ECONOMIC SURVEY...**

# WHO ARE THE PROJECT-AFFECTED PERSONS (PAPs)?

- PROJECT-AFFECTED PERSONS (PAPs)
- any person or **persons**, **household**, **a firm**, **or a private or public institution** who stand to lose their land, house and other assets fully or partially due to the acquisition of the project's right-of-way.
- Only those PAPs found to be residing in, doing business, or cultivating land, or having rights over resources within the ROW to be acquired as of the date of the final census survey (which is the cut-off date) are eligible for compensation for lost assets.



# **SOCIO-ECONOMIC SURVEY...**

# WHO ARE THE PROJECT-AFFECTED PERSONS (PAPs)?

- PAPS OCCUPYING BUT DO NOT OWN AFFECTED LAND OR STRUCTURES
- Example: tenants, caretakers, rent-free occupants
- These PAPs will be compensated for affected structures but not for land





# **PAPs CATEGORY**

#### **SEVERELY-AFFECTED**

- ✓ 20% and more of their structure/other improvements will be lost
- ✓ Remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use or occupancy

#### **MARGINALLY-AFFECTED**

- ✓ Less than 20% of their structure/other improvements will be lost
- ✓ Remaining structure is STILL VIABLE for continued use or occupancy
- ❖ If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the qualification falls under SEVERELY-AFFECTED

10/02/19

# **VULNERABLE GROUPS**

## **Criteria**

- ☐ Poorest-of-the-poor: Households with incomes below the poverty line (PSA, 2020)
- ☐ Households headed by a solo parent (Solo Parent Act)
- ☐ Households headed by the elderly (Senior Citizens Act)
- ☐ Household with the member with disability (PAWD Act)

# PRELIMINARY RESULTS: C-SES

Muss /Dans	Barangay	HH Size				Total	Percent to	Total	Percent to	Ave.						
Mun/Prov	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11	HH	Total HH	Pop.	Total Pop.	HH Size	
C1	Bunga	2	2	7	6	2	1	1	0	0	0	21	12.88%	74	11.23%	3.52
Carranglan,	Burgos	0	2	6	9	4	3	1	0	0	0	25	15.34%	103	15.63%	4.12
N.E.	Salazar	0	3	6	9	4	6	4	3	1	0	36	22.09%	177	26.86%	4.92
Santa Fe, N.V.	Canabuan	4	5	5	12	3	7	3	0	1	0	40	24.54%	164	24.89%	4.10
Acito a M.V	Canabuan	4	3	3	6	3	1	0	0	0	1	21	12.88%	75	11.38%	3.57
Aritao, N.V.	Canarem	3	6	3	1	4	3	0	0	0	0	20	12.27%	66	10.02%	3.30
TOT	AL	13	21	30	43	20	21	9	3	2	1	163	100%	659	100%	3.92
Perc	ent	7.4%	14.1%	19.0%	25.2%	12.9%	13.5%	4.3%	1.8%	1.2%	0.6%	100%				

MUN/PROV	BARANGAY	TOTAL HH
Carranglan, Nueva Ecija	Bunga	36
	Burgos	40



# 3. INVENTORY OF LOSSES (IOL)

# **Inventory of Affected Assets and Preliminary Market Study**

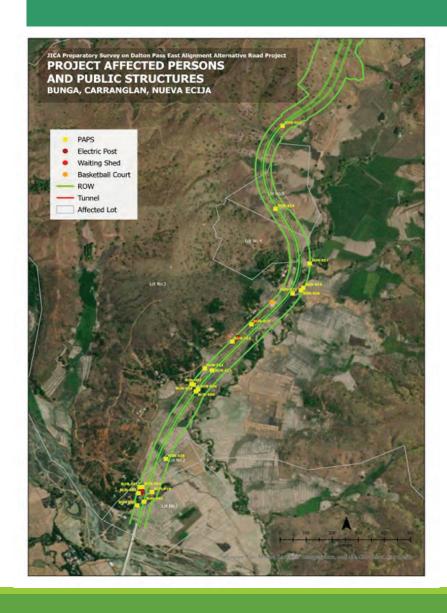
- Mar. 24 07 May, 2022
- Land
- Structures house, store, dryer, bodega, animal pen, toilet, shed
- Social structures basketball court, waiting shed
- Utilities power posts
- Communal worship places (churches)
- Trees
- Crops







# PRELIMINARY RAP RESULTS



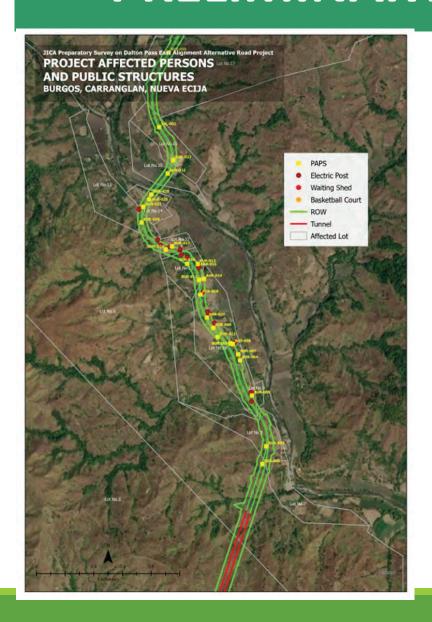
# **Barangay Bunga**

# Impacts of the Project

- $\square$  No. of PAPs (HH) = 21
- $\square$  No. of Cadastral Lots = 5
- ☐ Total Area of Land Affected = 202,717 sqm or ~20.27 ha.
- □ No. of Landowners = 9
- No. of Tenants/Caretakers/ Rent-free Occupants/Others = 11
- ☐ PACBRMA Holders = 1
- No. of Structures Affected:
  - Houses = 8
  - Other improvements = 15



# PRELIMINARY RAP RESULTS



# **Barangay Burgos**

## Impacts of the Project

- $\square$  No. of PAPs (HH) = 25
- ☐ No. of Cadastral Lots = 12
- ☐ Total Area of Land Affected = 267,420 sqm or ~26.74 ha
- $\square$  No. of Landowners = 8
- No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 16
- □ PACBRMA Holders = 1
- No. of Structures Affected:
  - Houses = 14
  - Church = 1
  - Other improvements = 17



# PRELIMINARY RAP RESULTS: IOL

# AFFECTED LAND AREA

MUNICIPALITY	BARANGAY	Affected Area, sqm	% to Total Affected Area
OTHER BA	RANGAYS	1,004,141.11	77.58
CARRANGLAN	Bunga	202,707.02	15.66
	Burgos	267,420.57	20.66
ТОТ	AL	1,294,279.48	100.00



Monday, 27 June 2022

# PRELIMINARY RESULTS: IOL





# **LAND TENURIAL STATUS**

туре of	Land	Carranglan			
Land	Tenure	Bunga	Burgos		
	Owner	9	8		
Private	Tenant/Lease Contract	10	16		
Agricultural	Caretaker	1	0		
	Free Patent	0	0		
	Subtotal	20	24		
Public	DENR- PACBRMA	1	1		
Forestlands	Subtotal	1	1		
To	otal	21	25		

# PRELIMINARY RESULTS: IOL

# **AFFECTED STRUCTURES**





Municipality	Barangay	Kind of Structure	No. of Structures/ Improvements	No. of Owners
		Residential	8	
	Bunga	Bodega	1	
		Other Improvements	14	8
		Sub-Total	23	
		Residential	14	
		Residential	1	
Carranglan	Burgos	Institutional (Chapel)	1	19
		Other Improvements	17	
		Sub-Total	33	
<b>.</b>	G - 1	Residential	dential 2	
	Salazar	Other Improvements	1	2
		Sub-Total	3	
	Residential 21		21	
Santa Fe	Canabuan	Other Improvements	10	20
		Sub-Total	31	
	G	Residential	6	
	Canabuan	Other Improvements	1	5
		Sub-Total	7	
Aritao		Residential	3	
	Canarem	Institutional (Chapel)	1	
		Other Improvements	1	4
		Sub-Total	5	
	Total Struc	58	- 1	
Tota	ol, Other Imp	44	58	
	ALL	102		



Municipality	Paran gar	Area (sqm)				
Municipality	Barangay	Built-up Areas	Forest	Grassland	Paddy Fields	Total
	Bunga	55,037.98	130,586.39	16,515.22	578.23	202,717.81
Carranglan	Burgos	30,688.45	133,838.21	23,976.51	49,824.54	238,327.70
L	Saiazar	31,310.61	178,006.08	24,765.31	246,326.56	480,408.56
Santa Fe	Canabuan	219.09	76,922.44	42,742.35	7,477.86	127,361.74
Aritao	Canabuan	63.03	111,739.85	82,034.82	1,997.77	195,835.46
Antao	Canarem	1,388.36	29,018.06	17,498.03	1,723.75	49,628.21
TO	TOTAL		660,111.03	207,532.23	307,928.71	1,294,279.49
PERCENT	PERCENT TO TOTAL		51.00%	16.03%	23.79%	100.00%

# PRELIMINARY RESULTS: IOL





# **AFFECTED STRUC TURES**

Municipality	Barangay Kind of Structure		No. of Structures/	No. of	
		Residential	8		
	Bunga	Bodega	1		
		Other Improvements	14	8	
		Sub-Total	23		
		Residential	14		
G	Dames	Residential	1		
Carranglan	Burgos	Institutional (Chapel)	1	19	
		Other Improvements	17		
		Sub-Total	33		
L	Salama.	Residential	2		
	Salazar	Other Improvements	1	2	
		Sub-Total	3		
	Canabuan	Residential	21		
Santa Fe	Canabuan	Other Improvements 10		20	
		Sub-Total	31		
	Canabuan	Residential	6		
	Canabuan	Other Improvements	1	5	
		Sub-Total	7		
Aritao		Residential	3		
	Canarem	Institutional (Chapel)	1	4	
		Other Improvements	1	. •	
		Sub-Total	5		
	Total Struc	58	58		
Tota	al, Other Imp	44			
	ALL	102			



# PRELIMINARY RESULTS: IOL









### **Public Structures**

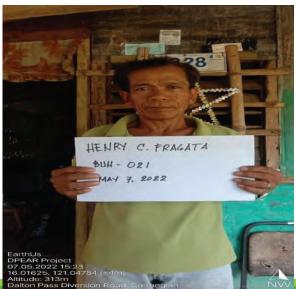
Barangay	Owner	Type of Structure	Number
Bunga	Barangay LGU	Basketball court	1
		Waiting shed	1
	NEECO	Electric Posts	4
Burgos		Electric Posts	17
	Total		23



Monday, 27 June 2022

29





# **VULNERABLE GROUPS**



Catanana	Carranghn				Santa Fe	Arit	a0	Total	% of PAPs
Category	Punga	Burgos	Sa	ılazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	I OUAL	% OF PAPS
Poorest of the Poor	12	13		16	27	15	16	99	60.74%
Female-headed HH	1	3		2	8	3	3	20	12.27%
HH Headed by Solo Parents	2	5		3	9	6	4	29	17.79%
HH with Members with Disabilities	1	0		0	4	0	5	10	6.13%
HH headed by Elderlies	3	8		6	10	5	11	43	26.38%
IPs	0	0		32	30	11	14	87	53.37%

# **MITIGATION MEASURES**





#### Compensation

- Land/Cropland @ Current Market Value
- Structure @ Replacement Cost
- Trees/Perennials @ Current Market Value
- Other entitlement:
  - Disturbance compensation
  - Financial assistance
  - Inconvenience allowance
  - Exhumation/re-burial cost
  - Livelihood training

#### Pursuant to:

- RA 10752, s. 2016
- DPWH DO 327, s. 2003
- DPWH DO 152 s. 2017
- LARRIPP, s. 2007

#### I. LAND

# RA 10752 – ROW Acquisition Act





#### I. LAND

#### RA 10752 – ROW Acquisition Act



#### **OWNERS WITH TCT**

Tunnel Depth <, = 50m

✓ Compensation to PAPs for land at current market value + all transaction costs including taxes to transfer property, except real property taxes ("amilyar")

#### **OWNERS WITH TD**

✓ PAPs will be allowed to perfect TD into TCT so compensation to will be at current market value

# OWNERS WITH PATENT (CA 141)

- ✓ Compensation for Easement of Right of Way: 20m or 60m reserve
- ✓ Compensation at 20% of BIR Zonal Value

# I. LAND (SUB-SURFACE RIGHT-OF WAY)



IRR OF RA 10752 (ROW Acquisition Act)

Tunnel Depth, < or = 50m

Tunnel Depth, > 50m

☐ Mode of Land Acquisition:

**Perpetual Easement** 

Compensation:

20% of the Current Market Value

☐ Mode of Land Acquisition:

**Perpetual Easement** 

Compensation:

Note: In both cases, PAP retains ownership of, and can continue using affected lot, with annotation on title

#### II. STRUCTURES

# IRR OF RA 10752 (ROW Acquisition Act)



Damaged properties shall be compensated at 100% REPLACEMENT COST



Replacement Cost shall be based on **CURRENT MARKET PRICES** of <u>materials</u>, <u>equipment</u>, <u>labor</u>, <u>contractors profit and overhead</u>, and all other attendant costs associated with the acquisition and installation of a similar asset in place of the affected asset.



Who will receive the payment? Individual owners of the structure and/or other improvements

#### **III. TREES AND CROPS**

IRR OF RA 10752 (ROW Acquisition Act)

Compensation for damaged trees and crops:
At CURRENT MARKET VALUE

using the latest applicable established market values of the DA/PCA/DENR/DOF/LGUs

Who will receive the compensation for affected trees and crops?

Individual owners of the damaged trees and crops, regardless of tenurial status.

# OTHER ENTITLEMENTS FOR PROJECT-AFFECTED ICCs/IPs

ENTITLEMENT	ICC/IP CATEGORY	IMPACT	COMPUTATION OF AMOUNT
Inconvenience Allowance	ICCs/IPs who lives within the communal land	Severely Affected Only Where ICC/IP who owns a house within the affected land and needs to move elsewhere	Php 10,000.00
Rehabilitation Assistance	ICCs/IPs whose only source of income are severely affected and may have to engage in some other incomeearning activities  May also be granted to vulnerable groups	Severely Affected Only	In the form of special skills training or other development activities (Php 15,000.00 budget per training)  DPWH will coordinate with concerned government agencies for assistance such as skills training

#### OTHER ENTITLEMENTS FOR PROJECT-AFFECTED ICCs/IPs

ENTITLEMENT	ICC/IP CATEGORY	IMPACT	COMPUTATION OF AMOUNT
Income Loss	ICC/IP Shop Owners to cover for their computed income loss	Severely Affected structure owners	Entitled to an income rehabilitation assistance not to exceed Php 15,000.00, or to be based on the latest copy of the tax record for the period corresponding to the stoppage of business activities

# MENU OF LIVELIHOOD DEVELOPMENT OPTIONS



- Improvement of agricultural productivity
- Improvement of livestock productivity
- Fresh water fisheries
- Product manufacturing and processing
- Eco-tourism by protecting natural resources
- Hospitality service
- Project related job opportunities

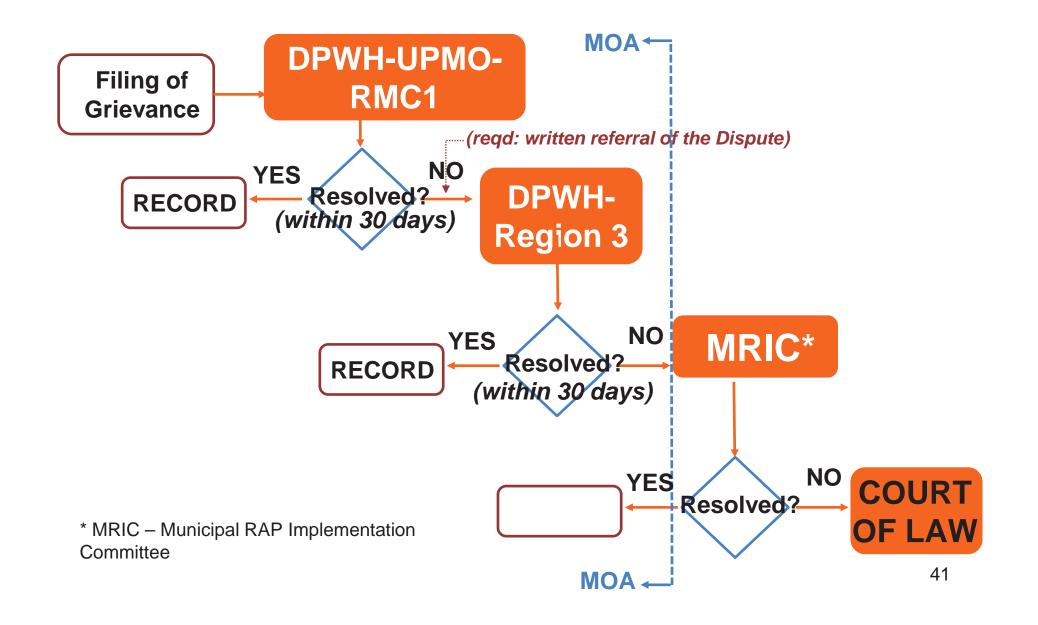
# MUNICIPAL RESETTLEMENT IMPLEMENTATION COMMITTEE (MRIC)

- ❖ Will be formed through a Memorandum of Understanding (MOU) between DPWH, LGUs with the National Commission on Indigenous Peoples (NCIP) provincial or regional office.
- ❖ Composed of representatives from the Regional Office and District Engineering Office, the City/Municipality, the NCIP provincial and/or regional office, affected barangays, and the PAPs with separate representation for IP/ICC communities affected by the project. Selection of these ICC/IP representatives shall follow the procedures of the NCIP.

#### Major tasks:

- Assist DPWH and NCIP on validation of affected families and assets
- Assist DPWH in payment of compensation
- Receive and record complaints and grievances from affected families and other stakeholders, and act accordingly
- Assist DPWH to enforce laws/ordinances regarding encroachment into the project ROW

# GRIEVANCE REDRESS MECHANISM



# RAP MONITORING

INTERNAL MONITORING DPWH-ESSD (IMA)

EXTERNAL MONITORING (EMA)

# **RAP MONITORING**

Type of Monitoring	Description
Supervision & Internal Monitoring	<ul> <li>DPWH-ESSD conducts supervision and inhouse monitoring of RAP implementation during the land acquisition period</li> <li>Internal monitoring is a regular review on progress of payment, land acquisition, grievance and solution</li> <li>DPWH-ESSD conducts supervision and monitoring cooperated with RIC</li> </ul>
External Monitoring & Evaluation	<ul> <li>The independent third party undertakes to conduct external monitoring and evaluation.</li> <li>This is to provide an independent periodic review and assessment of i) RAP objectives, ii) efficiency, iii) needs for further mitigation measures.</li> <li>This is to be conducted up to completion of livelihood restoration program.</li> </ul>



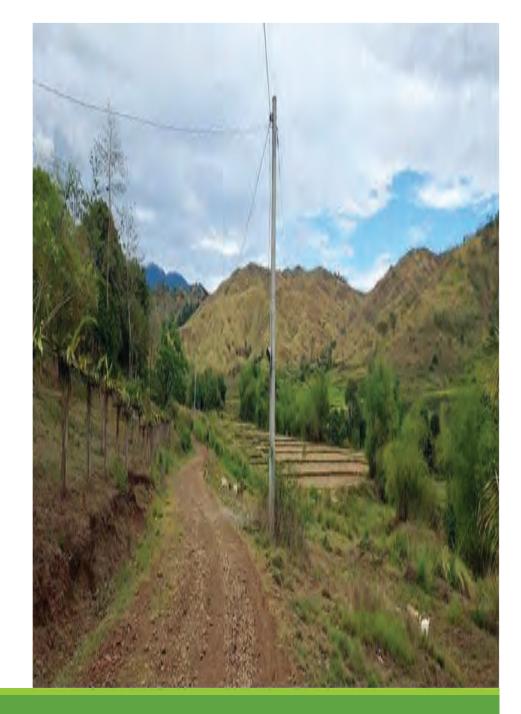




# RAP PUBLIC CONSULTATIONS

Municipality of Sta. Fe and Aritao,
Nueva Vizcaya
04 July 2022



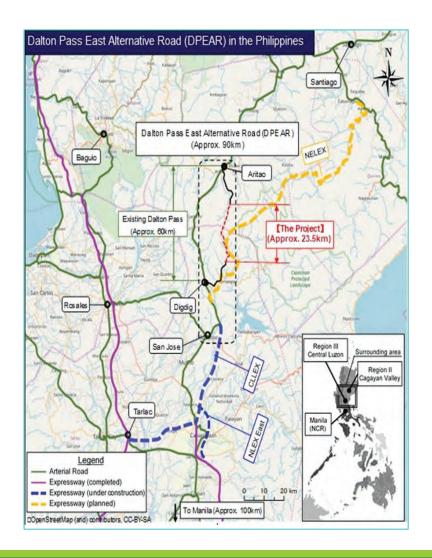


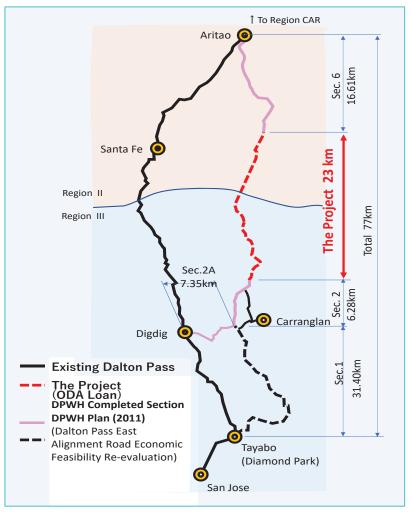
# **PROGRAMME**

- 1. National Anthem
- 2. Opening Prayer
- 3. Welcome Remarks
- 4. Opening Remarks
- 5. Introduction of Participants
- 6. Overview of the Project
- 7. Preliminary RAP Results
- 8. Entitlement Matrix
- 9. Open Forum
- 10. Summary of Reactions
- 11. Closing Remarks
- 12. Closing Prayer

- Video
- Participant from LGU
- Hon. Remelina Peros Galam
- Dir. Benjamin Bautista (DPWH-UPMO-RMC1)
- Moderator, Florian Villaseñor (EarthUs)
- Engr. Ronel Bulan (DPWH)
- Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)
- Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)
- Moderator
- Moderator
- Hon. Mayor R. Galam
- Dir. B. Bautista
- Participant from LGU

# DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT





Monday, 27 June 2022 3

# **OVERVIEW OF THE PROJECT**

#### Feasibility Study

#### **Project Scope**

- (1) Civil Works
  - Roads
  - Tunnels
  - Approach roads
  - Bridges and slope protection works.
  - Sabo-works
- (2) Electrical and Mechanical Works (Tunnel)
  - Lighting, Ventilation and Emergency Facilities
- (3) Power Transmission Lines
- (4) Consulting Services
  - Detailed Design
  - Tender Assistance
  - Construction Supervision
  - Technology Transfer

#### **Implementation Schedule**

- Procurement of Design Consultant:
- Detailed Design:
- Bidding/Selection of Contractor
- Construction:

Year 2023

Year 2024

Year 2025

Year 2026- 2030







Monday, 27 June 2022 4

# PRELIMINARY RAP STUDY

#### 1. Stakeholder Consultations

# 1<sup>st</sup> Public Consultations

- LGUs: Feb. 15-17, 2022
- Barangays: Mar. 8-12, 2022
- Focus Group Discussions (FGDs)
- Key informant interviews (KIIs)







# PRELIMINARY RAP STUDY

#### 2. Census/Socio-economic Survey (C-SES)

# **Questionnaire Survey**

Mar. 24 – 07 May, 2022

- Project-affected families (PAPs)
- HH head, spouse and members
- Vulnerable groups
- Demographic profile
- Social condition
- Economic condition
- Perception and Awareness about the Project

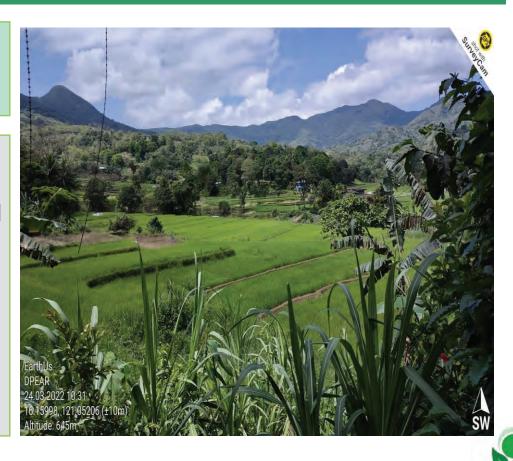


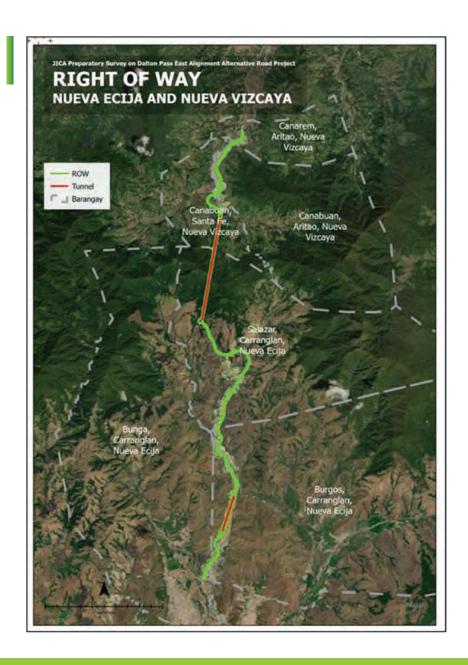
# PRELIMINARY RAP STUDY

# 3. Inventory of Losses (IOL)

# **Inventory of Affected Assets and Preliminary Market Study**

- Mar. 24 07 May, 2022
- Land
- Structures house, store, dryer, bodega, animal pen, toilet, shed
- Social structures basketball court, waiting shed
- Utilities power posts
- Communal worship places (churches); burial sites (graves)
- Trees
- Crops





# SCOPE OF RAP STUDY

Region	Province	Municipality	Barangay
Region 2	N. Vizcaya	Aritao	Canarem
			Canabuan
		Santa Fe	Canabuan
Region 3	Nueva Ecija	Carranglan	Burgos
			Salazar
			Bunga



10/02/19

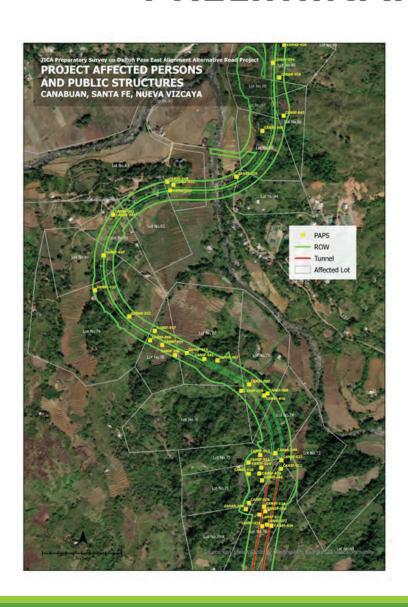
# PRELIMINARY RESULTS: C-SES

M/D	Damman					НН	Size					Total	Percent to	Total	Percent to	Ave.
Mun/Prov	Barangay	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11	HH	Total HH	Pop.	Total Pop.	HH Size
C1	Bunga	2	2	7	6	2	1	1	0	0	0	21	12.88%	74	11.23%	3.52
Carranglan,	Burgos	0	2	6	9	4	3	1	0	0	0	25	15.34%	103	15.63%	4.12
N.E.	Salazar	0	3	6	9	4	6	4	3	1	0	36	22.09%	177	26.86%	4.92
Santa Fe, N.V.	Canabuan	4	5	5	12	3	7	3	0	1	0	747	24.54%	164	24.89%	4.10
Acito NV	Canabuan	4	3	3	6	3	1	0	0	0	1	21	12.88%	75	11.38%	3.57
Aritao, N.V.	Canarem	3	6	3	1	4	3	0	0	0	0	20	12.27%	66	10.02%	3.30
TOT	AL	13	21	30	43	20	21	9	3	2	1	163	100%	659	100%	3.92
Perce	ent	7.4%	14.1%	19.0%	25.2%	12.9%	13.5%	4.3%	1.8%	1.2%	0.6%	100%				



Monday, 27 June 2022

## PRELIMINARY RAP RESULTS



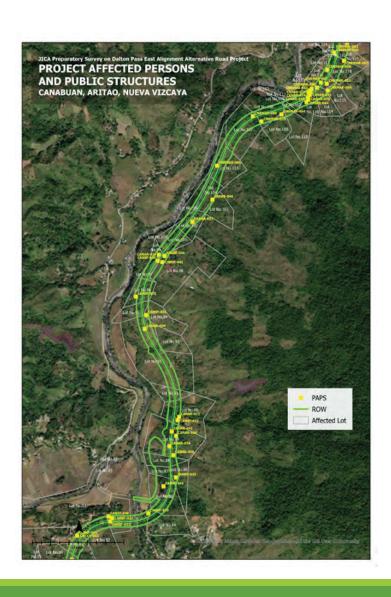
# Barangay Canabuan, SF

#### Impacts of the Project

- $\square$  No. of PAPs (HH) = 40
- ☐ No. of Cadastral Lots = 28
- ☐ Total Area of Land Affected = 130,940 sqm or ~13.09 ha.
- □ No. of Landowners = 21
- No. of Tenants/Caretakers/ Rent-free Occupants/Others = 19
- No. of Structures Affected:
  - Houses = 21
  - Other improvements = 10



# PRELIMINARY RAP RESULTS



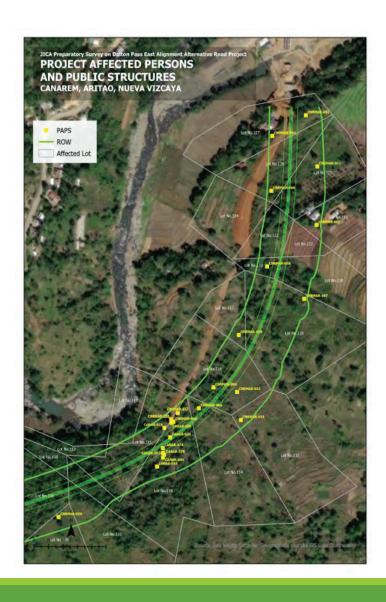
# Barangay Canabuan, Ar.

#### Impacts of the Project

- $\square$  No. of PAPs (HH) = 21
- ☐ No. of Cadastral Lots = 15
- ☐ Total Area of Land Affected = 191,083 sqm or ~19.11 ha
- □ No. of Landowners = 14
- No. of Tenants/Caretakers/ Rent-free Occupants/Others = 7
- No. of Structures Affected:
  - Houses = 6
  - Other improvements = 1



## PRELIMINARY RAP RESULTS



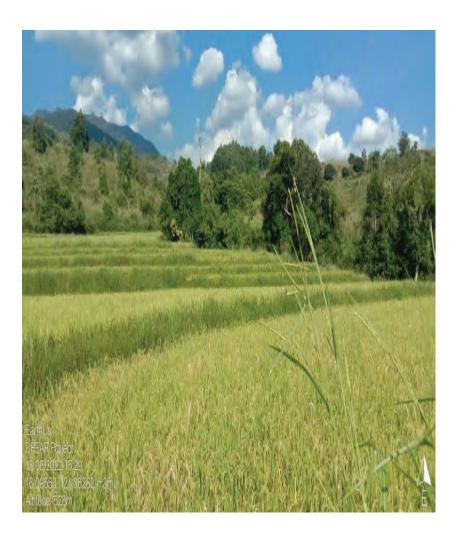
# Barangay Canarem, Ar.

#### Impacts of the Project

- $\square$  No. of PAPs (HH) = 20
- ☐ No. of Cadastral Lots = 25
- ☐ Total Area of Land Affected = 50,802 sqm or ~ 5.08 ha
- □ No. of Landowners = 17
- No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 3
- No. of Structures Affected:
  - Houses = 3
  - Church = 1
  - Other improvements = 1



# LAND USE AND TENURIAL STATUS



Municipality	Davangay		Area (sqm)								
Municipality	Barangay	Built-up Areas	Forest	Grassland	Paddy Fields	Total					
	Bunga	55,037.98	130,586.39	16,515.22	578.23	202,717.81					
Carranglan	Burgos	30,688.45	133,838.21	23,976.51	49,824.54	238,327.70					
	Salazar	31,310.61	178,006.08	24,765.31	246,326.56	480,408.56					
Santa Fe	Canabuan	219.09	76,922.44	42,742.35	7,477.86	127,361.74					
Aniton	Canabuan	63.03	111,739.85	82,034.82	1,997.77	195,835.46					
Aritao	Canarem	1,388.36	29,018.06	17,498.03	1,723.75	49,628.21					
TOT	AL	118,707.52	660,111.03	207,532.23	307,928.71	1,294,279.49					
PERCENT 7	TO TOTAL	9.17%	51.00%	16.03%	23.79%	100.00%					

Type of	Land Tanana		Carranglar	1	Santa Fe	Ari	tao	Total	Percent
Land	Land Tenure	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	Total	to Total
	Owner	9	8	16	18	12	14	77	47.24%
D.i.u.t.	Tenant/Lease Contract	10	16	0	19	7	3	55	33.74%
Private	Caretaker	1	0	0	0	0	0	1	0.61%
Agricultural	Free Patent	0	0	0	3	2	3	8	4.91%
	Sub-Total	20	24	16	40	21	20	141	86.50%
D.11°	DENR - PACBRMA	1	1	2	0	0	0	4	2.45%
Public	DENR - PACBRMA-CADT	0	0	18	0	0	0	18	11.04%
Forestlands	Sub-total	1	1	20	0	0	0	22	13.50%
	Total	21	25	36	40	21	20	163	100%

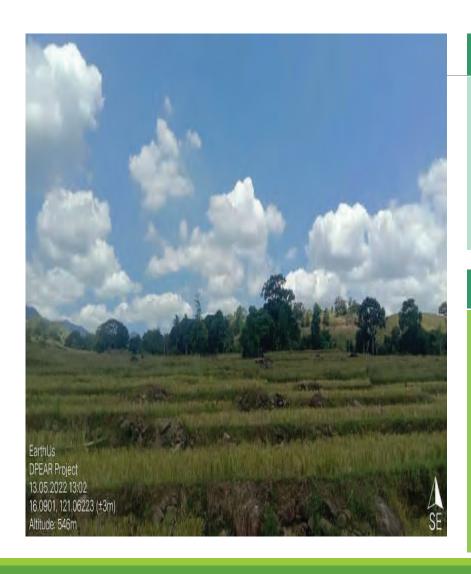
# **VULNERABLE GROUPS**





Cotonom	Carranglan			Santa Fe	Arit	a0	T.4.1	% of PAPs
Category	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	Total	% OI PAPS
Poorest of the Poor	12	13	16	27	15	16	99	60.74%
Female-headed HH	1	3	2	8	3	3	20	12.27%
HH Headed by Solo Parents	2	5	3	9	6	4	29	17.79%
HH with Members with Disabilities	1	0	0	4	0	5	10	6.13%
HH headed by Elderlies	3	8	6	10	5	11	43	26.38%
IPs	0	0	32	30	11	14	87	53.37%

## **MITIGATION MEASURES**



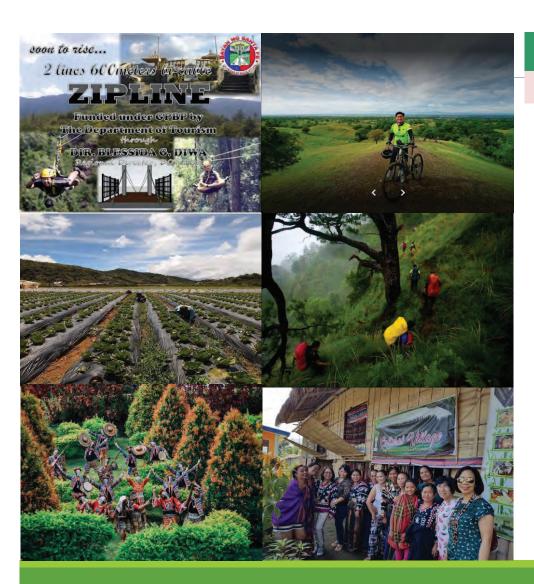
#### **PAP Category**

- Severely Affected 20% or more of asset is affected and remaining portion is no longer viable for continued use as intended
- Marginally Affected less than 20% of asset is affected and remaining portion is still viable....

#### Compensation

- Land/Cropland @ Current Market Value
- Structure @ Replacement Cost
- Trees/Perennials @ Current Market Value
- Other entitlement:
  - Disturbance compensation
  - Financial assistance
  - Inconvenience allowance
  - Exhumation/re-burial cost
  - Livelihood training

# MENU OF LIVELIHOOD DEVELOPMENT OPTIONS



#### **AGRI-ECO-CULTURAL TOURISM**

#### ❖ COMMUNITY-BASED SOCIAL ENTERPRISES

- · Kalanguya Festival, souvenir shops; indigenous music stores
- Homestays; AirBnB in IP-operated hostels
- Fresh water or river cage fish farming/fish gaming-cum restaurant operation
- Large scale cottage industries: export-oriented basketry, broommaking, rattan, and wooden furniture manufacturing
- Tiger grass production
- Rattan production (vine and fruit)
- Bamboo plantation
- Fruit-picking; farm-to-table organic restaurants; animal feeding
- High value root crops and vegetable production for organic products manufacturing; health and wellness resorts/spa-cum-organic restaurant operation
- Flower plantation establishment/Cut-flower production/flower shops/floral garden tours/flower garden restaurants
- Nature tourism: Operation of waterfalls/river rafting/water tubing/picnic groves; mountain climbing/mountain bike trails; horseback riding; bird watching
- Mini-Theme Parks: log cabins; camping sites, glamping; ziplines; forest roller coaster rides; flower parks
- · Mountain view cafes; e-Learning cafes
- Clean transport/e-vehicle operation

Source: DoT, Region 2

# **ENTITLEMENT MATRIX**

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement
l. Land			
Classified as Agricultural		PAFs with Transfer Certificate of the Title (TCT) or Tax Declaration (TD) (Tax Declaration may be legalized to full title)	<ul> <li>Cash compensation for loss of entire land at the current market value</li> <li>If feasible, land for land will be provided in terms of a new parcel of land of equivalent value or productivity, at a location acceptable to PAFs</li> <li>Cash compensation for damaged crops at the current market value</li> <li>Rehabilitation assistance in the form of Skills Training equivalent to PhP 15,000 per family, if the present means of livelihood is no longer viable and the affected family will have to engage in a new income activity.</li> </ul>
		Holders of Free or Homestead <u>Patents</u> <u>under</u> CA 141	Follow other Modes of Acquisition enumerated in IRR of RA10752 if the landowner is not the original Patent Holder and any previous acquisition of said land is not through a gratuitous title     Follow the provisions under CA 141 re: acquisition of ROW on Patent Land if the landowner is the original Patent Holder or the acquisition of land from the original Patent Holder is through a gratuitous title
		PAPs without TCT or Tax Declaration	Cash compensation for land improvements only     Cash compensation for damaged crops, trees, and perennials at current market value
		Holders of Free or Homesteads Patents under Public Land Act (CA 141)	Cash compensation for land improvements only Cash compensation for damaged crops at the market value. Disturbance compensation equivalent to five times the average of the gross harvest for the past 5 years but not less than PhP 15,000
		Lessees/Tenants of Agricultural Land	Disturbance compensation equivalent to 5 times the average gross harvest during the last 5 years but not less than PhP 15,000
		Agricultural Caretakers/Settlers/Rent- free Occupants	Financial Assistance equivalent to the average gross harvest for the last 3 years but not less than PhP 15,000 per hectare
	Marginally Affected	PAF with TCT or TD (Tax declaration may be legalized to full title)	Cash compensation for affected land at the current market value of land     Cash compensation for damaged crops at the current market value
		Holders of Free or Homesteads Patents under CA 141 Public Lands Act	Cash compensation for land improvements only     Cash compensation for damaged crops at the current market value

# **ENTITLEMENT MATRIX**

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement		
2. Structure					
Residential	Severely Affected	Owners with or without TCT or TD	Cash compensation for the entire structure at 100% Replacemen Cost (RA 10752). Inconvenience Allowance in the amount of Php10,000 for relocation and new construction Transportation Assistance		
	Marginally Affected	Owners with or without TCT or TD	<ul> <li>Cash compensation for affected portion of the structure at 100% replacement cost</li> </ul>		
3. Other Improveme	ents				
(1) Non-Dwelling Structures	Severely or	PAPs with or without TCT or TD	Cash compensation for the affected improvements at 100% Replacement Cost		
(2) Graves	Marginally Affected	IP owners of graves	Compensation for the exhumation/transfer/relocation cost of graves in coordination with LGUs and IP representatives @Ph 15,000/grave     Ensure observance of indigenous practices/beliefs.		
4. Crops, Trees, Per	ennials		<u> </u>		
Crops, Trees/Perennials	Severely or Marginally Affected	Owners of crops, trees, perennials	Compensation for rice crops is incorporated in the compensation for rice lands     Cash compensation for trees, and perennials at the current marker value as prescribed by the concerned LGUs, DENR, Department of Agriculture     PAPs are allowed sufficient time to harvest their trees/crops		
5. Vulnerable House	holds				
Additional Support to Nos. 1 to 5 above		Poorest of the poor; households headed by females, solo parents, persons with disabilities, and elderly (over 60 years old); unemployed HH members; out-of-school youths	Administrative support for applying respective governmental social welfare program based on household conditions in cooperation with concerned LGUs     Provide priority for jobs related to the project based on capability of PAPs		
6. Loss of Communi	ty or Public Structures				
Community Public Structures	Severely or marginally affected	Community or public structure owners/ administrators	Replacement/re-establishment of public structures through a Memorandum of Agreement with the barangay LGU or government agency concerned; DPWH to defray the attendant cost		

# **GRIEVANCE REDRESS MECHANISM**



#### IPs:

- Kalanguya-Ikalahan
   ICCs Monitoring and
   Evaluation Team
- Kalanguya ICCs Joint Monitoring and Grievance Team

# RAP MONITORING

INTERNAL MONITORING DPWH-ESSD (IMA)

EXTERNAL MONITORING (EMA)

ICCs MET/JGMT



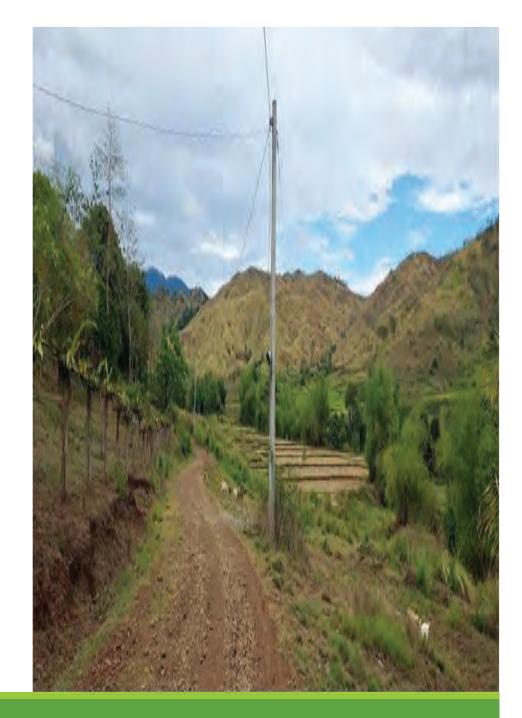




# RAP PUBLIC CONSULTATIONS

Municipality of Carranglan, Nueva Ecija 05 July 2022



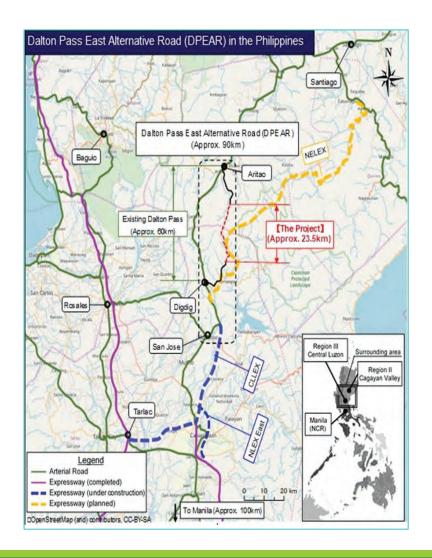


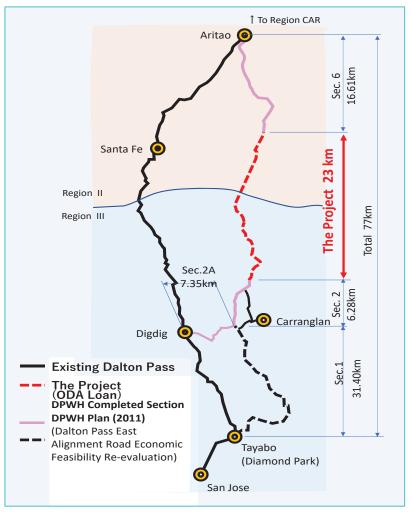
### **PROGRAMME**

- 1. National Anthem
- 2. Opening Prayer
- 3. Welcome Remarks
- 4. Opening Remarks
- 5. Introduction of Participants
- 6. Overview of the Project
- 7. Preliminary RAP Results
- 8. Entitlement Matrix
- 9. Open Forum
- 10. Summary of Reactions
- 11. Closing Remarks
- 12. Closing Prayer

- Video
- Participant from LGU
- Hon. Mayor Rogelio Abad
- Dir. Benjamin Bautista (DPWH-UPMO-RMC1)
- Moderator, Florian Villaseño (EarthUs)
- Engr. Ronel Bulan (DPWH)
- Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)
- Ms. Michiko Quiachon (DPWH-ESSD)
- Moderator
- Moderator
- Hon. Mayor R. Abad
- Dir. B. Bautista
- Participant from LGU

### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT





Monday, 27 June 2022 3

### **OVERVIEW OF THE PROJECT**

### Feasibility Study

#### **Project Scope**

- (1) Civil Works
  - Roads
  - Tunnels
  - Approach roads
  - Bridges and slope protection works.
  - Sabo-works
- (2) Electrical and Mechanical Works (Tunnel)
  - Lighting, Ventilation and Emergency Facilities
- (3) Power Transmission Lines
- (4) Consulting Services
  - Detailed Design
  - Tender Assistance
  - Construction Supervision
  - Technology Transfer

#### **Implementation Schedule**

- Procurement of Design Consultant:
- Detailed Design:
- Bidding/Selection of Contractor
- Construction:

Year 2023

Year 2024

Year 2025

Year 2026- 2030







Monday, 27 June 2022 4

### PRELIMINARY RAP STUDY

### 1. Stakeholder Consultations

## 1<sup>st</sup> Public Consultations

- LGUs: Feb. 15-17, 2022
- Barangays: Mar. 8-12, 2022
- Focus Group Discussions (FGDs)
- Key informant interviews (KIIs)







### PRELIMINARY RAP STUDY

### 2. Census/Socio-economic Survey (C-SES)

#### **Questionnaire Survey**

Mar. 24 – 07 May, 2022

- Project-affected families (PAPs)
- HH head, spouse and members
- Vulnerable groups
- Demographic profile
- Social condition
- Economic condition
- Perception and Awareness about the Project





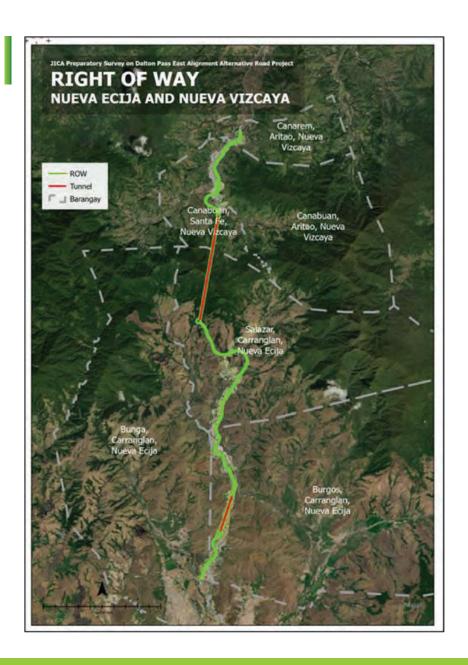
### PRELIMINARY RAP STUDY

### 3. Inventory of Losses (IOL)

## **Inventory of Affected Assets and Preliminary Market Study**

- Mar. 24 07 May, 2022
- Land
- Structures house, store, dryer, bodega, animal pen, toilet, shed
- Social structures basketball court, waiting shed
- Utilities power posts
- Communal worship places (churches); burial sites (graves)
- Trees
- Crops





## SCOPE OF RAP STUDY

Region	Province	Municipality	Barangay
Region 2	N. Vizcaya	Aritao	Canarem
			Canabuan
		Santa Fe	Canabuan
Region 3	Nueva Ecija	Carranglan	Burgos
			Salazar
			Bunga



10/02/19

### PRELIMINARY RESULTS: C-SES

M (D	D					НН	Size					Total	Percent to	Total	Percent to	Ave.
Mun/Prov	Barangay	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11	НН	Total HH	Pop.	Total Pop.	HH Size
Committee	Bunga	2	2	7	6	2	1	1	0	0	0	21	12.88%	74	11.23%	3.52
Carranglan,	Burgos	0	2	6	9	4	3	1	0	0	0	25	15.34%	103	15.63%	4.12
N.E.	Salazar	0	3	6	9	4	6	4	3	1	0	736	22.09%	177	26.86%	4.92
Santa Fe, N.V.	Canabuan	4	5	5	12	3	7	3	0	1	0	40	24.54%	164	24.89%	4.10
Acito MV	Canabuan	4	3	3	6	3	1	0	0	0	1	21	12.88%	75	11.38%	3.57
Aritao, N.V.	Canarem	3	6	3	1	4	3	0	0	0	0	20	12.27%	66	10.02%	3.30
TOT	AL	13	21	30	43	20	21	9	3	2	1	163	100% (	659	100%	3.92
Perc	ent	7.4%	14.1%	19.0%	25.2%	12.9%	13.5%	4.3%	1.8%	1.2%	0.6%	100%				



Monday, 27 June 2022

Municipality	Barangay	No. of Affected Lots	No. of Affected Owners*	Affected Area, sqm	% to Total Area
	Bunga	5	10	202,717.82	15.66%
Carranglan	Burgos	12	9	267,420.57	20.66%
	Salazar	36	36	451,315.68	34.87%
Total for C	Carranglan	53	55	921,454.07	71.19%
Santa Fe	Canabuan	28	21	130,940.02	10.12%
Total for	Santa Fe	28	21	130,940.02	10.12%
Aritao	Canabuan	15	14	191,083.12	14.76%
Amao	Canarem	25	17	50,802.27	3.93%
Total fo	Total for Aritao		31	241,885.39	18.69%
	TOTAL	121	107	1,294,279.48	100.00%

Legend: \*Does not include the 56 tenants and one (1) caretaker but includes the 22 holders of PACBRMA.



Monday, 27 June 2022





Municipality	Barangay	Kind of Structure	No. of Structures/ Improvements	No. of Owners		
		Residential	8			
	Bunga	Bodega	1			
		Other Improvements	14	8		
	;	Sub-Total	23			
Carranglan		Residential	14			
	Durana	Residential	1			
	Burgos	Institutional (Chapel)	1	19		
		Other Improvements	17			
		Sub-Total	33			
	Salazar	Residential	2			
	Salazar	Other Improvements	1	2		
	;	Sub-Total	3			
	Complemen	Residential	21			
Santa Fe	Canabuan	Other Improvements	10	20		
		Sub-Total	31			
	Canabuan	Residential	6			
	Canabuan	Other Improvements	1	5		
		Sub-Total	7			
Aritao		Residential	3			
	Canarem	Institutional (Chapel)	1	4		
		Other Improvements	1	•		
		Sub-Total	5			
	Total Struc	58				
Tota	ıl, Other Imp	44	58			
	ALL		102			







#### **LAND TENURIAL STATUS**

Type of	Land Tanuna	(	Carranglar		Santa Fe	Ari	tao	Total	Percent
Land	Land Tenure	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	10031	to Total
	Owner	9	8	16	18	12	14	77	47.24%
Directo	Tenant/Lease Contract	10	16	0	19	7	3	55	33.74%
Private	Caretaker	1	0	0	0	0	0	1	0.61%
Agricultural	Free Patent	0	0	0	3	2	3	8	4.91%
	Sub-Total	20	24	16	40	21	20	141	86.50%
D.LE.	DENR - PACBRMA	1	1	2	0	0	0	4	2.45%
Public	DENR - PACBRMA-CADT	0	0	18	0	0	0	18	11.04%
Forestlands Sub-total		1	1	20	0	0	0	22	13.50%
	Total	21	25	36	40	21	20	163	100%





### **Public Structures**

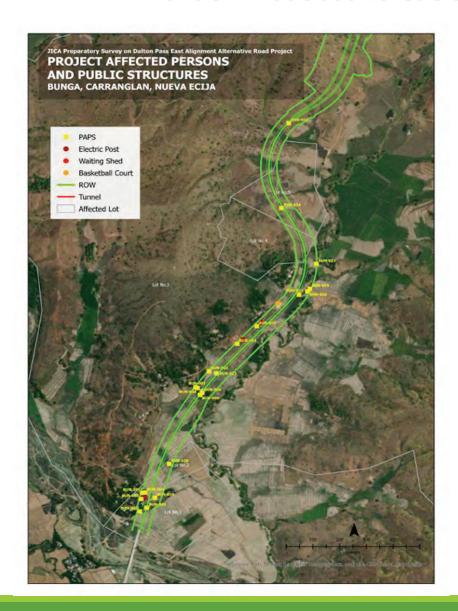
Barangay	Owner	Type of Structure	Number
Bunga	Barangay LGU	Basketball court	1
		Waiting shed	1
	NEECO	Electric Posts	4
Burgos		Electric Posts	17
	Total		23



Monday, 27 June 2022

13

### PRELIMINARY RAP RESULTS



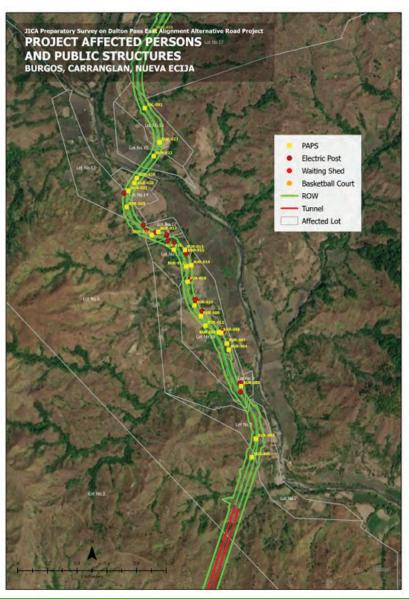
### Barangay Bunga

#### Impacts of the Project

- $\square$  No. of PAPs (HH) = 21
- $\square$  No. of Cadastral Lots = 5
- ☐ Total Area of Land Affected = 202,717 sqm or ~20.27 ha.
- □ No. of Landowners = 9
- ❑ No. of Tenants/Caretakers/ Rent-free Occupants/Others = 11
- ☐ PACBRMA Holders = 1
- No. of Structures Affected:
  - Houses = 8
  - Other improvements = 15



### PRELIMINARY RAP RESULTS



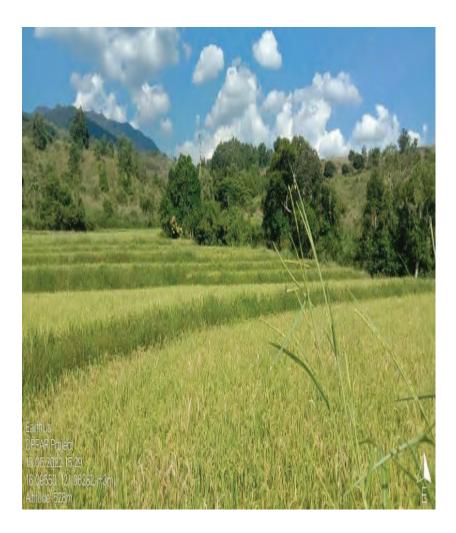
### **Barangay Burgos**

#### Impacts of the Project

- $\square$  No. of PAPs (HH) = 25
- ☐ No. of Cadastral Lots = 12
- ☐ Total Area of Land Affected = 267,420 sqm or ~26.74 ha
- $\square$  No. of Landowners = 8
- □ No. of Tenants/Caretakers/ Rent-free Occupants/Others = 16
- □ PACBRMA Holders = 1
- No. of Structures Affected:
  - Houses = 14
  - Church = 1
  - Other improvements = 17



### **LAND USE**



Municipality	Davangay		Area (sqm)							
Municipality	Barangay	Built-up Areas	Forest	Grassland	Paddy Fields	Total				
	Bunga	55,037.98	130,586.39	16,515.22	578.23	202,717.81				
Carranglan	Burgos	30,688.45	133,838.21	23,976.51	49,824.54	238,327.70				
	Salazar	31,310.61	178,006.08	24,765.31	246,326.56	480,408.56				
Santa Fe	Canabuan	219.09	76,922.44	42,742.35	7,477.86	127,361.74				
Aniton	Canabuan	63.03	111,739.85	82,034.82	1,997.77	195,835.46				
Aritao	Canarem	1,388.36	29,018.06	17,498.03	1,723.75	49,628.21				
TOT	AL	118,707.52	660,111.03	207,532.23	307,928.71	1,294,279.49				
PERCENT T	TO TOTAL	9.17%	51.00%	16.03%	23.79%	100.00%				

### **VULNERABLE GROUPS**





Cottonia	Carranglan			Santa Fe	Arit	ao	T.4.1	% of PAPs
Category	Bunga	Burgos	Salazar	Canabuan	Canabuan	Canarem	Total	% OI PAPS
Poorest of the Poor	12	13	16	27	15	16	99	60.74%
Female-headed HH	1	3	2	8	3	3	20	12.27%
HH Headed by Solo Parents	2	5	3	9	6	4	29	17.79%
HH with Members with Disabilities	1	0	0	4	0	5	10	6.13%
HH headed by Elderlies	3	8	6	10	5	11	43	26.38%
IPs	0	0	32	30	11	14	87	53.37%

### **MITIGATION MEASURES**

#### **PAP Category**

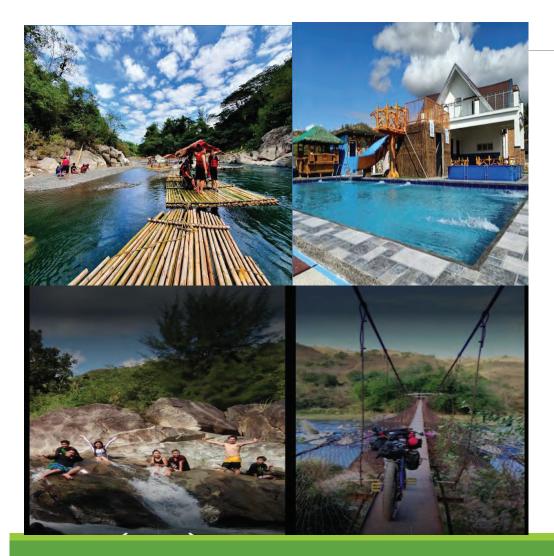
- Severely Affected 20% or more of asset is affected and remaining portion is no longer viable for continued use as intended
- Marginally Affected less than 20% of asset is affected and remaining portion is still viable....



#### Compensation

- Land/Cropland @ Current Market Value
- Structure @ Replacement Cost
- Trees/Perennials @ Current Market Value
- Other entitlement:
  - Disturbance compensation
  - Financial assistance
  - Inconvenience allowance
  - Exhumation/re-burial cost
  - Livelihood training

# MENU OF LIVELIHOOD DEVELOPMENT OPTIONS



#### **AGRI-ECO-CULTURAL TOURISM**

- ❖ COMMUNITY-BASED SOCIAL ENTERPRISES
  - Farm equipment rental and labor services and Post-harvest facilities
  - Livestock production and freerange chicken production
  - Vegetable, coffee and high value crops production
  - Fresh water fisheries
  - Health and wellness food and natural products processing plants
  - Hospitality service (hostels, inns, AirBnB, eco-tour and tour guiding)
  - Agro-eco-cultural tourism:
     waterfalls; river picnic groves,
     rubber tubing; agro-eco-cultural
     tourism flower gardens, coffee
     shops, and IP-hosted Kalanguya
     cultural festivals and showcase of
     indigenous handicrafts; mountain
     bike trails

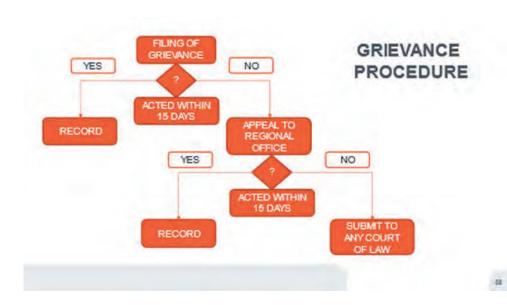
### **ENTITLEMENT MATRIX**

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement
l. Land			
Classified as Agricultural	Severely Affected	PAFs with Transfer Certificate of the Title (TCT) or Tax Declaration (TD) (Tax Declaration may be legalized to full title)	<ul> <li>Cash compensation for loss of entire land at the current market value</li> <li>If feasible, land for land will be provided in terms of a new parcel of land of equivalent value or productivity, at a location acceptable to PAFs</li> <li>Cash compensation for damaged crops at the current market value</li> <li>Rehabilitation assistance in the form of Skills Training equivalent to PhP 15,000 per family, if the present means of livelihood is no longer viable and the affected family will have to engage in a new income activity.</li> </ul>
		Holders of Free or Homestead <u>Patents</u> <u>under</u> CA 141	Follow other Modes of Acquisition enumerated in IRR of RA10752 if the landowner is not the original Patent Holder and any previous acquisition of said land is not through a gratuitous title     Follow the provisions under CA 141 re: acquisition of ROW on Patent Land if the landowner is the original Patent Holder or the acquisition of land from the original Patent Holder is through a gratuitous title
		PAPs without TCT or Tax Declaration	Cash compensation for land improvements only     Cash compensation for damaged crops, trees, and perennials at current market value
		Holders of Free or Homesteads Patents under Public Land Act (CA 141)	Cash compensation for land improvements only Cash compensation for damaged crops at the market value. Disturbance compensation equivalent to five times the average of the gross harvest for the past 5 years but not less than PhP 15,000
		Lessees/Tenants of Agricultural Land	Disturbance compensation equivalent to 5 times the average gross harvest during the last 5 years but not less than PhP 15,000
		Agricultural Caretakers/Settlers/Rent- free Occupants	Financial Assistance equivalent to the average gross harvest for the last 3 years but not less than PhP 15,000 per hectare
	Marginally Affected	PAF with TCT or TD (Tax declaration may be legalized to full title)	Cash compensation for affected land at the current market value of land     Cash compensation for damaged crops at the current market value
		Holders of Free or Homesteads Patents under CA 141 Public Lands Act	Cash compensation for land improvements only     Cash compensation for damaged crops at the current market value

### **ENTITLEMENT MATRIX**

Type of Loss	Application	Entitled Persons	Entitlement		
2. Structure					
Residential	Severely Affected	Owners with or without TCT or TD	<ul> <li>Cash compensation for the entire structure at 100% Replacement Cost (RA 10752).</li> <li>Inconvenience Allowance in the amount of Php10,000 for relocation and new construction</li> <li>Transportation Assistance</li> </ul>		
	Marginally Affected	Owners with or without TCT or TD	Cash compensation for affected portion of the structure at 100% replacement cost		
3. Other Improveme	ents				
(1) Non-Dwelling Structures	Severely or	PAPs with or without TCT or TD	Cash compensation for the affected improvements at 100% Replacement Cost		
(2) Graves	Marginally Affected	IP owners of graves	Compensation for the exhumation/transfer/relocation cost of graves in coordination with LGUs and IP representatives @Php 15,000/grave     Ensure observance of indigenous practices/beliefs.		
4. Crops, Trees, Per-	ennials		<u> </u>		
Crops, Trees/Perennials	Severely or Marginally Affected	Owners of crops, trees, perennials	Compensation for rice crops is incorporated in the compensation for rice lands Cash compensation for trees, and perennials at the current marker value as prescribed by the concerned LGUs, DENR, Department of Agriculture PAPs are allowed sufficient time to harvest their trees/crops		
5. Vulnerable House	holds				
Additional Support to Nos. 1 to 5 above		Poorest of the poor; households headed by females, solo parents, persons with disabilities, and elderly (over 60 years old); unemployed HH members; out-of-school youths	Administrative support for applying respective governmental social welfare program based on household conditions in cooperation with concerned LGUs     Provide priority for jobs related to the project based on capability of PAPs		
6. Loss of Communi	ty or Public Structures				
Community Public Structures	Severely or marginally affected	Community or public structure owners/ administrators	Replacement/re-establishment of public structures through a Memorandum of Agreement with the barangay LGU or government agency concerned; DPWH to defray the attendant cost		

### **GRIEVANCE REDRESS MECHANISM**



#### IPs:

 Kalanguya ICCs – Joint Monitoring and Grievance Team

### RAP MONITORING

INTERNAL MONITORING EXTERNAL MONITORING **ICCs JGMT** 





10/02/19

#### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

#### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 2nd Barangay Public Consultation

Barangay Canabuan, Santa Fe, Nueva Vizcaya

Venue: Barangay Hall, Canabuan, Santa Fe

Date: August 2, 2022 (Tuesday)

Time: 09:00 AM(PST) -12:00 PM (PST)

Attendees: See attendance sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Bill Ponce	Engr. V	DPWH-RMC1	M	09194328163
2. Rod Michael Dacanay	Engr. II	-do-	M	09664009813
3. Lalaine Catulong	SEMS	-do-	F	09175500209
4. Marleo Naslangan	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
5. Lita Cabacungan	Participant	Canabuan, Santa Fe	F	
6. Johnny Esteban	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
7. Marcos B. Carrion	Barangay Police	Canabuan, Santa Fe	M	
8. Rosing Sumali	President Association	Centro	F	
9. Bening V. Wallace	Participant	Spanish	F	
10. Renato M. Capil	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
11. Rowell L. Ontonio	Participant	Canabuan. Santa Fe	M	
12. Saturnino M. Barol	Brgy. Tanod	Centro	M	
13. Arnel G. Joson	Brgy. Tanod	Centro	M	
14. Filomina Loquias	Participant	Lawed	F	
15. Padiwa Carreon	OFW Press	Spanish	M	
16. Arnel Inway	Participant	Canabuan, Santa Fe	M	
17. Salcedo B. Sabeling	LFA Assistant	Lawed	M	
18. Jose B. Laroza Jr.	Participant	Centro	M	
19. Arita I. Aldero	BHW	Lazam	F	09351750331
20. Jimmy H. Bagiwan	Participant	Lawed	M	
21. Maria B. Colta	Participant	Lawed	F	
22. Boyle Langcao	Participant	Spanish	M	09615519412
23. Nene Runtal	Participant	Lawed	F	
24. Jennybell M. Banaog	Participant	Lawed	F	
25. Agustina P. Baguiwan	Participant	Lawed	F	
26. Rosemarie Tindaan	Participant	Spanish	F	09755709495
27. Meriam Langcao	Participant	Spanish	F	09608962643
28. Pina Carpio	Participant	Spanish	F	
29. Marissa D. Bayan	BHW	Centro	F	
30. Lod B. Cabacungan	Participant	Lawed	M	
31. Ginafe Dela Cruz	Coordinator	Centro	F	
32. Albert Hipolito	Barangay Treasurer	Centro	M	
33. Mila F. Espada	Participant	Canabuan, Sama Fe	F	
34. Warlito P. Balasuit	Participant	Spanish	M	
35. Cresencia Pigao	Participant	Spanish	F	
36. Dominga P. Baguisi	Participant	Spanish	F	

37. Miguel Tampoc	Participant	Lazam	M	
38. Dexter Espada	Participant	Spanish	M	
39. Laling Winawig	Participant	Langka	F	
40. Pastora Inway	Participant	Spanish	F	
41. Florian M. Villaseñor	Stakeholder	Phil EarthUs	F	09178724020
	Engagement Expert	Consultancy		
42. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	-do	F	
43. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	-do-	F	09173178088
44. Albert Eugenio	Livelihood Specialist	-do	M	

#### I. Preliminaries:

- 1. Opening Prayer By Barangay Kagawad Jose Inway
- 2. National Anthem Video
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay Hon. Ben L. Balolong
- 4. Opening Remarks By Project Engr. Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)

#### II. Highlights: See Powerpoint Presentations, soft copy, Attachment C.

#### 1) Overview of the Project - By Engr. Rod Dacanay (DPWH)

- Project aims to give an alternate route to the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH), provide continuous passage and fast transport of goods and services connecting Region II and III to NCR
- Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide
- Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
- The north endpoint is located at Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya extending to its south endpoint at Bunga, Carranglan, Nueva Ecija
- Tunnel's cross-section measures 30m from centerline to centerline of each hole with both having width of 15m from centerline to each side, thus resulting to a 60m wide of the tunnel.
- The project is currently in the Feasibility Study stage.
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023
Detailed Engineering Design	Year 2024
Bidding of Contractors	Year 2025
Construction	Year 2026 - 2030

#### 2) **Preliminary RAP Results** - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022. This is the second leg.
- The field activities conducted:
  - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) on March 24 to May 7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
  - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs)
  - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
- Most of the PAPs in Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao are members of the Kalanguya Indigenous Cultural Communities (KICCs)
- The PAPs are categorized into the following:
  - The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
  - O The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.
  - If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses (IOL): properties/assets that belong to PAPs such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Communal worship places (churches)
  - o Burial sites (graves)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Canabuan, Santa Fe
  - o No. of Project-Affected PAPs = 40
  - o Total Area of Land Affected = 130,940 sqm. Or  $\sim 13.09$  ha
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 19
  - o No. of Structure Owners: 20
    - Main Structures (Houses) = 21
    - Other improvements = 10
  - Compensation and Entitlement:
    - The legal and policy framework and the entitlements to PAPs:
       Particularly RA 10752 of the ROW Act, for private lands, compensation for land, trees and crops at current market value; compensation for structures at replacement cost; to be paid to individual owners
    - MOA between DPWH, NCIP and Kalanguya ICCs for ancestral domains, compensation for land at BIR zonal value to be paid to ICC organization; compensation for structures at replacement cost and for trees and crops at current market value; to be paid to individual owners

#### Others

- o The proposed Menu of alternative livelihood/business options to help restore the income base of vulnerable PAPs
- o Grievance redress mechanism

#### 3) Entitlement Matrix – By Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)

- The different modes of pursuant to RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015) are: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter
- Following the stipulation of the MOA between DPWH, NCIP and the Kalanguya ICCs in Region 3, the mode of acquisition to be used by DPWH to acquire lands within the Kalanguya-Ikalahan ancestral domain shall be perpetual easement; ownership of the land shall remain with the IPs.
- The compensation for ancestral lands shall be at current BIR zonal value, to be received by the MAWADDA, the NCIP recognized IPO of the Kalanguya Ikalahan ICCs in Region 2.
- The compensation for private lands covered by Transfer Certificates of Title (TCT) to be acquired through negotiated sale shall be the current market value of the land, payable to the individual owners.
- The mode of acquisition of sub-surface ROW where the tunnel at depths less than 50m shall be easement; compensation shall be at BIR zonal value and owner cannot continue to use the land. Where tunnel depth is > 50m, there land will not be compensated; the owner may continue using the land.
- The mode of acquisition for patent lands awarded through CA 141 or the Public Land Act shall be quit claim (20-m easement, if awarded prior to 1975 or 60-m easement, if awarded after CA 141 amendment in 1975).
- Regardless of ownership, the compensation for structures, other improvements, trees, and perennials shall be at current market value, payable to the individual owners of these assets.
- Other entitlements to severely affected PAPs shall include inconvenience allowance worth Php10,000 for those who need to resettle; income rehabilitation assistance of Php15,000 in the form of livelihood training for those whose only source of income is severely affected and may need to engage in other incomeearning activities. The latter may also apply to vulnerable groups.

#### 4) **Possible Options for Livelihood Restoration** – By Albert Eugenio (EarthUs)

- The opening of this road will pave the way for new economic opportunities for the locals, especially with respect to their livelihood.
- Aside from project-related employment opportunities for skilled and unskilled laborers, there are possible business opportunities applicable to the community, such as:
  - o Improvement of agricultural productivity mechanization
  - o Improvement of livestock productivity
  - o Fresh water fisheries
  - Product manufacturing and processing fruit/turmeric candies, cassava flour
  - o Plantation flowers, coffee, cacao

- Eco-tourism by protecting natural resources water tubing, river sports, mountain biking, trail hiking
- o Hospitality service
- o Operation of business water station, gasoline station
- Training programs will be made available to qualified PAPs through the coordination between DPWH, DOST, DA and the LGUs, to hone their skills and qualify for the job openings once the Project begins.

#### 5) Grievance Redress Mechanism – By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- The Monitoring and Evaluation Team (MET) will monitor and evaluate compliance with the provisions of the MOA. At the same time it will serve as grievance redress mechanism
- MET consists of 18 members including representatives of NCIP, DPWH, LGU Sta. Fe, LGU Aritao, Brgy. Councils, Cluster POs, and CADT Holder's Federation.

#### III. Open Forum

- Q: Is the survey final? (Miguel Tampoc)
- A: No. Final ROW alignment will be determined during the D/D stage. The final list of PAPs will also be identified then. (DPWH Rep. Dacanay)
- Q: Do the two tunnels encompass the 60m? (Jose Laroza)
- A: Yes. (Pointing to ppt slide) We can see that the midline between two holes of the tunnel shows 30m, with 15m on both sides from centerline of each hole, thus making up the total proposed 60m width of the tunnel. (DPWH Rep. Dacanay)
- Q: Can you train us to have other skills and help us find job opportunities in the project? (Jose Laroza)
- A: It is part of our recommendations for you to undergo trainings and hone your skills so as to qualify for construction jobs when the project starts. As early as now, your leaders should start coordinating with your LGU, TESDA, DOST and DA and request to them for the training to be possible. (EarthUs, L. Monsanto)
- Q: What does the DPWH recommend to avoid the agricultural lands that are to be affected by the project? (Brgy. Kgwd. Jose Inway)
- A: We will have the final structural design during the DED. Changes are not that simple to implement since there are technicalities and factors such as cost and safety that should be considered. (DPWH, Engr. Bill Ponce)
- Q: There is a feasibility study before where there are less lands to be affected so maybe we can use that alignment instead or else make bridges or viaduct over the rice fields. (Brgy. Rep. Kgwd. Roy and Boyle Langcao)
- A1: We cannot easily reroute the road and change the ROW alignment. We have experts who sees to it that the infrastructure will be stable and safe. (DPWH, Engr. B. Ponce)
- A2: This feasibility study to determine if the project will qualify for funding out of loan proceeds. JICA may see more cost and less benefits with viaducts, meaning not economically viable, thus no project. Nevertheless, you should also look at

the livelihood opportunities the project can bring to the people. (DPWH, Ms. L. Catulong)

- Q: Will the mentioned training come from DPWH directly and not involve the LGU? (Miguel Tampoc)
- A1: The DPWH's mandate is to build roads, not provide trainings. However, the DPWH will initiate coordination with the LGUs, TESDA, DOST, DA and other Agencies that provide these trainings. (EarthUs Rep. Monsanto)
- A2: We will ensure that the budget for these trainings will go through TESDA, DTI, DOST, DA but we will coordinate with the LGU to identify the PAPs who will be entitled to get these trainings. We will also have quarterly monitoring activities until post evaluation to confirm the training effectiveness. (DPWH, Ms. L. Catulong)

#### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay, Hon. Ben L. Balolong and Project Engr Bill Ponce
- 2. Closing Prayer by Barangay Kagawad Moribel De Vera

#### V. PHOTO DOCUMENTATION: See Attachment B.

Prepared by: Approved:

US JOY GONZALES BENJAMIN A. BAUTISTA

RAP Documentor Project Director

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc DPWH-UPMO-RMC1

#### Attachment A. Attendance Sheet(1/2)



### FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



#### 2<sup>ND</sup> PUBLIC CONSULTATION ATTENDANCE SHEET

Venue: BARRNORY HALL CANRAURN
Date: AUGOST 2, 2022

	(anition)					
NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION (Sitio)	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE	
M la D Lock	M				Hostro	
Marleo D Naslangian	F				N.C.	
-ITA CARACUNGAN	M		CANSPUAN	0.1		
HALLEY & Carron	M		Conabran	Banangay Police	tiero	
	F		Contro	Pres Association	Rose Jack	
Jose Sundi	É	Willy Runtal	Lawed		xilium for	
Lenybell M. Banage	F	centry pentiles	Land		generale	
Agustina P. Baguina	C		Lawed		A.B.	
Bening Walker	E		Signish		₩ FO	
benergy works	M		Canabyan		Bornel.	
anato m. capil	M	Ron linito	canabuan		Poponi	
FOUR L. ONTONIO	M.	I AN JAMIN	aeutro	BRGY TANOD	The same	
			cintro	DRGY TANOS	20	
Arnel 6. Josen	MF		Lawed	4/10	Blogin	
PADILIA CADOCEN		Cela Carreon	SPANISH	OTW Press		
	M	Cella Carross	Constan		Humanga	
Aphel INWAY			LAWED	Likes . president	phelon	
JOSE B. LARDENT	AD ALL		CENTER		How Town	
	INI		Lazam	B.HIW .	fatorew.	
ARITA I ALPERO JIMMY H. BAGIWAN	Tu	Michelle	Lawer	1	moresto	
maria B. Colte	F	Pilotetre	Lawed		mealte	
	-		SPANISH	0941577412	Sorgeors	
BOYLE LANGUA C	M	DAMH	Engr V.	09 99482863	- ga	
Blu pina		RMC1 - DPWH	ENGR I	09664009813	Jours.	
ROD MICHAEL DACANA	M	Rine - DAWH	(EM)	09175500209	Son	
LALAIUT CATULOUL	=	Little Alleri	CHANTH	09755709495	/Rento	
POSEUMENE TINDAMN MERIAM LANGO	1		Spanish	0940 896 26	13th	
	E		Spanish		P. Caraja	
Ana Carpio	1		lestro	DHW	a band	
Moning D. Bayon	M		LHWED		Alex	
Lod B, Cabacurgan		C . J f .	Centro Canabian	Consdinator	(B)(1)	
Ginafe Ma orus	TM	Coordinator	Legito Granas	-0010000101	Tolligation	
Albert Hipolito		bray treasures	Centro Carabas		mespados	
mila F espada	10		canabuan		W.	
Warlite P. Balasuit	M		spanish			

#### Attachment A. Attendance Sheet (2/2)



#### FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



Venue: hryy. Han Canabuan
Date: A June

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE
n Digit	F		Spansh		Charge,
Cresenon Pigm			Spawsh		alabajur
Dominga P-Bayuk			Lazam		Ulgujore
Miquel Tampor	M				AL!
DEXTUR ESPAPA	M		Spanish		14//
laling wharig	F		Vangko		2 Al Alutara
PASTORA INWAY	F	011110	spanish		450
Florian M. VILLASTIAN	F	Earfills	KAY Kam		John A
Inis Joy Gonzales	F	Parolins	kap tean		most former
Lynn honsont	F	brothers	PAP from		2
Albert Eugenia	M				James .
Macri - 0	1				10
	-				
	-				
	-				
	1				
					-
				A	
	-				
	-				













#### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP) 2<sup>nd</sup> LGU PUBLIC CONSULTATIONS - VIRTUAL

MEETING Municipality of Santa Fe, Nueva Vizcaya

Venue: On-line

(https://us02web.zoom.us/j/88536449621?pwd=ZVlMa0kvL0NFRE1Sc0lBY043V1dudz09)

Date: July 4, 2022 (Monday)

Time: 8:00 AM (PST) — 11:40 AM (PST)

Attendees: See Attendance Sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Sex	Contact Details
Dir. Benjamin Bautista	Project Director	DPWH UPMO RMC1 (B)	M	
Roberto Mendoza	PM II	-do-	M	
Erwin R. Aranaz	PM I	-do-	M	
Ronel Bulan	Engr. III	-do-	M	
Rod Dacanay	Engr. II	-do-	M	
Michiko Quiachon	Envi. Mgt Specialist	DPWH-ESSD	F	09190030695
Tomoko Ota	Intl Res. Specialist	JICA Study Team	F	ota-tm@n-koei.jp
Engr. Kennedy Baluyan, Jr.	MPDC	LGU Santa Fe	M	
Charity Casem	MAO	LGU Santa Fe	F	
For. John Simeon	MENRO	LGU Santa Fe	M	
Mr. Jun Caramat	Municipal	LGU Santa Fe	M	
	Administrator			
Mr. Vladimir Flores	MPDC Staff	LGU Santa Fe	M	
Ms. Henia Anuma	OIC-MSWDO	LGU Santa Fe	F	
Engr. Aries Valderama	OIC-MEO	LGU Santa Fe	M	
Emadelyn Monsanto	Team Leader	EarthUs	F	09277310888
Albert Eugenio	Livelihood	EarthUs		09171541682
	Specialist			
Florian Villasenor	Stakeholder	EarthUs		09176818000
	Engagement			
	Specialist			

#### I. Preliminaries:

National Anthem
Opening Prayer — By Forester John Simeon
Opening Remarks - By Mr. Jun Caramat, Municipal Administrator
Welcome Remarks - By Dir. Benjamin Bautista
Introduction of the Participants - By Ms. Florian Villaseñor

### II. Highlights:

- 1. Engr. Ronel Bulan of DPWH-UPMO-RMC1 (B) presented the overview of the project, with emphasis on the following:
  - The DPEAR Project is in the FS Stage; the D/D expected to start in 2024 and construction in 2026
  - The scope of the project: ~23 km of new roads; 6.1 km of tunnels and appurtenances; approach roads; bridges and slope protection works; and sabo works.
  - The extent of the project: Starts in Bunga, Carranglan (Nueva Ecija, Region ) and ends in Canarem, Aritao (Nueva Vizcaya). It will traverse portions of Canabuan, Sta. Fe.
  - Six barangays affected. Region 2: Bunga, Burgos and Salazar in Carranglan; Region 3: Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao.
- 2. Ms. Emadelyn Monsanto, EarthUs RAP Team Leader presented the results of the Preliminary RAP Study, focusing on the following:
  - 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022.
  - The field activities consisting of:
    - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) was conducted on March 24 to May
       7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
    - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs) were also held alongside the C/SES.
    - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
  - Most of the PAPs in Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao are members of the Kalanguya Indigenous Cultural Communities (KICCs)
  - The PAPs are further categorized into the following:
    - o The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
    - O The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.

- o If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses involved properties/assets that belong to PAPs such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Social structures basketball court, waiting shed
  - o Utilities power posts
  - o Communal worship places (churches)
  - o Burial sites (graves)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Canabuan, Santa Fe
  - o No. of Project-Affected PAPs = 40
  - o Total Area of Land Affected = 130,940 sgm. Or ~13.09 ha
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 19
  - o No. of Structure Owners: 20
    - Main Structures (Houses) = 21
    - Other improvements = 10
- Compensation and Entitlement:
  - The legal and policy framework and the entitlements to PAPs: Particularly RA 10752 of the ROW Act, for private lands, compensation for land, trees and crops at current market value; compensation for structures at replacement cost; to be paid to individual owners
  - MOA between DPWH, NCIP and Kalanguya ICCs for ancestral domains, compensation for land at BIR zonal value to be paid to ICC organization; compensation for structures at replacement cost, trees and crops at current market value to be paid to individual owners
- Others
  - The proposed Menu of alternative livelihood/business options to help restore the income base of vulnerable PAPs
  - o Grievance redress mechanism

### III. Open Forum

- Q. It was mentioned that the replacement for the trees to be cut shall be Narra and Mahogany species. (For. John Simeon)
- A. The MENRO recommended changing Narra and Mahogany to indigenous or endemic natural tree species. For example, the tree called "canarem", where the barangay got its name, is used by IPs for coffin). Also, Lauaan, Tangile, Guijo and other dipterocarp forest tree species are preferred.

The project can provide facilities for nurseries at the barangays for seedling production. This can be a livelihood project for the PAP communities through DPEAR. (DPWH Rod Dacanay.)

### IV. Adjournment

- 1. Closing remarks given by Mr. Jun Caramat, Mun. Administrator:
  - Thanked the proponent/ facilitators of the activity
  - Looks forward to the realization of the project and acknowledges its tremendous benefits to the LGU and the communities
  - Affirmed that the LGU endorses this project and will support the upcoming RAP activities
- 2. Closing remarks given by Engr. Roberto Mendoza, DPWH:
  - Thanked the Hon. Mayor and the LGU officials for their support to the project and the RAP study
  - Gave assurance to address the issues and concerns aired by the officials.

#### 3. Resolution:

- The RAP team shall conduct the 2<sup>nd</sup> Barangay RAP public consultation in the succeeding week(s); Now awaiting confirmation of schedule and the release of the letters from the DPWH.
- The LGU shall provide all assistance needed for the barangay consultations.

Prepared by: Approved:

RAP Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA Project Director DPWH-UPMO-RMC1

### ATTACHMENT A. ATTENDANCE SHEET (1/2)

DPWH-UPMO-RMC1 (B)							
2nd Virtual Resettlment Ac		nsultation (Municipa Pass East Alternati					
	Started:	Adjourned:		Venue			
July 04, 2022	9:00 AM II: 40 AM RMC1(B)-UPMO CONFERENCE R						
ATTENDANCE SHEET							
NAME (PLS. PRINT LEGIBLY)	DESIGNATION/OFFICE	CONTACT NUMBER	Gender:	SIGNATURE			
1. BENJAMIN A. BAUTISTA	Project Director	0970583748	- M	OXOWNAM			
2 LERWIN ELARANA	Pm / Rme	05272779152	W x	18 Agrantal			
3 Rord Bulan	E-III	09051128732	M	7860			
A ROBERTO C. MENDOZA	PHII	09189536826	M	500			
FOD DACANAY	E-II	09664009813	М	- y			
6 MICHIKO QUIACHON	ESSD , DPWH		F	( ZOOM)			
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16		1					
17							
18							

### ATTACHMENT A. ATTENDANCE SHEET (2/2)



# FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



### 2<sup>ND</sup> PUBLIC CONSULTATION ATTENDANCE SHEET

Venue: PEOPLE'S HALL, LOW-SANTA PE Date: JULY 4, 2022

NAME RIBO AD STRUM	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE
S VOTEKN	MA	MED	OC	09517207	Man
HEM A A. KWING	m'	MENRO	MENRO	09 17 54 5090	
, , , , , ,			FWA-OIC	0967345749	Har
charu by moderst	em P	MAS	M.A	09175680070	Hail
ennedy B. BALUYAN	112. m	MYPC	mpko	09773030906	#2000
MORGER BANK	F	SB	CB Stoff	09350484928	100
QUINO Y. CARAMA	JR M	MO	MA	09052262727	To Change
PHANE LOUBT D OPPONIO	F	m	MA STARZ	01203111107	Emily
114a marinas	F	proc	MADOC-STAFF	1	On -

### ATTACHMENT B. PHOTO DOCUMENTATION



### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of Focus Group Discussion (FGD) - Women

Barangay Canabuan, Santa Fe, Nueva Vizcaya

Venue: Barangay Hall, Canabuan, Santa Fe

Date: August 2, 2022 (Tuesday) 11:40 AM (PST) -12:30 PM (PST)

Topic: Alternative Livelihood/Business Preferences Facilitator: Albert Eugenio, Florian Villaseñor

### I. Objective:

To identify the community's existing livelihood and sources of income amongst the women and discuss/explore their willingness and preference for alternative types of businesses and livelihood opportunities

### II. Participants: See attendance sheet, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Moribel H. De Vera	Brgy. Kagawad	Canabuan, Santa Fe	F	
2. Rosing Sumali	President KCWA	Canabuan, Santa Fe	F	
3. Dominga P. Baguisi	BHW	Spanish	F	
4. Pina Carpio	Participant	Spanish	F	
5. Maria Colta	SCAFATA	Lawed	F	
6. Pastora Inway	President SCAFATA	Spanish	F	09555479226
7. Marissa D. Bayan	BHW	Centro	F	09201062216
8. Nene Runtal	Participant	Lawed	F	
9. Agustina P. Baguiwan	Participant	Lawed	F	
10. Lita Cabacungan	Participant	Lawed	F	
11. Cresencia S. Pigao	Participant	Spanish	F	
12. Jennybell M. Banaog	Participant	Lawed	F	
13. Mila F. Espada	SCAFATA	Centro	F	
14. Filomina Loquias	Participant	Lawed	F	
15. Bening Wallace	KCWA	Spanish	F	
16. Meriam Langcao	Participant	Spanish	F	
17. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088
18. Florian M. Villaseñor	Stakeholder Engagement Specialist	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
19. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs Consultancy	F	09288777189
20. Albert Eugenio	Livelihood Specialist	Phil EarthUs Consultancy	M	

#### **III.** Minutes of Discussion:

Mr. Eugenio presented again the list of workable business/social enterprise ventures identified in the preliminary RAP. This is the same list which was presented earlier during the Public Consultation. He emphasized that these businesses have the potential to support agri-eco-ethno tourism in Santa Fe and Aritao.

- Improvement of agricultural productivity: mechanization
- Improvement of livestock productivity: medium-scale poultry and piggery
- Free-range chicken production
- Mechanized rice reaper and thresher services
- Plantation: Flowers, coffee, cacao and high value vegetables
- Fresh water fisheries
- Agro-ecotourism by protecting natural resources and Hospitality service: waterfalls, river picnic groves, rubber tubing; agro-eco-cultural tourism with flower gardens, coffee shops, and IP-hosted Kalanguya cultural festivals and showcase of indigenous handicrafts; mountain biking; trail hiking
- Product manufacturing and processing: e.g., fruit/turmeric candies, cassava flour, etc.
- Operation of business: e.g., water station, gasoline station
- Project-related employment opportunities for both the skilled and unskilled

Question 1: What type of livelihood/business do you engage in right now?

Answer: Most of the participants help their husbands/male members in farming activities. Others raise livestock; in particular, participants say that piggery production is a lucrative business because of shortage of pork in the local market.

Question 2: Are you a member of a women's organization in your community?

Answer: Some are members of the KCWA Kayonito Canabuan Women's Association (KWCA); while others are members of the Spanish Canabuan Farmer's Traders Association (SCAFATA). Both have just recently been organized and have neither funds nor projects undertaken yet.

Question 1: What type of livelihood business are you interested in?

Answer: The participants have prioritized the following livelihood/business options: (1) improved livestock production (medium-scale piggery, poultry); (2) agro-eco-cultural tourism with flower gardens, coffee/bakeshops shops, and IP-hosted Kalanguya cultural festivals and showcase of indigenous handicrafts, notably broom and baskets; (3) improved vegetable production; and (4) food processing.

Question 3: How are you going to operate the business, is it by group or as individual project?

Answer: Most participants choose to operate the project individually or as a family, especially livestock production. However, they are also open to group projects such as agro-eco-cultural tourism, handicrafts and food processing through their associations.

#### IV. Conclusions/Recommendations:

The next steps or activities are proposed to be conducted during the Detailed Engineering Design (D/D), once the final list of PAPs are available:

- <u>Final Project Identification or Selection</u> Through workshops, the participants from the PAPs shall be asked to come up with definite choice/s of business that they will undertake. Initial business choices during the FGD needs to be further assessed based on the following considerations:
  - > Business can be operated locally
  - Consideration given to product marketability
  - Capability of the family to enter into business
  - > Business impact on the environment
  - Competition
- <u>Training Needs Assessment (TNA) and Business planning</u> Once the business has been chosen, the project recipients must now be able to come up with a business plan. This shall now determine actual project requirement and budget and sales projection to assess its viability and feasibility.
- <u>Training on business operations</u> This needs to be provided to the recipients. Included in the training are the orientation on basic accounting and bookkeeping, logistics management, and Monitoring and Evaluation.
- <u>Provision of Assistance</u> Once the recipients are prepared and trainings are completed, project assistance shall now be granted. This is to ensure readiness and willingness of the recipients to engage in business. Assistance may come from any government agencies that have entrepreneurship programs like DOLE, DTI, DA, DOST, etc.
- Monitoring and Evaluation (M&E) As the DPEAR Project progresses, M&E activities must be also conducted by the agency and must be done regularly. Strict M & E assistance must be done on the initial stage of the projects, like close weekly monitoring schedule on the 1<sup>st</sup> 3 months, then may be once a month or twice every quarter. The Agency must also be able to come up with M & E Plan for each type of business.

#### V. Photo Documentation: See Attachment B.

Prepared by: Approved:

RAP Documentor

Phil. EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA Project Director PWH-UPMO-RMC1



## FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



### 2<sup>ND</sup> PUBLIC CONSULTATION

Venue: Ang. 41 Canabaan
Date: Aug. 272672

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE
MAMBEL H. DEVERA	F	PLGU-CANADA	BREY KEOD	140.7 EIVINE	0_
Rosine sumalt	F	PANABUAN	President-Kow		pohy sur
Domings P Bagyisi	F	Spamsh	BHW		Toplezus,
Pina Carpio	Þ				P. Carper
marie Colt-	F	Lawed	SCADATA		mento
PASTURA INWAY	±	SPANISH	Pros. scatata	09555479224	mor duran
MARISSO D BATAN	F	C*OTE	BHU	09201042216	1 1
stere Runtal	F	Lawel	Derit 47	1201042010	MOTO Cal
Agustina Bogunau	P	Lawed			A.B
uta composinian	F	lawed			1.0.
Crisencia & Haro	F	Spanis			Topecy and
Jenaybell M-Brildon	f	Lawred			2/100
mila F espada	F	antro	atanta		meshada
Filamika Loguias	*	Lawed	stapata KCVVA		L. 1/2
Bening Wallay	F	spanishi	LCWA		Tagung.
MEPLAND LANGERO	pe	kpnms4	7-11-1		10/1
Lynn Monsonto	F				275
Plonian Villagenor	+	1111			and labour
Ind Joy Ganzales	F	farth us			1
Albert Bygnio	M				nxon
0					Aug .
					1
	1				
	-				
	-				
	-				
	-				
	-				
CWA - Vannite	1				

\* KCWA - Kayonito Canabnan homen's ASIOC. SCAPATA - Spanish Cenabnan Farress trader Assoc.

### Annex B. Photo Documentation









### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 2nd Barangay Public Consultation

Barangay Canabuan, Aritao, Nueva Vizcaya

Venue: Barangay Hall, Canabuan, Aritao

Date: August 2, 2022 (Tuesday)

Time: 01:00 PM(PST) -04:30 PM (PST)

Attendees: See attendance sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Roberto E. Zabalag	Participant	Canabuan, Aritao	M	
2. Marlon N. Cabradilla	Participant	Canabuan, Aritao	M	
3. Miguel C. Lopez	Participant	Canabuan, Aritao	M	
4. Torres D. Bugan	Participant	Canabuan, Aritao	M	
5. Teresita V. Gallardo	Participant	Canabuan, Aritao	F	
6. Josie G. Raymundo	Participant	Canabuan, Aritao	F	
7. Ebron L. Agyapas	Participant	Canabuan, Aritao	M	
8. Wenby I. Tugguin	Participant	Canabuan, Aritao	M	
9. Bobby G. Tan	Participant	Canabuan, Aritao	M	
10. Bella A. Baniaga	Participant	Canabuan, Aritao	F	
11. Jocelyn G. Allaga	Participant	Canabuan, Aritao	F	
12. Candido C. Selga	Participant	Canabuan, Aritao	M	
13. Ben M. Alvarez	Brgy. Kagawad	Canabuan, Aritao	M	
14. Tino S. Gayor	Participant	Canabuan, Aritao	M	
15. Gregorio G.	Participant	Canabuan, Aritao	M	
Singangan				
16. Alex P. Lucas	IPMR	Canabuan, Aritao	M	
17. Regina P. Balingeg	Brgy. Secretary	Canabuan, Aritao	F	
18. Johnny B. Selga	Brgy. Kagawad	Canabuan, Aritao	M	
19. Ryan B. Raymundo	Participant	Canarem, Aritao	M	
20. Sonay M. Gallardo	Participant	Canarem, Aritao	M	
21. Manny Allaga	Participant	Canabuan, Aritao	M	
22. Angel Ali	Participant	Canarem, Aritao	F	09615519412
23. Bill Ponce	Engr. V	DPWH-RMC1	M	09194328163
24. Lalaine Catulong	SEMS	DPWH-RMC1	F	09175500209
25. Rod Michael	Engr. II	DPWH-RMC1	M	09664009813
Dacanay				001=01=0000
26. Emadelyn B.	Team Leader	Phil EarthUs	F	09173178088
Monsanto	C4-111	Consultancy		09178724020
27. Florian M. Villaseñor	Stakeholder Engagement Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	091/0/24020
28. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs	F	
20. 115 00 / 1. Gonzaios	Documentor	Consultancy	1	
29. Albert Eugenio	Livelihood Expert	Phil EarthUs Consultancy	M	

#### I. Preliminaries:

- 1. Opening Prayer By Barangay Kagawad Carmen Diwag
- 2. National Anthem Video
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay Hon. Reynaldo Pugsong
- 4. Opening Remarks By Project Engr. Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)

### II. Highlights: See Powerpoint Presentation, Attachment C.

### 1) Overview of the Project - By Engr. Rod Dacanay (DPWH)

- The project aims to provide an alternate route to the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH), provide continuous passage and fast transport of goods and services and connecting Region II and III to NCR
- The Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide
- Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
- The north endpoint is located at Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya extending to its south endpoint at Bunga, Carranglan, Nueva Ecija
- Tunnel's cross-section measures 30m from centerline to centerline of each hole with both having width of 15m from centerline to each side, thus resulting to a 60m wide of the tunnel.
- The project is currently in the Feasibility Study stage.
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023
Detailed Engineering Design	Year 2024
Bidding of Contractors	Year 2025
Construction	Year 2026 - 2030

#### 2) **Preliminary RAP Results** - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022. This is the second leg.
- The field activities conducted:
  - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) on March 24 to May 7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
  - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs)
  - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs

- Most of the PAPs in Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao are members of the Kalanguya Indigenous Cultural Communities (KICCs)
- The PAPs are categorized into the following:
  - o The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
  - o The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.
  - If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses (IOL): properties/assets that belong to PAPs such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Communal worship places (churches)
  - o Burial sites (graves)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Canabuan, Aritao
  - o No. of Project-Affected PAPs = 21
  - o Total Area of Land Affected = 191,083 sqm. or ~19.11 ha
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 7
  - o No. of Structure Owners: 5
    - Main Structures (Houses) = 6
    - Other improvements = 1
  - Compensation and Entitlement:
    - O The legal and policy framework and the entitlements to PAPs:
      Particularly RA 10752 of the ROW Act, for private lands, compensation
      for land, trees and crops at current market value; compensation for
      structures at replacement cost; to be paid to individual owners
    - o MOA between DPWH, NCIP and Kalanguya ICCs for ancestral domains, compensation for land at BIR zonal value to be paid to ICC organization; compensation for structures at replacement cost and for trees and crops at current market value; to be paid to individual owners
- 3) Entitlement Matrix By Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)
  - The different modes of pursuant to RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015) are: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter
  - Following the stipulation of the MOA between DPWH, NCIP and the Kalanguya ICCs in Region 3, the mode of acquisition to be used by DPWH to acquire lands within the Kalanguya-Ikalahan ancestral domain shall be perpetual easement; ownership of the land shall remain with the IPs.
  - The compensation for ancestral lands shall be at current BIR zonal value, to be received by the MAWADDA, the NCIP recognized IPO of the Kalanguya Ikalahan ICCs in Region 2.

- The compensation for private lands covered by Transfer Certificates of Title (TCT) to be acquired through negotiated sale shall be the current market value of the land, payable to the individual owners.
- The mode of acquisition of sub-surface ROW where the tunnel at depths less than 50m shall be easement; compensation shall be at BIR zonal value and owner cannot continue to use the land. Where tunnel depth is > 50m, there land will not be compensated; the owner may continue using the land.
- The mode of acquisition for patent lands awarded through CA 141 or the Public Land Act shall be quit claim (20-m easement, if awarded prior to 1975 or 60-m easement, if awarded after CA 141 amendment in 1975).
- Regardless of ownership, the compensation for structures, other improvements, trees, and perennials shall be at current market value, payable to the individual owners of these assets.
- Other entitlements to severely affected PAPs shall include inconvenience allowance worth Php10,000 for those who need to resettle; income rehabilitation assistance of Php15,000 in the form of livelihood training for those whose only source of income is severely affected and may need to engage in other incomeearning activities. The latter may also apply to vulnerable groups.

### 4) **Possible Options for Livelihood Restoration** – By Albert Eugenio (EarthUs)

- The opening of this road will pave the way for new economic opportunities for the locals, especially with respect to their livelihood.
- Aside from project-related employment opportunities for skilled and unskilled laborers, there are possible business opportunities applicable to the community, such as:
  - o Improvement of agricultural productivity mechanization
  - o Improvement of livestock productivity
  - Fresh water fisheries
  - Product manufacturing and processing fruit/turmeric candies, cassava flour
  - o Plantation flowers, coffee, cacao
  - Eco-tourism by protecting natural resources water tubing, river sports, mountain biking, trail hiking
  - Hospitality service
  - o Operation of business water station, gasoline station
  - Training programs will be made available to qualified PAPs through the coordination between DPWH, DOST, DA and the LGUs, to hone their skills and qualify for the job openings once the Project begins.

### 5) Grievance Redress Mechanism – By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- The Monitoring and Evaluation Team (MET) will monitor and evaluate compliance with the provisions of the MOA. At the same time it will serve as grievance redress mechanism
- The MET consists of 18 members including representatives of NCIP, DPWH, LGU Sta. Fe, LGU Aritao, Brgy. Councils, Cluster POs, and CADT Holder's Federation.

#### III. Open Forum

- Q: Does the tunnel really have two holes? (A. Lucas)
- A: Yes. The two holes encompasses the 60m width of the tunnel. (DPWH Rep. Dacanay)
- Q: How is the compensation process when it comes to individual titles? (PAP2)
- A: Determining the kind of land titles you are holding is the first step. As you yourselves have confirmed, you have land patents and titles that are separate from the ancestral domain title. In the case of land patents, CA 141 reserves a 20-m easement strip for use of the government when needed public use. This was later amended to 60-m strip in 1975. The DPWH will not compensate for patent lands but will compensate for the structures, crops and trees. For lands with individual titles, DPWH will compensate at current market value. We will determine and finalize the compensation process upon verification of the ownership status of the affected lots during the D/D stage. (DPWH, Ms. L. Catulong)
- Q: Why are there lots specified in the map? (referring to posted map beside projector). (Bentuy Singalakam)
- A: That is based on the cadastral survey and shows the individually segregated lots, possibly including lands awarded to your ancestors with through agricultural patents by virtue of the Public Land Act prior to the delineation of the ancestral domain in the late '90s. (EarthUs, E. Monsanto)
- A: As long as you have the proof of ownership, your claims will be processed. If you are a holder of free patent, you need to have OCT. For individual lands before January 1975, owners shall return the 20m strip of land and let the government develop it for public use. For titles dated January 1975 onwards, by virtue of amendment of CA 141, the reserved strip of 60-m will revert back to the government for project use. Only improvements such as houses, pig pens, crops, etc. will be compensated to the owner but not the land. Collective decision has to be made whether you will present your titles as individual or as ancestral domain title. (DPWH, L. Catulong)
- Q: What are the factors to be considered in deciding the location of the project? (Bentuy Singalakam)
- A: The consultants who conducted this feasibility study were guided by technical, environmental, social and economic considerations. (DPWH, L. Catulong)

### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay, Hon. Reynaldo Pugsong and Project Engr Bill Ponce
- 2. Closing Prayer by Barangay Secretary Regina Balingeg

### V. PHOTO DOCUMENTATION: See Attachment B.

Prepared by
-------------

Approved:

IRUS JOY GONZALES
RAP Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA Project Director DPWH-UPMO-RMC1

### Attachment A. Attendance Sheet (1/2)

(E3)	Springs of Suma Visi Manistrative of Aria Barangery Constant	80.		
	-elia-			
		442		
Activity and Esternia Country	ABIND			
hate: Angel E 25-62	-			
		control		
	TTENDANCE SH	EET		
		-		
NAME	Designation		26.00	SSCRATTRE
01/+5//		M	*	1000
Roberts F. Zaloby		1		There
Markon H Cabradilla		190		- Cong
Miguel C 1072				277
Torres D. Bugan		-		Sella de
BEADTA O GALLAND		-	7	120
Anne a REVANCE				O.S
Gloren & agyopean Woody J. Therwin		1		1000
Party & TAU				60
ABILA A. BANJAGA			3	Honor
Socreture Assures			-	1454
Candido C. Siege		1		tage
Bur on alina		3		24
Time a Grayers		100		-30/-
Graphy F. Simpage		12		Ari
ditte f wers	ITHE-			Post of the last

### Attachment A. Attendance Sheet (2/2)

10	1			
Activity and lattic Chronic	ana .			
Date Charge 3, 2022	W onelet			
3				
	ATTENDANCE SHEET	r		
		-	DER	
NAME	Designation			SIGNATURE
and the second		M	F	(B)
Promi P pachions	prog Sealing		-	Way!
Jonesia D. CELCA	Eagy, Vand.	*		O Jately
Ryan B. Rogamon	BESY Philippen	5		Part
S-MAY M GALLEDO	THEY CHARM			4
Manny Allega	consum	1		10
Angel As	Canaron	-		35
BUL & POHCE	ENGR V JOPUH-THE	12		
LALAINE M. CATOLONG	PHOTO TIPELLE MET		1	1
ROD MICHAEL I. DAGAMAY	EHER I PALH- PACT	d'		- py
Layer Agassinas 10		110	1	august
Ploylan Villasteer	Earthus		1	COM
this Jung Got will	0		1	Str
Albert Euspenie		1		9
				1
		-	-	

### **Attachment B. Photo Documentation**

















### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP) 2<sup>nd</sup> LGU PUBLIC CONSULTATIONS - VIRTUAL

MEETING Municipality of Aritao, Nueva Vizcaya

Venue: On-line

(https://us02web.zoom.us/j/88536449621?pwd=ZVlMa0kvL0NFRE1Sc0lBY043V1dudz09)

Date: July 4, 2022 (Monday)

Time: 1:30PM(PST) — 3:00 PM (PST)

Attendees: See Attendance Sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Sex	<b>Contact Details</b>
Dir. Benjamin Bautista	Project Director	DPWH UPMO RMC1 (B)	M	
Engr. Roberto Mendoza	PM II	-do-	M	
Engr. Erwin R. Arañaz	PM I	-do-	M	
Engr. Ronel Bulan	Engr. III	-do-	M	
Engr. Rod Dacanay	Engr. II	-do-	M	
Michiko Quiachon	Envi. Mgt Specialist	DPWH-ESSD	F	09190030695
Tomoko Ota	Intl Res. Specialist	JICA Study Team	F	ota-tm@n-koei.jp
Engr. Karlo Ordoñez	Executive Asst.	LGU Aritao	M	
Amelia Penaflor	MPDC	-do-	F	
Janet Tugguin	MPDC Staff	-do-	F	
Joseph A. Copina	MENRO	-do-	M	
Jason E. Ferrer	SBO	-do-	M	
Amelia Peñaflor	MSWDO	-do-	F	
Ramon James Moran	MARO	-do-	M	
Soledad Bautista	MEO	-do-	F	
Emadelyn Monsanto	Team Leader	EarthUs	F	09277310888
Albert Eugenio	Livelihood Specialist	-do-		09171541682
Florian Villaseñor	Stakeholder Engagement Specialist	-do-		09176818000

#### I. Preliminaries:

National Anthem
Opening Prayer — By LGU Representative
Opening Remarks - By Engr. Erwin Aranaz, DPWH
Welcoming Remarks - By Engr. Karlo Ordonez, Aritao LGU
Introduction of the Participants - By Ms. Florian Villaseñor

### II. Highlights:

- 1. Engr. Ronel Bulan of DPWH-UPMO-RMC1 (B) presented the overview of the project, with emphasis on the following:
  - The DPEAR Project is in the FS Stage; the D/D expected to start in 2024 and construction in 2026
  - The scope of the project: ~23 km of new roads; 6.1 km of tunnels and appurtenances; approach roads; bridges and slope protection works; and sabo works.
  - The extent of the project: Starts in Bunga, Carranglan (Nueva Ecija, Region ) and ends in Canarem, Aritao (Nueva Vizcaya). It will traverse portions of Canabuan, Sta. Fe.
  - Six barangays affected. Region 2: Bunga, Burgos and Salazar in Carranglan; Region 3: Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao.
- 2. Ms. Emadelyn Monsanto, EarthUs RAP Team Leader presented the results of the Preliminary RAP Study, focusing on the following:
  - 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022.
  - The field activities consisting of:
    - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) was conducted on March 24 to May
       7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
    - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs) were also held alongside the C/SES.
    - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
  - Most of the PAPs in Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao are members of the Kalanguya Indigenous Cultural Communities (KICCs)
  - The PAPs are further categorized into the following:
    - o The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
    - o The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.

- o If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses involved properties/assets that belong to PAPs such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Social structures basketball court, waiting shed
  - o Utilities power posts
  - o Communal worship places (churches)
  - o Burial sites (graves)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Canabuan, Aritao
  - o No. of Project-Affected PAPs = 21
  - o Total Area of Land Affected = 191,083 sqm. Or ~19.11 ha
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 7
  - o No. of Structure Owners: 6
    - Main Structures (Houses) = 5
    - Other improvements = 1
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Canarem, Aritao
  - o No. of Project-Affected PAPs = 20
  - o Total Area of Land Affected = 50,802 sqm. Or  $\sim 5.08$  ha
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 3
  - o No. of Structure Owners: 4
    - Main Structures (Houses) = 3
    - **•** Church = 1
    - Other improvements = 1
- Compensation and Entitlement:
  - The legal and policy framework and the entitlements to PAPs: Particularly RA 10752 of the ROW Act, for private lands, compensation for land, trees and crops at current market value; compensation for structures at replacement cost; to be paid to individual owners
  - MOA between DPWH, NCIP and Kalanguya ICCs for ancestral domains, compensation for land at BIR zonal value to be paid to ICC organization; compensation for structures at replacement cost and for trees and crops at current market value; to be paid to individual owners
- Others
  - o The proposed Menu of alternative livelihood/business options to help restore the income base of vulnerable PAPs
  - o Grievance redress mechanism

### III. Open Forum

- Q. What is the status of FPIC issued by NCIP? (LGU, For. Joseph A. Copina)
- A. The DPWH R02 has already secured a Certificate of Pre-condition in as much as the project site in Canarem has been a part of the DPWH previous project, even prior to the start of the DPEARP study. (DPWH, Engr. Dacanay)
- Q. Has the project already identified possible resettlement areas in Aritao? (For. Joseph A. Copina)

- A. Since the affected residential structures in the ROW areas belong to only 9 households, that is, six in Canarem and two in Canabuan, the cost of providing a resettlement site would be difficult to justify. It is likely that the project can only provide financial and transportation assistance to the resettling families. (EarthUs, E. Monsanto)
- Q. May I request for the list of affected households? (LGU, Ms. Amelia Penaflor)
- A. The final list of PAPs will be provided to you in due time. At this point the list is only for purposes of preliminary RAP. The final Master List of PAPs will be prepared during the D/D stage of the project. (EarthUs, E. Monsanto)

### IV. Adjournment

- 1. Closing remarks given by Engr. Karlo Ordoñez, Executive Assistant:
  - Thanked the proponent/ facilitators for the consultation
  - Looks forward to the realization of the project and acknowledges its tremendous benefits to the LGU and the communities
  - Requested the project to prioritize the residents of Aritao for the labor force requirement
  - Asked that the project consider well the impacts on the environment and the people and mitigate these accordingly
  - Affirmed that the LGU endorses this project and will support the upcoming RAP activities
- 2. Closing remarks given by Engr. Erwin Arañas, DPWH:
  - Appreciated the support of the Hon. Mayor and the LGU officials to the project and the RAP study
  - Gave assurance that the project will be economically viable and environmentally and socially feasible
  - Promised to address the issues and concerns aired by the officials
  - Informed that the DPEAR project is for presentation to NEDA and eventually for approval of President Ferdinand R. Marcos, Jr.

#### 3. Resolution:

- The RAP team shall conduct the 2<sup>nd</sup> Barangay RAP public consultation in the succeeding week(s); Now awaiting confirmation of schedule and the release of the letters from the DPWH.
- The LGU shall provide all assistance needed for the barangay consultations.

Prepared by: Approved:

**RAP** Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA
Project Director

DPWH-UPMO-RMC1

### ATTACHMENT A. ATTENDANCE SHEETS (1/2)

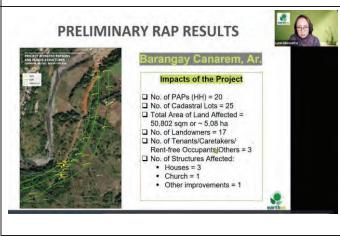
V	DPWH-UPM	IO-RMC1 (B	)	
2nd Virtual Resettlment A Preparatory	ction Plan Public Con Study for the Dalton			
	Started:	Adjourned:		Venue:
July 04, 2022	1:00 PM			PMO CONFERENCE ROOM MEETING APPLICATION
	ATTENDA	INCE SHEET		
NAME (PLS. PRINT LEGIBLY)	DESIGNATION/OFFICE	CONTACT NUMBER	Gender:	SIGNATURE
1. BENJAMIN A. BAUTISTA	Project Director		м	
ROBERTO C. MENDOZA	PMIT	0918936826	M	7
A ERWIN F. SPENK	Pmi	09272720112	M	129 Strant
Bull Bylan	E-111	09057728732	M	RIY
ROD DACANAY	E- 11	09664009813	М	July 1
MICHIKO QUIACHON	ESSD, DPWH		F	(200M)
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19			- 1	
20				

### ATTACHMENT A. ATTENDANCE SHEETS (2/2)

		Date: Ju	NDANCE SHEET 1 - ARITAO, NUCUA 14 4, 2012		202147115
NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATUR
Bayani Larosa	M	SBO	IPMR		11
Invent Ferrer	U	SBO	NENKO- Drawada	09656689802	May
Anima Dogs	M	MENKO MSW DD	OIC NEW DO		XMO
and a proper	M	MALK	At		/ John
July T. Carganila Solpan B. Oknowa	F	MPDA	P01		as le
Sorbano a opulia	F	MED	POE		694
kaon anough	w	MANDES DEPUT	ten		Pal
					10.
					Section 1
	1				
	1				
	-				

### ATTACHMENT B. PHOTO DOCUMENTATION







### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of Focus Group Disccussion (FGD) - Women

### Barangay Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya

Venue: Barangay Hall, Canarem, Aritao

Date: August 3, 2022 (Wednesday) 12:00 AM(PST) -12:25 PM (PST)

Topic: Alternative Livelihood/Business Preferences Facilitators: Albert Eugenio, Florian Villaseñor

### I. Objective:

To interview the community's existing source of income among the women and discuss to them what else are they willing to explore with for expansion of their businesses and other possible livelihood opportunities.

### **II. Participants:** See attendance sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office Gender		Contact Details
1. Estrella S. Lebatique	Participant; Abot-Palad	Canarem, Aritao	F	
2. Silvina B. Pido	Participant	Canarem, Aritao	F	
3. Editha S. Rosetes	Participant	Canarem, Aritao	F	09554404437
4. Estela B. Montes	Participant	Canarem, Aritao	F	
5. Jocelyn B. Montes	Participant	Canarem, Aritao	F	09652994313
6. Benita B. Sugriston	Participant	Canarem, Aritao	F	09493180416
7. Nena Parucha	Participant	Canarem, Aritao	F	
8. Jacqueline P. Alab	Participant	Canarem, Aritao	F	09468756528
9. Maria Valdy	Participant	Canarem, Aritao	F	
10. Tarcela Delfin	Participant	Canarem, Aritao	F	
11. Candita C. Piglay	Participant	Canarem, Aritao	F	
12. Tomasa Batallones	Participant	Canarem, Aritao	F	
13. Amalia Gatchalian	Participant	Canarem, Aritao	F	
14. Ginafe Dela Cruz	Coordinator	Canarem, Aritao	F	
15. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	EarthUs Consultancy	F	09173178088
16. Albert Eugenio	Livelihood Expert	EarthUs Consultancy		
17. Florian M. Villaseñor	Stakeholder Engagement Expert	EarthUs Consultancy	F	09178724020
18. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs Consultancy	F	

#### **III.** Minutes of Discussion:

Mr. Eugenio presented again the list of possible livelihoods identified in the preliminary RAP, which was presented during the Public Consultation. The list includes the following:

- Improvement of agricultural productivity: mechanization
- Improvement of livestock productivity: medium-scale poultry and piggery
- Free-range chicken production
- Mechanized rice reaper and thresher services
- Plantation: Flowers, coffee, cacao and high value vegetables
- Fresh water fisheries
- Agro-ecotourism by protecting natural resources and Hospitality service: waterfalls, river picnic groves, rubber tubing; agro-eco-cultural tourism with flower gardens, coffee shops, and IP-hosted Kalanguya cultural festivals and showcase of indigenous handicrafts; mountain biking; trail hiking
- Product manufacturing and processing: e.g., fruit/turmeric candies, cassava flour, etc.
- Operation of business: e.g., water station, gasoline station
- Project-related employment opportunities for both the skilled and unskilled

Question 1: What type of livelihood/business do you engage in right now?

Answer: Most of the participants help their husbands/male members in farming activities. Others raise livestock.

Question 2: Are you a member of a women's organization in your community?

Answer: One participant is a member of Nuevaa Vizcaya Abot-Palad Coop., a cooperative operating in Bayombong, N. Ecija.

Question 3: What type of livelihood business are you interested in?

Answer: The participants give priority to the following alternative livelihood /business options: (1) Medium-scale swine, free-range chicken and organic duck production; (2) Food manufacturing and processing: e.g., fruit/turmeric candies, cassava flour, root crops, baked goods, etc.; (3) Handicrafts: basket weaving and broom-making; and (4) High-value vegetable gardening.

Question 4: How are you going to operate the business, is it by group or individual project?

Answer: The participants choose to operate the project individually. However, they are also open to group project, possibly through an organized cooperative.

#### IV. Conclusion/Recommendation:

The next steps or activities that need to be conducted once the Detailed Engineering Design (DED) and the final list of PAPs are available:

- <u>Conduct of final Project Identification or Selection</u> the participants from the PAPs shall be tasked to come up with definite choice of business that they will undertake. Initial business choices during the FGD needs to be further assessed based on the following considerations:
  - ➤ Business is fit to be operated locally or product marketability
  - > Capability of the family to enter into business
  - > Business impact on the environment
  - Competition
- Conduct of Training Needs Assessment (TNA) and Business planning Once the business has been chosen, the project recipients must now be able to come up with a business plan. This shall now determine actual project requirement and budget and sales projection to assess its viability and feasibility.
- <u>Training on business operations</u> This needs to be provided to the recipients. Included in the training are the orientation on basic accounting and bookkeeping, logistics management, and Monitoring and Evaluation.
- <u>Provision of Assistance</u> Once the recipients are prepared and trainings are completed, project assistance shall now be granted. This is to ensure readiness and willingness of the recipients to engage in business. Assistance may come from any government agencies that has entrepreneurship programs like DOLE, DTI, DA, DOST, etc.
- Monitoring and Evaluation (M&E) As the DPEAR Project begins, M and E activities must be also conducted by the agency and must be done regularly. Strict M & E assistance must be done on the initial stage of the projects, like close weekly monitoring schedule on the 1<sup>st</sup> 3 months, then may be once a month or twice every quarter. The Agency must also be able to come up with M & E Plan for each type of business.

$\mathbf{V}_{\star}$	Photo	Documen	tation:	See	Attac	hment	B

Prepared by: Approved:

RAP Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA

Project Director

DPWH-UPMO-RMC1

### **Attachment A. Attendance Sheet**

	'	ATT	BLIC CONSULTATION ENDANCE SHEET 4. Hall Cama 2057 3, 2022	<u>rem</u>	
NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT	SIGNATUI
Estrella s. Libation	F		Abot only A	NO./EMAIL	Blisata
Silvina B. Pido	F		Abot palae	-	Rida
Editha & - Roscles	7		Abot palad	09554404437	travar
Localyn B. MONTES	FF				En out
Benite & Suguito			(A)	09651994313	months.
nena c Ponela	K		IPMR	07493180414	Monester
Jacqueline P. Abl	1		Abot palad	201111111	460
Marina Valder	P			09468756528	1014
Tarrela alkin	#		Address		TA
Candila O. Pigun	#				Diggey
Tomasa Bak/be	F				Make/h
amacio Statchaler	上		Abot palad		al.
1. 11					1 . 0/
Lynn Monsanto Florian Villasefor	F	tarth us			Cing Pro
Morian Villagetor	F	-			
Albert Engenio	M				878
Ginafe Selacrur			Broy. Coordinator	09272783573	Down /
				-70/4/30-73	1
			-		
			Je.		

### **Attachment B. Photo Documentation**









### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 2nd Barangay Public Consultation

Barangay Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya

Venue: Barangay Hall, Canarem, Aritao

Date: August 3, 2022 (Wednesday)

Time: 09:00 AM(PST) -12:00 PM (PST)

Attendees: See attendance sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs Consultancy	F	
2. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	-do-	F	09173178088
3. Florian M. Villaseñor	Stakeholder Engagement Expert	-do-	F	09178724020
4. Albert Eugenio	Livelihood Expert	-do-	M	
5. Lalaine Catulong	SEMS	DPWH-RMC1	F	09175500209
6. Bill Ponce	Engr. V	-do-	M	09194328163
7. Editha S. Rosetes	Participant	Canarem, Aritao	F	09554404437
8. Silvina B. Pido	Participant	Canarem, Aritao	F	
9. Estela B. Montes	Participant	Canarem, Aritao	F	
10. Tino S. Gayan	Participant	Canarem, Aritao	M	09554523308
11. Estrella S. Lebatique	Participant	Canarem, Aritao	F	
12. Jocelyn B. Montes	Participant	Canarem, Aritao	F	09652994313
13. Jojo B. Pido	Participant	Canarem, Aritao	M	09976597012
14. Tonio N. Agnase	Brgy. Kagawad	Canarem, Aritao	M	09157478738
15. Quinto Solonu	Participant	Canarem, Aritao	M	
16. Benita B. Sugriston	Participant	Canarem, Aritao	F	09493180416
17. Nena Parucha	Participant	Canarem, Aritao	F	
18. Jacqueline P. Alab	Participant	Canarem, Aritao	F	09468756528
19. Domingo B. Parucha	Participant	Canarem, Aritao	M	
20. Ginafe Dela Cruz	Coordinator	Canarem, Aritao	F	
21. Isaias A. Lanchas	Participant	Canarem, Aritao	M	
22. Novy Calino	Participant	Canarem, Aritao	M	
23. Reni Lapaj	Participant	Canarem, Aritao	M	
24. Maria Valdy	Participant	Canarem, Aritao	F	
25. Tarcela Delfin	Participant	Canarem, Aritao	F	
26. Candita C. Piglay	Participant	Canarem, Aritao	F	
27. Dominador	Participant	Canarem, Aritao	M	
28. Tomasa Batallones	Participant	Canarem, Aritao	F	
29. Amalia Gatchalian	Participant	Canarem, Aritao	F	
30. Rod Michael Dacanay	Engr. II	DPWH-RMC1	M	09664009813
31. Melchor Litawan	Brgy. Secretary	Canarem, Aritao	F	09100863684

#### I. Preliminaries:

- 1. Opening Prayer By Barangay Kagawad Tonio Agnase
- 2. National Anthem Video
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay Hon. Marvic Caynat
- 4. Opening Remarks By Project Engr. Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)

### II. Highlights: See Powerpoint Presentation, Attachment C.

### 1) Overview of the Project - By Engr. Rod Dacanay (DPWH)

- The project aims to provide an alternate route to the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH), provide continuous passage and fast transport of goods and services and connecting Region II and III to NCR
- The Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide
- Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
- The north endpoint is located at Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya extending to its south endpoint at Bunga, Carranglan, Nueva Ecija
- Tunnel's cross-section measures 30m from centerline to centerline of each hole with both having width of 15m from centerline to each side, thus resulting to a 60m wide of the tunnel.
- The project is currently in the Feasibility Study stage.
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023
Detailed Engineering Design	Year 2024
Bidding of Contractors	Year 2025
Construction	Year 2026 - 2030

#### 2) **Preliminary RAP Results** - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022. This is the second leg.
- The field activities conducted:
  - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) on March 24 to May 7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
  - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs)
  - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
- Most of the PAPs in Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao are members of the Kalanguya Indigenous Cultural Communities (KICCs)
- The PAPs are categorized into the following:

- o The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
- o The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.
- o If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses (IOL): properties/assets that belong to PAPs such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Communal worship places (churches)
  - o Burial sites (graves)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Canabuan, Santa Fe
  - o No. of Project-Affected PAPs = 40
  - o Total Area of Land Affected = 130,940 sqm. Or ~13.09 ha
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 19
  - o No. of Structure Owners: 20
    - Main Structures (Houses) = 21
    - Other improvements = 10
  - Compensation and Entitlement:
    - The legal and policy framework and the entitlements to PAPs:
       Particularly RA 10752 of the ROW Act, for private lands, compensation for land, trees and crops at current market value; compensation for structures at replacement cost; to be paid to individual owners
    - o MOA between DPWH, NCIP and Kalanguya ICCs for ancestral domains, compensation for land at BIR zonal value to be paid to ICC organization; compensation for structures at replacement cost and for trees and crops at current market value; to be paid to individual owners
- 3) Entitlement Matrix By Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)
  - The different modes of pursuant to RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015) are: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter
  - Following the stipulation of the MOA between DPWH, NCIP and the Kalanguya ICCs in Region 3, the mode of acquisition to be used by DPWH to acquire lands within the Kalanguya-Ikalahan ancestral domain shall be perpetual easement; ownership of the land shall remain with the IPs.
  - The compensation for ancestral lands shall be at current BIR zonal value, to be received by the MAWADDA, the NCIP recognized IPO of the Kalanguya Ikalahan ICCs in Region 2.
  - The compensation for private lands covered by Transfer Certificates of Title (TCT) to be acquired through negotiated sale shall be the current market value of the land, payable to the individual owners.

- The mode of acquisition of sub-surface ROW where the tunnel at depths less than 50m shall be easement; compensation shall be at BIR zonal value and owner cannot continue to use the land. Where tunnel depth is > 50m, there land will not be compensated; the owner may continue using the land.
- The mode of acquisition for patent lands awarded through CA 141 or the Public Land Act shall be quit claim (20-m easement, if awarded prior to 1975 or 60-m easement, if awarded after CA 141 amendment in 1975).
- Regardless of ownership, the compensation for structures, other improvements, trees, and perennials shall be at current market value, payable to the individual owners of these assets.
- Other entitlements to severely affected PAPs shall include inconvenience allowance worth Php10,000 for those who need to resettle; income rehabilitation assistance of Php15,000 in the form of livelihood training for those whose only source of income is severely affected and may need to engage in other incomeearning activities. The latter may also apply to vulnerable groups.

### 4) **Possible Options for Livelihood Restoration** – By Albert Eugenio (EarthUs)

- The opening of this road will pave the way for new economic opportunities for the locals, especially with respect to their livelihood.
- Aside from project-related employment opportunities for skilled and unskilled laborers, there are possible business opportunities applicable to the community, such as:
  - o Improvement of agricultural productivity mechanization
  - o Improvement of livestock productivity
  - o Fresh water fisheries
  - Product manufacturing and processing fruit/turmeric candies, cassava flour
  - o Plantation flowers, coffee, cacao
  - Eco-tourism by protecting natural resources water tubing, river sports, mountain biking, trail hiking
  - Hospitality service
  - o Operation of business water station, gasoline station
  - Training programs will be made available to qualified PAPs through the coordination between DPWH, DOST, DA and the LGUs, to hone their skills and qualify for the job openings once the Project begins.

### 5) Grievance Redress Mechanism – By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- The Monitoring and Evaluation Team (MET) will monitor and evaluate compliance with the provisions of the MOA. At the same time, it will serve as grievance redress mechanism.
- The MET consists of 18 members including representatives of NCIP, DPWH, LGU Sta. Fe, LGU Aritao, Brgy. Councils, Cluster POs, and CADT Holder's Federation.

#### III. Open Forum

Q: Is my property really going to be affected by the project? (Isaias Lamuas)

A: There is no final design yet. During the D/D stage of the project, we shall provide

the final list of affected households. (DPWH Rep. Dacanay)

Q: Why was the project design changed from 30 meters to 60 meters? (Mr. Quinto Salaria)

Solonio)

A: Due to the increase in traffic demand, the originally proposed one tunnel with 2

lanes was changed to two tunnels with 4 lanes after further studies. (DPWH Rep.

Dacanay).

Q: I had an unfortunate experience with DPWH way back 2015 where no

compensation was given for my property which was affected by previous DPWH

project. Now, here you are again with another project proposal that will use an even wider road, which means more portion of my property will be affected. My

title is a patent issued by DENR. (Jojo Pido)

A: There are reason why there was no compensation is because you are a patent holder

and your land is covered by an Original Certificate of Title (OCT). Pursuant to CA

141, you are obliged to return a 20-m easement to the government without

compensation when the government needs it for public use. After January 1975,

this strip was amended to 60-m easement. Now, if your patent was sold to a new

owner, then the new owner will now have a Transfer Certificate of Title (TCT) and

the government will pay the new owner 100% compensation for the affected land

at current market value. (DPWH, L. Catulong)

IV. Adjournment

1. Closing Remarks — By Punong Barangay Marvic Caynat and Project Engr Bill Ponce

2. Closing Prayer — by Barangay Kagawad Tonio Agnase

V. PHOTO DOCUMENTATION: See Attachment B.

Prepared by:

Approved:

RAP Documentor

BENJAMIN A. BAUTISTA

**Project Director** 



#### FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



## **2<sup>NO</sup> PUBLIC CONSULTATION** Venue: Chin Rem Date: AUGUST 3, 2022

	SEX	OFFICE	DESIGNATION	NO./EMAIL	SIGNATURE
Ins Jou Genrales	F	EON	4		Dul
Lynn Monsactu	F	talles			WANDEN W
plonian Villacen or	F	John Him		1	MASOF
Albert Engenio	M	1			1 lets
LAMINE CATHLONG	F	DPWH-KINCI	(this	09/25500209	Chu/s
BILL PONCE	M	· -dw-	Engr.	011 K300001	The sale
Editha & Rosella	1		Cugi.	09554404437	1
Silvina 3. Pido	F			756666	1
Estela B. Marites	6				S ideo
Timo & Gayan	3.			Mrr	Monte
Estrelles, Lebatique	E			0955 45 23308	
JOCELYN & MONTES	F			nai readusin	Alebatique
PIDO, STOLO E.	M			09652994310	TOPES
TONION. ACMSE		Bla leau I			AMA .
Quinto 5,0/0011	4	Bry Japud.		09187978734	Againe
Cente Briquetas	7			09493180416	24
nana Parcel	SF			7477180416	Jong.
Jacqueline F. ALS	F			09468756528	Mariela
Donier B. Parusk	M			07448756124	Stal
Peragle belowers	7		Coordinator		Marycha
15A145 A. LANUA	M		Conactagon		Bank
NOVY CALIBO	1			-	1200
alux capaj					Sank .
Marine Valde	F				7 9
Tarcely Dellan	7				Aller
Candillo C. Piglay					TO.
POMINATOR					Proper
Mass Barelle				-	Typis
amalo Matchalia					130 x/a
ROD DACANAY	М	DPWH/RMC1			all
Mulchy Jotansa	M	BLGU	Figr. I	-	100
	-		B. Xu.		Wille

## **Attachment B. Photo Documentation**



### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP) 2<sup>nd</sup> LGU PUBLIC CONSULTATIONS - VIRTUAL

MEETING Municipality of Carranglan, Nueva Ecija

Venue: On-line

(https://us02web.zoom.us/j/88536449621?pwd=ZVIMa0kvL0NFRE1Sc0lBY043V1dudz09)

Date: July 5, 2022 (Tuesday)

Time: 9:00 AM (PST) — 11:00 AM (PST)

Name	Designation	Office	Sex	<b>Contact Details</b>
Dir. Benjamin A. Bautista	Project Director	DPWH UPMO RMC1 (B)	M	
Roberto C. Mendoza	PM II	-do-		09189336826
Engr. Bill G. Ponce	Engineer V	-do-	M	09194328163
Engr. Rod Michael Dacanay	Engineer II	-do-		09664009813
Tomoko Ota	Intl Res. Specialist	JICA Study Team	F	ota-tm@n-koei.jp
Jon Ferrer	Office of the Mayor	LGU Carranglan	M	09069015438
Engr. Bernardo C. De Guzman	Mun. Engineer	-do-	M	09178609275
Engr. Aicel A. Baltazar	MASSO	LGU Carranglan	F	09752971834
Christopher C. Antonio	MENRO	-do-	M	09178371077
Marlon C. Manzano	PO-MPDC	-do-	M	0966977657
Moises T. Florentino	MAO	-do-	M	09975608259
Ma. Victoria Lopez	Rep. MSWDO	-do-	F	09532951542
Kimwel A. Soriano	Rep MEO	-do-	M	09657382852
Ariel M. Palomo	MPDC	-do-	M	09610036537
Santos M. Teodoro	Bgy. Captain	Bgy. Bunga	M	0925377225
Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	EarthUs	F	09277310888
Albert Eugenio	Livelihood Specialist	-do-	M	09171541682
Florian Villaseñor	Stakeholder Engagement Specialist	-do-	F	09176518000

#### I. Preliminaries:

National Anthem
Opening Prayer — By LGU Representative
Welcome Remarks - By Engr. Bernardo de Guzman, Municipal Engineer
Opening Remarks - By Dir. Benjamin Bautista
Introduction of the Participants - By Ms. Florian Villaseñor

#### **II. Highlights**: (See Powerpoint Presentation, **Attachment C**)

- 1. Engr. Bill Ponce of DPWH-UPMO-RMC1 (B) presented the overview of the project, with emphasis on the following:
  - The DPEAR Project is in the FS Stage; the D/D expected to start in 2024 and construction in 2026
  - The scope of the project: ~23 km of new roads; 6.1 km of tunnels and appurtenances; approach roads; bridges and slope protection works; and sabo works.
  - The extent of the project: Starts in Bunga, Carranglan (Nueva Ecija, Region ) and ends in Canarem, Aritao (Nueva Vizcaya). It will traverse portions of Canabuan, Sta. Fe.
  - Six barangays affected. Region 2: Bunga, Burgos and Salazar in Carranglan; Region 3: Canabuan Santa Fe, Canabuan and Canarem, Aritao.
- 2. Ms. Emadelyn Monsanto, EarthUs RAP Team Leader presented the results of the Preliminary RAP Study, focusing on the following:
  - 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022.
  - The field activities consisting of:
    - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) was conducted on March 24 to May
       7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
    - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs) were also held alongside the C/SES.
    - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
  - Most of the PAPs in Salazar, Carranglan are members of the Kalanguya-Ikalahan Indigenous Cultural Communities (KIICCs)
  - The PAPs in Bunga and Burgos are non-IPs
  - The PAPs are categorized into the following:
    - o The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
    - o The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.

- o If the remaining structure is no longer viable for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses involved properties/assets that belong to PAPs such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Social structures basketball court, waiting shed
  - o Utilities power posts
  - o Communal worship places (churches)
  - o Burial sites (graves)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Bunga
  - o No. of Project-Affected PAPs = 21
  - O No. of Cadastral Lots = 5
  - o Total Area of Land Affected = 202,719 sqm. Or ~20.27 ha
  - o No. of Landowners = 9
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 11
  - o PACBRMA Holders = 1
  - o No. of Structures Affected:
    - Houses = 8
    - Other improvements = 15
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Burgos
  - o No. of Project-Affected PAPs = 25
  - o No. of Cadastral Lots = 12
  - o Total Area of Land Affected = 267,420 sqm. Or  $\sim 26.74$  ha
  - o No. of Landowners = 8
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 16
  - o PACBRMA Holders = 1
  - o No. of Structures Affected:
    - Houses = 14
    - Church = 1
    - Other improvements = 17
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Salazar
  - o No. of Project-Affected PAPs = 36
  - o No. of Cadastral Lots = 36
  - o Total Area of Land Affected = 451,315 sqm. Or  $\sim 45.3$  ha
  - o No. of Landowners = 16
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 0
  - o PACBRMA Holders = 20
  - o No. of Structures Affected:
    - Houses = 2
    - Church = 1
    - Other improvements = 1
- Compensation and Entitlement:
  - The legal and policy framework and the entitlements to PAPs: Particularly RA 10752 of the ROW Act, for private lands, compensation for land, trees and crops at current market value; compensation for structures at replacement cost; to be paid to individual owners

- o MOA between DPWH, NCIP and Kalanguya-Ikalahan ICCs for ancestral domains in Salazar, compensation for land at BIR zonal value to be paid to ICC organization; compensation for structures at replacement cost, trees and crops at current market value to be paid to individual owners
- Others
  - o The proposed Menu of alternative livelihood/business options to help restore the income base of vulnerable PAPs
  - o Grievance redress mechanism

#### III. Open Forum

- Q: What is the schedule of the public consultations in concerned barangays? (Punong Barangay Santos Teodoro)
- A: LGUs and Barangay Captains will be informed immediately upon finalization of the schedule and approval by the DPWH of the letter requesting for assistance by the LGU and the barangays in the said consultations. You will be given enough time to notify the PAPs. We will also send the preliminary list of PAPs through our local coordinators in your Barangays. (EarthUs, E. Monsanto)

#### IV. Adjournment

- 1. Closing remarks given by Engr. Bernardo de Guzman, Mun. Engineer:
  - Thanked the proponent/ facilitators of the activity
  - Looks forward to the early realization of the project and acknowledges its tremendous benefits to the LGU and the communities
  - Affirmed that the LGU endorses this project and will support the upcoming RAP activities
- 2. Closing remarks given by Ms. Tomoko Ota, JICA Study Team:
  - Thanked the Hon. Mayor and the LGU officials for their support to the project and the RAP study
  - Solicited again the support of the LGU and barangay officials in the barangay-level public consultation, which is part of JICA's requirement of full disclosure.

#### 3. Resolution:

- The RAP team shall conduct the 2<sup>nd</sup> Barangay RAP public consultation in the succeeding week(s); Now awaiting confirmation of schedule and the release of the letters from the DPWH.
- The LGU shall provide all assistance needed for the barangay consultations.

Prepared by: Approved:

RAP Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA

**Project Director** 

DPWH-UPMO-RMC1

## ATTACHMENT A. ATTENDANCE SHEET (1/2)

	DPWH-UPM	IO-RMC1 (E	3)	
2nd Virtual Resettlment Ac Preparatory	tion Plan Public Cons Study for the Dalton	sultation (Municipali Pass East Alternativ	ty of Carran re Road Proj	glan, Nueva Ecija) ect
	Started:	Adjourned:		Venue:
July 05, 2022	9:00 AM	11 00 AM	RMC1(B)-U and ZOOM	PMO CONFERENCE ROOM MEETING APPLICATION
	ATTENDA	NCE SHEET		
NAME (PLS. PRINT LEGIBLY)	DESIGNATION/OFFICE	CONTACT NUMBER	Gender:	SIGNATURE
1. BENJAMIN A. BAUTISTA	Project Director		м	
2ROBERTO C. MENDOZÁ	PMII	09189336826	M	-
3 BILL & PONCE	tugv. V	09194328163	M	150
4 ROD MICHAEL L. DACANAY	ENGR. I	09664009813	M	it sy
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				

#### ATTACHMENT A. ATTENDANCE SHEET (2/2)



## FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



2ND PUBLIC CONSULTATION
ATTENDANCE SHEET
Venue: LGU - Carrong lan, Mueva Ecya

Date:	July	5	2012
Date: _	O pol-	3	

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE
lave a halman	F	ASSESSOR'S OFF	OIC- MUN ACT.	69752971834	Dany
ALLER A. BALTADAN		#350000 011 #AGG .	MUN. FALZ.	09178609275	K DO
BERNALDOCITARA			111111111111111111111111111111111111111	03178571077	
· CHRYSTOPHOR C. AUTO	110 M	MERENO	PDD	09664971657	And I
MARLON C. MANZANO	m		CUBICK III	19975608 2507	
MOICES T. FURTENTIME		D.A -	Curh 111	par3 295 1547	0
m A VI cAmis lover	+	MINDO	p. p. Ruged	012: 30 726	( glid
4-SAUTOS M- TEORDIL	n	PAGE VEN		09657382852	Kinfk
KIMUEL A. SORIAND	M	FNG 6	the's CTAPF	0961004 6547	Poul
APPER M. PALO NO	b	mono	MOVE	264 700000	115
Domino Ploper	14	Anute		09663481897	Pot
ESTREAT BROWN	十			D934-47 V286	1 1/2
	-				1
1					
	-				
					1

#### ATTACHMENT B. PHOTO DOCUMENTATION



#### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of Focus Group Discussion (FGD) - Women

Barangay Salazar, Carranglan, Nueva Ecija

Venue: Barangay Hall, Salazar, Carranglan

Date: August 4, 2022 (Thursday) 09:00 AM(PST) -12:00 PM (PST)

Topic: Alternative Livelihood/Business Preferences Facilitators: Albert Eugenio, Florian Villaseñor

#### I. Objective:

To identify the community's existing livelihood and sources of income amongst the women and discuss/explore their willingness and preference for alternative types of businesses and livelihood opportunities

#### **II. Participants:** See attendance sheet, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact
				Details
1. Gabriela G. Tomilas	Participant	Salazar, Carranglan	F	0965356112
	1			4
2. Annaliza G. Inway	BHW	Salazar, Carranglan	F	0965631686
				9
3. Rueza I. Camsol	Participant	Salazar, Carranglan	F	0965610085
	•			8
4. Bitty B. Baskial	BHW	Salazar, Carranglan	F	0935091622
				8
5. Tessie Taynan	Purok Leader	Salazar, Carranglan	F	0905109636
				3
6. Nena Espara	Participant	Salazar, Carranglan	F	
7. Lea Taynan	Participant	Salazar, Carranglan	F	
8. Emadelyn B.	Team Leader	Phil EarthUs	F	0917317808
Monsanto		Consultancy		8
9. Florian M.	Livelihood	Phil EarthUs	F	0917872402
Villaseñor	Expert	Consultancy		0
10. Iris Joy A.	Documentor	Phil EarthUs	F	
Gonzales		Consultancy		
11. Albert Eugenio	Coordinator	Phil EarthUs	M	
		Consultancy		

#### **III.** Minutes of Discussion:

Mr. Eugenio presented again the list of workable business/social enterprise ventures identified in the preliminary RAP. This is the same list which was presented earlier during the Public Consultation. He emphasized that these businesses have the potential to support agri-eco-ethno tourism in Santa Fe and Aritao.

• Improvement of agricultural productivity: mechanization

- Improvement of livestock productivity: medium-scale poultry and piggery
- Free-range chicken production
- Mechanized rice reaper and thresher services
- Plantation: Flowers, coffee, cacao and high value vegetables
- Fresh water fisheries
- Agro-ecotourism by protecting natural resources and Hospitality service: waterfalls, river picnic groves, rubber tubing; agro-eco-cultural tourism with flower gardens, coffee shops, and IP-hosted Kalanguya cultural festivals and showcase of indigenous handicrafts; mountain biking; trail hiking
- Product manufacturing and processing: e.g., fruit/turmeric candies, cassava flour, etc.
- Operation of business: e.g., water station, gasoline station
- Project-related employment opportunities for both the skilled and unskilled

Question 1: What type of livelihood/business do you engage in right now?

Answer: Most of the participants help their husbands/male members in farming activities. Others raise livestock and poultry. A few sell food and delicacies.

Question 2: Are you a member of a women's organization in your community?

Answer: No. We are still unorganized at the moment although there are plans to form a women's group.

Question 1: What type of livelihood business are you interested in?

Answer: The participants preferred and prioritized the following livelihood/business options: (1) Medium-scale livestock, swine, poultry and duck production; (2) agro-eco-cultural tourism with flower gardens, coffee/bakeshops shops, and IP-hosted Kalanguya-Ikalahan cultural festivals and nature-tourism such as river-park, mountain biking and trekking; (3) High-value vegetable, coffee, and cacao production; and (4) Food processing.

Question 3: How are you going to operate the business, is it by group or as individual project?

Answer: Most participants choose to operate the project individually or as a family, especially livestock production. However, they are also open to group projects such as agro-eco-cultural tourism, handicrafts and food processing through their associations.

#### IV. Conclusion/Recommendation:

The next steps or activities that need to be conducted once the Detailed Engineering Design (DED) and the final list of PAPs are available:

- Conduct of final Project Identification or Selection the participants from the PAPs shall be tasked to come up with definite choice of business that they will undertake. Initial business choices during the FGD needs to be further assessed based on the following considerations:
  - > Business is fit to be operated locally or product marketability
  - > Capability of the family to enter into business
  - Business impact on the environment
  - Competition
- Conduct of Training Needs Assessment (TNA) and Business planning Once the
  business has been chosen, the project recipients must now be able to come up with a
  business plan. This shall now determine actual project requirement and budget and
  sales projection to assess its viability and feasibility.
- <u>Training on business operations</u> This needs to be provided to the recipients. Included in the training are the orientation on basic accounting and bookkeeping, logistics management, and Monitoring and Evaluation.
- <u>Provision of Assistance</u> Once the recipients are prepared and trainings are completed, project assistance shall now be granted. This is to ensure readiness and willingness of the recipients to engage in business. Assistance may come from any government agencies that has entrepreneurship programs like DOLE, DTI, DA, DOST, etc.
- Monitoring and Evaluation (M&E) As the DPEAR Project begins, M and E activities must be also conducted by the agency and must be done regularly. Strict M & E assistance must be done on the initial stage of the projects, like close weekly monitoring schedule on the 1<sup>st</sup> 3 months, then may be once a month or twice every quarter. The Agency must also be able to come up with M & E Plan for each type of business.

<b>T</b> 7	Dhoto	Doguman	tation.	800	Attachment	$\mathbf{D}$
V	Photo	Daciimen	tanun.	See	Affachment	к

Prepared by: Approved:

RAP Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA Project Director

DPWH-UPMO-RMC1

#### Attachment A. Attendance Sheet

Momen's Group

## FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



#### 2<sup>ND</sup> PUBLIC CONSULTATION ATTENDANCE SHEET

Venue: Brigg Salarar

Date: brigg 4, rom

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL 0%5.356/1/29 gabriels 10 miles 090543 14 8 6 9	SIGNATURE
Sabrida G. Tomilas	F		1	09653561124	1
Annalisa G. Inway	F		20-18 HW	P096563 14869	Monutary
Ruena Z. Camsol	I			09256100858	Harrel
Annalya G. Inway Ruega I. Cambol Butly B. Baskial Tessie taynan	F		BHW	0935091625	2 Hunh II
Tessie Tournan	F		Purok Leader	0935091629	J. Trumau
Nena Espara	F			0900109422	Mulara
Lea Taynon	F				L-Tourson
0			Name of the last o		- Lugwier
		_			
	-	-			
-			30		
	7				

## **Attachment B. Photo Documentation**



### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 2nd Barangay Public Consultation

Barangay Salazar, Carranglan, Nueva Ecija

Venue: Barangay Hall, Salazar, Carranglan

Date: August 4, 2022 (Thursday)

Time: 09:00 AM (PST) -12:00 PM (PST)

Attendees: See attendance sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Jimzon Naabus	Participant	Salazar, Carranglan	M	09677611703
2. Olnes Barol	Participant	Salazar, Carranglan	M	09058426176
3. Panabio Polaw	Participant	Tomad	M	
4. Marcial Delmas	Participant	Salazar, Carranglan	M	09262870034
5. Amado Selga	Participant	Lupon	M	
6. Sammuel S. Pelcaine	Participant	Salazar, Carranglan	M	
7. Gabriela Tomilas	Participant	Salazar, Carranglan	F	09653561124
8. Dalmo Pasiteng	Brgy. Tanod	Salazar, Carranglan	M	09653581703
9. Junie B. Baskial	Participant	Salazar, Carranglan	M	09756100858
10. Ruga I. Cansol	Participant	Salazar, Carranglan	F	
11. Jossin Taynan	Participant	Salazar, Carranglan	M	
12. Nestor Bucasan	Brgy. Tanod	Salazar, Carranglan	M	
13. Guillermo Luna	Participant	Salazar, Carranglan	M	
14. David Quinones	Participant	Salazar, Carranglan	M	
15. Sardy Q. Luna	IPMR	Salazar, Carranglan	M	
16. Danilo S. Palangdan	Participant	Salazar, Carranglan	M	09163345554
17. Betty P. Baskial	Participant	Salazar, Carranglan	F	09350916228
18. Andres Bucasan	P.B.	Salazar, Carranglan	M	09269623923
19. Annaliza Inway	BHW	Salazar, Carranglan	F	
20. Lea Taynan	Participant	Salazar, Carranglan	F	
21. Nena Espara	Participant	Salazar, Carranglan	F	
22. Simon G. Cueva	Brgy. Kagawad	Salazar, Carranglan	M	
23. Ferdinand G. Cueva	Participant	Salazar, Carranglan	M	
24. Carmen Bucasan	Participant	Salazar, Carranglan	F	09551369498
25. Jimmy Bucasan	Participant	Salazar, Carranglan	M	09551369498
26. Florian M. Villaseñor	Stakeholder Engagement Expert	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
27. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088
28. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs Consultancy	F	09288777189
29. Maricel Agcaoili	Coordinator	Salazar, Carranglan	F	09757211453
30. Efren Agcaoili	Coordinator	Salazar, Carranglan	M	09269466765
31. Bill Ponce	Engr. V	DPWH-RMC1	M	09194328163
32. Lalaine Catulong	SEMS	DPWH-RMC1	F	09175500209

33. Rod Michael	Engr. II	DPWH-RMC1	M	09664009813
Dacanay	-			
34. Albert Eugenio	Livelihood	Phil EarthUs	M	09171541682
_	Specialist	Consultancy		
35. Ruben Palqua	Participant	Salazar, Carranglan	M	
36. Octabio Guyod	Vice chairman	Salazar, Carranglan	M	

#### I. Preliminaries:

- 1. Opening Prayer By Barangay Kagawad Simon Cueva
- 2. National Anthem Video
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay Hon. Andres P. Bucasan
- 4. Opening Remarks By Project Engr. Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)

#### II. Highlights: See Powerpoint Presentation, Attachment C

#### 1) Overview of the Project - By Engr. Rod Dacanay (DPWH)

- The project aims to provide an alternate route to the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH), provide continuous passage and fast transport of goods and services and connecting Region II and III to NCR
- The Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide
- Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
- The north endpoint is located at Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya extending to its south endpoint at Bunga, Carranglan, Nueva Ecija
- Tunnel's cross-section measures 30m from centerline to centerline of each hole with both having width of 15m from centerline to each side, thus resulting to a 60m wide of the tunnel.
- The project is currently in the Feasibility Study stage.
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023
Detailed Engineering Design	Year 2024
Bidding of Contractors	Year 2025
Construction	Year 2026 - 2030

#### 2) **Preliminary RAP Results** - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022. This is the second leg.
- The field activities conducted:
  - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) on March 24 to May 7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
  - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs)

- o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
- Most of the PAPs in Salazar are members of the Kalanguya Indigenous Cultural Communities (KICCs)
- The PAPs are categorized into the following:
  - The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
  - The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.
  - o If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses (IOL): properties/assets that belong to PAPs such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Communal worship places (churches)
  - o Burial sites (graves)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Canabuan, Santa Fe
  - o No. of Project-Affected PAPs = 40
  - o Total Area of Land Affected = 130,940 sqm. Or ~13.09 ha
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 19
  - o No. of Structure Owners: 20
    - Main Structures (Houses) = 21
    - Other improvements = 10
  - Compensation and Entitlement:
    - The legal and policy framework and the entitlements to PAPs:
      Particularly RA 10752 of the ROW Act, for private lands, compensation for land, trees and crops at current market value; compensation for structures at replacement cost; to be paid to individual owners
    - MOA between DPWH, NCIP and Kalanguya ICCs for ancestral domains, compensation for land at BIR zonal value to be paid to ICC organization; compensation for structures at replacement cost and for trees and crops at current market value; to be paid to individual owners
- 3) Entitlement Matrix By Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)
  - The different modes of pursuant to RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015) are: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter
  - Following the stipulation of the MOA between DPWH, NCIP and the Kalanguya ICCs in Region 3, the mode of acquisition to be used by DPWH to acquire lands within the Kalanguya-Ikalahan ancestral domain shall be perpetual easement; ownership of the land shall remain with the IPs.

- The compensation for ancestral lands shall be at current BIR zonal value, to be received by the WADAKA, the NCIP recognized IPO of the Kalanguya ICCs in Region 3.
- The compensation for private lands covered by Transfer Certificates of Title (TCT) to be acquired through negotiated sale shall be the current market value of the land, payable to the individual owners.
- The mode of acquisition of sub-surface ROW where the tunnel at depths less than 50m shall be easement; compensation shall be at BIR zonal value and owner cannot continue to use the land. Where tunnel depth is > 50m, there land will not be compensated; the owner may continue using the land.
- The mode of acquisition for patent lands awarded through CA 141 or the Public Land Act shall be quit claim (20-m easement, if awarded prior to 1975 or 60-m easement, if awarded after CA 141 amendment in 1975).
- Regardless of ownership, the compensation for structures, other improvements, trees, and perennials shall be at current market value, payable to the individual owners of these assets.
- Other entitlements to severely affected PAPs shall include inconvenience allowance worth Php10,000 for those who need to resettle; income rehabilitation assistance of Php15,000 in the form of livelihood training for those whose only source of income is severely affected and may need to engage in other incomeearning activities. The latter may also apply to vulnerable groups.

#### 4) **Possible Options for Livelihood Restoration** – By Albert Eugenio (EarthUs)

- The opening of this road will pave the way for new economic opportunities for the locals, especially with respect to their livelihood.
- Aside from project-related employment opportunities for skilled and unskilled laborers, there are possible business opportunities applicable to the community, such as:
  - o Improvement of agricultural productivity mechanization
  - Improvement of livestock productivity
  - Fresh water fisheries
  - o Product manufacturing and processing fruit/turmeric candies, cassava flour
  - o Plantation flowers, coffee, cacao
  - Eco-tourism by protecting natural resources water tubing, river sports, mountain biking, trail hiking
  - o Hospitality service
  - o Operation of business water station, gasoline station
  - Training programs will be made available to qualified PAPs through the coordination between DPWH, DOST, DA and the LGUs, to hone their skills and qualify for the job openings once the Project begins.

#### 5) Grievance Redress Mechanism – By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- The Joint Grievance and Monitoring Team (JGMT) will monitor and evaluate compliance with the provisions of the MOA. At the same time it will serve as grievance redress mechanism for IP PAPs
- The JGMT consists of 4 members including representatives of the DPWH, NCIP-NEPO, NCIP-RO and KICC

#### III. Open Forum

Q: What will happen to lands where there are no declared owners? (Bgy. Capt. Andres Bucasan)

A: The provisions of RA10752 and the MOA will apply, which means we use the perpetual easement as mode of acquisition; compensation will be at BIR zonal value payable to the account of ICC organization (MAWADDA for Region 2). (DPWH, 1. Catulong)

Q: What happens to lands acquired thru patent and sold without title? (Olnes Barol) A: The original patent document (Original Certificate of Title or OCT) will serve as the basis. Pursuant to CA 141 in 1936 and its amendment in 1975, the 20-m or 60-m strip will revert back to the government when warranted for public use. Hence, there will be no payment of compensation for the land, but structures and other improvements thereon shall be compensated at replacement cost, while the crops and trees shall be compensated at current market value. (DPWH, L. Catulong)

Q: What will happen to patents released by the DENR which will not be covered or compensated if affected by the project? (Simon Cueva)

A: We advise you to coordinate with DENR so you can be granted or issued with replacement lands to cover for your losses. (DPWH, L. Catulong)

#### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay, Hon. Andres P. Bucasan and Project Engr. Bill Ponce
- 2. Closing Prayer by Barangay Kagawad Simon Cueva

#### V. PHOTO DOCUMENTATION: See Attachment B.

Prepared by: Approved:

RAP Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc

BENJAMIN A. BAUTISTA

Project Director

DPWH-UPMO-RMC1

## Attachment A. Attendance Sheet (1/1)



## FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT



## 2<sup>NO</sup> PUBLIC CONSULTATION

Pate: Aug. 4002

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	NO./EMAIL	SIGNATURE
JIMZON Heading	MALE			09077011703	knowbess
DLNES BAROLV			P.O.CHAGF MAR	0905847617	Copora
			Hound		Balase
MARCIAL DECMA	M		1	09162870034	Cura
AMXUO SELS			LUPON		Halo,
Cammuel & Pelcanno	M				1) 1
Babilda Tomilas	F			09653261124	At
Delic & Postey	n		BRGY TOUR	196535 AI 70H	1900
Junie & postia	M			*	111
Zuga I Cango	E			09750100858	sounce
Jessie Taynan	F				J. Joyno
NESTOR BLUE	-1 HA		BRGY Tares		xed
Grullem Lana	115		1		Luna
Dobel Quenos	M				apr.
SLADY Q-LUNA	4		IP. H.K.		Daies La
Panilo & MICANGUA	M			09163345554	Malange
Berty P. portual	F	-		09550916228	Poplar
ANDREA D. BUCKSON	H		p. 8. BHW	0926 9623925	Menene
Innalogo Inguay	F		BHW		allenutary
Lea Tayman	F				L tagno
Nena Espara	F				Hrigare
Symon. G. Cueva	M		kagawad		And
Ferdinand 6. Chea	M				Swa
Carmon Dimmy	M	1			100
Bucasan				09551369498	Aprilan
FLORIAM VILLASENIOR	F		EXETIMS	1	IN.
THARROM WHA	F		BURTHUS		ling only
IRIS GONTALES	F		BRILITHM		X
MAKICEZ AGCADILI	F		62416-THM6	09757211453	BA C
ETHEN AGGADILI	M		<b>EAXTHUS</b>	09269466765	寿
BILL & PONCE	M		PPWH	091941638163	Alta
LALAINE M CATULDNA	F		DPWH	2	Alvay
LOO MICHOID L DACATAS	M		DPWH		0
PUBERT FURENIO	14		EARTHOS	0917 154 1682	Hund
Ruben tolghe	M				100

## **Attachment B. Photo Documentation**



#### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

## **Preliminary Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of Focus Group Discussion (FGD) - Women**

Barangay Bunga, Carranglan, Nueva Ecija

Venue: Barangay Hall, Bunga, Carranglan

Date: August 5, 2022 (Friday) 11:30 AM (PST) -12:00 PM (PST)

Topic: Alternative Livelihood/Business Preferences Facilitator: Albert Eugenio, Florian Villaseñor

#### I. Objective:

To identify the community's existing livelihood and sources of income amongst the women and discuss/explore their willingness and preference for alternative types of businesses and livelihood opportunities.

#### II. Participants: See attendance sheet, Attachment A.

Name	Designation	nation Office		Contact Details
1. Jonalyn Florentino	Participant	Burgos,	F	09368946011
	_	Carranglan		
2. Rosemarie F.	Participant	Burgos,	F	09557089603
Ildefonso		Carranglan		
3. Blessly Dandin	Participant	Burgos,	F	09659255488
		Carranglan		
4. Susan E. Teodoro	Participant	Burgos,	F	09356747573
		Carranglan		
5. Joy Ann F. Gomico	Participant	Burgos,	F	09273761874
		Carranglan		
6. Emadelyn	Team Leader	Phil EarthUs	F	09173178088
B.Monsanto		Consultancy		
7. Albert Eugenio	Livelihood	Phil EarthUs	M	
	Development	Consultancy		
	Specialist			
8. Florian M.	Stakeholder	Phil EarthUs	F	09178724020
Villaseñor	Engagement	Consultancy		
	Specialist			
9. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs	F	
		Consultancy		

#### **III. Minutes of Discussion:**

Mr. Eugenio presented again the list of possible livelihoods identified in the preliminary RAP, which was presented during the Public Consultation. The list includes the following:

- Improvement of agricultural productivity
- Improvement of livestock productivity
- Fresh water fisheries
- Product manufacturing and processing
- Eco-tourism by protecting natural resources
- Hospitality service

 Project-related employment opportunities for both the skilled and unskilled PAPs

Question 1: What type of livelihood/business do you engage in right now?

Answer: The participants help their husbands/male members in farming activities.

Question 2: Are you a member of a women's organization in your community? Answer: No.

Question 3: What type of alternative livelihood/business are you interested in, assuming that funds are provided for the purpose?

Answer: The participants are interested to venture into three or four options according to the following priorities: (1) Agri-eco-tourism; (2) resort operation and hospitality service with sari-sari store/canteen/coffee/bakeshops; (3) improved livestock production (piggery, poultry, carabao, cow) and (4) Food products manufacturing and processing.

Question 4: How are you going to operate the business, is it by group or as an individual project?

Answer: They prefer to operate the project individually, with other family members. However, they are also open to joining a livelihood cooperative.

#### IV. Conclusions/Recommendations:

The next steps or activities are proposed to be conducted during the Detailed Engineering Design (D/D), once the final list of PAPs are available:

- <u>Final Project Identification or Selection</u> Through workshops, the participants from the PAPs shall be asked to come up with definite choice/s of business that they will undertake. Initial business choices during the FGD needs to be further assessed based on the following considerations:
  - > Business can be operated locally
  - Consideration given to product marketability
  - > Capability of the family to enter into business
  - > Business impact on the environment
  - Competition
- <u>Training Needs Assessment (TNA) and Business planning</u> Once the business has been chosen, the project recipients must now be able to come up with a business plan. This shall now determine actual project requirement and budget and sales projection to assess its viability and feasibility.
- <u>Training on business operations</u> This needs to be provided to the recipients. Included in the training are the orientation on basic accounting and bookkeeping, logistics management, and Monitoring and Evaluation.
- <u>Provision of Assistance</u> Once the recipients are prepared and trainings are completed, project assistance shall now be granted. This is to ensure readiness and willingness of the recipients to engage in business. Assistance may come from any government agencies that have entrepreneurship programs like DOLE, DTI, DA, DOST, etc.

• Monitoring and Evaluation (M&E) - As the DPEAR Project progresses, M and E activities must be also conducted by the agency and must be done regularly. Strict M & E assistance must be done on the initial stage of the projects, like close weekly monitoring schedule on the 1<sup>st</sup> 3 months, then may be once a month or twice every quarter. The Agency must also be able to come up with M & E Plan for each type of business.

V. Photo Documentation: See Attachment B.

**RAP Documentor** 

Prepared by: Approved:

RIS JOY GONZALES BENJAMIN A. BAUTISTA

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc DPWH-UPMO-RMC1

**Project Director** 

### Annex A. Attendance Sheet



## FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



PUBLIC CONSULTATION
ATTENDANCE SHEET

AVAILABLE

TO THE TOTAL

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	NO./EMAIL	SIGNATURE
Venalyn Florentino	4		Durses	034689 44011	Soralin
Risa mane F. Ildefonu	F		Burgos	69557089603	Philaufonas
Blesdy Dandin	-		Burgae	19659257488	Anfandin
Lugar Terdoro	#		Ruran	09356747573	thereon
hu hun Gomius	=		84505	098-137-61874	Rom co
Resement Filderones Blessly Dendin Scheal Teadore Joy hun Gomico POLICARTIO GOMICO	И		Burgos	NO./EMAIL  03/427 44.611 6955 748 9603 196592574873 093574873 0967376844 09079576993	Postkanpro Gen
			-As		

Annex B. Photo Documentation





#### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

### Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 2nd Barangay Public Consultation

Barangay Burgos, Carranglan, Nueva Ecija

Venue: Barangay Hall, Burgos, Carranglan

Date: August 4, 2022 (Thursday) Time: 1:00 PM(PST) - 4:30 PM (PST)

Attendees: See attendance sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Jose L. Florentino	Participant	Burgos, Carranglan	M	
2. Archie C. Valdez	Participant	Burgos, Carranglan	M	
3. Dominador Erisig	Participant	Burgos, Carranglan	M	
4. Jhun Feliciano	Participant	Burgos, Carranglan	M	
5. Bodsky Ferun	Participant	Burgos, Carranglan	M	
6. Serlito Lozano	Participant	Burgos, Carranglan	M	
7. Melchor Dela Cruz	Participant	Burgos, Carranglan	M	09264906011
8. Roger Dongallo	Participant	Burgos, Carranglan	M	09059658332
9. Elorel Valdez	Participant	Burgos, Carranglan	M	
10. Santos M. Teodoro	Punong Barangay	Burgos, Carranglan	M	
11. Aquilino Silwan	Kagawad	Burgos, Carranglan	M	
12. Osias Florentino	Participant	Burgos, Carranglan	F	
13. Joy Ann F. Gomico	Participant	Burgos, Carranglan	F	09273761874
14. Policarpio Gomico	Participant	Burgos, Carranglan	M	
15. Rogelio A. Aldyones	Participant	Burgos, Carranglan	M	09557089603
16. Jonalyn Florentino	Participant	Burgos, Carranglan	F	09368946011
17. Blessly Dangin	Participant	Burgos, Carranglan	F	09659255488
18. Susan E. Teodoro	Participant	Burgos, Carranglan	F	09356747573
19. Maricel L. Agcaoili	Participant	Burgos, Carranglan	F	09757211453
20. Efren P. Agcadili	Participant	Burgos, Carranglan	M	09269466765
21. Hermyr P. Esteban	Participant	Burgos, Carranglan	M	
22. Rod Michael Dacanay	Engr. II	DPWH-RMC1	M	09664009813
23. Lalaine Catulong	SEMS	DPWH-RMC1	F	09175500209
24. Bill Ponce	Engr. V	DPWH-RMC1	M	09194328163
25. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs	F	09288777189
		Consultancy		
26. Emadelyn B.	Team Leader	Phil EarthUs	F	09173178088
Monsanto	C+ 1 1 11	Consultancy	Г	00179724020
27. Florian M. Villaseñor	Stakeholder Engagement	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
	Engagement Expert	Consultancy		
28. Albert Eugenio	Livelihood	Phil EarthUs	M	09171541682
	Expert	Consultancy		

#### I. Preliminaries:

- 1. Opening Prayer By Barangay Secretary Wilma Natividad
- 2. National Anthem Video
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay Faustino Natividad
- 4. Opening Remarks By Project Engr. Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)

#### II. Highlights: See Powerpoint Presentations, soft copy, Attachment C.

#### 1) Overview of the Project - By Engr. Rod Dacanay (DPWH)

- Project aims to give an alternate route to the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH), provide continuous passage and fast transport of goods and services by inter-connecting Region II and III to NCR
- Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide
- Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
- The north endpoint is located at Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya extending to its south endpoint at Bunga, Carranglan, Nueva Ecija
- Tunnel's cross-section measures 30m from centerline to centerline of each hole with both having width of 15m from centerline to each side, thus resulting to a 60m wide of the tunnel.
- The project is currently in the Feasibility Study stage.
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023
Detailed Engineering Design	Year 2024
Bidding of Contractors	Year 2025
Construction	Year 2026 - 2030

#### 2) **Preliminary RAP Results** - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022. This is the second leg.
- The field activities conducted:
  - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) on March 24 to May 7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
  - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs)
  - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
- The PAPs are categorized into the following:
  - The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy

- o The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.
- If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses (IOL): identifies the properties/assets that belong to PAPs, such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Communal worship places (churches)
  - o Community structures (basketball court, waiting shed)
  - o Utilities (electric posts)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Bunga, Carranglan
  - o No. of Project-Affected PAPs = 25
  - o No. of Cadastral Lots = 12
  - o Total Area of Land Affected = 267,420 sqm or  $\sim 26.74$  ha.
  - o No. of Landowners = 8
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 16
  - o No. of PACBRMA Holders = 1
  - o No. of Structures:
    - Houses = 14
    - Church = 1
    - Other improvements = 15

#### 3) Entitlement Matrix – By Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)

- The different modes of pursuant to RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015) are: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter
- The compensation for private lands covered by Transfer Certificates of Title (TCT) to be acquired through negotiated sale shall be the current market value of the land, payable to the individual owners.
- The mode of acquisition of sub-surface ROW where the tunnel at depths less than 50m shall be easement; compensation shall be at BIR zonal value and owner cannot continue to use the land. Where tunnel depth is > 50m, there land will not be compensated; the owner may continue using the land.
- The mode of acquisition for patent lands awarded through CA 141 or the Public Land Act shall be quit claim (20-m easement, if awarded prior to 1975 or 60-m easement, if awarded after CA 141 amendment in 1975).
- Regardless of ownership, the compensation for structures, other improvements, trees, and perennials shall be at current market value, payable to the individual owners of these assets.
- Other entitlements to severely affected PAPs shall include inconvenience allowance worth Php10,000 for those who need to resettle; income rehabilitation assistance of Php15,000 in the form of livelihood training for those whose only

source of income is severely affected and may need to engage in other incomeearning activities. The latter may also apply to vulnerable groups.

#### 4) **Possible Options for Livelihood Restoration** – By Albert Eugenio (EarthUs)

- The opening of this road will pave the way for new economic opportunities for the locals, especially with respect to their livelihood.
- Aside from project-related employment opportunities for skilled and unskilled laborers, there are possible business opportunities applicable to the community, such as:
  - o Improvement of agricultural productivity mechanization
  - o Improvement of livestock productivity
  - o Fresh water fisheries
  - Product manufacturing and processing fruit/turmeric candies, cassava flour
  - o Plantation flowers, coffee, cacao
  - Eco-tourism by protecting natural resources water tubing, river sports, mountain biking, trail hiking
  - Hospitality service
  - o Operation of business water station, gasoline station
  - Training programs will be made available to qualified PAPs through the coordination between DPWH, DOST, DA and the LGUs, to hone their skills and qualify for the job openings once the Project begins.

#### 5) Grievance Redress Mechanism – By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- The Monitoring and Evaluation Team (MET) will monitor and evaluate compliance with the provisions of the MOA. At the same time, it will serve as grievance redress mechanism
- MET consists of 18 members including representatives of NCIP, DPWH, LGU Sta. Fe, LGU Aritao, Brgy. Councils, Cluster POs, and CADT Holder's Federation.

#### III. Open Forum

- Q: What will happen if the title is not available at the time of construction? (Melchor dela Cruz)
- A: Payment will only be made to those who submitted the complete required proof of ownership and other documents. Kindly process your titles while there is enough time. (EarthUs, E. Monsanto)
- Q: When will we receive the payment or compensation for our losses? (Sirlito Lozano)
- A: You should be paid the compensation before the construction of the project. (DPWH, L. Catulong)

- Q: Will I be compensated if the tunnel will pass under my property? (Roger Dongalio)
- A: If the tunnel will be constructed 50 meters and below, trees and crops will not be Affected and you can continue using your property; thus, there will be no compensation for untouched properties. (EarthUs, E. Monsanto)
- Q: What will happen if the title is still under their parents or grandparents who have already passed on? (Arturo Valdez)
- A: There are procedures to have the title/s of inherited properties transferred to the legal heirs. Kindly make sure to pay your tax arrears and ensure that the titles are clean. (EarthUs Rep. Monsanto)
- Q: What will happen to the trees and crops? (Joy Ann Gomilo)
- A: Those who don't own the lands but planted trees and crops will be compensated for the loss of trees and crops or any improvements on the land at current market value. (EarthUs Rep. Monsanto)
- Q: Is it guaranteed that most of the skilled workers and laborers will be hired from the barangay once the project construction starts? (PB Santos Teodoro)
- A: DPWH guarantees that 30% of skilled and 50% of the unskilled labor requirement will be filled up by locals. Best if you start coordinating with the LGU or enroll in programs offered by TESDA to hone your skills in construction. (EarthUs, E. Monsanto)

#### IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Punong Barangay Santos Teodoro and Project Engr. Bill Ponce
- 2. Closing Prayer by Mr. Melchor dela Cruz

#### V. PHOTO DOCUMENTATION: See Attachment B.

Prepared by: Approved:

RAP Documentor

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc.

BENJAMIN A. BAUTISTA

**Project Director** 

DPWH-UPMO-RMC1

#### **Attachment A. Attendance Sheet**



### FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



# 2<sup>ND</sup> PUBLIC CONSULTATION ATTENDANCE SHEET

Venue:

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE
JOSE L. FLORENT	MON		BURGES		Mala
and color	M		Bungon	15,00	Jac-Vald
Domiador Enring	M		Borgos		Ocen
Jhun Falciaro	M		Sorgos		Ahlm
Baday Form	W		\$ mges		Maa
Set/40 Louis	W		Puspo		Jary
MEICHOR DELL CRUZ	M		PHRIOS	0924490601)	my .
ROGICK DONGALLO	M		BUTGOS	0905 9058332	1 ASSES
dord Vous	M		Buguna		( Voloty
THORES M TESOOD	M		P.B. Burn		
AQUILIHO & SILLIAN	M		LOWB		An lower
Derac Honerst	· 1		Burgos		10 the Rung
Jay Ann F. Gomico	F		Burgos	09373761874	Afglinices
DOLICAR DO GOMICO	M		BURGOS		Polichipio Glom
Regelia 1. Eldura	is M		Burges	09557089603	R. Holy bages
lonaryn thorontino			Burges		
Blessly Dangin	F		Burads	19629222488	Undavidan
Sugar E. Terdopo	F		Busine.	09356747773	Studend
MARICE L. MECADILI	F		Burga	09757211453	Stresond
Etken P. AGCADILI	M		Pringa	09269466765	-
Hermyer. Estabor			Burges		Hope &
			W-	1	

## **Attachment B. Photo Documentation**

















#### DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

# **Preliminary Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of Focus Group Discussion (FGD) - Women**

Barangay Bunga, Carranglan, Nueva Ecija

Venue: Barangay Hall, Bunga, Carranglan

Date: August 5, 2022 (Friday) 11:30 AM (PST) -12:00 PM (PST)

Topic: Alternative Livelihood/Business Preferences Facilitator: Albert Eugenio, Florian Villaseñor

### I. Objective:

To identify the community's existing livelihood and sources of income amongst the women and discuss/explore their willingness and preference for alternative types of businesses and livelihood opportunities.

#### **II. Participants:** See attendance sheet, Attachment A

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Emadelyn B. Monsanto	Team Leader	Phil EarthUs Consultancy	F	09173178088
2. Florian M. Villaseñor	Stakeholder Engagement Specialist	Phil EarthUs Consultancy	F	09178724020
3. Albert Eugenio	Livelihood Development Specialist	Phil EarthUs Consultancy	M	09171541682
4. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs Consultancy	F	092887777189
5. Maricel L. Agcaoili	Coordinator	Bunga, Carranglan	F	
6. Evelyn Cantor	Participant	Bunga, Carranglan	F	
7. Evelyn T. Serios	Participant	Bunga, Carranglan	F	
8. Marlyn Fragata	Participant	Bunga, Carranglan	F	
9. Sherilyn V. Dizon	Participant	Bunga, Carranglan	F	09557609227

#### **III. Minutes of Discussion:**

Mr. Eugenio presented again the list of possible livelihoods identified in the preliminary RAP, which was presented during the Public Consultation. The list includes the following:

- Improvement of agricultural productivity
- Improvement of livestock productivity
- Fresh water fisheries
- Product manufacturing and processing
- Eco-tourism by protecting natural resources
- Hospitality service
- Project-related employment opportunities for both the skilled and unskilled PAPs

Question 1: What type of livelihood/business do you engage in right now?

Answer: The participants help their husbands/male members in farm activities.

Question 2: Are you a member of a women's organization in your community? Answer: No. There are no such organizations in the community that they know of.

Question 3: What type of alternative livelihood/business are you interested in, assuming that funds are provided for the purpose?

Answer: The participants are interested to venture into three or four options according to the following priorities: (1) eco-tourism; (2) resort operation and hospitality service with sari-sari store/canteen/coffee/bakeshops operation; (3) improved livestock production (piggery, poultry, carabao, cow) and (4) product manufacturing and processing (assuming they can improve agricultural production).

Question 4: How are you going to operate the business, is it by group or as an individual project?

Answer: They prefer to operate the project individually, as a family undertaking. However, if a big project opportunity presents itself, they are also open to group project, possibly by operating as a cooperative.

#### IV. Conclusions/Recommendations:

The next steps or activities are proposed to be conducted during the Detailed Engineering Design (D/D), once the final list of PAPs are available:

- <u>Final Project Identification or Selection</u> Through workshops, the participants from the PAPs shall be asked to come up with definite choice/s of business that they will undertake. Initial business choices during the FGD needs to be further assessed based on the following considerations:
  - > Business can be operated locally
  - Consideration given to product marketability
  - > Capability of the family to enter into business
  - > Business impact on the environment
  - Competition
- <u>Training Needs Assessment (TNA) and Business planning</u> Once the business has been chosen, the project recipients must now be able to come up with a business plan. This shall now determine actual project requirement and budget and sales projection to assess its viability and feasibility.
- <u>Training on business operations</u> This needs to be provided to the recipients. Included in the training are the orientation on basic accounting and bookkeeping, logistics management, and Monitoring and Evaluation.
- <u>Provision of Assistance</u> Once the recipients are prepared and trainings are completed, project assistance shall now be granted. This is to ensure readiness and willingness of the recipients to engage in business. Assistance may come from any government agencies that have entrepreneurship programs like DOLE, DTI, DA, DOST, etc.
- Monitoring and Evaluation (M&E) As the DPEAR Project progresses, M and E activities must be also conducted by the agency and must be done regularly. Strict M & E assistance must be done on the initial stage of the projects, like close weekly

monitoring schedule on the 1<sup>st</sup> 3 months, then may be once a month or twice every quarter. The Agency must also be able to come up with M & E Plan for each type of business.

## V. Photo Documentation: See Attachment B.

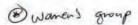
Prepared by: Approved:

IS JOY GONZALES BENJAMIN A. BAUTISTA

RAP Documenter Project Director

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc DPWH-UPMO-RMC1

## Attachment A. Attendance Sheet





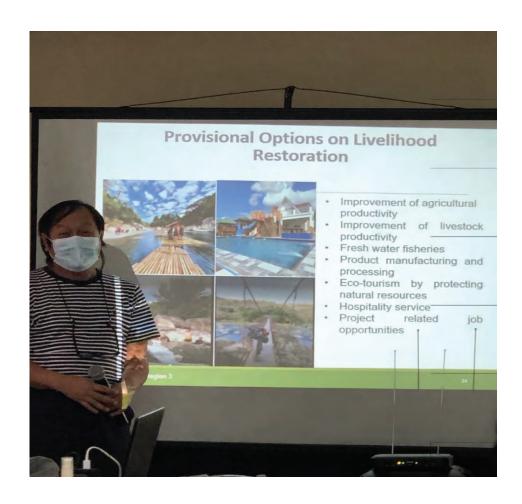
# FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



2ND PUBLIC CONSULTATION
ATTENDANCE SHEET
Barangay Bunga Venue: Date:

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE
Lynn Monsanto	F	Envilling			State Bon
Hover Villasmar	F	(		1	C TOWN
In by Gangles	F				Como
MARION L. HOMEN	M	)			100
MARICOL L. AGOREN	F	1)			158/1
Euclien a Canto	F				E denta
Euclyn 1 - Serik	F				C 5 4 105
Wh Magab	F				C) wrog
SHEELCHA N. Q'SOU	F			09557609227	of Drawn
	2				
			- %		

## Attachment B. Photo Documentation





## DALTON PASS EAST ALIGNMENT ROAD PROJECT

## Resettlement Action Plan (RAP) Study Minutes of 2nd Barangay Public Consultation

Barangay Bunga, Carranglan, Nueva Ecija

Venue: Barangay Hall, Bunga Date: August 5, 2022 (Friday)

Time: 09:00 AM(PST) -12:00 PM (PST)

Attendees: See attendance sheets, Attachment A.

Name	Designation	Office	Gender	Contact Details
1. Lalaine Catulong	SEMS	DPWH-RMC1	F	09175500209
2. Bill Ponce	Engr. V	DPWH-RMC1	M	09194328163
3. Rod Michael	Engr. II	DPWH-RMC1	M	09664009813
Dacanay				
4. Emadelyn B.	Team Leader	Phil EarthUs	F	09173178088
Monsanto		Consultancy		
5. Florian M. Villaseñor	Stakeholder	Phil EarthUs	F	09178724020
	Engagement Expert	Consultancy		
6. Iris Joy A. Gonzales	Documentor	Phil EarthUs	F	09288777189
•		Consultancy		
7. Albert Eugenio	Livelihood Expert	Phil EarthUs	M	09171541682
		Consultancy		
8. Evelyn Cantor	Participant	Bunga, Carranglan	F	
9. Mark Anthony	Participant	Bunga, Carranglan	M	
Cantor				
10. Ernesto Sercenia	Participant	Bunga, Carranglan	M	09559849794
11. Wilson Tubera	Participant	Bunga, Carranglan	M	09532952000
12. Evelyn T. Serios	Participant	Bunga, Carranglan	F	
13. Marlyn Fragata	Participant	Bunga, Carranglan	F	09061144862
14. Sherilyn U. Dizon	Participant	Bunga, Carranglan	F	09557609227
15. Wilma T. Natividad	Punong Barangay	Bunga, Carranglan	F	
16. Felino S. Cruz Jr.	Participant	Bunga, Carranglan	M	09973485607

#### I. Preliminaries:

- 1. Opening Prayer By Barangay Secretary Wilma Natividad
- 2. National Anthem Video
- 3. Welcoming Remarks By Punong Barangay Faustino Natividad
- 4. Opening Remarks By Project Engr. Bill Ponce (DPWH)
- 5. Introduction of the Participants By Florian Villaseñor (EarthUs)

II. Highlights: See Powerpoint Presentations, soft copy, Attachment C.

#### 1) Overview of the Project - By Engr. Rod Dacanay (DPWH)

- Project aims to give an alternate route to the existing Dalton Pass Section along Pan-Philippine Highway (PPH), provide continuous passage and fast transport of goods and services by inter-connecting Region II and III to NCR
- Project is a 4-lane road that stretches to 23.5 km and is 60 meters wide
- Includes two tunnels: the North Tunnel is 4.5 km long and the South Tunnel is 1.6 km long; or a total length of 6.1 km.
- Scope of the project: Civil works, Electrical and Mechanical works, Construction of Power Transmission lines, and Consulting Services.
- The north endpoint is located at Canarem, Aritao, Nueva Vizcaya extending to its south endpoint at Bunga, Carranglan, Nueva Ecija
- Tunnel's cross-section measures 30m from centerline to centerline of each hole with both having width of 15m from centerline to each side, thus resulting to a 60m wide of the tunnel.
- The project is currently in the Feasibility Study stage.
- Project Implementation Schedule:

Procurement of Design Consultants	Year 2023
Detailed Engineering Design	Year 2024
Bidding of Contractors	Year 2025
Construction	Year 2026 - 2030

#### 2) **Preliminary RAP Results** - By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- 1<sup>st</sup> leg of Public consultations at the LGU level and barangay level in February to March 2022. This is the second leg.
- The field activities conducted:
  - Census / Socio-Economic Survey (C-SES) on March 24 to May 7, 2022 amongst the identified Project-Affected Persons (PAPs) in the six barangays.
  - o Key informant interviews (KIIs) and Focus Group Discussions (FGDs)
  - o Inventory of Losses (IOL) and market valuation study of the affected properties/assets belonging to potential PAPs
- The PAPs are categorized into the following:
  - The Severely Affected PAPS are those with 20% and more of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is no longer viable for continued use or occupancy
  - The Marginally Affected PAPS are those with less than 20% of their structure/other improvements will be lost and the remaining structure is still viable for continued use or occupancy.

- If the remaining structure is NO LONGER VIABLE for continued use, regardless of the extent of affected area, the PAPs are considered as severely affected.
- Inventory of Losses (IOL): identifies the properties/assets that belong to PAPs, such as the ff:
  - o Land: Communal Land and private lands
  - o Structures house, store, dryer, warehouse, animal pen, toilet, shed
  - o Communal worship places (churches)
  - o Community structures (basketball court, waiting shed)
  - o Utilities (electric posts)
  - o Trees
  - o Crops
- Impact of the project on the PAPs of Barangay Bunga, Carranglan
  - o No. of Project-Affected PAPs = 21
  - o No. of Cadastral Lots = 5
  - o Total Area of Land Affected = 202,717 sqm or  $\sim 20.27$  ha.
  - o No. of Landowners = 9
  - o No. of Tenants/Caretakers/Rent-free Occupants/Others = 11
  - o No. of PACBRMA Holders = 1
  - o No. of Structures:
    - Houses = 8
    - Other improvements = 15

#### 3) Entitlement Matrix – By Ms. Lalaine Catulong (DPWH-ESSD)

- The different modes of pursuant to RA 10752 (The Right-of-Way Act of 2015) are: Donation, Negotiated Sale, Expropriation, Quit Claim, Easement, and Exchange/Barter
- The compensation for private lands covered by Transfer Certificates of Title (TCT) to be acquired through negotiated sale shall be the current market value of the land, payable to the individual owners.
- The mode of acquisition of sub-surface ROW where the tunnel at depths less than 50m shall be easement; compensation shall be at BIR zonal value and owner cannot continue to use the land. Where tunnel depth is > 50m, there land will not be compensated; the owner may continue using the land.
- The mode of acquisition for patent lands awarded through CA 141 or the Public Land Act shall be quit claim (20-m easement, if awarded prior to 1975 or 60-m easement, if awarded after CA 141 amendment in 1975).
- Regardless of ownership, the compensation for structures, other improvements, trees, and perennials shall be at current market value, payable to the individual owners of these assets.
- Other entitlements to severely affected PAPs shall include inconvenience allowance worth Php10,000 for those who need to resettle; income rehabilitation assistance of Php15,000 in the form of livelihood training for those whose only source of income is severely affected and may need to engage in other income-earning activities. The latter may also apply to vulnerable groups.

#### 4) **Possible Options for Livelihood Restoration** – By Albert Eugenio (EarthUs)

- The opening of this road will pave the way for new economic opportunities for the locals, especially with respect to their livelihood.
- Aside from project-related employment opportunities for skilled and unskilled laborers, there are possible business opportunities applicable to the community, such as:
  - o Improvement of agricultural productivity mechanization
  - Improvement of livestock productivity
  - o Fresh water fisheries
  - o Product manufacturing and processing fruit/turmeric candies, cassava flour
  - o Plantation flowers, coffee, cacao
  - Eco-tourism by protecting natural resources water tubing, river sports, mountain biking, trail hiking
  - o Hospitality service
  - o Operation of business water station, gasoline station
  - Training programs will be made available to qualified PAPs through the coordination between DPWH, DOST, DA and the LGUs, to hone their skills and qualify for the job openings once the Project begins.

#### 5) Grievance Redress Mechanism – By Ms. Lynn Monsanto (EarthUs)

- The Monitoring and Evaluation Team (MET) will monitor and evaluate compliance with the provisions of the MOA. At the same time, it will serve as grievance redress mechanism
- MET consists of 18 members including representatives of NCIP, DPWH, LGU Sta. Fe, LGU Aritao, Brgy. Councils, Cluster POs, and CADT Holder's Federation.

#### III. Open Forum

Q: Who will be paid for the affected lands and structures? (Felino Cruz)

A: The legal owners of the affected lands will be compensated, as provided for by

law. In this case, sir, you will receive the compensation at current market value as the owner of the land. However, your tenants, caretakers, rent-free occupants and others who made the structures and improvements on the land will be compensated at replacement cost for these structures and improvements only. (EarthUs, E. Monsanto)

Q: Why did DPWH survey properties under a new alignment? Why don't they use the old alignment for the ROW? (Felino Cruz)

A: The new conducted survey is for the new Dalton Pass East Alignment Road project. The old alignment may or may not be considered. Nothing is final. The alignment will be finalized and old ROW alignment may even be reconsidered during the detailed engineering design (D/D) stage. (DPWH, B. Ponce)

## IV. Adjournment

- 1. Closing Remarks By Brgy. Secretary Wilma Natividad and Project Engr. Bill Ponce
- 2. Closing Prayer by Maricel Agcaoili

## V. PHOTO DOCUMENTATION: See Attachment B.

Prepared by: Approved:

RICJOY CONZALES BENJAMIN A. BAUTISTA

AP Documentor Project Director

Phil EarthUs Consultancy Co. Inc DPWH-UPMO-RMC1

## **Attachment A. Attendance Sheet (1/2)**



# FEASIBILITY STUDY OF DALTON PASS EAST ALTERNATIVE ROAD PROJECT PRELIMINARY RESETTLEMENT ACTION PLAN (RAP)



ATTENDANCE SHEET

SAME SUPPLY

TO THE STREET

TO TH

NAME	SEX	OFFICE	DESIGNATION	CONTACT NO./EMAIL	SIGNATURE
LAVAINE CHIMONU	+	DIWHRING!	(DM)	09175(00249	Muy
BILL PONCE	IN	-do-	Engr.V	09191318163	1M
ROD DACANAY	M	DPWH - RMC1	Engr. II		The state of the s
Lynn Marcanto	F	Earthus	9		milly / for
Plunian Villasenor	F	(		(	Try '
his Juy Ganzales	F	5			JAX0
Albert Engenia	M				000
Euly Cantor					E Canton
MARK ANT HOON CANTER					Martin
prusto Sercerha	M			09559849794	- thyair
WIRON TUBERY	m			09132952001	20/10/11
Enelogy T- Serios,	F			096644446	E Jeollos
Marlyn Fragak	F			090611 44865	hy.
SHERILIN U DIZON	F			09557609227	1 Volizon
WILMA TO NATIVIDAD	+	Cay- Bunga	BIODY PEG.		
Felinos Crust	-, M	loat "	. 11	0997-348-560	r the
					) ()
				1	

## **Attachment B. Photo Documentation**



DF/R Chap. 13 Attachment 3 Monitoring

Attachment 3.1: Draft Form for Internal Monitoring	

## RAP&LRP Internal Monitoring Form (Draft)

Criteria for			Target No.	Progress Duri	ing Reporting	Cumulative Achieveme	Remarks
Internal Monitoring	Indicators for Monitoring	Specifics	in Total	Completed No.	Remaining No.	nt in Total (%)	(Findings, Recommended Actions, etc)
Land acquisition and resettlement	No. of PAHs signing consent papers	Canarem, Aritao					
and resettlement		Canabuan, Aritao					
		Canabuan, Santa Fe					
		Bunga, Carranglan					
		Burgos, Carranglan					
		Salazar, Carranglan					
	No. of PAHs received compensation	Canarem, Aritao					
		Canabuan, Aritao					
		Canabuan, Santa Fe					
		Bunga, Carranglan					
		Burgos, Carranglan					
		Salazar, Carranglan					
	No. of land plots acquired for Project	Canarem, Aritao					
		Canabuan, Aritao					
		Canabuan, Santa Fe					

Criteria for			Target No.	Progress Dur	ing Reporting	Cumulative Achieveme	Remarks
Internal Indicators for Monitoring  Monitoring	Specifics	in Total	Completed No.	Remaining No.	nt in Total (%)	(Findings, Recommended Actions, etc)	
		Bunga, Carranglan					
		Burgos, Carranglan					
		Salazar, Carranglan			-		
	No. of PAHs relocated from the project area	Canarem, Aritao					
	area	Canabuan, Aritao					
		Canabuan, Santa Fe					
		Bunga, Carranglan					
		Burgos, Carranglan					
		Salazar, Carranglan					
Livelihood Restoration	LRP supports (Skills and vocational training)	Canarem, Aritao					
Program (LRP)	tuning)	Canabuan, Aritao					
		Canabuan, Santa Fe					
		Bunga, Carranglan					
		Burgos, Carranglan					
		Salazar, Carranglan					
	No. of PAPs employed by Project		_		_	(Cumulative number)	

Criteria for		a	Target No.	Progress During Reporting Month		Cumulative Achieveme	Remarks
Internal Monitoring	Indicators for Monitoring	Specifics	in Total	Completed No.	Remaining No.	nt in Total (%)	(Findings, Recommended Actions, etc)
Disclosure	No. of consultations that have taken place as scheduled including meetings, FGDs, and any community activities.		_		_	(Cumulative number)	
	Number of participants who attended consultations by sex	Specify by component	_		_	(Cumulative number)	
Grievance Redress Mechanism	Establishment of Mechanism	Non-IP	_	_	_	(Cumulative number)	
(GRM)		Kalanguya ICCs/IPs	-		-	(Cumulative number)	
		Kalanguya-Ikalahan ICCs/IPs	-		-	(Cumulative number)	
	No. of grievances handled	Non-IP	_		_	(Cumulative number)	
		Kalanguya ICCs/IPs				(Cumulative number)	
		Kalanguya-Ikalahan ICCs/IPs	_		_	(Cumulative number)	
	No. of grievances resolved by the Mechanism	Non-IP	_		_	(Cumulative number)	
		Kalanguya ICCs/IPs	_		-	(Cumulative number)	
		Kalanguya-Ikalahan ICCs/IPs	-		-	(Cumulative number)	

#### Draft Terms of Reference of the External Monitoring Agency (EMA) for RAP

#### 1. Introduction

Households living or engaged in income generation activities inside the project area will be affected due to implementation of Dalton Pass East Alignment Road (DPEAR) Project (hereafter referred to as "the Project"). The Project will provide compensation and assistance in accordance with the relevant regulations in Philippines and JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010).

In order to implement planned activities, regular monitoring of progress and appropriateness by the project implementing agency itself (i.e. internal monitoring) and by the third party (i.e. external monitoring) as well as occasional evaluation are necessary. These draft terms of reference were prepared to cover conducting external monitoring and evaluation (hereinafter referred to as the "work") by the contracted expert(s) or organization (hereafter referred to as the "Contractor") for the Project.

#### 2. Work Area

The work area is same as the Project site shown in Figure-1. Table-1 shows the administrative jurisdiction of the Project site.

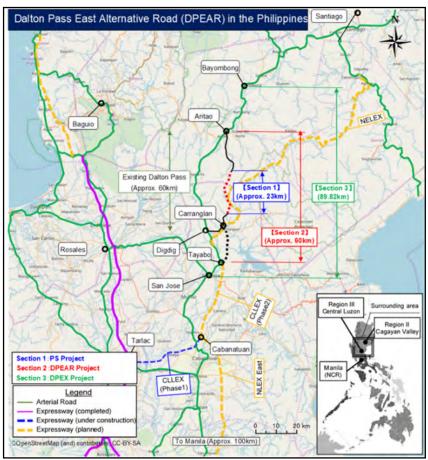


Figure-1: Location of the Project

**Table-1 Administrative Jurisdiction of the Project** 

Region	Province	Municipality	Barangay
Region II	Nueva	Aritao	Canarem
	Vizcaya		(inside the ancestral domain)
			Canabuan
			(inside the ancestral domain)
		Santa Fe	Canabuan
			(inside the ancestral domain)
Region III	Nueva Ecija	Carranglan	Bunga
			(outside the ancestral domain)
			Burgos
			(outside the ancestral domain)
			Salazar
			(inside the ancestral domain)

#### 3. Objectives

The objectives of external monitoring are: i) to assess achievement of land acquisition/relocation objectives comparing the actual and the plan in Resettlement Action Plan (RAP) and Livelihood Restoration Program (LRP), ii) to evaluate restoration of the economic and social base of the affected persons, iii) to evaluate effectiveness and sustainability of entitlements, and iv) to analysis needs for further mitigation measures from the independent periodic viewpoint.

#### 4. Scope of Works

External monitoring is periodically conducted during implementation of land acquisition/relocation and livelihood restoration program, and is conducted at 2 main stages as below.

1st Stage: regular external monitoring during implementation of land acquisition/relocation, and livelihood income restoration program

2nd Stage: comprehensive evaluation when land acquisition/relocation is completed and 2 years after land acquisition/relocation and LIRP to examine impact to be caused by the Project implementation

Outline of external monitoring is shown in Table-2.

**Table-2 Outline of External Monitoring** 

Stage	Monitoring	Monitoring Purpose	Monitoring/Evaluation Item	Monitoring Frequency
Land Acquisition / Relocation (1st Stage)	Regular External	- To examine procedure, achievement and effectiveness of RAP		Quarterly
Livelihood Restoratio n (LRP) (1st Stage)	Regular External	- To examine procedure, achievement and effectiveness of	monitoring reports - Procedure of preparing	Quarterly

Stage	Monitoring	<b>Monitoring Purpose</b>	Monitoring/Evaluation Item	Monitoring Frequency
		LRP	<ul> <li>Restoration of socio- economic conditions of PAPs</li> <li>Effectiveness of LRP</li> <li>Effectiveness of grievance redress mechanism</li> <li>Necessity of further measures</li> </ul>	
Final Evaluation (2nd Stage)	External Evaluation	- To examine procedure and effectiveness of overall RAP and LRP	<ul> <li>Review of internal and external monitoring reports</li> <li>Effectiveness of RAP and LRP</li> <li>Identified issues and challenges</li> <li>Lessons learnt and recommendation for the future activities</li> </ul>	3 months after completion of payment of compensation
Post Evaluation (2nd Stage)	External Evaluation	- To examine whether social and economic conditions of PAPs are rehabilitated	<ul> <li>Effectiveness of RAP and LRP</li> <li>Identified issues and challenges</li> <li>Lessons learnt and recommendation for the future activities</li> </ul>	completion of the

The regular monitoring during land acquisition and LRP implementation is requested to be conducted in accordance with the works in Table-3. Evaluation shall be conducted at 2 times: i) final evaluation (i.e. 3 months after compensation of compensation payment) and ii) post evaluation (i.e. 1 year after completion of the construction works).

**Table-3 List of Tasks for Monitoring and Evaluation** 

	Main Tasks	Contents of Tasks
1	Review and examine profile of PAPs	Review relevant reports such as RAP, LRP and internal monitoring reports to collect baseline information of PAHs/PAPs and their socio-economic conditions. Conduct an interview survey to collect socio-economic baseline data of PAPs if necessary
2	Review participation of PAPs to prepare and implement RAP	Review participation of PAPs for preparation and implementing RAP from the available data
3	Confirm relocation progress based on the indicators provided by the employer	Confirm relocation progress of RAP and LRP implementation from available data such as internal monitoring reports.
4	Conduct interviews with relevant officers for RAP and LRP implementation based on the items provided by the employer	The interview with relevant entities such as relevant ministries, implementing agencies, and relevant organizations in the target area is to obtain details on progress, effects, and any issues of RAP and LRP activities. The opinions and requests from stakeholders will be used to clarify whether the status of the activities is on the right track and to provide information for further improvement of these activities in future. The key informants will be identified by desk review.

	Main Tasks	Contents of Tasks
5	Conduct interviews or focus group discussion(s) with PAPs based on the items provided by the employer	The field survey, including socio-economic survey and focus group discussions (FGD), is to collect qualitative and quantitative data primarily from PAPs/Target groups. The socio-economic survey will be sample survey with questionnaire. The draft of questionnaire format will be developed by EMA and finalized based on the discussion with DPWH. The FGD will be carried out to collect in-depth information from specific categories of PAPs.
6	Examine gap of compensation policy at RAP and LRP and actual situation	Examine gap of assistance policy between RAP and LRP and actual situation to confirm: i) whether RAP/LRP activities are conducted in accordance with RAP or not, ii) appropriateness of plan in RAP and LRP, and iii) recommendations to improve the current situation if gap is identified
7	Examine effectiveness of grievance redress mechanism	Confirm the record of grievance redress to examine: i) whether grievance redress mechanism works effectively and ii) raised grievance is settled properly.
8	Examine level of livelihood restoration	Examine level of livelihood restoration based on interview to PAPs mentioned in 5 above.
9	Examine effectiveness of RAP and LRP	Examine effectiveness of RAP and LRP.
10	Preparation of monitoring report	Prepare a monitoring report at each monitoring time based on the monitoring results and findings including recommendations. The monitoring report form shall be developed by EMA but shall include at least the items shown in "Sample of the External Monitoring Report".

Note: Activities in No. 5 and No. 8 shall be conducted only at the Final Evaluation and Post Evaluation in the 2nd Stage.

### 5. Output

Following plan and reports shall be delivered.

- 1) Inception Report including work plan
- 2) Semi-annual reports
- 3) Progress reports
- 4) Final evaluation report
- 5) Post evaluation report

#### 6. Team Composition of the EMA

The Contractor shall organize the team consisting of following key members and additional members required for implementing the Work. Members shall have good communication skills in English. In addition, adequate number of the field surveyors as well as supporting staffs shall be also included to complete the Work as necessary within the work period.

**Table-4 Key Members of Team Organization** 

No	Position	Tasks	Requirements
1	Team Leader	<ul> <li>Overall management of the Work</li> <li>Finalize examination of impact and effectiveness of RAP and LRP</li> <li>Finalize evaluation the activities of RAP and LRP</li> </ul>	- Similar experiences in RAP planning, implementation and/or monitoring more than 10 years
2	Social Impact Expert	<ul> <li>Examine impact through desktop study and holding site survey</li> <li>Supervise the field activities (i.e. interview, FGDs, socioeconomic survey)</li> <li>Evaluate the impact based on the result of the field activities</li> </ul>	- Similar experiences more than 7 years
3	Data Analyst	<ul> <li>Compile and analyze data obtained from the field activities (i.e. interview, FGDs, socio- economic survey)</li> </ul>	- Similar experiences more than 7 years

#### 7. Tentative Work Schedule

External monitoring shall be conducted monthly from commencement of land acquisition procedure up to a year after completion of the construction works.

Sample of External Monitoring Report

#### Sample of the External Monitoring Report

The external monitoring report shall include the following but not limited to:

#### Chapter 1: Introduction

- 1.1 Background of the Project
- 1.2 Planned Resettlement and LRP Activities
- 1.3 Current Status of Resettlement and LRP Activities

#### Chapter 2: Objectives of the External Monitoring

- 2.1 Overall Objectives of External Monitoring
- 2.2 Summary of the Previous External Monitoring
- 2.3 Specific Objectives of the Current External Monitoring (if any)

#### Chapter 3: Scope of Monitoring

- 3.1 Work Period
- 3.2 Approach and Methodology
- 3.4 Targeted Groups for Monitoring
- 3.5 Organization of the Survey Team

#### Chapter 5: Results of Monitoring

- 5.1 Institutional Preparedness
- \* This chapter includes capability assessment of key relevant entities involved in resettlement and LRP.
- 5.2 Compliance Review of RAP and LRP Implementation
- \* This chapter includes progress of implementing RAP and LRP including any deviations from the provisions of the plan.
- 5.3 Impact Monitoring of RAP and LIRP Implementation (only for the 2nd Stage)
- \* This chapter includes the results of the socio-economic survey, interviews and FGDs

#### Chapter 6: Conclusions and Recommendations

#### **Appendices**

- 1. Questionnaire Forms of the Socio-economic survey
- 2. Data of the Socio-economic survey in Excel Format
- 3. List of persons met for Interviews and FGDs
- 4. List of Reviewed Documents and Reports
- 5. Reference document

#### Draft Terms of Reference of the External Monitoring Agency (EMA) for IPP

#### **External Monitoring Agency (EMA)**

#### for Dalton Pass East Alignment Road Project in the Republic of the Philippines

#### 1. Background

In the Philippines, road traffic is the biggest transport measure. Among the road in the Philippines, the section which is called "Dalton Pass" is the key road connecting Cagayan Valley and NCR. On the other hand, the Dalton Pass is vulnerable against natural disasters. Earthquakes and typhoons have caused severe damage to the alignment of Dalton Pass section. Moreover, steep slope and sharp curve are preventing smooth traffic. Under such situations to improve the traffic and road safety, the Dalton Pass East Alignment Road Project was designed as part of the "Build! Build! Build! Program" of President Rodrigo R. Duterte under the Department of Public Works and Highways (DPWH). As part of the proposed project, the DPWH conduced a preparatory survey of the Dalton Pass East Alignment Road Project with assistance of JICA by competent team of consultants.

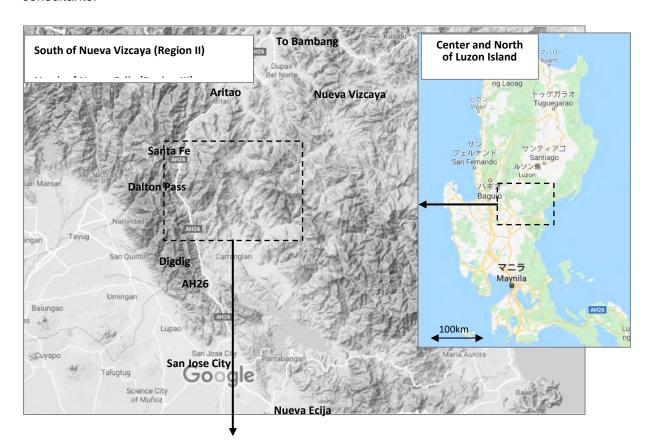




Figure Location of the Project

#### **Project outlines**

Project type	Road, bridge and tunnel project			
Specifications	Design speed : 60km/h			
	· Width	: 3.35mx4lane + 2.5m(road shoulders)		
Road length	· Total length : 23.14km			
	· At grade : 13.76km			
	· Tunnel : (south) 1.58km, (north)4.30km			
	· Bridge	: 3.50km		

The planned propose Dalton Pass East Alignment Road Project passes through some ancestral domains (AD) where indigenous peoples are living. Therefore, DPWH prepared an Indigenous Peoples Plan (IPP) which matches to the MOAs between DPWH and ICCs/IPs, the JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations, April 2010 (JICA Guidelines) and Worldbank OP4.10.

ICCs/IPs subject to the IPP are described on the following table and map.

#### Affected ADs

Name of ADs		Kalanguya-Ikalahan		Kalanguya	
Location		Nueva Vizcaya,		Nueva Ecija,	
Loca	allon	South area of	Region II	North area of F	Region III
Ponu	lation	17,888	8	6,665	
Гора	ilation	(3,760	))	(1,345	
		Canarem, Aritao	1,050 (210)	Salazar AD	1,380 (276)
	Barangays along the proposed Project	Canabuan, Aritao	1,045 (209)	Burgos Brgy. Portion	335 (79)
				AD	
Population		Canabuan, Sat. Fe	2,420 (484)	-	
of Affected		Sub-total	4,515 (903)		1,715 (355)
Barangay	Barangays around the	-	-	Capintalan AD Brgy.	2,790 (558)
due to the project		-	-	Minuli AD Brgy.	1,315 (263)
project	existing Dalton	-	-	Putlan AD Brgy.	845 (169)
	Pass	Sub-total	0 (0)		4,950 (990)
	Total		4,515 (903)		6,665(1,345)

(In parentheses are the number of households.)

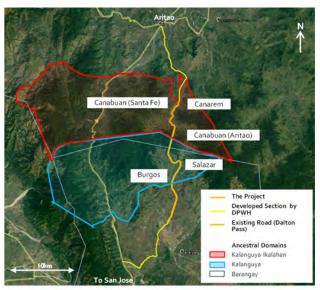


Figure Ancestral Domains in/around the Project Site

The IPP proposes mitigation measures including ongoing consultations of the ICCs/IPs, DPWH and relating organizations. To check progress and achievements of the items described in the IPP, DPWH commits the work of external monitoring (the Work) to a qualified consultant (the Consultant).

#### 2. Key Objectives and Scope of External Monitoring

The objectives of the Work are: i) to assess the progress and achievements of the IPP, ii) to evaluate the results of the activities of the IPP, and iii) to advice to realize the items of the IPP.

The scope of the Work are:

- 1) To review the IPP, MOAs, the Resettlement Action Plan (RAP) and other relating documents:
- 2) To collect and analyze records and data of internal monitoring activities;

- 3) To attend consultation meetings of DPWH and the ICCs/IPs, as needed;
- 4) To check progress and achievements of the items described in the IPP;
- 5) To evaluate the progress and achievements of the IPP, and put comments or suggestions to it:
- 6) To compile external monitoring reports, and report to DPWH.

The internal monitoring team composed of DPWH, the ICCs/IPs, NCIP and other stakeholders conducts internal monitoring for the progress of the IPP according the below schedules. The Consultant shall conduct activities included in the scope of the Work.

## (1). Initial Monitoring (D/D phase)

Item	Monitoring Results during Report Period	Measured to be Taken	Frequency
Formation of an Internal Monitoring Team (IMT)			Monitored quarterly
			Reported on the reports of D/D
Activities of the IMT			Monitored quarterly
			Reported on the reports of D/D
Implementation of consultation with the ICCs/IPs			Monitored quarterly
Information including the following:			Reported on the reports of D/D
· Date (frequency) · Venues			
Attendees     Contents of discussions			
Negative impacts on the ICCs/IPs and			Monitored quarterly
treatments for the avoidance against the negative impacts			Reported on the reports of D/D

## (2). Compliance Monitoring

Item	Monitoring Results during Report Period	Measured to be Taken	Frequency
Progress and results of land acquisition and resettlement under RAP  Information collection from the RAP implementation team			Semi-annually before the commencement of construction

## (3). Quarterly Monitoring

Item	Monitoring Results during Report Period	Measured to be Taken	Frequency
Progress of the MOAs and the action plans of the IPP			Quarterly
Implementation of consultation with the ICCs/IPs			Quarterly
Information including the following:  Date (frequency) Venues Attendees Contents of discussions			
Negative impacts on the ICCs/IPs and treatments for the avoidance against the negative impacts			Quarterly

## (4). Final Monitoring (Operation Phase (after completion of the construction))

Item	Monitoring Results during Report Period	Measured to be Taken	Frequency
Progress of the MOAs and the action plans of the IPP			After half year of the completion of the construction
Negative impacts on the ICCs/IPs and treatments for the avoidance against the negative impacts			After half year of the completion of the construction

# (5). Post Evaluation

Item	Monitoring Results during Report Period	Measured to be Taken	Frequency
Evaluation of results of the implementation of the MOAs and the action plans of the IPP			After one year of the completion of the construction
Issues of the implementation of the MOAs and the IPP			After one year of the completion of the construction

3. Team Composition of the EMA

Position/experience	Tasks	Requirements
Team Leader / Indigenous Peoples Study Expert	<ul> <li>Overall management of the Work</li> <li>Communicate DPWH and stakeholders</li> <li>Propose improvements on the implementation of the IPP</li> <li>Finalize the monitoring reports</li> </ul>	Masters in Social Science / Environmental Science with 10 years working background in planning, implementation and monitoring of social study for infrastructure projects. Experience in institutional capacity analysis and implementation arrangement and knowledge in latest social safeguard policies of the international development financing institutions in the Philippines.
2. Social Impact Specialist / Anthropology	<ul> <li>Examined the progress and achievements of the IPP</li> <li>Communicate DPWH and stakeholders</li> </ul>	Masters in Social Science / Environmental Science with 5 years working background in planning, implementation and monitoring of social study for infrastructure projects. Experience in institutional capacity analysis and implementation arrangement and knowledge in latest social safeguard policies of the international development financing institutions in the Philippines.
3. Data Analyst	<ul> <li>Collect and analyze data and information of the IPP activities</li> </ul>	Graduate with working experience and knowledge of Data Analysis and Social Science / Environmental Science

4. Time Frame and Reporting

↔.	Tillie France and Neporting			
	Monitoring	Time / Frequency of Report		
1	Initial Monitoring	Once After decision of ROW of Detail Design		
2	Compliance Monitoring	Once After monitoring before the commencement of the construction (semi-annually)		
3	Quarterly Monitoring	Quarterly during the construction		
4	Final Monitoring	Once After monitoring on six months after the completion of the construction		
5	Post-Evaluation	Once After one year of the completion of the construction		

#### 14 先住民族計画

#### 14.1 先住民族に影響を及ぼす事業コンポーネント

事業コンポーネントについては、12.1.1を参照。

本事業における道路、橋梁、トンネルの建設および本事業の供用に伴って、当該地域の先住 民族の生活や社会に負の影響が発生する可能性がある。事業範囲内では用地取得し、先住民族 の生活基盤に直接影響が発生する。

#### 14.2 影響を受ける先住民族の社会・文化的特徴および概要

#### 14.2.1 フィリピンにおける先住民族の状況

フィリピンには 1,400~1,800 万人の先住民族がいるものと見られている。国家先住民族委員会 (National Commission on Indigenous Peoples: NCIP) の報告では、全国で2,497万 ha、1,635 か所の先祖伝来領域(Ancestral Domains: AD) に 14,184,645 人が生活しているとしている。 先祖伝来領域の 15.11%(247 か所)は先祖伝来領域原現証明書(Certificate of Ancestral Domain Title: CADT¹)が、15.23%(249 か所)は先祖伝来地権原証明書(Certificate of Ancestral Land Title: CALT²)が発行されており³、先住民族の権利が保全されているが、先住民族コミュニティ(ICCs/IPs)の多くについては CADT/CALT が発行されていない。承認された先祖伝来領域については、先住民族持続的開発保護計画(Ancestral Domain Sustainable Development and Protection Plan: ADSDPP)を策定することが必要であるが、2017年時点で 67.8%の CADT がADSDPP を策定している。ADSDPP 策定はフィリピン国の先住民族の権利・義務の一つであるが、NCIP の予算不足もあり、策定が遅れている。

フィリピンにおける先住民族の定義および JICA の先住民族の要件を表 14.2-1 に示す。フィリピンの先住民族の定義はほぼ JICA の要件を包含している。

表 14.2-1 フィリピンにおける先住民族の定義および JICA の先住民族の要件

	フィリピンにおける先住民族の定義 RA No.8371, Section 3		JICA の先住民族の要件(OP4.10)
•	自己および他者から認識される同質社会お よび集団	•	独自かつ固有の文化的集団としての自己認 識、ならびにそうしたアイデンティティに対 する他者からの認識
•	固有の領地において継続的に社会生活を営 むもの	•	地理的に固有な住居地または先祖伝来の領地、ならびにそうした居住地や領地内天然資源に対する集団的愛着/依存
•	植民地の政治、社会、文化的な侵入への抵 抗をとおして、フィリピン人の主流と歴史 的に異なったもの	•	支配的な社会や文化と切り離された慣習上の 文化的、経済的、社会的、政治的制度の存在
•	固有の領地にて、共通の言語、習慣、伝 統、固有の文化をもつもの	•	当該国家の主流層とは異なる言語の使用

出典: JICA 調査団

事業計画地周辺における先住民族は、フィリピン国において AD として認められた先住民族であり、フィリピンにおける先住民族の定義より、JICA 環境社会配慮ガイドライン(以下、JICA GL)上の先住民族の要件に該当する。また、国連の「先住民族権利に関する国際連合宣言」の下、フィリピン政府からも認められている。

\_

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> CADT: Republic Act No.8371 の下に正式に認められた、AD における ICCs/IPs の権利(限定的な所有)。CADT を与えられた ICCs/IPs は、当該 AD 内を適切に維持・管理する義務を負う。また、AD を売却、処分、破壊することはできない。

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> CALT: Republic Act No.8371 の下に正式に認められた ICCs/IPs の家族、個人等に与えられる土地の権利。CADT と同様、売却、処分、破壊は禁じられるが、慣習法の範囲内において権利の移転が可能である。

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup> 2019 Annual Report, NCIP

フィリピン国の制度上、先住民族には憲法で規定された権利が認められているものの、就業や高等教育就学の際、あるいは基本的な社会サービスの享受において、差別を受け、これらの権利行使が難しい状況下にある。加えて、AD内における収奪、テロ組織と政府の抗争がなお存在する中で、先住民族はフィリピン国の中で高い貧困率、文盲率、栄養不良、失業率を抱える層となっており、さらに基礎的な社会サービス、開発計画から疎外された状況下にある。

なお、国連の「先住民族権利に関する国際連合宣言」については、フィリピン国は賛成 143 か国のひとつである。国際労働機関(International Labor Organization: ILO)の「独立国における原住民及び種族民に関する条約(ILO169 号条約)」については未批准である。

#### 14.2.2 事業計画地周辺における先住民族の状況

本事業計画地周辺の主要な先住民族・先住民族コミュニティ(Indigenous Cultural Communities / Indigenous Peoples: ICCs / IPs)は、Nueva Vizcaya 州(リージョン II)の Kalanguya-Ikalahan、および Nueva Ecija 州(リージョン III)の Kalanguya である。これらの AD 内の ICCs/IPs は類似の文化、習慣、伝統を持っているが、環境や地理的条件のもと若干の違いがある。

表 14.2-2 本事業により影響を受ける AD の人口(括弧内は世帯数)

AD 名		Kalanguya-Ikalahan		Kalanguya	
場所		Nueva Vizcaya, South area of Region II		Nueva Ecija, North area of Region III	
人口		17,888 (3,760)		6,665 (1,345)	
	響 既存道 路 (Areas) ガ around	Canarem, Aritao	1,050 (210)	Salazar AD	1,380 (276)
		Canabuan, Aritao	1,045 (209)	Burgos Brgy. Portion AD	335 (79)
		Canabuan, Sat. Fe	2,420 (484)	-	-
本事業に		Sub-total	4,515 (903)		1,715 (355)
より影響を受ける		-	-	Capintalan AD Brgy.	2,790 (558)
バランガ		-	-	Minuli AD Brgy.	1,315 (263)
イの人口		-	-	Putlan AD Brgy.	845 (169)
	existing road (Dalton Pass)	Sub-total	0 (0)		4,950 (990)
	Total		4,515 (903)		6,665(1,345)

出典: JICA 調査団、 Barangay LGU Record (Nov 27 2019)

二つの先住民族コミュニティは文化的特殊性、習慣、伝統、先住民族に係る技能伝承を継続している。また、生活を AD 内の土地、水資源、天然資源に強く依存していることから、開発事業による影響(正負ともに)が予想される。農業が主たる生計手段で、AD 内の高地における焼き畑農業(図 14.2-1)により、米、いも、しょうが、野菜類を栽培している。二つの先住民族コミュニティの貧困率は 36.9%4、非識字率は 25.2%、栄養不良は 27%、失業率は 18.4%である。また、現状では道路へのアクセスが非常に困難である。

言語については、各民族語が母語であり、次いでイロカノ語、タガログ語、英語の順に使っている。英語で不自由なくコミュニケーションができるのは住民の指導者・世話役、一部の職

業に限られている。本調査の社会調査、住民協議では、両 AD に共通であるカラングヤ語を主に使用し、補足的にイロカノ語を使用して行った。



出典: JICA 調査団

図 14.2-1 焼き畑(リージョンⅢ)



出典 DPWH 提供資料および Google Earth を元に調査団 作成

図 14.2-2 事業対象地周辺の先祖伝来領域

NK-KEI-NE-CNEXCO

<sup>&</sup>lt;sup>4</sup> the National Commission on Indigenous Peoples (NCIP) の Nueva Ecija Provincial Office (NEPO)が保有する非公開データで、2016 年 12 月時点のもの。

July 2023

#### 14.2.3 先住民族に係る法制度

#### 先住民族に係る主要法令 (1)

フィリピン国では、フィリピン国憲法 (Philippine Constitution 1987) により、IPs/ICCs の権 利に係る方針が4つの項目で示している。この憲法のもと、先住民族権利法(Indigenous Peoples Right Act:IPRA) をはじめとして一連の法制度が整備されている。

法令 The Philippine 国家の統一と開発の枠内で IPs/ICCs のすべての権利を認める。 Constitution, 1987 ・ 憲法の規定および国家開発政策・プログラムのもとで IPs/ICCs の経済、社 会、文化的福利を確保すべく先祖伝来領域に有する権利を保護する。 ・ ICCs の先住地の権利の保護・優先権を条件として、農地改革および管理の原 則をその他の自然資源の利用に適応させる。 ・ 文化、伝統、制度を持続、発展させる権利を承認し、保護する。 Indigenous Peoples ・ 憲法のもと、基本的人権、土地の保全、文化・伝統・社会制度、自治権の保全 · 国家先住民族委員会 (NCIP) の設立 Rights Act(RA No.8371,1997) NCIP O Administrative 1998 年以降、NCIP は RA8371 に係る実施規則、CADT 発行に係る規則、FPIC (比) 5に係るガイドライン、ADSDPP 策定に係るガイドライン等を、 Order Administrative Order として定めている **DPWH LARRIPP 2007** DPWH 事業における用地取得・住民移転および先住民族への影響回避に係るガイ SEMS 2016 ドライン

表 14.2-3 先住民族に係るフィリピン国の法制度

出典: JICA 調査団、人口は Barangay LGU Record(Nov 27 2019)による

#### 権利の承認 (2)

AD 内の ICCs/IPs の権利を法的に承認には、先祖伝来領域原現証明書(Certificate of Ancestral Domain Title: CADT) あるいは先祖伝来地権原証明書(Certificate of Ancestral Land Title: CALT) が必要となる。これらの証明書はNCIP(国家先住民族委員会)によって発行される。

#### 先住民族の自由意志に基づく合意 (3)

開発事業を実施する際、計画地が先住民族伝来領域の中にある場合、事業者は「先住民族の 自由意志に基づく合意」(Free and Prior Informed Consent: FPIC)の手続きを踏む。(NCIP AO 3, Series of 2012, the Revised Guidelines on Free and Prior Informed Consent (FPIC) and Related これは事業実施にかかり、フィリピン国憲法および法律(RA8371)で認められ た ICCs/IPs の権利を保護する上で主要なセーフガードとなっている。事業実施にあたり、事業 者は NCIP に事業概要書、運営計画等を添えて申請を行う。NCIP は当該事業が先祖伝来領域と 重ならないかどうか確認を行う。重ならない場合には、非重複証明書を発行する。重なる場合 には、事前協議を実施し、現地調査(FBI)の内容、法的手続きの確認、影響の初期評価、料金 (FBI 等の FPIC に係る費用)の合意等を行う。

<sup>&</sup>lt;sup>5</sup> FPIC には、事業実施のための合意を目的とする Free and Prior Informed Consent、および十分な情報を提供された上での自 由な事前の協議を通じて「広範な支持」を得ることを目的する Free, Prior, and Informed Consultation の 2 つがあり、フィリ ピン国側は前者を、JICA側は後者を採っている。この点について明記されないものについては、前者を「FPIC(比)」、後者 を「FPIC (JICA GL)」と記載する。

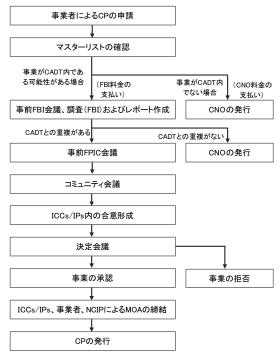
現地調査では、事業実施区域が先祖伝来領域に影響を及ぼす範囲の調査、先祖伝来領域にお

けるリーダーの初期認定リストの作成、FPIC 取得に必要な作業および財務計画の作成等を行 う。

現地調査以降の標準的なプロセスとしては、

第 1 回コミュニティ協議会: NCIP 現地事務 所が ICCs/IPs に対して、FBI の結果、FPIC の 手続き、事業に関するその他全ての関連情報を 伝える。

第2回コミュニティ協議会:事業提案者が事 業に関する全ての情報を説明し、ICC/IPを説得 する機会が与えられる。事業提案者との決定会 議では、ICC/IPs が事業提案者に ICCs/IPs 側の 決定内容を伝え(拒否する場合は不同意決議、 同意する場合は同意決議)、ICC/IPsが「同意決 定」(Resolution of Consent: RoC) を表明した 場合は、了解覚書 (Memorandum of Agreement: MOA) の交渉・承認・署名会議に 進み、事業提案者、ICC/IPs 代表および NCIP 委員長の署名により MOA が締結される。MOA 締結を受けて前提条件充足説明書(Certificate Precondition: CP) が発行される。CP 発行が AD 内における事実上の開発許可となる。FPIC は、事業の種類・規模により異なる手続きをと る。



CNO:非重複証明書(Certificate of Non-Overlap)

FBI: 現地調査 (Field Based Investigation)

MOA: 了解覚書 (Memorandum of Agreement)

図 14.2-3 フィリピン国における FPIC 手続 きフロー

## (4) 先祖伝来領地の持続可能な開発と保護のための計画

ICCs/IPs は、先住民族の関連法規に基づき、先住民族の伝統に基づく土地・天然資源の持続的な開発・管理のための計画(先祖伝来領地の持続可能な開発と保護のための計画 Ancestral Domains Sustainable Development and Protection Plan: ADSDPP)を、自ら策定することが求められる<sup>6</sup>。ADSDPPには、次の内容を含むこととされている。

- ICCs/IPs が先祖伝来領域を保全する方法
- 生計、教育、インフラ、自治、環境、天然資源、文化、その他との関係において ICCs/IPs に採用・決定される開発プログラムの種類
- 地域におけるすべての開発行為の実施を包含するコミュニティの基本方針
- 関連する ICCs/IPs の利益配分および責任分担を含む管理システム

個別の事業の影響を対象とする IPP に対し、ADSDPP は、AD における 5 年毎のマスタープランとしての位置づけとなる。策定にあたっては、NCIP が支援を行う。なお、本事業で影響を受ける二つの先祖伝来領域では、すでに ADSDPP が策定されている。

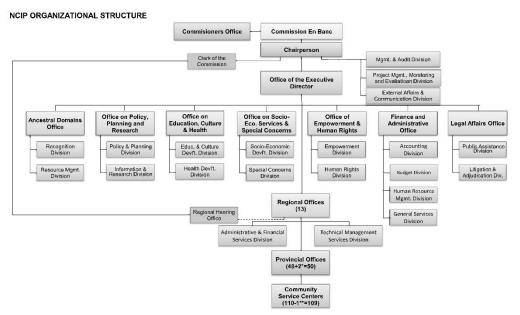
\_

<sup>&</sup>lt;sup>6</sup> National Commission on Indigenous Peoples Administrative Order No. 1 Series of 1998

#### 14.2.4 先住民族に係る関連行政組織

国家先住民族委員会 (NCIP) は、先住民族の利益と生活の保護および改善を目的として、先住民族に係る法令、政策、計画等の策定および実施を担当する唯一の機関として、RA No.8371の元に 1997 年に設立された。10 の中央事務所および 13 の地方事務所からなる。10 の中央オフィスは、NCIP の各業務を所掌し、地方事務所は ICC/IPs の直接的な支援、計画の遂行を担う。(図 14.2-4)

また、ICCs/IPs 支援にあたっては、関連する省庁(社会福祉開発省(DSWD)、保健省(DOH)、環境省(DENR)、農地省(DAR) ほか)とも連携をとりながら、進められている。



出典: https://ncip.gov.ph/wp-content/uploads/2020/10/NCIP-ORGANIZATIONAL-STRUCTURE-2020.pdf

図 14.2-4 NCIP 組織図

# 14.2.5 先住民族に関するフィリピン国法制度と JICA ガイドライン、世界銀行セーフガードポリシーの整合性・ギャップの分析

フィリピン国では、先住民族の権利・保護が法制度の中で規定されている。また、事業実施に際しては、FPIC(比)プロセスを経て合意形成が図られる。また、先祖伝来領域における開発計画(ADSDPP)を当該先住民族の手により策定することが求められている。一方、開発事業に際しての先住民族計画(Indigenous Peoples Plan: IPP)の策定については、DPWHが Land Acquisition, Resettlement, Rehabilitation and Indigenous Peoples' Policy (LARRIPP), March 2007の中で、Indigenous Peoples' Action Plan (IPAP)の策定について、限定された条件のもと、規定している。

表 14.2-4 にフィリピン国の先住民族関連法と JICA ガイドライン、世銀セーフガードポリシー OP4.10 との相違点、本事業の対応方針をまとめる。

# 表 14.2-4 先住民族に係るフィリピン国と JICA ガイドライン/世銀セーフガードポリシーの比較と相違点を埋めるための方針

JICA ガイドライン/世銀セーフガ	(と怕違点を埋めるための方針 		相違点を埋める
ードポリシーOP4.10	フィリピン国関連法	主な相違点	ための方針
プロジェクトが先住民族に及ぼす影	先住民族伝来領域に影響を及	先住民族の権	
響は、あらゆる方法を検討して回避	ぼす計画、事業の際には、	利保護がうた	の初期段階(ルー
に努めねばならない。このような検	FPIC(比)プロセスにより、	われている	ト選定)で、事業
討を経ても回避が可能でない場合に	先住民族の意思、権利が保護	が、事業の初	の実現性等を勘案
は、影響を最小化し、損失を補填す	される。	期段階におい	
るために、実効性ある先住民族のた	(NCIP AO No.1, 1998,	て事業計画に	避、最小化すると
めの対策が講じられなければならな	Section 7.)	よる影響の回	
V'o	DPWH は事業実施による被影	避、最小化に	応じて IPP の中で
(GL 別紙 1 先住民族)	響住民に対して補償を行う。	ついては明記	
	(LARRIPP)	されていな	を講じる。
		<i>۷</i> ′°	
先住民族に影響を及ぼすプロジェク	事業実施に際し、FPIC(free	フィリピン側	ステークホルダー
トについては、FPIC (free, prior,	and prior informed consent)	の FPIC は事業	協議を通して
and informed consultations) を行う	プロセスにより、影響を受け		ICCs/IPs の意向を
必要がある。FPIC (JICA GL) によ	る先住民族より合意を得る必	関する法的手	把握し、本事業が
り広範な支持を得たプロジェクトの	要がある。	続きである	広範な支持を得て
み支援する。(WB OP4.10 1 項)	(NCIP AO No.1, 1998,	が、JICA の	いることを確認す
	Section 7.)	FPIC は、事業	る。
		に対する支持	
		を確認するも	
		のである。	
プロジェクトが先住民族に影響を及	経済、社会、文化を確保する	「先住民族の	IPP 作成にあたっ
ぼす場合、先住民族に関する国際的	ための先住民族コミュニティ	権利に関する	て国際的な条約、
な宣言や条約(先住民族の権利に関	の土地資源の権利は保護され	国際連合宣	宣言(先住民族の
する国際連合宣言を含む)の考え方	る。	言」に賛成し	権利に関する国際
に沿って、土地及び資源に関する先	(Constitution Section 5)	ているてお	連合宣言) の考え
住民族の諸権利が尊重されるととも	「先住民族の権利に関する国	り、著しいギ	方との相違が発生
に、十分な情報が提供された上での	際連合宣言」に賛成してい	ャップはな	した場合、国際的
自由な事前の協議を通じて、当該先	る。	い。先住民族	な宣言・条約に沿
住民族の合意が得られるよう努めな	先住民族伝来領域に影響を及	に係る国際的	うよう作成する。
ければならない。	ぼす計画、事業の際には、	な宣言や条約	
(GL 別紙 1 先住民族)	FPIC(比)プロセスにより、	の考え方に沿	
	先住民族の意思、権利が保護	うとの法令上	
	される。	の記述はな	
	(NCIP AO No.1, 1998,	ν <sub>°</sub>	
	Section 7.)		
先住民族のための対策は、プロジェ	先住民族に特化した計画の策	DPWH は事業	本事業で IPP を作
クトが実施される国の関連法令等を	定は求められていない。ただ	の実施に際し	成し、先方実施機
踏まえつつ、先住民族計画(他の環	し、了解覚書(MOA)に先住	て IPAP の作成	関に公開を働きか
境社会配慮に関する文書の一部の場	民族の権利を保護する方法や	を求めてい	ける。
合もある)として、作成、公開され	影響を受ける先住民族伝来領	る。一方、	
ていなければならない。	域内の流域、マングローブ	IPAP が求めら	
(GL 別紙 1 先住民族)	林、野生動物保護区、森林等	れる事業は AD	
	に対する保護・保全策等につ	外部の先住民	
	いての合意事項が記載され	族に対してで	

JICA ガイドライン/世銀セーフガ ードポリシーOP4.10	フィリピン国関連法	主な相違点	相違点を埋める ための方針
	る。	ある。	
	(NCIP AD No.1, 2012)		
	各 AD では、先住民族の伝統	(LARRIPP)	
	に基づく土地・天然資源の持		
	続的開発・管理のために		
	ADSDPP の策定が求められ		
	る。		
	(NCIP AO No.1, 1998)		
	DPWH のインフラ事業実施に		
	際して、IPAP の策定が求めら		
	れる。		
	(DPWH DO No.327, 2003,		
	LARRIPP)		
先住民族計画の作成にあたり、事前	FPIC (比) の中では、現地調	DPWH は事業	JICA ガイドライン
に十分な情報が公開された上で、こ	査の結果が関係者に共有され	の実施に際し	および世界銀行セ
れに基づく当該先住民族との協議が	た上で、協議、合意がなされ	て IPAP の作成	ーフガードポリシ
行われていなければならない。協議	る。これにかかる言語は、当	を求めてい	─OP4.10 Annex B
に際しては、当該先住民族が理解で	該先住民族が理解できる言語	る。	に沿って、IPP を
きる言語と様式による説明が行われ	と様式によって行われる。	IPAP で用いら	作成する。
ていることが望ましい。先住民族計	(NCIP AD No.1, 2012)	れる言語につ	
画には、世界銀行のセーフガードポ	ADSDPP については、当該	いて規定はな	
リシーの OP4.10 Annex B に規定され	ICCs/IPs に対して適切な方法	い。	
る内容が含まれることが望ましい。	で普及させる旨の記述があ		
(GL 別紙 1 先住民族)	る。		
	(NCIP AO No.1, 1998)		

出典: JICA ガイドラインを元に JICA 調査団作成

本調査において、フィリピン側のセーフガードプロセスと JICA ガイドライン/世銀セーフガードポリシーの相違を埋めるよう IPP を作成する。

## 14.2.6 本事業における FPIC (比) 手続きの状況

本事業については、フィリピン側における FPIC の手続きはリージョン II 側およびリージョン III 側とも完了し、CP 発行済みである。CP 発行に際して、事業者、ICCs/IPs および NCIP との間で MOA(Memorandum of Agreement)が締結される。本事業における MOA の記載事項の概要を表 14.2-5 に示す。

#### 表 14.2-5 本事業における MOA の記載事項の概要

	リージョン II		リージョン III
•	NCIP および DPWH が実施するモニタリン		ICCs/IPs の義務
	グに係る事項	•	DPWH の義務、ICCs/IPs の要望事項
•	予想されるリスクに対する緩和策および移		(アクセス道路の整備、農場と市場を結ぶ
	転計画(本事業計画に対する要望)		道路の整備、避難拠点の建設)
•	苦情処理メカニズム	•	NCIP の義務
•	DPWH および被影響コミュニティの責任	•	モニタリング、評価、苦情処理メカニズム
•	ICCs/IPs への裨益事項(工事における雇用		
	義務)		

出典: Memorandum of Agreement

#### 14.3 社会調査

## 14.3.1 社会調査の目的および方針

本調査では、影響を受ける先住民族コミュニティ(ICCs/IPs)の実態を把握し、緩和策を検討するため、本事業が通過する先祖伝来領域(AD)における社会調査およびステークホルダー協議を実施した。

ICCs/IPs から直接的に情報収集を行う必要があること、ICCs/IPs への精神的な負担をできる限り軽減し、円滑に調査を進める必要があることから、現地調査、協議会の企画・運営、および先住民族計画(IPP)の作成作業については、先住民族に関する社会調査を専門とし当該 ADを基盤とするローカルコンサルタント(ICON IPED Co.)に委託して実施した。さらに、NCIP地域事務所(Nueva Ecija 州)職員である本調査団の団員が、ローカルコンサルタントの指導・監督を行い、調査を進めた。

#### 14.3.2 調査の内容

以下の調査を実施し、当該 AD 内に居住する ICCs/IPs の社会経済状況を把握するとともに、住民の意見を収集し、課題・問題の把握、計画立案のための情報収集を行った。

#### (1) センサス・社会経済調査

事前に既存調査資料を収集し、予備的分析を行うとともに、当該 AD 内の約 1,000 世帯を目標としてセンサス・社会経済調査を実施し、当該 ICCs/IPs の社会・経済状態の実態を把握した。

また、現地の社会制度や文化に通暁する指導者層をキーインフォマントとして聞き取りを行い、補足的に情報収集を行った。

## (2) IEC ミーティングの実施

現地 LGUs に対して IEC(Information, Education and Communication) ミーティングを実施し、事業内容の説明を行うとともに、意見の収集を行った。

#### (3) ステークホルダー協議会の実施

当該 ICCs/IPs の慣習的な意思決定プロセス(Tongtongan)を活用しステークホルダー協議会を実施し、事業計画の周知を図るとともに課題・問題点の抽出を行った。最終的に、この協議会の中でアクション・プラン(緩和策)の立案を行った。

## 14.3.3 調査結果

## (1) センサス・社会経済調査

## 1) センサス調査 (統計資料)

フィリピン国の2つの統計資料による2つのAD内の人口を示す。

表 14.3-1 2つの AD 内の人口(Philippine Statistic Authority)

				_	
先住民族地区名	リージョン	Province	Municipality	Barangay	人口
			Aritao	Canarem	919
Kalanauua	11 32 - 27.11	Nuova Vizagva III	(37,225)	Canabuan	721
Kalanguya- Ikalahan-	<u> </u>	Nueva Vizcaya 州 (452,287) Sta. Fe (16,180)		Canabuan	1,650
			合計		3,290
Kalandiiva	и 22 жи	Nueva Ecija 州 (2,151,461)		Capintalan	2,445
			Carranglan	Minuli	1,475
	リージョン		(41,131)	Putlan	1,405
	(11,218,177) (2			Salazar	1,218
			合計		6,543

(括弧内は域内人口)

出典: Total Population by Province, City, Municipality and Barangay as of August 1, 2015 (Philippine Statistics Authority)を元に JICA 調査団が編集

表 14.3-2 2 つの AD 内の人口 (2019年)

Name of ADs		Kalanguya-Ikalahan		Kalanguya	
Popula	ation	17,888		6,665	
		Canarem, Aritao	1,050	Salazar AD	1,380
	The project	Canabuan, Aritao	1,045	Portion of Brgy. Burgos AD	335
Population	passing through	Canabuan, Sta . Fe	2,420	-	-
of Affected		Sub-total	4,515		1,715
Barangay	Areas	-	-	Brgy. Capintalan AD	2,790
due to the	around the	-	-	Brgy. Minuli AD	1,315
project	existing	-	-	Brgy. Putlan AD	845
	road (Dalton Pass)	Sub-total	0		4,950
	Total		4,515		6,665

出典: Team, Barangay LGU Record(Nov 27 2019)

出典は異なるものの、2015 年と 2019 年の人口を比較すると、Kalanguya- Ikalahan のうち影響を受けるバランガイの人口は 3,290 人から 4,515 人と大きく増加している。一方、Kalanguya の影響を受けるバランガイ人口はほぼ同じである。なお、他の統計資料でよると、2015 年から 2019 年にかけての Nueva Vizcaya 州の人口増加率は 5.6%、Nueva Ecija 州が 7.6%である。

Kalanguya-Ikalahan は、Municipality(Aritao、Santa Fe)の人口の 6.2%に過ぎないが、Kalanguya は Municipality(Carranglan)の 16%を占める。

人口に占める男女比を見ると、バランガイによって男性  $46.6\%\sim48.9\%$ 、女性  $51.1\%\sim53.4\%$  で、両 AD の平均は男性 47.6%、女性 52.4%である。フィリピン全国の男女比 50.6%、49.4%と比較するとやや偏りが見られる $^8$ 。世帯当たりの人数は、 $4.2\sim6.0$  で、Kalanguya と比較して Kalanguya-Ikalahan の世帯当たり人数が一様に大きい( $5.8\sim6.0$ )。

.

<sup>&</sup>lt;sup>7</sup> Updated Projected Mid-Year Population Based on 2015 POPCEN, PSA

<sup>&</sup>lt;sup>8</sup> Barangay LGU Census of AD Barangay (As of November 30, 2019)

## 2) センサス・社会経済調査

本事業が通過する二つの AD 内の ICCs/IPs を対象として、センサス・社会経済調査を実施した。調査は 2021 年 5 月から 7 月にかけて行い、996 人より回答を得た。うち、267 名がリージョン III 側、729 名がリージョン III 側である。非先住民族との婚姻があることから回答者には非先住民族も含まれている。また、Kalanguya や Kalanguya- Ikalahan 以外の先住民族グループもいるが、これらは他の地域、特に Cordillera Administrative Region (CAR)から移り住んでいる部族である。武力紛争、婚姻、貧困からの脱却のために移り住んでいるものであり、本事業地周辺を伝統的な居住地とするものではない。回答者となった ICCs/IPs グループの内訳を表 14.3-3 に示す。

なお、全回答者の年齢分布は、リージョンごとの違いはなく、青年(18~30歳)、30歳代、40歳代、50歳代と61歳以上のそれぞれにおいておよそ16%から24%と一定に分布しており、年齢層の偏りは少ない。また、双方のリージョンにおける回答者の男女比率は、およそ4:6で女性が多い。

lkalahan-Kalanguya (リージョン II)	割合(%)
Ayangan	1.1
Bisaya	0.4
Ibaloi	10.8
Ifugao	4.1
Igorot	0.8
Ikarao	0.4
非先住民族	5.6
llongot	0.8
Kalanguya-Ikalahan	70.4
Kankana-ey	2.3
その他	2.6
Pangalatok	0.8

表 14.3-3 回答者の ICCs/IPs グループの割合

Kalanguya (リージョンIII)	割合(%)
Bugkalot	0.1
Dumaget	0.1
Gadang	0.1
Ibaloi	19.1
Ifugao	1.9
Illongot	0.7
Isinai	0.3
Itneg	0.7
lwak	0.4
Kalanguya	69.2
Kalinga	0.1
Kankana-ey	5.7
Lumad	0.1
非先住民族	1.1
Tuwali	0.4

出典:ドラフト IPP レポート

ICCs/IPs の世帯員に関しては、大多数が配偶者、子ども、両親、兄弟を含み、複数世代で共に暮らしている。これは、家族内の結びつきが強いことを示している。

子どもの数に関しては、二つのリージョン間において大きな違いは見られない。回答者のうち 2~3 人の子どもがいる世帯が多かった。(リージョン II: 15.7%、リージョン III: 19.8%)

教育面では、初等教育レベルに当てはまる回答者が全体数のおよそ 1/4 を占め最も多い。現在、 就学率やその機会も増加しており、男女差はみられない。高等教育機関へのアクセスについて は一定の格差が存在するが、経済的な要因と見られる。

#### 3) 社会的·文化的プロファイル

#### i) 歴史

Kalanguya-Ikalahan および Kalanguya は、ルソン島北部山岳地帯(Gran Cordillera Central)から移動した部族と言われている。16 世紀に始まるスペイン統治以前より当地で農耕、狩猟をしてきた長い歴史を持つ。スペインの支配、特にキリスト教化の圧力に対し、フィリピン各地

FINAL REPORT July 2023

域の先住民族やミンダナオ島などのイスラム教徒が抵抗したが、ルソン島北部山岳地帯の先住 民族も同様に抵抗を続けたとされる。

#### ii) 宗教·文化

本調査の回答者の多くはローマカトリックに属しており、次いでフィリピン・キリスト教連合教会、キリスト教再生派といったキリスト教系の宗教に属する。一方、ごくわずかながら宗教に属していないとの回答があるが、これらは伝統的信仰を実践しているものと推測される。また、指導的立場に立つものを含む年配者には、伝統的信仰を持つものも多い。

ICCs/IPs は、自然資源を神聖なものと見ており、さらにダルトンパス神社/Dalton Pass Shrine とも呼ばれるバレテ国立神社/ Balete National Shrine<sup>9</sup>をはじめ、水辺や観光スポットとなるような自然空間をも神聖な場所として見ている。本事業計画地の周辺には、国指定の文化遺産はないが、コミュニティレベルで文化を継承する事物が存在する。

表 14.3-4 事業計画地周辺におけるコミュニティレベルで文化を継承する事物

種類	例	概要
信仰の対象	Maangat Natural Land Escape	Kalanguya IP によって古くから維持されてきた聖な
		る場所である。精霊が住み、ここを乱した者には呪
		いがかかるとされる。
	Datak Reforested Hill(巨石)	Kalanguya IP が祈りをささげる 2 つの巨石がある。
		行政の支援により周囲の植林が行われてきた。
	Cemetery	-
史跡	Spanish Trail	スペイン統治下において切り開かれた道。第二次世
	Historical Trail	界大戦中は、日本軍により利用された。
保護区(コミュニテ	Pantabangan-Carranglan	深い森にあり、固有の動植物が生息する。特に植物
ィにおける保護区を	Watershed Forest Reserve	については、伝統的に医療目的に利用されてきた。
含む)		コミュニティの食糧調達の場であるとともに重要な
	Watershed & Wildlife	水源地である。
	Sanctuary ほか	
農地	Rice Terraces	棚田による農業は IP の生計手段であるとともに、
		IP の技術伝承でもある。

出典: JICA 調査団

また、埋葬地は神聖な場所であり、コミュニティにとっても社会的、経済的、文化的、環境的活動を行う場所として重要である。リージョン II の回答者のうち 51.5%は、コミュニティ内に埋葬地があり、そのうち 22.6%が、居住敷地内または近所に埋葬地があると回答した。リージョン III においても、回答者の 54%がコミュニティ内に埋葬地があると回答した。当該地域の埋葬は土葬による。人が死ぬと霊が先祖の地に戻るとされており、埋葬時には生け贄の動物や食料が捧げられる。

当地のICCs/IPs は、生活・社会活動の様々な局面において、「儀式」(Ritual)を催す。これは精霊信仰に基づくもので、キリスト教信者が増える中で未だに習慣として残っている。儀式の開催者はコミュニティ内で参加者を招き、指導者(Leader)が儀式を取り仕切る。儀式では、生贄とされた動物が料理され、参加者に振舞われる。なお、本調査の現地調査を行うにあたって、調査団を含む調査関係者を集めて数回にわたって儀式が催された。

#### iii)政治・社会システムおよびコミュニティ内の合意形成、慣習

ICCs/IPs の政治・社会的システムは、「Tongtongan」の下で行われる。Tongtongan は、「長老」(Lupon、または Jung-Tung-o)が仲裁者となるコミュニティの紛争解決手段であり、当該 AD内の政治機構の中で最も重要な規則/法律となる。具体的には、指導者・世話役グループがTongtongan の手続きを通して苦情、紛争に対する審判員、カウンセラーとして活動する。(14.9参照)また、ICCs/IPs と LGU の連絡者である先住民族委任代表者(Indigenous Peoples

14-12

<sup>9</sup> 現道のダルトンパス峠にある。

Mandatory Representative: IPMR) も地域の有力者として位置づけられている。ICCs/IPs は、コミュニティで発生する問題について伝統的な慣習および慣習法に従って話し合い、審議し、紛争解決を図っている。また、農業や環境保全のための習慣的規律があり、コミュニティ内で実践されている。環境保全、農業用水の確保、豊作、治水などのため、伝統的方法に従い犠牲をささげ祈願する習慣を現在に至るまで続けている。

#### iv) 居住形態

ICCs/IPs は、文化・生活を維持するために特定の場所に定住しており、別の場所に移動することがない。居住年数については、リージョン II の回答者の過半数が 21~30 年であり、18.2% が 31~40 年コミュニティに居住している。居住者のほとんどは、コミュニティで生まれた者であるが、回答者の中には、結婚を機にコミュニティに移住した者も存在する。リージョン III の回答者のうち大多数は、約 1~10 年間居住しており、10.6%は、約 51 年以上居住している。また、回答者中、リージョン III の 85.1%、リージョン III の 84.9%が山岳地帯に暮らしており、森林などの環境エコシステムに依存している。

ICCs/IPs が暮らす家屋については、リージョン Ⅱ 及び Ⅲ の回答者は、それぞれ 52.6%と 41.6%が恒久的な家屋に居住しており、その他は、軽資材で建てられた家屋としている(図 14.3-1)。両リージョンにおいて、回答者の過半数は住居を所有している。





図 14.3-1 ICCs/IPs の住居 (リージョンII)

#### 土地資産の伝統的な相続形態 (intudo, indawdaw)

当該 ICCs/IPs には伝統的な土地の相続形態として intudo と indawdaw がある。intudo は、被相続人(親)から各相続人(子)への土地資産の配分方針である。通常、男性の相続人がより多くの土地資産を相続する。これは男性が世帯主となり、家族の稼ぎ手となることによる。一方、両親の死に伴う土地資産の管理・分配方法が indawdaw であり、以下のような方針がある。

- · 第一子が女性の場合、この女性が両親の家屋を相続する。
- ・ 土地資産の分配は両親の死後に行う。
- ・ 両親を適切に世話した(ことを上手く主張できた)子がより多くを相続する。
- 年長の親族は、親権者のない子の資産の割り当てについて責任を負う。
- ・ 子のない夫婦に対しては、最も近い近親者が葬儀費用等を控除した資産の分配に責任を持つ。

#### v) 生計および経済状況

多くの IPs は自分たちの土地に依存し、従来の伝統農法により自家消費及び販売用に耕作を行っている。その他、一部は、他の就労形態・環境に適応し、運転手、販売人、家政婦、大工や建設労働者などとなり、収入を得ている。教師となっている IPs や公務員やバランガイの役人として働く者も存在する。ICCs/IPs の生活は地元に根付くことで成立しており、出稼ぎ労働はほ

とんど行われていない。域外での就労を望む IPs は、ほぼ皆無である。

収入源に関しては、ICCs/IPs の大部分は農業に依存している。男女の役割分担はかなりはっきりしており、農業の担い手は男性である。女性は多くが主婦で主に家事を担当し、一部で補助的収入を得ている。また、少数(3~5%)が地元で小規模店舗を営んでいる。

農業における米以外の農作物は、ジャガイモ、ニンジン、豆類、ブロッコリー、レタス、キャベツ、キュウリなど、多様な作物が栽培されている。

リージョン II 側の回答に見られる主な生計手段及びスキルは、ガーデニング (267 人中 63 人)、 農業 (267 人中 49 人)、ほうき作り (267 人中 47 人) の順である。リージョン III では、729 人 中 215 人が農業と最も多く、それに続いて調理業 (729 人中 47 人) であった。



**図 14.3-2 AD 内の水田(リージョン III)** 稲作は二期作あるいは三期作が行われてい ス



図 14.3-3 畑作(リージョン III Salazar)



**図 14.3-4 当地で生産されているほうき** Nueva Vizcaya の特産品であり、現道の沿道 での主要な販売品目である。

なお、事業計画地周辺には河川があり、家庭内の利用に供する程度の漁が一部で行われているが、商業的な漁業は行われていない。

収入に関しては、リージョン II(56.6%)とリージョン III(49.7%)の過半数が月収 PhP3,000 未満で、次いでリージョン II では 25.1%、リージョン III では 30.0%が、月収 PhP3,000-4,999 であった。

#### 女性の生計手段

計画地周辺の女性の生計手段として最も多いのは農業であり、家庭内で必要となる作物の作付を行う。手工芸の能力がある女性は、ほうき作りを行っており、これは現道(ダルトンパス)沿道で販売されている。(図 14.3-4) また、商売ができる女性は小規模店舗(Sari-Sari Store

など)にて生計を得ている。

#### · 非木材林産物(NTFP)の利用

#### vi) 健康·医療·衛生

回答者の中には、発熱、下痢、心臓病、高血圧などの身体的疾患を経験しており、また、聴覚、発話、視覚が困難である者がいた。リージョン II の 86.4%、リージョン III の 83.8%が、栄養失調、障害、または疾病について言及していない。治療に関しては、リージョン II の 88.2%と III の 92.3%が、自宅での伝統的療養法に頼っていた。一般的にフィリピン国内の ICCs/IPs は、頭痛、胃痛、咳、風邪、歯痛、皮膚病などを治療するために、さまざまな薬草を利用している。リージョン II では、伝統的信仰療法として心霊治療を行うマバキ(Mabaki)と呼ばれる男性が存在する。

伝統的な価値観や文化とは別に、医療施設へのアクセスを阻む理由として地域の医療機関や総合病院までの距離があげられる。最寄りの保健センターまでの距離について、リージョンⅡの40.3%が20km、リージョンⅢでは、17.6%が16~20km離れていると回答した。

衛生面については、リージョン II では 59%、リージョン III では 58.3%が水洗トイレを使用していると回答した $^{10}$ 。一方、リージョン III の 16.7%とリージョン III の 7.3%が居住地にトイレ設備がないと回答した。

なお、リプロダクティブ・ヘルスについては、結婚から出産、その後の健康管理まで Kalanguya-Ikalahan および Kalanguya の伝統に基づいたシステムがある。特に出産については 助産に長けた年長の女性が「伝統的助産介助者」(Traditional Birth Attendant: TBA)となり、出産を支えている。現在においても Kalanguya-Ikalahan の女性の 18%(Aritao)、27.9%(Santa Fe)、Kalanguya の女性の 16.2%が TBA に頼っているとされる<sup>11</sup>。これは、医療施設が遠く、アクセスが困難なことによる。

#### vii) 電力·水道

上水の利用については、リージョン II の 76.9%が近隣の給水システムを利用できるとしている。その他は、小川さらには雨水を利用している。当該 AD 内は川や地上の水脈などの水資源が豊富であり、これらの水資源は AD 内にとどまらず、Nueva Ecija 州では州全体の農業活動も支えている。リージョン III の 39%は、小川、川、湖、または雨水などから給水していると回答した。

電気に関しては、リージョン II の 88.7% とリージョン III の 77.9% が電気を利用しており、太陽光発電の利用も見られた。

#### viii) 災害

リージョンⅡでは、多くの回答者が最大の災害要因として土壌侵食、洪水、地震を挙げた。また、一部の回答者は、感染症が人や家畜動物の脅威となることを訴えた。また、これらの危険への対策として、リージョン Ⅱ では 41.4%が祈祷、続いて 19.7%が避難と回答した。一方、リージョン Ⅲ では、「災害に対する準備」が 37.1%と最も多く、続いて 23.4%が「自宅待機」、

<sup>10</sup> その他は、落とし込みトイレか、あるいは住居にトイレがないものと思われる。

<sup>&</sup>lt;sup>11</sup> Department of Health, Region II, III

**11.1**%が「予防措置の実行」を挙げた。これらの安全対策の大部分はすでに存在し、コミュニティで実践されている。

## (2) 現道(ダルトンパス)の沿道の社会経済調査

現道沿道には、通過交通を対象として商売を営む店舗、事業者が多い。本事業の実施により 現道の交通量が減少することが予想されるが、これらの店舗、事業者が経済的な影響を受ける 可能性がある。これを確認するため、現道沿道の小規模事業者に対する社会経済調査を実施し た。

## 1) 調査対象

Digdig から Aritao に至る現道沿道の小規模事業者 131 名。

## 2) 調査結果

調査対象の業種は、販売業 53%、サービス業 37%、製造業 9%であった。ICCs/IPs に属するものが 47%で非先住民族が 53%であり、調査範囲がほぼ AD 内であるにもかかわらず非先住民族が半数以上を占めた。ICCs/IPs に属するものの 72%が Kalanguya に属する。以下、Ifugao (7.1%)、Ibaloi (6.1%) と続く。回答者のうち、男性が 51%、女性が 49%である。収入について、表 14.3-5 に示す。

 月の収入額 (PhP/月)
 割合

 1,000-10,000
 41%

 11,000-20,000
 14%

 21,000-30,000
 7%

 31,000-40,000
 4%

 41,000 以上
 7%

 無回答
 36%

表 14.3-5 現道沿道の小規模事象者の収入分布

出典:ドラフト IPP レポート

半数近くは 1,000~10,000PhP であり、フィリピン国内でも低い水準にある。一方、10,000PhP を超える層も 30%以上存在する。全体的に収入が少ない理由として、「事業上の競争が激しい」、「資金の枯渇」としており、またコロナ禍により交通量が減っていることも理由に挙げられた。

本事業の実施により現道の交通量は、2019 年および 2040 年の比較で 40%程度に減少することが予想される。通過交通により生計を維持している現道沿道の小規模事業者は、大きな影響を受けることが予想されることから、被影響者に対して何等かの支援策が望まれる。ステークホルダー協議の中でも、現道沿道の Santa Fe などから交通量減少による経済的な影響を懸念する意見が多数出されている。

一方、金銭的な支援は、本事業の影響を定量化することが困難であることから、国からの直接的な補償は難しい。また一時的な金銭の給付は持続的な支援策とはならないと考えられる。 収入を確保するための方策として、本事業沿道の土地の優先利用権の附与、「道の駅」のような新た営業の場の設置、職業訓練のあっせんなどの支援策が望まれる。

#### (3) ADSDPP(先祖伝来領地の持続可能な開発と保護のための計画)

本事業で影響を受ける二つの AD では、ADSDPP が策定されている。リージョン II 側では 2008 年、リージョン III 側では 2014 年に策定された。ADSDPP は AD 内の開発におけるバイブルであり、AD および ICCs/IPs の生活・社会の目標を、ICCs/IPs 自身が表明したきわめて重要な計画と認識されている。(表 14.3-6 参照) 一方、ADSDPP で提案されている計画はそのほとんどが実行されていない。実行された計画はリージョン II 側で 8%、リージョン III 側で 4.6%程度とされる。ADSDPP は 5 年ごとに更新されるものとされており、ほとんどの計画が実行されないまま更新期限を迎えている。

#### 表 14.3-6 二つの AD の ADSDPP の目標の概要

Kalanguya-Ikalahan	Kalanguya
<ul><li>持続的および自立したコミュニティ</li><li>基礎的サービスの充実、アクセスの向上・維持</li></ul>	· Kalanguya としての権利の主張・保護
<ul> <li>健康な ICCs/IPs</li> <li>基礎的医療保健サービスの向上</li> <li>環境保全および管理</li> <li>森林の隙間での生計手段の開発</li> </ul>	・ Kalanguya 自身による管理、社会・政治的体制の強化、地方および国行政とのパートナーシップの強化
適正な土地利用 エコツーリズムによる史跡の広告 ・ 文化の保全	・ インフラ整備を含む基礎的サービスに関し、 地方および国政府との関わりを改善
保全のためのプログラム・事業の実施、文化意 識の向上 ・ 農業生産性の向上	・ 先住民族としての知識体系、信条、伝統、慣習法の実践・継続
灌漑設備の建設、改良、維持 アクセス施設の建設、改良、維持	・ 若年層に対する Kalangya の文化、価値、知 識体系、信条の宣伝・教育

出典:Kalanguya ADSDPP of Carranglan Nueva Ecija、The Kalanguya-Ikalahan Ancestral Domain Sustainable Development and Protection Plan

二つのADのADSDPPには、AD内の社会的要素としてインフラに関する記述、評価があるほか、アクセスの向上やインフラ整備を目指した目標があり、本事業の実施はこれらの点について寄与する。しかし、本事業自体についてはいずれの ADSDPP にも記述がない。本事業は ADにきわめて大きな影響を与える事業であることから、ICCs/IPs は本事業を含めた ADSDPPの更新を強く望んでおり、ステークホルダー協議会等でも強い要望として挙げられた。ADSDPPは NCIPの支援のもと、ICCs/IPs 自身の責任・負担により作成されるが、資金の面で困難であることから事業者に対して支援を要望している。一方、現行の ADSDPPの計画の達成率がきわめて低いことから、そもそもの計画策定自体に問題があったとも考えられる。資金面だけでなく計画策定の技術面に対しても支援が必要とも考えられる。

#### 14.4 ステークホルダー協議

#### (1) ステークホルダー協議会の実施

本事業計画地周辺において、影響を受ける ICCs/IPs や関係機関を集め、ステークホルダー協議会を実施した。協議の目的は以下のとおりである。

- ・ 事業計画地周辺の社会、経済、環境等の現状および課題の把握
- 本調査で更新された事業内容の共有
- ・ 本事業による ICCs/IPs への正負の影響に関する意見
- ・ 本事業による負の影響を回避、低減するためのアクション・プランの提案

ステークホルダー協議会を実施するにあたり、以下の点に留意した。

- ・ 当該 ICCs/IPs は外部の者に 対して閉鎖的であることから、ステークホルダー協議 会の企画・運営には現地出 身のコンサルタントを起用 し、円滑な協議会運営を目 指した。
- 保守的な気風の残る ICCs/IPs において住民各層 から率直な意見を得るために、各協議会の後半で 1.Barangay Officials、 2.Women、3.Elders、 4.Youthの4つのグループに 分けて、フォーカスグルー プ協議のかたちで意見の吸い上げを行った。

#### 表 14.4-1 ステークホルダー協議会の概要

	年		リー	バランガイ		出席者		主な議題・協議事項
	#	月日	ジョ	ハフフカイ	計	男性	女性	土な譲越・励譲争頃
1		6月29日	II	Canarem	44	21	23	・事業概要の説明
2		6月30日	II	Canabuan	44	23	21	  ・既存資料調査、現地調査(社会経済
3		7月1日	II	Canabuan	43	27	16	調査)の内容に関する説明
4		7月3日	II	Canabuan	45	22	23	
5		7月4日	III	Minuli	46	28	18	・住民の意見の収集
6		7月5日	III	Putlan	41	18	23	
7		7月6日	III	Salazar	48	34	14	
8	2021年	7月7日	III	Burgos	45	18	27	
9	20214	7月21日	III	Burgos	50	33	17	・事業概要の説明
10		7月22日	III	Salazar	50	29	21	  ・調査結果の説明
11		7月22日	III	Capintalan	50	21	29	四月五年日本マンのです。
12		7月26日	III	Minuli	50	30	20	・住民の意見の収集
13		7月25日	III	Putlan	50	26	24	
14		7月28日	II	Canabuan	50	27	23	
15		7月29日	II	Canabuan	50	26	24	
16		7月30日	II	Canarem	50	28	22	
17		2月17日	II	Canarem	54	26	28	・事業概要(概略設計による本調査の
18		2月18日	II	Canabuan	45	27	18	最新情報)の説明 
19		3月15日	III	Salazar	54	36	18	・IPP案の内容に関する説明
20	2022年	3月16日	III	Burgos	45	17	28	,   フム、_、
21	20224	3月17日	III	Putlan	43	20	23	・アクション・プラン案に関する協議
22		3月18日	III	Capintalan	45	28	17	・住民意見の意見、要望の収集
23		3月22日	III	Minuli	63	34	29	
24		3月23日	II	Poblacion	81	61	20	
					1186	660	526	

- ・ さらに、住民の率直な意見を得るため、ステークホルダー協議会に先立つIEC協議およびステークホルダー協議会の最終段階を除き、事業者(DPWH)が出席しないかたちでの協議会とした。
- ・ ステークホルダー協議においては、カラングヤ語を主に使用し、補足的にイロカノ語を使 用して行った。
- ・ コロナ禍での集会の実施にあたって、フィリピン政府の通達を遵守しコロナ対策を実施した。

ステークホルダー協議会は、ICCs/IPs の意思決定プロセスである Tongtongan として実施された。2021年6月より2022年3月までに計24回の協議会を開催し、各協議会に平均50名程度、延べ1,186名が出席した。

協議会の参加者の招集にあたっては、バランガイ関係者、若年層、女性など、7 つのグループからステークホルダーのリストを作成し、想定される参加者に直接連絡する方法を採った。出席者のうちほぼ半数(44%)が女性であった。出席者は、ICCs/IPs である住民のほか、バランガイ関係者、IPO(Indigenous Peoples Organization: ICCs/IPs を支援する NGO)が主である。住民代表(Nagka-ama、Nabah-ol など)から一般住民、NGOまで、ICCs/IPs の慣習に配慮した上で広い層の参加を仰いだ。

協議会は大きく3つのステージに分けて実施した。第1ステージ(Tongtongan1)では、事業の概要、実施する調査の内容を説明した。第2ステージ(Tongtongan2)では、事業概要について補足説明を行うとともに、調査結果の概要について説明を行った。各ステージでは、説明に引き続いてフォーカスグループミーティングでの住民意見の収集を通して社会、経済、環境等の現状および課題の把握に努めた。

最終ステージ (Tongtongan3) は概略設計の完了を待って実施した。概略設計に基づく最新の計画とともに IPP 案を説明し、アクション・プラン案の形成、優先順位付けについて協議を行った。また、事業者 (DPWH) を交え、協議、意見交換を行った。





出典:ドラフト IPP レポート

図 14.4-1 フォーカスグループミーティングの様子(左:女性グループ、右:若年者グループ)

## (2) 本事業に対する住民意見

協議会全体を通して ICCs/IPs から表明されたのは、本事業に対するきわめて強い期待である。 沿道開発の進展、交通アクセスの改善による生活向上、事業機会の創出、農業生産への寄与、 ツーリズム産業の創出、教育の機会の改善などが本事業の実施により実現するものと期待され ている。交通アクセスが困難な中で開発に取り残される現状に対して、改善の最大の手段とし て本事業に期待を寄せている。また、本事業が他の事業を誘引することを期待する声もあった。 その一方で、本事業の負の影響に対する懸念も表明されている(表 14.4-2 参照)。

主な懸念としては、事業実施による環境への影響(特に、地すべり、水資源の枯渇、生態系への影響)、用地取得・住民移転に対する補償、現道沿道の小規模事業者への経済的影響などが 挙げられた。

要望としては、本事業に直接関連するものとして、アクセス道路建設(農場・市場間)、のり面保護、既存排水路の拡張、既存生活道路の補修、建設工事における地元住民の優先雇用などが挙げられた。その他の要望としては水入のといる。というながあります。というなができる。世代間の違いも見られ、若年層からなる。世代通信基地局の整備を求める声が多く挙がった。

先述のように、すでに実施されたフィリピン法令上の FPIC 手続き以降、事業に関する情報公開に対する不満も見られる。特に概略設計の進捗に伴い、FPIC (比)手続き時の計画と異なるという見方が増え、FPIC (比)手続き自体のやり直し、MOA の内容の見直しの要望となっている。

#### 本事業に対する主な賛成意見、期待

The project will:

beneficial for all ICCs/IPs living along and near the road access.

give them transportation access that will improve their living condition.

give them opportunity to do business because of the access road.

reduce travel time of ICCs/IPs living directly along the road due to the presence of road access.

give them opportunity to establish and start their own business.

improve their agricultural production and marketing of their products due to the access road that will increase their income due to easy marketing of their agricultural products.

help them develop and establish a Tourism Site that may generate income and employment.

provide possible fast delivery of basic social services due to road access.

result to possible increase in local and overseas employments outside the community due to road access.

result to possible intermarriages of ICCs/IPs with non-IPs due to road access that may improve living conditions.

result to additional funding of the development plans, programs, projects and services as contained in the IPP that will help ICCs/IPs to be resilient and their sustainable community development.

improve the women's livelihood and ease their burden of walking to the centers due to the road access.

improve the education of the children and youths especially in attending their college education

not destroy the habitat of the plants and animals in the surface because of using a tunnel.

improve the mountain biodiversity as a result of projects that will be implemented.

improve the culture of ICCs/IPs as a result of the projects that will be implemented.

increase farm production as a result of the farm to market road projects that will be implemented.

improve the future of the children due to opportunities it gives to the young generations.

be possible investments within the ancestral domain (AD) as a whole that will benefit the ICCs/IPs owners.

## 表 14.4-2 負の影響に関する意見、要望、緩和策

リージョン II	I	
バランガイ	意見・要望の概要	ICCs/IPs から挙げられた緩和策(事業・プログラム)
Canarem, Aritao	・影響を受ける土地についての DPWH の対応改善要求(見落とし、合意と異なる補償) ・コミュニケーション不足を防ぐための公聴会開催要求 ・トンネル建設廃棄物の適切な処分要求 ・影響を受ける地域住民への移転先住居提供要求 ・土地資産やその他の資産の補償要求 ・地すべり、洪水などの災害対策となる護岸設置要求 ・汚染防止計画の必要性 ・建設工事における地元住民の優先雇用要請 ・観光と再植林プロジェクトの必要性	・コミュニティの橋の斜面保護 ・建設工事における地元住民の優先雇用 ・農場から市場へのアクセス道路建設 ・コミュニティ内上水道給水システム提供 ・デイケアセンターとヘルスセンターの改修及び建設 ・通信基地局の設置 ・ボックスカルバート拡張とのり面保護 ・洪水対策 ・再植林プロジェクト ・体育館及び薬局建設、救急車供与と多目的協力基金の設立 ・被影響者に対する生計支援、有機農場施設建設および奨学金付与 ・学校に通っていない若者の生計支援 ・養豚、キノコ生産、バスケット・ほうき作り、食品加工など、地域産業支援 ・街灯の設置 ・多目的ホール、屋根付き体育館建設
Canabuan, Santa Fe	・プロジェクトの透明性確保のため初期 段階でのバランガイへの周知 ・被影響者が納得する補償を行うため、 土地所有者による土地評価が必要 ・被影響区画及び移転に伴う補償は、請 負業者またはDPWHが行う ・2019 年実施の掘削調査結果の開示要求 ・掘削コア・サンプルについての補償 ・補償合意遵守 ・バランガイ内での調査への合意形成の 徹底 ・トンネルを含む4車線道路建設には、別 のFPIC(比)と覚書が必要 ・トンネル建設廃棄物の適切な処理 ・持続可能な再植林プロジェクト/プログ ラムの必要性 ・地滑り、水不足、動植物の成長を妨げ る影響、土壌処分、その他環境汚染な どの問題への対策の必要性	・若者向けの職業訓練支援 ・プロジェクト道路と農場及び市場へのアクセス 道路建設 ・上水道給水システム設置 ・土壌侵食の防止/保護対策 ・農業支援実施 ・コミュニティ道路建設 ・観光業改善支援、灌漑設備改修 ・生計支援及び女性エンパワーメントプログラム 実施 ・医療施設、教育施設の建設 ・森林開発のための持続可能な苗木支援 ・eLMS のための通信基地局設置 ・多目的ホール建設 ・通学のためのバランガイ内道路補修 ・青年向けの職業訓練及びセミナー開催
Canabuan, Aritao	・適切な被影響土地評価の必要性 ・トンネル建設時に発生する廃棄物の適切な処理 ・土地以外の資産の評価と補償の必要性 ・河川への影響考慮 ・バランガイの合意に基づくプロジェクト開始 ・第2トンネル建設に係る新規FPIC(比)と合意形成の必要性 ・DPWHによる被影響地への補償	・本事業への接続道及び出口の建設 ・観光・開発の確立 ・IP 遺産の確立 ・運動場及び通信基地局設置 ・コンクリート舗設による道路補修 ・助成及び高齢者の生計支援 ・職業訓練実施 ・救急車供与 ・給水システム設置 ・多目的ホール建設 ・遊技場及び学校施設保全 ・放送設備、太陽光発電装置、ごみ箱の供与

リージョン III		
バランガイ	意見概要	要望のあった緩和策
Burgos, Carranglan	· 補償完了後の工事開始	・森林火災防止プログラム ・バランガイへの接続道路建設 ・Sitio Gawed, Gulgol, Malay-ong a と Manala における墓地確保 ・Gawed 及び Malay-ong の街灯設置 ・防災及び農業灌漑用の貯水タンク供与・救急車の供与 ・通信基地局の設置 ・建設工事における地元住民の優先雇用 ・住民・女性生計支援プログラム ・既存の作物輸送道路の補修及び治水計画 ・電力供給 ・就学歴のない青年のための職業訓練及び生計支援
Capintalan, Carranglan	・観光業に依存する世帯への影響考慮・農産物の市場アクセスへの影響考慮	・建設工事における地元住民の優先雇用 ・農産物集配施設の設立 ・奨学金プログラム実施 ・救急車供与 ・ごみ収集車供与 ・農場から市場へのアクセス道路 ・電気供給 ・エコツーリズムの促進 ・再植林プロジェクト ・ひとり親、障がい者支援プログラム促進 ・太陽光発電装置供与 ・女性のエンパワーメントプログラム実施(生計、金融、技能開発等) ・文化保全のための研究実施 ・通信基地局設置及び通信費援助 ・スポーツ施設建設
Minuli, Carranglan	・モビリティ増加にかかるプロジェクト の正の影響への期待 ・既存の通信網の脆弱性への不満	<ul> <li>・救急車供与</li> <li>・農産物輸送サービスの提供</li> <li>・通信基地局設置及び通信費援助</li> <li>・救護施設を兼ねた多目的ホール・スポーツ施設建設</li> <li>・生計支援プログラム</li> <li>・スクールバス供与</li> <li>・農場から市場へのアクセス道路建設</li> <li>・地産商品輸送トラック供与</li> <li>・奨学金プログラム実施</li> <li>・灌漑システム建設</li> <li>・植林プロジェクト</li> <li>・先住民族文化保全のための学校建設</li> <li>・先住民族病院の建設</li> <li>・森林地帯の水枯渇に対する対策</li> <li>・Maharlika Highway への接続道路及び Terminal route 道路建設</li> </ul>
Putlan, Carranglan	・コミュニティの水源への影響懸念 ・天然資源及び環境が及ぼす影響についての懸念 ・コミュニティを通る車両数の減少によりモビリティが脆弱化することへの懸念	<ul> <li>・コミュニティートンネル、または高速道路までのアクセス道路建設</li> <li>・給水システム設置</li> <li>・通信基地局設置</li> <li>・スクールバス供与生計支援プログラム実施</li> <li>・ヘルスケア・プログラム実施</li> <li>・農場から市場へのアクセス道路建設</li> </ul>

・ 既存の生活道路の補修 (コンクリート舗設) 通信状況改善の必要性 ・新規プロジェクト実施についての新規 ・ 植林プロジェクト ・生計支援プログラム実施 FPIC (比) の必要性 ・交通問題が増加することへの懸念 橋建設 ・ 廃棄物処理計画の実施 ・ 奨学金プログラム実施 スクールバス供与 移転に伴う資産の破損の懸念 ・アクセス道路建設 Salazar, Carranglan ・田畑、川、森など自然への緩和策の必 医療施設建設 ・建設工事における地元住民の優先雇用 要性 ・埋葬地への影響について ・ 給水システム設置(飲料、防災) ・DPWH による移転費用支払い · 消防車供与 ・被影響財産の公正な補償 新たな埋葬地及び遺骨移転 ・トンネル建設廃棄物の適切な処理 ・ 通信基地局設置及び通信費援助 ・生計支援プログラム実施 灌漑施設建設 ・スクールバス及び無料の公共交通制度制定

July 2023

出典:ドラフト IPP レポート

## (3) 住民意見を踏まえた今後の進め方

本事業は、計画地である Kalanguya-Ikalahan(リージョン II)、および Kalanguya (リージョン III)の ICCs/IPs から強い支持と期待を受け、フィリピン国の FPIC プロセスにて合意を得た事業である。一方で、上に示したように事業実施に伴う負の影響や情報公開(後述)に対する意見・要望もあり、事業者(DPWH)は事業実施までにこれらの意見・要望に答えていくことが望まれる。DPWH は RAP に基づいた補償・生計回復支援、および MOA で約束された DPWH 側の義務事項を確実に実施することが必要である。

・スポーツ施設建設・救急車供与・電気供給

・ 適切な補償金額設定

# **14.5** 事業における FPIC プロセス(比、JICA GL)および結果 **14.5.1** 本調査に先立って実施された FPIC(比)プロセス

本事業の事業者である DPWH は事業実施に先立ち NCIP に申請を行い、FPIC(比)プロセスに着手した。フィリピン国の規定する FPIC プロセス(「先住民族に係る諸制度」参照)に従い、本事業が通過する当該 AD を所管する NCIP 地域事務所(NCIP-Nueva Vizcaya および NCIP-Nueva Ecija)の主導のもと、当該 ICCs/IPs とともに FPIC(比)プロセスを進めた。AD ごとにICC/IP 側の要望をまとめた Resolution of Consent (ROC)を作成し、それを基に作成した覚書(MOA)案について関係者で協議・交渉を行った。最終的に以下の日付で MOA を締結し、CPが発効された。

□ リージョン II MOA 合意: 2018 年 4 月 11 日 CP 発行: 2018 年 12 月 19 日 □ リージョン III MOA 合意: 2019 年 11 月 12 日 CP 発行: 2020 年 1 月 30 日

MOAには、本事業の利害関係者であるICCs/IPs、DPWHとNCIPのそれぞれの役割、権利および義務等が記載されている。FPIC(比)プロセスは、先住民族における自由意思に基づく自己決定権の一つであり、同意撤回の自由も保障されている。

## 14.5.2 実施された FPIC (比) プロセスの問題・課題

本事業は、通過する 2 つの AD の ICCs/IPs から強い支持と期待を受けてフィリピン国の FPIC プロセスを完了した。一方、本調査において収集した住民意見の中には、実施された FPIC(比)プロセスの過程に対して一部に不満の声が見られた。これは、事業の実施を急ぐ事業関係者からの圧力を受けたというものである。また、FPIC(比)プロセス中の現地調査(Field-Based Investigation: FBI)は、計画が AD に重複、影響するかどうか確認することが主眼としていることから、すでに AD 内であることが判明している本事業については実施されなかったが $^{12}$ 、これについても「FBI が適切に行われなかった」との声(リージョン II 側)があった。さらに、今回実施した一連のステークホルダー協議会(Tongtongan)の中では、ICCs/IPs は自分たちに対して十分に情報公開がされていないとの意見があった。

このような声を受けて、本調査では、十分な情報公開を図ることが重要であるとの観点から、IEC 協議、ステークホルダー協議会などの現地協議においては、その時点での最新の計画を提示するよう努めた。特に最終のステークホルダー協議会では計画の最終案が固まった段階で実施するよう実施時期を調整した。このような協議の流れの中で、ICCs/IPs は特に以下の3点について実施された FPIC (比) プロセスの中で説明がなかったことを指摘した。

- (1). トンネルが 1 か所から 2 か所に増えたこと。
- (2). 車線数が 2 車線から 4 車線に増えたこと。
- (3). 工事用の仮設施設が設置されること。

先方実施機関、コンサルタント側からは、本調査の成果によるものであること、FPIC(比)プロセスですでに説明した ROW 内での事業であることを説明したものの、ICCs/IPs 側はより詳細な説明とともに、FPIC(比)の再履行(リージョン II 側)、あるいは MOA の更改(リージョン III 側)を求める声が挙がっている。これらの要望については、その法的な根拠は希薄と見られ、すでに CP が発効された事業に対する FPIC(比)の再履行あるいは MOA の更改は不要と見られる。一方、事業計画の進捗に伴って明らかになる事項に対しては ICCs/IPs の懸念を払拭する必要があることから、調査団は DPWH に対し ICCs/IPs との協議につくよう働きかけている。これに対し、DPWH は本準備調査以降も ICCs/IPs との協議を継続することを表明している。

以上、フィリピン国側にて実施された FPIC では、制度に基づく所定のプロセスを経て ICCs/IPs、事業者および NCIP の間で事業実施について法的な合意を得た。一方、本調査(JICA 側 FPIC)では、調査の進捗に伴い ICCs/IPs 側に積極的な情報共有を行った。これについては ICCs/IPs より一定の評価を得たが、フィリピン国側の FPIC 時に十分な情報が伝えられていなかったとの疑義を生じた。この結果を受けて、今後、継続的に情報共有、協議の場を設けることが必要である。

\_

<sup>12</sup> FBI の実施については NCIP 地域事務所より、すでに CADT が発効され、認証された AD については FBI を必須としない、との回答があった。なお、FPIC(比)のガイドラインである NCIP AD No.3, 2012 では、FBI を"It refers to the ground investigation undertaken to determine whether or not the plan, program, project or activity overlaps with, or affects, an ancestral domain, the extent of the affected area, and the ICCs/IPs whose FPIC is to be obtained." と定義しており、この点から、すでに AD 内であることが判明した事業について FBI は必須ではない、とされる。

## 14.6 事業実施中に FPIC (JICA GL) を確保するための枠組み

本調査においては IEC 協議会やステークホルダー協議会において情報共有に努めた。事業実施に対して強い期待がある一方、上に述べたように、ICCs/IPs は情報公開に不満を持っており、この点についてICCs/IPs の意見を汲んでいく必要がある。

今後、詳細設計調査を含む実施段階において、

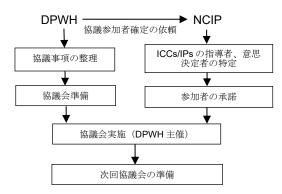


図 14.6-1 協議会の実施プロセス

ICCs/IPs との定期的( $1\sim2$  か月ごと)な協議の場を設ける予定である $^{13}$ 。この協議において、最新の情報公開を行っていくとともに、ICCs/IPs からの意見、問題点を収集し、計画に反映していることが望まれる。

#### 14.7 先住民族の利益確保および負の影響の回避のためのアクション・プラン

既存資料の収集・分析、センサス・社会経済調査を通して、当該 AD の課題、本事業の実施による影響を分析した。また、IEC 協議会、ステークホルダー協議会(Tongtongan)から得られた住民の意見、および MOA の内容等を元に、先住民族の利益確保および負の影響の回避のためのアクション・プランを立案した。アクション・プランは、最終段階でステークホルダー協議において参加者による評価・優先順位付けを行った。

立案されたアクション・プランは、主に DPWH および関連する LGUs 等との協調により実施するもの、および他の実施組織にも拡がるものに分けられる。

## 14.7.1 本事業によって生じる負の影響、潜在的な影響

本事業によって生じる負の影響、潜在的な影響および課題について、表 14.7-1 に示す。これは、環境社会配慮等で挙げられた負の影響に本 IPP 調査のステークホルダー協議で挙げられた課題を合わせたものである。これに対する緩和策を右欄に示した。多くは環境社会配慮や用地取得・住民移転計画で実施される緩和策であるが、下線で示した項が IPP で望まれる対応策である。これらの緩和策の多くは、IPs からの提案によるものである。

\_

<sup>13</sup> 協議会は ICCs/IPs の慣習に基づく方法 (Tongtongan) で実施することが望ましい。

表 14.7-1 本事業の実施により予想される負の影響、課題および対応策

	文 14.7-1 本争未の夫心により了心される貝の	
	本事業の実施による負の影響、課題	緩和策
公害管理	・工事中の騒音、大気質の影響	・ECC に示される環境保全計画の実施
	・工事中の河川水質への影響	
	・供用時の沿道の騒音、大気質の影響	
	・トンネル等、建設廃棄物の発生	・廃棄物の適切な処理
	・土壌汚染の影響	
	・地すべり、洪水などの災害発生	・地すべり、洪水などの災害対策の実施
自然環境	・ROW 内の森林資源の喪失	・持続可能な再植林プロジェクト/プロ
		グラムの実施
	・地滑り、水不足、動植物の成長を妨げる影響	・ECC に示される環境保全計画の実施
	・河川、田畑、川、森など自然への影響	
	・天然資源及び環境が及ぼす影響	
社会環境	・用地取得・住民移転に係る諸問題	・RAPの確実な実施
	適切な被影響土地評価および補償支払い	
	土地以外の資産の評価	
	補償完了後の工事開始	
	移転先住居提供の要求	
	埋葬地への影響	
	・新規道路に伴う交通事故の増加	・道路安全設備の設置
	・既存道路沿道の経済に対する影響	・既存道路沿道の小規模事業者に対する
	観光業に依存する世帯への影響	生計支援策の実施
	モビリティの減少	
	・農産物の市場アクセスへの影響	・市場アクセスの改善
	・コミュニティの水源への影響	・工事による水源への影響の把握、事前
		の対策実施
	・域内へのアクセス増加による ICCs/IPs の文化継承	・文化継承のためのプログラム実施
	への影響	
その他、情	・合意形成に係る課題	・事業実施までの定期的なステークホ
報公開	ICCs/IPs の合意に基づく事業開始	ルダー協議の実施と情報公開
	バランガイ内での調査への合意形成の徹底	
	事業に関する情報の提供	
	新たに判明した事項に係る FPIC (比) の再履	
	行、MOA の更改	

出典: IPP レポートを元に調査団作成

## 14.7.2 アクション・プラン(1)

DPWH が主導、あるいは関連する LGUs との協調により実施される主なアクション・プランを以下に示す。

最初に挙げられたアクセス道路および Farm to Market Road (FMR) の整備は、Region III 側の MOA にも条件として挙げられたもので、本調査では Region II 側からも挙げられた。当該 AD 内の農産物の輸送など、経済的に重要なインフラ整備である。

表 14.7-2 提案された主なアクション・プラン (DPWH が主導するもの)

	女 17.12 12木で10に上なりノフョン		17.工守,00				
NO.	提案された主なアクション・プラン	BARANGAY, MUNICIPALIT Y	想定コスト	実施主体			
	域内の経済活動の向上						
1	Access Road to DPEARP and Farm to Market Road Programs, Projects and Services						
	Construction of Access Road from Barangay Salazar Community Proper to the main DPEARP road (Construction of 5.4 kms. Concrete New PCC 230mm with slope protection Access Road)	Barangay Salazar, Carranglan	P161,095,878	DPWH or with LGU			
	2. Construction of Access Road from Barangay Canabuan, Santa Fe Community Proper to the main DPEAR road (Construction of 2.7 kms. Concrete New PCC 230mm with slope protection Access Road)	Barangay Canabuan, Sta. Fe	P80,547,939	DPWH or with LGU			
	Construction of Farm to Market Road within Barangay Canarem, Aritao (Construction of 2.7km in Sitio Bayagong Concrete New PCC 230mm without slope protection Farm to Market Road)	Barangay Canarem, Aritao	P64,583,333	DPWH or with LGU or DA			
	4. Construction of Farm to Market Road within Barangay Capintalan, Carranglan (Construction of Sitio Lukto to Barangay Capintalan proper 7.2km Rd Concrete New PCC 230mm without slope protection Farm to Market Road)	Barangay Capintalan	P172,222,222	DPWH or with LGU or DA			
	5. Construction of Farm to Market Road within Barangay Minuli, Carranglan (Construction of Sitio Malikgi to Barangay Minuli Proper 3.6km Rd. Concrete New PCC 230mm without slope protection Farm to Market Road)	Barangay Minuli	P86,111,111	DPWH or with LGU or DA			
	安全性の確保						
2	Road Riprapping & Flood Control Project	All barangays directly affected by the DPEAR	-	DPWH or with LGU			
	利便性の向上						
3	Establish Environmentally Suitable Commercial Area to be developed and managed by Kalanugya ICCs/IPs in Region III only	Barangay Salazar	- (トンネル残 土の再利用)	DPWH & Contractor			
4	Establish Environmentally Suitable Commercial Area to be developed and managed by Kalanugya-Ikalahan ICCs/IPs in Region II only	Barangay Canabuan, Sta. Fe	- (トンネル残 土の再利用)	DPWH & Contractor			

出典: IPP レポート

## 14.7.3 アクション・プラン(2)

本事業の実施による森林・農地の喪失に対する代償および生計支援に係るアクション・プランを表 14.7-3 に、その他の負の影響に対するアクション・プランを表 14.7-4 に示す。前者では、植林、農業に関する支援策が挙げられており、後者には、マスタープラン(ADSDPP)の改訂、ICCs/IPs の文化継承、貧困対策などが提案されている。これらは DPWH の事業範囲外を含み、実施にあたっては他の省庁が主導することが想定される。また、本事業の直接的な緩和策でないものも含まれる。

# 表 14.7-3 提案された主なアクション・プラン(他の省庁により実施される森林・農地の喪失の代償、農業支援策)

	の代偵、展来文版束)						
NO.	提案された主なアクション・プラン	BARANGAY, MUNICIPALITY	想定コスト	実施主体			
	建設中、建設後の環境の保全						
1	WOMEN INTEGRATED LIVELIHOOD FOR LIFE (WILL) PROGRAM TO AVOID AND CONTROL SOIL EROSION through planting of Endemic Bamboo and Tiger Grass combined with Cash Crops along the 23 kilometers DPEAR ROW	All barangays directly affected by the DPEAR	P18,000,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, DA, LGUs			
2	Agroforestry and Orchard Plantation Project Planting of different kinds of fruit bearing trees along the 23 kilometers DPEAR ROW		P9,000,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, LGUs,			
3	Endemic Trees Reforestation Project Trees to be planted are endemic species suited in the area for watershed and forest conservation purposes as well as soil erosion control within the ICCA areas in ancestral domain		P8,100,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, UNDP			
4	Community-Based and Managed Nursery Establishments Project Establish a nursery within the four (4) barangay's to produce and sell seedlings		P3,600,000 <u>•</u>	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR,			
5	Community-Managed and Family-Managed Plantations Project Jethropa Plantation, Coconut Plantation, Rubber Plantation, Coffee Plantation, Cocoa Plantations, Cassava Plantations, Rattan Plantations, Tiger Grass Plantations etc. within the grassland AD near the DPEARP areas		P2,700,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR,			
	貧困対策・生計支援策						
6	KALANGUYA ANCESTRAL DOMAIN SUSTAINABLE ECO-ETHNO TOURISM (KADSEET) PROGRAM Integrated livelihood program for Kalanguya ICCs/IPs in Region III combining beauty of nature, culture and livelihood activities within the Ancestral Domain	Barangays Capintalan, Minuli, Putlan, and Salazar	P1,800,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, DOT,			
7	KALANGUYA INDIGENOUS PEOPLE SUSTAINABLE AGROFORESTRY THRU FAMILY EMPOWERMENT (KIPSAFE) PROGRAM Another Integrated program for Kalanguya ICCs/IPs in Region III	Barangays Capintalan, Minuli, Putlan, and Salazar	P4,500,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR,			
8	INTEGRATED AGRIBUSINESS LIVELIHOOD FOR POVERTY ALLEVIATION PROGRAM FOR WOMEN IN REGION II AND REGION III Agri-based livelihood for ICCs/IPs Women within the Ancestral Domain	All AD Barangays in Region III and all AD Barangays in	P6,300,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DA, SUCs,			
9	SUSTAINABLE ENVIRONMENT AND ENTERPRISE DEVELOPMENT (SEED) PROGRAM IN REGION II AND REGION III A Resource-Based enterprise program for ICCs/IPs Women and Youths within the Ancestral Domain	Region II	P2,700,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DA, DTI, DOT, SUCs,			
10	10. SUSTAINABLE EMPLOYMENT, ENTERPRISE DEVELOPMENT AND INCOME GENERATING PROGRAM IN REGION II AND REGION III		P3,600,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DTI, SUCs, other			

FINAL REPORT July 2023

NO.	提案された主なアクション・プラン	BARANGAY,	想定コスト	実施主体
		MUNICIPALITY	7EIXC = 7 V T	
	For unemployed professionals ICCs/IPs within the Ancestral Domain			agencies,
	SUSTAINABLE AGRIBUSINESS FOR		P5,400,000	DPWH referred
11	INDIGENOUS FARMERS		. 0, .00,000	agencies or
	Including the following: Fish Production &			donors e.g. DA,
	Breeding, Propagation & Culture of Azolla as			DOST, SUCs,
	Plant Fertilizers ,Fish and Animal Feeds,			
	Production of Flour out of Root Crops,			
	Production of Plants & Flower, livestock raising			
	(e.g. goats, pigs, chickens), Cassava Production, Mushroom Production etc.			
	PRODUCTS MANUFACTURING AND		P3,600,000	DPWH referred
12	PROCESSING		1 3,000,000	agencies or
	Including the following Coffee production and			donors e.g. DTI,
	processing, Cassava Production, ginger			SUCs, other
	production and processing, organic			agencies,
	farming/production and processing, handicrafts			
	making, broom making, native wine making,			
	fruits and meet processing, metal and gold			
	processing, organic fertilizer production, etc. SUSTAINABLE MARKETING AND TRADING		P1,800,000	DPWH referred
13	(SMART)		F 1,000,000	agencies or
	Including the purchase of transport services,			donors e.g. DA,
	actual marketing of diverse products etc.			SUCs, other
	-			agencies,
14	SUSTAINABLE PRODUCTION AND		P1,440,000	DPWH referred
'-	MARKETING BOTTLED WATER			agencies or
	Including the purchase of water refilling equipment and delivery services			donors e.g. DOST, SUCs,
	equipment and delivery services			other agencies,
	DEVELOPMENT OF WATERFALLS AND		P1,800,000	DPWH referred
15	SPRINGS FOR ECO-TOURISM		,000,000	agencies or
	towards conservation, generating			donors e.g.
	income/investment for sustainable development			DOT, LGUs,
	of ICCs/IPs			SUCs, other
				agencies,
	環境保全			
16	CARBON TRADING PROGRAM FOR CLIMATE	_ All AD	P10,800,000	DPWH referred
10	CHANGE MITIGATION	Barangays in		agencies or
	towards generating income/investment for	Region III and		donors e.g.
	sustainable development of ICCs/IPs	all AD Barangays in		DENR, REDD Plus agencies,
		Region II		rius agencies,
		i tegion n		

# 表 14.7-4 提案された主なアクション・プラン(ICCs/IPs の権利の保全、貧困対策、文化継承)

NO.	提案された主なアクション・プラン	BARANGAY, MUNICIPALITY	想定コスト	実施主体
	ICCs/IPs としての権利の保全			
1	Updating of the Kalanguya Ancestral Domain Sustainable Development and Protection Plan (ADSDPP) in the Municipality of Carranglan, Nueva Ecija in Region III	All AD Barangays in Region III and all AD Barangays in Region II	P540,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP
2	Updating of the Kalanguya-Ikalahan Ancestral Domain Sustainable Development and Protection Plan (ADSDPP) in the Municipalities of Aritao, Santa Fe and Kayapa; Nueva Vizcaya, in Region II  貧困対策・生計支援策	All AD Barangays in Region III and all AD Barangays in Region II	P900,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP
3		Parangaya	D4 900 000	DDWL referred
3	KALANGUYA HOME STAY DEVELOPMENT IN MINULI, CARRANGLAN PROJECT  Developing Part of the Kalanguya School of Heritage and Living Tradition (KSHLT) as Kalanguya Home Stay for local and foreign tourists that generates income and employment for Kalanguya ICCs/IPs	Barangays Capintalan, Minuli, Putlan, and Salazar	P1,800,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, DOT, LGUs, SUCs, DOT
4	TECHNOLOGY TRAINING AND TRANSFER FOR POVERTY ALLEVIATION PROGRAM IN REGION II AND REGION III For ICCs/IPs within the Ancestral Domain	All AD Barangays in Region III and all AD Barangays in Region II	P1,800,000	DPWH referred agencies or donors e.g. ATI, DOT, DTI, DOST, TESDA, LGUs, SUCs
5	PROVISION OF SEED CAPITAL AFFECTED INDIGENOUS WOMEN For unemployed women within the affected AD communities	Santa Fe, Aritao and Carranglan	P8,100,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DTI, DA, LGUs, SUCs,
6	CAPACITY BUILDING, HUMAN RESOURCE DEVELOPMENT, ENTREPRENEURSHIP DEVELOPMENT AND BUSINESS TRAININGS FOR POVERTY ALLEVIATION Within the Ancestral Domains	All AD Barangays in Region III and all AD Barangays in Region II	P2,700,000	DPWH referred agencies or donors e.g. ATI, DOT, DTI, DOST, TESDA, LGUs, SUCs
	環境・気候変動対策			
7	BIODIVERSITY ASSESSMENT, CONSERVATION AND PROTECTION PROGRAM for climate change mitigation and biodiversity conservation	All AD Barangays in Region III and all AD	P3,600,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, UNDP,
8	PROTECTION OF SACRED PLACES AND WILDLIFE SANCTUARY for culture survival and maintaining aesthetic value of nature	Barangays in Region II	P2,700,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, NCCA, National Museum
9	CLIMATE CHANGE MITIGATION AND DISASTER RISKS REDUCTION & MANAGEMENT towards sustainable and resilient ICCs/IPs through Family-Based Training on Disaster Risk Management		P1,260,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, UNDP,
10	PURCHASE OF FIRE TRUCKS FOR FOREST FIRE PREVENTION to minimize and stop forest fires within the ancestral domain		P2,970,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DILG, LGUs

FINAL REPORT July 2023

		D 4 D 4 1 1 0 4 1 /	_	·
NO.	提案された主なアクション・プラン	BARANGAY, MUNICIPALITY	想定コスト	実施主体
11	SUSTAINABLE FOREST PROTECTION PROGRAM for forest protection and conservation, generating income/investment towards a resilient and sustainable development		P3,600,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, UNDP,
	of ICCs/IPs			
12	ENFORCEMENT OF PROTECTED AREAS WITHIN THE ANCESTRAL DOMAIN towards generating income/investment for sustainable development of ICCs/lps		P900,000/YR	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, UNDP,
13	LANDSCAPE MANAGEMENT WITHIN THE ANCESTRAL DOMAIN through Landscape Planning and Management Training towards sustainable development of ICCs/Ips		P1,260,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, UNDP,
14	WATERSHED AND SPRING DEVELOPMENT PROGRAM towards health improvement, water management, and conservation of watershed for a resilient and sustainable development of ICCs/IPs ICCs/IPs の文化・伝統の保護		P4,500,000	DPWH referred agencies or donors e.g. DENR, UNDP,
15		All AD	D000 000/VD	DPWH referred
15	Support the annual operation of the Kalanguya-Ikalahan and Kalanguya School of Heritage and Living Tradition	All AD Barangays in Region III and all AD Barangays in	P900,000/YR	agencies or donors e.g. NCIP, CHED, SUCs, DOT, NCCA
16	Mobile CULTURE CLASSROOM FOR ELEMENTARY AND HIGHSCHOOL TO CONDUCT INTERGENERATIONAL CLASS must be established and supported to minimize the acculturation among children and youths.	Region II	P3,960,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, DepEd, CHED, SUCs, NCCA
17	Human Resources Development Program to equip, train and empower every ICCs/IPs towards their lifelong learning and human resource development/empowerment		P630,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, CHED, SUCs, DTI, DOST, DA, DAR, TESDA
18	Construction, Operation and Establishment of Kalanguya Museum and Kalanguya-Ikalahan Museum to preserve the culture and income generating project for local and foreign tourists		P18,000,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, CHED, SUCs, DOT, NCCA
19	Support to Kalanguya and Kalanguya- Ikalahan Cultural Congress and Fiesta to transfer culture from one generation to generation		P540,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, LGUs, NCCA
20	Documentation, Practice and Mainstreaming of Indigenous Knowledge Systems and Practices (IKSPs) towards a resilient and sustainable development of the ICCs/IPs		P990,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, LGUs, NCCA
21	Documentation, Accreditation and Operation of Indigenous Political Structure (IPS) as center of power to preserve, practice and operationalize the IP Good Governance Systems		P360,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP
22	Accreditation and Operation of Indigenous Peoples Organization (IPO) to manage the Ancestral Domain by operationalizing and practicing the functions of IPS		P180,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, DOLE, SEC

FINAL REPORT July 2023

NO.	提案された主なアクション・プラン	BARANGAY, MUNICIPALITY	想定コスト	実施主体
23	Support the Establishments and Operations of the Ancestral Domain Management Office (ADMO) to serve as the office of IPS/IPO and venue for multi-stakeholders partnership		P7,200,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, LGUs, NGAs
24	Support the Establishments and Operations of the Ancestral Domain Defense Systems (ADDS) to protect, control and defend the ancestral domain, ancestral land and the ICCs/IPs		P90,000	DPWH referred agencies or donors e.g. NCIP, LGUs, PNP, PA

出典: IPP レポート

#### 14.8 先住民族計画の実施、予算計画

#### アクション・プラン(1)

「アクセス道路および FMR の整備」については MOA での要求事項であることから、DPWH が本事業計画の LGUs と連携して実施する。なお、本事業では側道および交差道路と接続する交差点が計画されており、アクセス道路および Farm-to-Market Road (FMR)として機能することから、要望として挙げられているアクセス道路、FMR の機能を再検討した上で、必要な道路を整備する。

#### アクション・プラン(2)

ここで挙げられた事業・プログラムは広範囲にわたる一方、具体的な内容・規模については十分に検討されていない。また、本事業の直接的な影響によるものでなく、実施主体が DPWH でない事業も含まれる。これらの点を踏まえ、詳細設計時において再度スコーピングを実施し、必要かつ実現可能な事業・プログラムを絞り込んだ上で、DPWH を通して関連組織への働きかけを行うことが必要である<sup>14</sup>。なお、提案されている事業・プログラムのうち、植林や農業に係るプログラム(表 14.7-3 2, 3, 4 など)については、本事業で要求される再植林計画に織り込むことで DPWH の事業 (予算) として実施可能である。

#### 14.9 苦情処理メカニズム

ICCs/IPs の中では今も伝統的な自治が行われている。ICCs/IPs には指導者・世話役として Nagka-ama (男性)、Nabah-ol (女性) および Nagkaanklan と呼ばれる指導者・世話役グループ がある。これらの指導者・世話役の個々人およびグループは慣習法や過去の経験に通じており、ICCs/IPs 内の信頼を得ていることから、紛争解決において重要な役割を持っている。事業地周辺の ICCs/IPs では、指導者・世話役グループが Tontongan (ICCs/IPs 内の紛争処理の最高機関)の手続きを通して苦情、紛争に対する審判員、カウンセラーとして活動している。また、NCIPが行政側で支援を行うほか、ICCs/IPs 側では非営利の支援団体である Indigenous People Organization (IPO)が活動している。IPO は NCIP に登録され事業組織として代表者以下、実務、運営管理に至る組織を有し、法的権限の下に ICCs/IPs の支援活動にあたる。IPO は各 AD 内に活動の拠点をおいており、ICCs/IPs からのアクセスは容易である。本事業では、ICCs/IPs の文化・社会システムに基づく紛争解決のメカニズムや支援機関を苦情処理メカニズムに活用する。

なお、ICCs/IPsと非 IPsの間で紛争が発生した場合においても、慣習法により解決が求められる。

<sup>&</sup>lt;sup>14</sup> ドラフト IPP レポート、Table53

## 14.9.1 苦情協議の方法

苦情協議の方法として以下が提案される。

・ ICCs/IPs 内の苦情処理

ICCs/IPs 内に限られる苦情を扱うシステムである。9~15 名程度の Nagka-ama、Nabah-ol からなる IPS 苦情協議会を結成し、Tongtongan の手続きに基づいて進める。IPS (Indigenous Political Structure) 苦情協議会には、1/3 以上の女性(Nabah-ol)を含めるものとする。

苦情は ICCs/IPs の支援団体である IPO が窓口となり、これを受ける。苦情は IPO から IPS 苦情協議会に回付され、ここで苦情に関する裁定を行う。

ICCs/IPs の外部の組織や人に対する苦情

ICCs/IPs の外部の組織や人に対する苦情については、まず、NCIP の地域事務所(Provincial Office、リージョン II 側、III 側に各 1 か所)がこれを受ける。苦情の内容について苦情の対象者から事情を聴き、必要な仲裁・指導を行う。これで解決しない場合、苦情は ICCs/IPs 以外の関係者を加えた 関係者会議 (Multi-Stakeholders Grievance Council)を招集し、収拾にあたる。関係者会議は、指導者・世話役に加えて、NCIP、DPWH、LGU からなる 9 名で構成する。協議会の構成メンバーは以下の通りである。

Nagka-ama 2名
Nabah-ol 2名
NCIP 2名
DPWH 2名
LGU 1名

原則として、構成メンバーの 4 名以上を 女性とする。基本的にフィリピン国内法に 基づく紛争処理を行うが、慣習法がこれに 優先する。





NK-KEI-NE-CNEXCO 14-33

#### 14.10 モニタリングプラン

## 14.10.1 モニタリング実施体制

モニタリングの実施体制について、一連のステークホルダー協議においてその枠組みについて協議を行った。

#### (1) 内部モニタリング

ICCs/IPs の代表を含むステークホルダーで内部モニタリングチームを構成し、IPP の実施状況をモニタリングする。リージョン Ⅱ 側および Ⅲ 側でそれぞれ内部モニタリングチームを組成する。

先住民族政治組織(IPS): 3 名 先住民族組織(IPO): 1 名

NCIP 地域事務所 (Provincial Office): 1名

LGU:1名 DPWH:2名

内部モニタリングチームは、以下の作業を行う。

- ・ モニタリング・評価方法の計画
- ベンチマーク、指標の設定
- スケジュールの計画
- モニタリング・評価の実施

内部モニタリングでは、次項(14.10.2)に示したモニタリングのうち、Initial Monitoring から Final Monitoring までを実施する。モニタリングの計画(評価方法、ベンチマーク設定、スケジュール)については、詳細設計の開始から ROW が確定するまで( $4\sim5$  ヶ月程度)で完了する必要がある。短期間でまとめる必要があることから、D/D コンサルタントの支援の下、計画を策定する。

#### (2) 外部モニタリング

当事者(事業者および ICCs/IPs)および関係者(NCIP)により実施される内部モニタリングに対し、外部の独立した機関が内部モニタリングと異なる視点から IPP の実施状況をモニタリングする。外部モニタリングは、内部モニタリングの実施内容に加えて、内部モニタリングの運用状況も併せて確認する。

#### 14.10.2 モニタリングプラン

#### (1) モニタリング

内部モニタリングチーム、外部モニタリングチームともに、詳細設計段階から施工完了後まで、以下のモニタリングを実施する。

#### 1) Initial Monitoring

詳細設計において事業の位置が確定した後に実施する。その段階での負の影響および回避状況を確認する。

#### 2) Compliance Monitoring

施工開始直前に実施する。ROW 内の被影響者に対する補償が、適切に実施されているかどうかを確認する。RAP 調査のモニタリング内容とも重複するが、FPIC (比) の事項で

もあるため、RAP モニタリングチームからの情報共有を受けつつ、モニタリングを行う。

## 3) Quarterly Monitoring

施工実施中、四半期ごとにモニタリングを行う。MOA の実施事項、IPP のアクション・プランの実施事項についての実施状況、進捗を確認する。

### 4) Final Monitoring

施工完了 6 か月後に実施する。MOA、IPP のアクション。プランの実施事項について、 実施状況を確認する。

## 5) Post-Evaluation

施工完了 1 年後に実施する。MOA、IPP のアクション。プランの実施事項について、実施状況を確認する。最終的に DPWH により実施状況を確認し、MOA、IPP 実施に対する評価を行う。

## (2) モニタリングの報告

DPWH は、モニタリングごとに報告書を取りまとめる。施工実施中は、各モニタリング実施後(半年ごと)に報告書をとりまとめる。DPWH は JICA に各報告書を提出するとともに、内部モニタリングチームに共有する。

表 14.10-1 モニタリングの報告

	公 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	モニタリング	報告回数・頻度			
1	Initial Monitoring	1回			
		詳細設計における事業位置(ROW)確定後			
2	Compliance Monitoring	1回			
		施工開始前にモニタリングを実施し、速やかに報告			
3	Quarterly Monitoring	工事期間中、四半期ごと			
4	Final Monitoring	1回			
		施工完了後6ヶ月後に実施し、速やかに報告			
5	Post-Evaluation	1回			
		施工完了1年後			

出典: JICA 調査団

## **Monitoring Form (Indigenous Peoples)**

## **Project: Dalton Pass East Alignment Road**

Construction Phase (including Detail Design Phase and Pre-Construction)

## 1. Response/Actions to Comments and Guidance from Government Authorities and the Public

Monitoring Item	Monitoring Results during Report Period
Number and contents of formal comments made by public	
Number and contents from Government agencies	

### 2. Initial Monitoring (D/D phase)

Item	Monitoring Results	Measured to be	Frequency
	during Report Period	Taken	
Formation of a Monitoring Team (internal)  Does the Monitoring Team include members of IPS, IPO, NCIP, LGU and DPWH?  Activities of the Monitoring Team (internal)			Monitored quarterly Reported on the reports of D/D  Monitored quarterly Reported on the
Implementation of consultation with the ICCs/IPs Information including the following: Date (frequency) Venues Attendees Contents of discussions			reports of D/D  Monitored quarterly Reported on the reports of D/D
Negative impacts on the ICCs/IPs and treatments for the avoidance against the negative impacts			Monitored quarterly Reported on the reports of D/D

## 3. Compliance Monitoring

Item	Monitoring Resu	ts N	Measured	to	be	Frequency	
	during Report Period	1	Taken				
Progress and results of land acquisition						Before	the
and resettlement under RAP						commencement	of
Information collection from the RAP						construction	
implementation team							

## 4. Quarterly Monitoring

Item	Monitoring Results	Measured to be	Frequency
	during Report Period	Taken	
Progress of the MOAs and the action			Quarterly
plans of the IPP			
Implementation of consultation with the			Quarterly
ICCs/IPs			
Information including the following:			
· Date (frequency)			
· Venues			
· Attendees			
<ul> <li>Contents of discussions</li> </ul>			
Negative impacts on the ICCs/IPs and			Quarterly
treatments for the avoidance against the			
negative impacts			

Operation Phase (after completion of the construction)

## 5. Final Monitoring

Item	Monitoring	Results	Measured	to	be	Frequency
	during Report Period		Taken			
Progress of the MOAs and the action						After half year of the
plans of the IPP						completion of the
						construction
Negative impacts on the ICCs/IPs and						After half year of the
treatments for the avoidance against the						completion of the
negative impacts						construction

#### 6. Post Evaluation

Item	Monitoring	Results	Measured	to	be	Frequency
	during Report Period		Taken			
Evaluation of results of the implementation of the MOAs and the action plans of the IPP						After one year of the completion of the construction
Issues of the implementation of the MOAs and the IPP						After one year of the completion of the construction

## 15 事業実施計画

## 15.1 はじめに

ここでは、本事業のローン・アグリーメント(L/A)が 2023 年 12 月に締結されると仮定して、事業実施スケジュール案を作成した。本事業の事業期間に大きな影響を与える調達は PKG-1 及び PKG-2 である。

## 15.2 事業実施スケジュール

現時点の実施スケジュール案を図 15.2-1 に示す。



出典:JICA 調査団

図 15.2-1 事業実施スケジュール案

#### 15.3 実施機関負担事項の確認

本事業の実施前及び実施中に事業実施機関である DPWH により以下の事項の対応される必要がある。

- 1)用地の取得・確保
- 2)住民移転
- 3)支障物移設
- 4)事業実施に必要な許認可
- 5)工事実施上の規制

#### 16 事業の評価

#### 16.1 事業の評価

道路整備の評価は①経済評価、②財務評価、③社会的インパクトの視点から総合的に実施した。以下に各視点からの評価概要を示す。

表 16.1-1 道路整備評価の視点

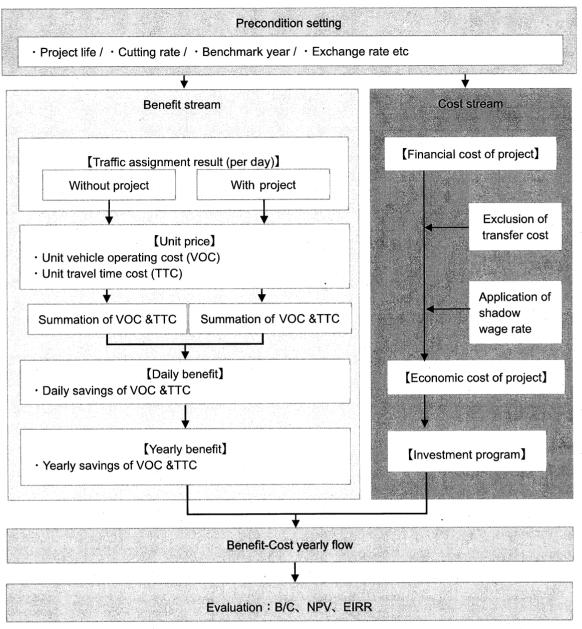
公 1011 1 是如正備 1 圖 27 次 派				
視点	主な内容			
経済評価	費用、便益ともに経済価格で計量し、EIRR、B/C、NPV 等を用いて道路整備プロジェクトを経済的観点から評価する。このために市場価格で積算された事業費を経済価格に変換する。便益としては、もっとも直接的に発生が期待できる便益に限って、(1)走行経費減少便益、(2)走行時間短縮便益、及び(3)災害時の迂回交通解消便益の3種類の便益を取り上げる。これらの便益は、プロジェクトを実施した場合としなかった場合の両ケースについて交通量予測を行い、その結果を比較して計量する。			
財務評価	支出、収入ともに市場価格で計量し、FIRR等を用いて道路整備プロジェクトの収益性を評価する。プロジェクトの実施による収入として料金収入を取り上げる。			
社会的インパクト	経済評価で取り上げた経済便益は、道路整備がもたらす最も直接的な便益であるが、その他に間接的な効果や長期的な地域開発に及ぼす影響、沿道住民の日々の生活に及ぼす影響は計量できないものも含めて広範多岐にわたる。ヒアリング調査等を中心に、本道路事業によって見込まれる間接的で計量できない整備効果の分析を行う。			

出典: JICA 調査団

#### 16.2 経済分析

#### 16.2.1 経済分析の手法

経済分析は、国民経済における資源配分上の効率性の程度を測定することを目的としていることから、「経済的費用は国富を減少させるもの、経済的便益は国富を増加させるもの」と言う前提の下で算出をおこなう。具体的には整備時と未整備時の将来交通量推計結果を用いて単年度の便益を算出した後、現在価値の概念を用いて計画期間の便益を算出する。経済分析では道路整備による直接的な便益である走行時間短縮便益、車両の走行経費減少便益を基本便益とする。基本便益に加えて、本事業は防災面からの目的が強いことから、ダルトンパス現道が通行止めになった場合の迂回交通解消便益を算定し、その便益を基本便益に付加する。経済分析指標は EIRR、B/C、NPV とし、B/C、NPV を算出する際の社会割引率は、the memorandum of NEDA on 30 September 2016 で定められた 10%を使用する。以下に経済分析のフローを示す。



出典: JICA 調査団

図 16.2-1 経済分析のフロー

#### 16.2.2 経済分析指標を算出するための前提条件

#### (1) プロジェクトの前提条件

経済分析指標を算出する便益算定期間は、道路及び道路構造物の一般的な耐用年数(20~30年)及び類似プロジェクト等の便益算定期間を基に 30年(建設期間を含めた Project Period は 38年)と設定した。用地費などの検討期間後の残存価値は、より安全側に評価を行うためにゼロ(他への転用を想定しない)とした。また、基準年は 2023年とし、B/C、NPV を算出する際の社会割引率は、the memorandum of NEDA on 30 September 2016で定められた 10%を使用した。以下に前提条件となる諸データを下表に示す。

表 16.2-1 プロジェクトの前提条件

Target project period	38 years
Residual value	None
Discount rate	10%
Evaluation period	30 years
Base year	2023

出典: DPWH, JICA 調查団

#### (2) 車両走行経費原単位

一般的に車両走行経費には燃料費、タイヤの費用、車体価格、車両のメンテナンス費用、乗 務員の費用などが含まれる。本検討では DPWH から貸与された 2015年の車種別速度別車両走行 経費原単位をベースとする。

表 16.2-2 2015 年 車両走行経費原単位 (peso / veh-km)

Speed	Car	Jeepney	Bus	Truck
20.0 km/h	10.30	10.80	34.90	, 58.50
30.0 km/h	9.10	9.10	28.80	49.60
40.0 km/h	8.30	7.80	24.30	43.10
50.0 km/h	7.80	7.20	22.00	39.90
60.0 km/h	7.70	6.90	20.70	38.50
70.0 km/h	7.70	6.90	20.10	38.00
80.0 km/h	7.80	7.00	20.10	38.00
90.0 km/h	7.90	7.20	20.10	38.30
100.0 km/h	8.10	7.30	20.10	38.50

出典: DPWH

上述のデータは 2015 年時点のものであるため、このデータに Philippine Statistics Authority の 公表する消費者物価指数を考慮して、現時点の車両走行経費原単位を算出した。

表 16.2-3 車両走行経費原単位 (peso / veh-km) (2023)

Speed	Car	Jeepney	Bus	Truck
20.0 km/h	13.41	14.06	45.45	76.18
30.0 km/h	11.85	11.85	37.51	64.59
40.0 km/h	10.81	10.16	31.65	56.13
50.0 km/h	10.16	9.38	28.65	51.96
60.0 km/h	10.03	8.99	26.96	50.14
70.0 km/h	10.03	8.99	26.18	49.49
80.0 km/h	10.16	9.12	26.18	49.49
90.0 km/h	10.29	9.38	26.18	49.88
100.0 km/h	10.55	9.51	26.18	50.14

出典: DPWH, Philippines Statistics Authorities, JICA 調査団

走行時間価値は平均労働時間、GNP等から算出されるものである。本検討では DPWH から貸与された 2015年の車種別時間価値原単位をベースとする。

表 16.2-4 車種別時間価値原単位 (peso / veh-min) (2015)

Car Jeepne		Bus	Truck
6.68	7.37	27.54	2.52

出典: DPWH

上述のデータは 2015 年時点のものであるため、このデータに Philippine Statistics Authority の公表する消費者物価指数を考慮して、現時点の時間価値原単位を算出した。

表 16.2-5 車種別時間価値原単位 (peso / veh-min) (2023)

ſ	Car	Jeepney	Bus	Truck
	8.70	9.60	35.87	3.28

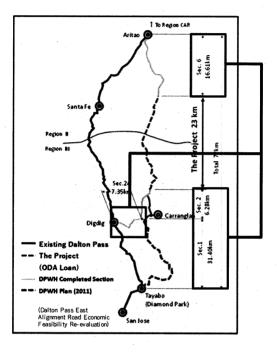
出典: DPWH, Philippines Statistics Authorities, JICA 調査団

#### 16.2.3 経済分析の算定条件

本業務では、バイパス区間が有料道路として 4 車線供用した場合について経済分析を実施した。

なお、バイパスの整備方針を検討する際に、事業検討段階の事業費及び交通量推計結果を用いて、バイパス前後区間の接続道路の整備状況 (2 ケース)、バイパス自身の整備オプション (5 オプション) 別に経済分析を実施しているが、その結果については段階整備の検討として 17 章に示す。

バイパス区間の位置及び接続道路の条件は下図の通りである。



バイパス前後区間の 接続道路(Sec.1, 2, 2A, 6)

図 16.2-2 バイパス区間の位置と接続道路の条件

#### 16.2.4 事業費およびそのディスパース計画

#### (1) 事業費

本調査では段階施工を含め複数の事業実施オプションについて検討を実施し、完成4車線での実施を最適案として採用していることから、「第 10 章 事業費の積算」で算定した事業費をベースに下表のとおり設定した。段階施工の検討については17章に示す。

なお、2023 年 3 月に FF ミッションが実施され、DPWH から本事業を有料道路として運営する意思が示されたことから、本検討を行う。

表 16.2-6 経済分析の本体事業費の算定方法

ケース	事業内容	本体事業費の算定方法
Toll Road	4 車線整備	概略設計に基づく本体事業費
		(直接費及び間接費を含む)

出典: JICA 調査団

経済分析に使用した本体事業費及び事業費を下表に示す。

表 16.2-7 経済分析に使用した本体事業費

urt .	. Item		Direct Cost	Indirect Cost	Total 0	Cost
Part		AVVIII	PHP	PHP	JPY	PHP

出典: JICA 調査団

表 16.2-8 経済分析に使用した事業費 (JPY)

Land Acquisition
Construction Cost
Administration Cost
Consulting Services
TAX
Physical Contingency
Total

#### 表 16.2-9 経済分析に使用した事業費 (Million PHP)

(Mil. PHP)

Land Acquisition
Construction Cost
Administration Cost
Consulting Services
Physical Contingency
Total

出典: JICA 調査団

## (2) ディスバース計画

ディスバース計画を以下に示す。本体事業費以外の費用については本体事業費の割合に応じて設定した。

表 16.2-10 ディスバース計画

								JPY
37		Constru	ction Cost	Administration		m . **		
Year	Land Acquisition	Direct Cost	Indirect Cost	Cost	Consulting Services	TAX	Physical Contingency	Total
2024								
2025								
2026								
2027								
2028								
2029								
2030								
2031								
2032								
2033								

#### 表 16.2-11 ディスパース計画(市場価格) (Million Pesos)

年次 **OM Cost Initial Cost** (共通) 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 133.8 2033 133.8 133.8 2034 2035 133.8 2036 133.8 2037 247.7 247.7 2038 247.7 2039 2040 247.7 2041 247.7 2042 247.7 247.7 2043 2044 247.7 2045 247.7 247.7 2046 247.7 2047 2048 247.7 2049 247.7 2050 247.7 247.7 2051 247.7 2052 247.7 2053 2054 247.7 247.7 2055 2056 247.7 2057 247.7 2058 247.7 2059 247.7 2060 247.7 2061 247.7

表 16.2-12 経済分析のディスパース計画(経 済価格)(Million Pesos)

年次	TID) (INITIO	OM Cost		
十久	Initial Cost	(共通)		
2024		(天) (天)		
2025				
2026				
2027				
2028				
2029				
2030				
2031				
2032		125.19		
2033		125.19		
2034		125.19		
2035	;	125.19		
2036		125.19		
2037		231.71		
2038		231.71		
2039		231.71		
2040		231.71		
2041	-	231.71		
2042		231.71		
2043		231.71		
2044		231.71		
2045		231.71		
2046		231.71		
2047	,	231.71		
2048	-	231.71		
2049		231.71		
2050		231.71		
2051		231.71		
2052		231.71		
2053		231.71		
2054		231.71		
2055		231.71		
2056		231.71		
2057		231.71		
2058		231.71		
2059		231.71		
2060		231.71		
2061		231.71		

#### 16.2.5 経済分析指標の算出結果

## (1) 基本便益(走行経費減少便益、走行時間短縮便益)による経済分析指標の 算出結果

前述した車両走行経費原単位と走行時間原単位及び、整備時、未整備時の将来交通量推定結果を用いて走行経費減少便益、走行時間短縮便益の算出した後、上述のディスバース計画に従って、経済分析指標(EIRR、B/C、NPV)の算出を行った。その結果、ハードルレートである10%を上回った。

表 16.2-13 経済便益及び経済分析指標 (Million Pesos)

	ו יוסוטון און שנו וווייון און שנו ווויינין	
Year	Benefit	Toll Road
2032	VOC	2,367.3
	TTC	5,925.0
2041	VOC	1,582.2
	TTC	9,204.0
2050	VOC	2,302.7
	TTC	13,589.7
Total	VOC	68,203.8
	TTC	362,059.3
		430,263.1
EIRR		15.1%
	B/C	1.77
	NPV	21,689.0

# (2) ダルトンパス現道が通行止めになった場合の迂回解消便益を考慮した経済 分析指標

#### 1) ダルトンパス現道の通行止め日数

ダルトンパス現道の通行止め日数は下記のとおり設定した。

- ✓ 下表の通り、ダルトンパス現道における 2009 年~2018 年までの通行止め実績は 2015 年 と 2016 年の 2 回のみで、過去 10 年の平均通行止め日数は 1.7 日 / 年である。
- ✓ 「平成 23 年度 円借款案件形成等調査 フィリピン・ダルトンパスバイパス道路事業調査」の中で、「1990 年 7 月に発生したマグニチュード 7.8 の大地震によりダルトンパスは大きな影響を受け、通行可能な状況に戻すのに約半年の時間がかかりフィリピン国経済活動に大きな打撃を与えた。」という報告があることから、1990 年のバギオ地震による通行止めの日数を 180 日と想定する。1990 年以降、現在まで地震に起因する通行止めはないことから、地震に起因する平均通行止め日数を 180 日÷32 年=5.6 日/年と想定する。
- ✓ 以上のことから、年平均通行止め日数を 1.7+5.6=7 日 / 年と設定し、ダルトンパス現道が 通行止め時の走行時間短縮便益、走行経費減少便益を算定する。これら便益を迂回解消 便益と呼ぶ。なお、二重計上とならないように通常時の走行時間短縮便益、走行経費減 少便益は通行止め日数分マイナスする。

表 16.2-14 ダルトンパス現道の通行止め履歴(地震以外)

	Number of	Number of days	Remarks
Year	The Closure	of Road closure	Remarks
2009	0	0	
2010	0	0	
2011	0	0	
2012	0	0	
2013	0	0	
2014	0	0	
2015	1	9	2015/10/19 ~ 2015/10/27
2016	1	8	2016/11/15 ~ 2016/11/22
2017	0	0	
2018	0	0	

#### 2) 通行止めによる迂回解消便益を考慮した経済分析指標

通行止め 7 日/年の迂回解消便益を算出し、基本便益額に上乗せして経済分析指標(EIRR、B/C、NPV)の算出を行った。

7 日間の迂回解消便益を上乗せすることにより、0.5 ポイント程度 EIRR が上昇した。以下に 各経済分析指標算定結果を示す。

表 16.2-15 経済便益及び経済分析指標 (Million Pesos)

Year	Benefit	Toll Road		
2032	VOC	2,713.2		
	TTC	4,988.1		
	Road Closure VOC	161.2		
	Road Closure TTC	383.7		
2041	VOC	1,084.0		
	TTC	8,922.9		
	Road Closure VOC	193.1		
	Road Closure TTC	635.2		
2050	VOC	2,169.1		
	TTC	13,235.5		
	Road Closure VOC	171.7		
	Road Closure TTC	828.5		
Total	VOC	70,897.4		
2032-2061	TTC	346,945.9		
	Road Closure VOC	5,313.0		
	Road Closure TTC	22,244.5		
		445,400.8		
EIRR		15.6%		
	B/C			
	NPV	24,200.2		

#### 16.2.6 感度分析

費用及び便益が±20%ずつ増減した場合の EIRR を算定し感度分析を行った。

いずれのケースにおいても、コスト+20%かつ便益-20%の状況で EIRR が 10%を超える結果となった。

以下に感度分析結果を示す。

表 16.2-16 各ケースの感度分析結果

Item	Without	Without elimination benefits due to road closures			efits due to road closures			limination b losures of 7		<b>r</b>
	Benefit -20%	Benefit -10%	Benefit ±0%	Benefit +10%	Benefit +20%	Benefit -20%	Benefit -10%	Benefit ±0%	Benefit +10%	Benefit +20%
Cost -20%	15.1%	16.3%	17.4%	18.5%	19.5%	15.6%	16.8%	18.0%	19.0%	20.1%
Cost -10%	14.0%	15.1%	16.2%	17.2%	18.2%	14.4%	15.6%	16.7%	17.7%	18.7%
Cost ± 0%	13.0%	14.1%	15.1%	16.1%	17.0%	13.4%	14.5%	15.6%	16.6%	17.5%
Cost+10%	12.1%	13.2%	14.2%	15.1%	16.0%	12.6%	13.6%	14.6%	15.6%	16.5%
Cost+20%	11.4%	12.4%	13.4%	14.3%	15.1%	11.8%	12.8%	13.8%	14.7%	15.6%

#### 16.3 財務分析

#### 16.3.1 財務分析の手法

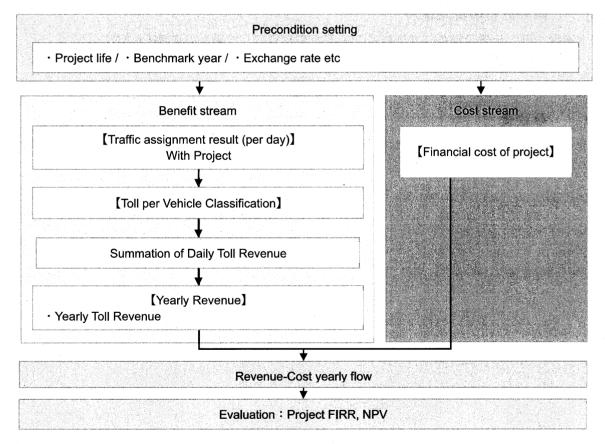
2023年3月に実施された JICA FF ミッションにおいて、DPWH の事業方針で本事業が有料道路となる事を確認したため、国民経済における資源配分上の効率性の程度を測定する経済分析に対して、実施機関におけるプロジェクトの財務的収益性を測定することを目的として財務分析を実施する。財務分析は市場価格を用いて評価を行う。

財務分析指標は財政的な実現可能性を示す基本的な指標となるプロジェクト FIRR と NPV とする。具体的には、整備時における将来交通量推計結果を用いて単年度の有料道路料金収入を算出した後、現在価値の概念を用いて計画期間の収益を算出する。ダルトンパス現道が通行止めになった場合は、現道が通行止めになったケースの将来交通量推計結果を用いて収益を算定する。事業費は公課租税費などを含むプロジェクト全体のコストを用いた。財政的な実現可能性を示す基本的な指標となる。以下にプロジェクト FIRR の算定式を示す。

$$\sum \frac{R_i - I_i - C_i}{(1 + Project \, IRR)^i} = 0$$

Whereby:  $R_i$ : Annual revenue from toll tariff at year i

*Ii*: Annual project costs at year i*Ci*: Annual operating costs at year i



出典:JICA 調査団

図 16.3-1 財務分析のフロー

#### 16.3.2 財務分析指標を算出するための前提条件

#### (1) プロジェクトの前提条件

財務分析指標を算出する便益算定期間は、道路及び道路構造物の耐用年数(20~30年)及び類似プロジェクト等の便益算定期間を基に30年(建設期間を含めたProject Period は38年)とした。用地費などの検討期間後の残存価値は、より安全側に評価を行うためにゼロ(他への転用を想定しない)とし、基準年は2023年とした。また、NPVを算出する際の社会割引率は、the memorandum of NEDA on 30 September 2016で定められた10%を使用した。

また、FIRR の判断基準となる資本の機会費用(このプロジェクトに使わなければ他の投資機会で得たであろう利益率)として、2023年5月時点の10年国債の利回り6.75%を用いた。

以下に前提条件となる諸データを下表に示す。

表 16.3-1 プロジェクトの前提条件

	19.9 90-00-1-1-1
Target project period	38 years
Residual value	None
Discount rate	10%
Evaluation period	30 years
Base year	2023

出典: DPWH, JICA 調査団

#### (2) 財務分析の算定条件

本業務では、全建設費及び運営維持管理費を事業費とした場合の FIRR を算定した。

#### 16.3.3 事業費およびそのディスパース計画

## (1) 事業費

前述の事業費積算結果を基に財務分析で使用する事業費を算出した。以下に財務分析の事業 費の算定方法及びその結果を示す。

表 16.3-2 財務分析の事業費の算定方法

事業内容	事業費の算定方法		
争未内谷	建設費	OM 費	
全建設費及び運営維 持管理費を事業費と して含む	概略設計に基づく本体事業費 (直接費及び間接費を含む)	11 章 表 11.10-6 から Price Escalation を控除	

出典: JICA 調査団

財務分析の事業費を下表に示す。

表 16.3-3 財務分析の事業費

Land Acquisition
Construction Cost
Administration Cost
Consulting Services
TAX
Physical Contingency
Total

出典: JICA 調査団

表 16.3-4 財務分析に使用した事業費 (Million PHP)

(Mil. PHP)

Land Acquisition
Construction Cost
Administration Cost
Consulting Services
TAX
Physical Contingency
Total

## (2) ディスバース計画

下表に事業費及びディスバース計画を示す。

表 16.3-5 財務分析のディスパース計画(市 場価格)(Million Pesos)

年次 Initial Cost (共通)  2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 133.8 2033 133.8 2034 133.8 2035 133.8 2036 133.8 2037 247.7 2038 247.7 2039 247.7 2041 247.7 2041 247.7 2042 247.7 2044 247.7 2044 247.7 2045 247.7 2046 247.7 2046 247.7 2047 247.7 2048 247.7 2048 247.7 2048 247.7 2049 247.7 2050 247.7 2050 247.7 2051 247.7 2052 247.7 2053 247.7 2056 247.7 2056 247.7 2057 247.7 2058 247.7 2059 247.7 2059 247.7 2059 247.7 2059 247.7 2059 247.7 2050 247.7 2050 247.7 2051 247.7 2052 247.7 2053 247.7 2054 247.7 2056 247.7 2058 247.7 2059 247.7 2059 247.7 2050 247.7 2050 247.7 2050 247.7 2051 247.7 2052 247.7 2053 247.7 2054 247.7 2056 247.7 2057 247.7 2058 247.7 2059 247.7 2060 247.7 2060 247.7	787 III	U作)(WIIIIOI	i Pesos)
2026         2027         2028         2029         2030         2031         2032       133.8         2033       133.8         2035       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2059       247.7         2060       247.7	年次	Initial Cost	
2026         2027         2028         2029         2030         2031         2032       133.8         2033       133.8         2035       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2024		
2028         2029         2030         2031         2032       133.8         2034       133.8         2035       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2025		
2029         2030         2031         2032       133.8         2033       133.8         2034       133.8         2035       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2057       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2026		
2030         2031         2032       133.8         2033       133.8         2035       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2027		
2031         2032       133.8         2033       133.8         2034       133.8         2035       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2028		
2031       133.8         2033       133.8         2034       133.8         2035       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2029		
2032       133.8         2033       133.8         2035       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2050       247.7	2030		
2033       133.8         2034       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2039       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2031		
2034       133.8         2035       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2032		133.8
2035       133.8         2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2039       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2033		133.8
2036       133.8         2037       247.7         2038       247.7         2039       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2047       247.7         2048       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2034		133.8
2037       247.7         2038       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2035		133.8
2038       247.7         2039       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	-2036		133.8
2039       247.7         2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2037		247.7
2040       247.7         2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2038		247.7
2041       247.7         2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2047       247.7         2048       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2039		247.7
2042       247.7         2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2047       247.7         2048       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2040		247.7
2043       247.7         2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2047       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2041		247.7
2044       247.7         2045       247.7         2046       247.7         2047       247.7         2048       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2057       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2042		247.7
2045     247.7       2046     247.7       2047     247.7       2048     247.7       2049     247.7       2050     247.7       2051     247.7       2052     247.7       2053     247.7       2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2043		247.7
2046       247.7         2047       247.7         2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2044		247.7
2047     247.7       2048     247.7       2049     247.7       2050     247.7       2051     247.7       2052     247.7       2053     247.7       2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2045		247.7
2048       247.7         2049       247.7         2050       247.7         2051       247.7         2052       247.7         2053       247.7         2054       247.7         2055       247.7         2056       247.7         2058       247.7         2059       247.7         2060       247.7	2046		247.7
2049     247.7       2050     247.7       2051     247.7       2052     247.7       2053     247.7       2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2047		247.7
2050     247.7       2051     247.7       2052     247.7       2053     247.7       2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2048		247.7
2051     247.7       2052     247.7       2053     247.7       2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2049		247.7
2052     247.7       2053     247.7       2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2050		247.7
2053     247.7       2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2051		247.7
2054     247.7       2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2052		247.7
2055     247.7       2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2053	-	247.7
2056     247.7       2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2054		247.7
2057     247.7       2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2055		247.7
2058     247.7       2059     247.7       2060     247.7	2056		247.7
2059         247.7           2060         247.7	2057		247.7
2060 247.7	2058		247.7
	2059		247.7
2061 247.7	2060		247.7
	2061		247.7

#### 16.3.4 財務分析指標の算出結果

#### (1) 料金収入による財務分析指標の算出結果

7章で設定された将来交通量結果及び車種別料金体系を用いて、料金収入を算定した後、上述のディスバース計画に従って、財務分析指標(FIRR、NPV)の算出を行った。以下に算定した各年の料金収入を示す。

車種別料金体系は NLEX の km 単価に本事業の道路延長を掛け合わせた単価を利用しており、それぞれ乗用車 70PHP、ジープニー70PHP、バス 170PHP、トラック 200 PHP としている。

表 16.3-6 年次別料金収入 (Million Pesos)

V	Tall Davis
Year	Toll Revenue
2032	386.5
2041	452.2
2050	548.9
Total	15 404 2
2032-2061	15,494.3

出典: JICA 調査団

NPV はマイナスとなり、総事業費を料金収入により回収できない結果となった。つまり、仮に総事業費を初期投資とした場合、有料道路事業の事業性は低い。

表 16.3-7 財務分析指標

FIRR	NPV
-7.5%	-30,091.8

出典: JICA 調査団

### (2) 通行止めを考慮した財務分析指標

通行止め 7 日/年の将来交通量推計結果を基に通行止め時の料金収入を算定し、通行止めを考慮した財務分析指標(FIRR、NPV)の算出を行った。

7 日間の迂回解消便益を上乗せしても、FIRR ほとんど変化しなかった。以下に通行止めを考慮したケースの料金収入及び財務分析指標算定結果を示す。

表 16.3-8 通行止めを考慮した年次別料金収入 (Million Pesos)

Year	Toll Revenue
2032	396.1
2041	462.9
2050	561.5
Total	45.054.0
2032-2061	15,854.0

出典: JICA 調査団

表 16.3-9 通行止めを考慮した財務分析指標

FIRR	NPV
-7.5%	-30,083.2

#### 16.3.5 感度分析

費用及び便益が±20%ずつ増減した場合の FIRR を算定し感度分析を行った。 以下に感度分析結果を示す。

表 16.3-10 感度分析結果

Literature and the second	l				
	Benefit	Benefit	Benefit	Benefit	Benefit
	-20%	-10%	±0%	+10%	+20%
Cost -20%	-7.5%	-6.7%	-6.1%	-5.5%	-5.0%
Cost -10%	-8.2%	-7.5%	-6.8%	-6.2%	-5.7%
Cost ± 0%	-9.0%	-8.1%	-7.5%	-6.9%	-6.3%
Cost+10%	-9.7%	-8.8%	-8.1%	-7.5%	-6.9%
Cost+20%	-10.4%	-9.5%	-8.7%	-8.0%	-7.5%

出典: JICA 調査団

#### 16.3.6 事業実施者の事業性確保

仮に総事業費を初期投資とした場合、有料道路事業の事業性は低いという結果となったが、 供用後 30 年間の総 OM 費のみを事業実施者負担とした場合は、料金収入が実施者負担額を上回 ることから、事業スキームを適切に設定すれば、一定の事業性は確保されると考えられる。し たがって、詳細設計段階において有料道路の事業スキームや料金設定等を精査し、その前提条 件において財務分析を実施し、収益性の高い有料道路事業を検討する必要がある。

表 16.3-11 O&M 事業者の事業性

O&Mコスト	(A)	6,862.02 Mil. PHP
料金収入額(2032~2061 年)	(B)	15,494.30 Mil. PHP
事業性	(B)/(A)	2.25

#### 16.4 社会的インパクト

道路プロジェクトは経済評価に加え、沿道住民や道路利用者の日々の生活に対して間接的に影響を及ぼしている。その効果の多くは広範多岐にわたり、計量化できないものも多い。これらの定量化できない間接的な効果も道路事業を評価していく上で重要であるため、本調査ではヒアリング調査を実施し、定性的なプロジェクトの整備効果について整理した。

ダルトンパスバイパスが整備されることにより、人口が集積するマニラ首都圏へのアクセス性が向上する Region II 地域がより大きな恩恵を受けることが考えられるため、ダルトンパスの北部に位置する Region II Nueva Vizcaya 州の農業局、地域開発計画局、通商産業局、観光振興局、保健局にヒアリング調査を実施した。以下にヒアリング調査実施先の概要を示す。

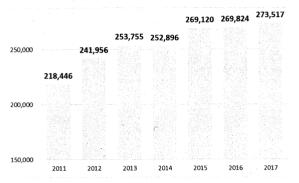
表 16.4-1 ヒアリング調査実施先の概要

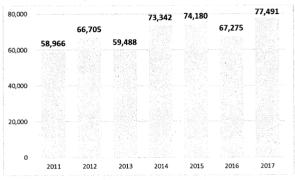
表 16.4-1 ヒアリンク調査実施先の概要							
Office	Address	担当者	ヒアリングの様子				
Nueva Vizcaya Provincial Agricultural Office	1st Floor Provincial Agriculture Building Provincial Capitol, Bayombong, Nueva Vizcaya	Mr. ALEXANDER B. DOMINGO Provincial agriculturist					
Nueva vizcaya Provincial Planning and Development Office	1st Floor, People's Hall Provincial Capitol Compound Bayombong, Nueva Vizcaya	Maria Jonem Gacard Provincial planning and development assistant cordinator					
Department of Trade and Industry Nueva Vizcaya Provincial Office	Nueva Vizcaya Provincial Office Ground Floor Rosalina Lo Bldg., Diversion Road, Sta. Rosa Bayombong, Nueva Vizcaya	Rowena .F. Mayangat Cheaf trade and industry development specialist					
Nueva vizcaya Office of the Provincial Governor Tourism Promotion & Development Division	Office of the Provincial Governor A. dela Cruz St., Don Tomas Maddela Bayombong, Nueva Vizcaya						
Nueva vizcaya Provincial Integrated Health Office	Provincial Capitol, Bayombong Nueva Vizcaya	Dumaugeng Vivian Nurse					

#### 16.4.1 農業に関する整備効果

農業に関連する整備効果を抽出するために Nueva Viscaya 州農業局 (Nueva Vizcaya Provincial Agricultural Office) にヒアリング調査を実施した。以降にヒアリング調査によって明らかとなった本事業の整備効果を示す。

Reigion II 及び Nueva Vizcaya 州は農業が盛んな地域で、特に米やトウモロコシの生産量が多い。米の年間生産量は約 27 万トンで、収穫のピークは 10 月~11 月であるが、一年を通して生産が盛んである。トウモロコシの年間生産量は約 7 万トンで、8~9 月、2~3 月が収穫期である。その他、Nueva Vizcaya 州では野菜の生産も盛んで、キャベツ、カリフラワー、カボチャ、トマト、豆類、玉ねぎの生産が行われている。また、果物では柑橘類が有名である。特に「Satsuma」、「Ponkan」といった日本の品種が有名であり、地域の特産品となっている。





米の生産量推移

トウモロコシの生産量推移

出典: Philippines Statistics Authorities

#### 図 16.4-1 Nueva Vizcaya 州における米の生産量及びトウモロコシの生産量の推移

Nueva Vizcaya 州で生産された米を除く農作物は Bamgbang、Solano にある Agricultural trading center (市場) に運ばれ、主にマニラ首都圏方面から来たトレーダーに販売される。農業局職員によると、毎日 100 トン以上の農作物が取り扱われ、その 7~8 割程度の農作物がマニラ方面へ出荷される。農家は小型貨物やジプニーにより農作物を市場に運び、トレーダーは市場から大型トラックを用いて農作物を輸送する。







出典: JICA 調査団

図 16.4-2 Bangbang 市場の農作物輸送の様子

米については、トレーダーが集落を周り買い付けを行い、近場の精米所で精米した後、他都市へ運ぶ。農業局職員によると、生産量のうち、約 30%は地元での消費、残りの 70%が他都市で販売される。

Reigion2 から南に運ばれる農産物のほとんどはダルトンパスを通過している。農業局によると、ダルトンパスバイパスが整備されてダルトンパスのアクセシビリティが改善されることに

より、買い付けに来るトレーダーの数が増え、農作物取引量が増加するだけでなく、取引量の 増加により地元農家の収入も向上することが期待される。また、輸送時間が短縮されることに より、特に野菜や果物の質が保持されるようになる。

また、ダルトンパスが通行止めになった場合、通行止め期間が短ければ、農産物の輸送は通行止め解除を待つのが通常であるが、3 日以上の通行止めになると西回りのルートを使って農作物を輸送する。Baguio~Aritao の道路は、トラックの走行が困難なため、代替路として利用されないのが現状である。野菜や果物については、通行止めにより輸送時間がかかると品質が下がり、販売額が低下する可能性がある。ダルトンパスバイパスの整備により通行止めによるリスクが解消され、農作物の安定的な輸送環境が確保される。

#### 16.4.2 地場産業に関連する整備効果

地場産業に関連する整備効果を抽出するために Nueva Vizcaya 州の地域開発計画局(Nueva Vizcaya Provincial Planning and Development Office)、通商産業局(Department of Trade and Industry Nueva Vizcaya Provincial Office)にヒアリング調査を実施した。以降にヒアリング調査によって明らかとなった本事業の整備効果を示す。

Reigion II 及び Nueva Vizcaya 州の主産業は農業であるが、農産物を活用した食品製造、食品加工(ターメリックティーやバナナチップス等)、伝統工芸品(バスケットや竹ぼうきなど)製造などの中小企業も多く、マニラ首都圏方面に製品を輸送している企業もある。将来的には、食品のパッキング工場(場所未定)、食品製造・加工業者のコンベンションセンター(Bayonbong)、伝統的織物センター(Cultural Textile Center)(Santa Fe)の3つの構想が検討されており、いずれも地元中小企業の発展を目的としている。また、建設用の骨材(コンクリート用の砂利・砕石など)の生産も盛んである。Santa Fe River 沿いには建設用骨材の採石場が数多くあり、大型トレーラーでマニラ方面に運ばれている。

地域開発計画局や通商産業局職員によると、ダルトンパス現道は縦断勾配が急であるため、 大型トレーラーは休憩なしに峠を越えることができない。したがって、大型トレーラーの多く はエンジンのオーバーヒートを避けるために、ダルトンパス現道の途中で休憩をとっている。 また、大型トレーラーはダルトンパス現道を低速で走行することしかできない。平面線形の悪 いダルトンパス現道で複数の大型トレーラーが連なって走行すると、後続車両の追越しが困難 になり交通混雑を引き起こす場合もある。

また、ダルトンパス現道で交通事故が発生すると、ダルトンパスの通過に6時間程かかり、商品輸送に大きな影響を与える。1990年のバギオ地震の際は、Ilocos-Cagayan road を通って砂糖や油などの日用品がトレーラーにより運ばれており、ダルトンパス現道が通行止めになると物流は大きな迂回を強いられることになる。







出典: JICA 調查団

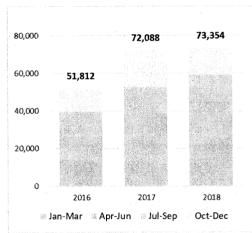
図 16.4-3 ダルトンパス現道のトレーラーの様子

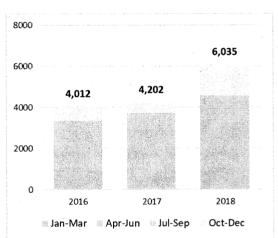
地域開発計画局や通商産業局は、ダルトンパスバイパスが整備され、大型トレーラーなどに起因する交通混雑の問題が解消されて効率的な物流が可能になることや大型トレーラーへの負荷が減り休憩なしに峠を越えることができるようになることで、地域の特産品がマニラ首都圏により多く流通し、地域の収益が向上することを示唆している。また、バイパス沿道に新しい商店などがオープンし、新たな経済活動がうまれる可能性もある。現時点では大きな開発事業はないものの、投資家は投資する土地からマニラ首都圏までの所要時間や土地周辺のインフラ整備状況をみて投資するか否かを決定するため、ダルトンパスバイパスの整備は Nueva Vizcaya 州への投資を促進し新たな産業を生み出し、地域の雇用機会を増やす可能性があることを地域開発計画局や通商産業局は示唆している。また、農作物の輸送と同様に、ダルトンパスバイパスの整備により通行止めによるリスクが解消され、安定的な輸送環境が確保されることが期待される。

#### 16.4.3 観光産業に関連する整備効果

観光産業に関連する整備効果を抽出するために Nueva Vizcaya 州の観光振興局(Nueva Vizcaya Office of the Provincial Governor Tourism Promotion & Development Division)にヒアリング調査を実施した。以降にヒアリング調査によって明らかとなった本事業の整備効果を示す。

Nueva Vizcaya 州全体では年間 15 万人程度の観光客が訪れており、そのうち 90%はフィリピン国内観光客である。集客が最も多いのは Lower Magat Ecotourism Park で、年間 7 万人近くの観光客が訪れ、次いで Capisaan 洞窟への観光客が多い。





Lower Magat Ecotourism Park への観光客数推移

Capisaan Caves への観光客数推移

出典: Nueva V izcaya Provincial Governor Tourism Promotion & Development Division

#### 図 16.4-4 Nueva Vizcaya 州の主要観光地における観光客数の推移

Nueva Vizcaya 州への国内観光客のうち約 7 割は Nueva Vizcaya 州よりも北部の地域から、残りの 3 割が南部の地域から訪問している。月に  $1 \sim 2$  回程度マニラ首都圏からのツアーバスが来るものの、その数は少ない。フィリピンの日帰り旅行は片道  $2 \sim 3$  時間が限度であり、Nueva Vizcaya 州はマニラ首都圏から日帰りで来訪できる地域ではないため、南部からの観光客が少ないと観光振興局は推察している。

観光客の多くは自家用車またはバスで Nueva Vizcaya 州に来訪している。マニラ首都圏と Nueva Vizcaya 州を結ぶバスは 4社(Victory Liner, GV Florida, Five Star, Coda Lines)あり、ダルトンパスを通過する。Nueva Vizcaya には Aritao と Solano にバス停があり、Nueva Vizcaya を訪れる観光客はいずれかのバス停で下車する。各バス会社は 1 日 20~30 本程度マニラ首都圏と北部ルソン島を結ぶバスを運行している。また、世界遺産である棚田へマニラ首都圏から目

指す観光客のほとんどはダルトンパスを通過する。

ダルトンパスバイパス整備によるマニラ首都圏へのアクセス性が向上することによって、Region II への観光客や投資家の数が増加することを観光振興局は示唆している。特に現状ではNueva Vizcaya 州より南側の地域からの観光客が少ないことから、これらの地域の日帰り旅行可能な地域が増えることでマニラ首都圏や Region III からの観光客が増加することを期待している。

また、観光振興局はダルトンパスバイパスの整備は実質的な所要時間短縮だけでなく、訪問しにくい観光地というイメージを払しょくする効果もあると示唆している。観光振興局では、観光イベント(Annual Festival)の開催日にダルトンパス現道が通行止めになった経験があり、来賓客の到着が遅れ、イベントが予定通りに進まなかった。その結果、来賓者へのイメージも悪くなり、観光地としてのイメージに悪影響を与えてしまった。バイパスが整備されれば、このような訪問しにくいイメージを払しょくすることが可能である。

#### 16.4.4 医療に関連する整備効果

医療に関連する整備効果を抽出するために Nueva Vizcaya 州の保健局 (Nueva Vizcaya Provincial Integrated Health Office) にヒアリング調査を実施した。以降にヒアリング調査によって明らかとなった本事業の整備効果を示す。

Nueva Vizcaya 州には、現在、保健省直轄病院1つと臨床サービスを提供する医療機関の病院が複数あり、患者は様態によって適宜病院に運ばれている。患者は概ねこれらの病院で処置されているものの、週に1度くらいの頻度でNueva Vizcaya 州からマニラの高次医療施設への緊急輸送がされている。緊急輸送には救急車が利用されており、ドクターへリなどの計画はされていない。

ダルトンパスバイパスが整備されることにより、マニラの高次医療施設への搬送時間が短縮 されるだけでなく、救急車内での揺れや振動が減少し、安定した状態で患者を搬送できること を保健局は示唆している。

#### 16.4.5 日本企業への裨益効果

日本企業への裨益効果を抽出するために JETRO にヒアリング調査を実施した。以降にヒアリング調査によって明らかとなった本事業の整備効果を示す。

現在、ルソン島北部に進出している日本企業は少ないが、カガヤン・バレー地方(イサベラ州)でコークス・精製石油・その他燃料製品関連事業で進出している日本企業が1社存在している。ルソン島北部に進出する日本企業が少ない理由として、マニラ首都圏からのアクセス性が悪いこと、当該地域についての情報が不足していること、産業開発やインフラ整備がカラバルソン地域と比較して劣後しているイメージがあること等が考えられる。

ルソン島中部では北ルソン高速道路の整備により、マニラ首都圏からの移動時間が短縮され、地域の利便性が向上したため、ルソン島中部のクラーク経済特別区、スーピック・テクノパークには 22 社の日本企業が進出している。ダルトンパスバイパス整備によりマニラ首都圏からのアクセス性が改善されることが、日本企業のルソン島北部進出の呼び水となる可能性があることを JETRO は思料している。また、イロコス・ノルテ州は中国の領事館もあり、中国との結びつきが非常に強いエリアであり、中国からの観光客も多い。同州をはじめとして、ルソン島北部は日本企業とはこれまでつながりが相対的に弱かった地域であり、ダルトンパスバイパス整備を皮切りに日本企業がこの地域に進出することを期待している。

## 16.4.6 ダルトンパスバイパス整備に伴う定性的整備効果

上述のヒアリング調査によって明らかとなったダルトンパスバイパス整備に伴う定性的整備効果を下表に整理する。

表 16.4-2 整備効果のまとめ

表 16.4-2 整備効果のまとめ					
項目	整備効果のまとめ				
農業	・ダルトンパスのアクセシビリティが改善されることにより、Nueva Vizcaya 州に買い付けに来るトレーダーの数が増え、農作物取引量が増加し、地元農家の収入向上が期待される。 ・輸送時間が短縮されることにより、特に野菜や果物の質が保持されるよ				
	うになる。				
	・通行止めによる品質低下リスク、販売額低下リスク等が解消され、農作物の安定的な輸送環境が確保される。				
地場産業	・大型トレーラー等に起因する交通混雑解消や大型トレーラーの休憩が必要なくなることにより、地域の特産品(加工食品、伝統工芸品等)がマニラ首都圏により多く流通し、地域の収益が向上することが期待される。				
	・バイパス沿道に新しい商店などがオープンし、新たな経済活動がうまれることが期待される。一方で現道の経済活動の低下が想定され、現道沿線住民の経済活動への配慮が必要である。				
	・投資家は投資する土地からマニラ首都圏までの所要時間や土地周辺のインフラ整備状況をみて投資するか否かを決定するため、ダルトンパスバイパス整備は Nueva Vizcaya 州への投資を促進し新たな産業を生み出し、地域の雇用機会を増やすことが期待される。				
	・農作物の輸送と同様に、ダルトンパスバイパスの整備により通行止めに よるリスクが解消され、安定的な輸送環境が確保されることが期待される。				
観光	・マニラ首都圏からのアクセス性が向上することによって、Nueva Vizcaya 州より南側の地域(マニラ首都圏や Region III)からの観光客増加が期待される。				
	・ダルトンパスバイパスの整備は実質的な所要時間短縮だけでなく、通行 止めがあり訪問しにくいという Nueva Vizcaya 州の観光地のイメージを払し ょくする効果も期待される。				
緊急搬送	・ダルトンパスバイパスが整備されることにより、マニラの高次医療施設 への搬送時間短縮が期待される。				
	・救急車内での揺れや振動が減少し安定した状態で患者を搬送できる。				
日本企業 の裨益効 果	・マニラ首都圏からのアクセス性改善が、日本企業のルソン島北部進出の呼び水となる可能性がある。				

#### 17 段階施工の検討

#### 17.1 はじめに

ここでは「第16章事業の評価」で説明した事業の実施ケース別の評価結果から段階施工の必要性について検討する。

#### 17.2 事業実施のケース

「第 16 章 事業の評価」で説明した事業の実施ケースは表 17.2-1 のとおりである。事業の評価は本事業の前後区間が 4 車線化するケースであるケース 2 について、段階施工についての 4 ケース (2, 2A, 2B, 2C) を含めて実施した。

表 17.2-1 事業の実施ケース(段階施工ケースを含む)

バイパス前後区間の	バイパスの整備オプション	算定ケース名	
接続道路の整備ケース	2031 年(開通時点)	2041 年	
2 車線	4 車線	4 車線	Case 1 OPT 1
(ケース 1)	2 車線	4 車線	Case 1 OPT 2
	2 車線	4 車線	Case 1 OPT 2A
	(トンネルは4車線)		
	2 車線	4 車線	Case 1 OPT 2B
	(トンネル、長大切土区間は4車線)		
	2 車線	4 車線	Case 1 OPT 2C
	(トンネル、長大切土区間、橋梁は4車線)		
4 車線	4 車線	4 車線	Case 2 OPT 1
(ケース 2)	2 車線	4 車線	Case 2 OPT 2
	2 車線	4 車線	Case 2 OPT 2A
	(トンネルは4車線)		
	2 車線	4 車線	Case 2 OPT 2B
	(トンネル、長大切土区間は4車線)		
	2 車線	4 車線	Case 2 OPT 2C
	(トンネル、長大切土区間、橋梁は4車線)		

出典: JICA 調査団

#### 17.3 段階施工の検討

#### 17.3.1 通行止めによる迂回解消便益を考慮しない場合

「第 16 章 事業の評価」で説明しているとおり、「通行止めによる迂回解消便益を考慮しない場合」の段階施工の検討結果を表 17.3-1 に示す。4 車線の全線施工の EIRR が 11.6%に対して、段階施工4 ケース(2、2A、2B、2C)の EIRR はそれぞれ 13.3%、12.3%、12.2%、11.8%であった。

17-1

## 表 17.3-1 事業の実施ケース毎の事業評価の結果(通行止めによる迂回解消便益を考慮しない場合)(2022 年 12 月時点)

Year Benefit Case 2 (The Access Roads are 4 Lanes)			Lange)			
Teal	Dellelli					
		OPT 1	OPT 2	OPT 2A	OPT 2B	OPT 2C
		4 Lanes	Temporarily 2 Lanes	Temporarily 2 Lanes	Temporarily 2 Lanes	Temporarily 2 Lanes
				Tunnel_4 Lanes	Tunnel+C_4 Lanes	Tunnel+C+B_4 Lanes
2032	VOC	1,058.8	1,006.8	1,006.8	1,006.8	1,006.8
	TTC	3,405.0	3,278.3	3,278.3	3,278.3	3,278.3
	Total	4,463.8	4,285.1	4,285.1	4,285.1	4,285.1
2041	VOC	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0
	TTC	5,441.1	5,441.1	5,441.1	5,441.1	5,441.1
	Total	5,438.1	5,438.1	5,438.1	5,438.1	5,438.1
2050	VOC	1,216.5	1,216.5	1,216.5	1,216.5	1,216.5
	TTC	10,034.4	10,034.4	10,034.4	10,034.4	10,034.4
	Total	11,250.9	11,250.9	11,250.9	11,250.9	11,250.9
Total	VOC	40,753.1	40,911.8	40,911.8	40,911.8	40,911.8
	TTC	288,386.3	286,995.3	286,995.3	286,995.3	286,995.3
	Total	329,139.4	327,907.2	327,907.2	327,907.2	327,907.2
	EIRR	11.6%	13.3%	12.3%	12.2%	11.8%
B/C(D	Discount rate 10%)	1.23	1.47	1.33	1.33	1.27
NPV (	Discount rate 10%)	5,135.0	8,489.0	6,658.5	6,570.6	5,621.3

出典: JICA 調査団

#### 17.3.2 通行止め 7日/年の迂回解消便益を考慮する場合

「第 16 章 事業の評価」で説明している通り、「通行止め 7 日/年の迂回解消便益を考慮する場合」の段階施工の検討結果を表 17.3-2 に示す。 4 車線の全線施工の EIRR が 12.2%に対して、段階施工 4 ケース(2、2A、2B、2C)の EIRR はそれぞれ 14.1%、13.0%、12.9%、12.4%であった。

## 表 17.3-2 事業の実施ケース毎の事業評価の結果 (通行止め 7 日/年の迂回解消便益を考慮する場合)

Year	Benefit	Case 2 (The Access Roads are 4 Lanes)				
		OPT 1	OPT 2	OPT 2A	OPT 2B	OPT 2C
		4 Lanes	Temporarily 2 Lanes	Temporarily 2 Lanes	Temporarily 2 Lanes	Temporarily 2 Lanes
				Tunnel_4 Lanes	Tunnel+C_4 Lanes	Tunnel+C+B_4 Lanes
2032	VOC	1,038.5	987.5	987.5	987.5	987.5
	TTC	3,339.7	3,215.4	3,215.4	3,215.4	3,215.4
	Road Closure VOC	147.4	134.9	134.9	134.9	134.9
	Road Closure TTC	345.1	324.9	324.9	324.9	324.9
	Total	4,870.7	4,662.8	4,662.8	4,662.8	4,662.8
2041	VOC	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0
	TTC	5,336.8	5,336.8	5,336.8	5,336.8	5,336.8
	Road Closure VOC	160.6	160.6	160.6	160.6	160.6
	Road Closure TTC	535.4	535.4	535.4	535.4	535.4
	Total	6,029.8	6,029.8	6,029.8	6,029.8	6,029.8
2050	VOC	1,193.1	1,193.1	1,193.1	1,193.1	1,193.1
	TTC	9,841.9	9,841.9	9,841.9	9,841.9	9,841.9
	Road Closure VOC	138.0	138.0	138.0	138.0	138.0
	Road Closure TTC	699.3	699.3	699.3	699.3	699.3
	Total	11,872.4	11,872.4	11,872.4	11,872.4	11,872.4
Total	VOC	39,971.5	40,127.2	40,127.2	40,127.2	40,127.2
	TTC	282,855.6	281,491.3	281,491.3	281,491.3	281,491.3
	Road Closure VOC	4,568.6	4,485.1	4,485.1	4,485.1	4,485.1
	Road Closure TTC	20,780.3	20,608.2	20,608.2	20,608.2	20,608.2
	Total	348,176.0	346,711.8	346,711.8	346,711.8	346,711.8
EIRR		12.2%	14.1%	13.0%	12.9%	12.4%
B/C(Disccount rate 10%)		1.33	1.58	1.44	1.43	1.37
NPV (Discount rate 10%)		7,323.9	10,613.6	8,783.1	8,695.2	7,746.0

出典: JICA 調査団

#### 17.4 段階施工の必要性

上述のように災害時の通行止めによる迂回解消便益を考慮した場合の 4 車線の全線整備事業の EIRR は 12.2%であり、概ねフィージブルと評価できる。一方、段階施工の 4 ケース(2、2A、2B、2C)の EIRR はそれぞれ 14.1%、13.0%、12.9%、12.4%であり、全線整備事業と比較しても事業の投資効果が大きく改善することは無いことも確認した。

段階施工の必要性検討の結論は、以下のとおりである。

- ① 全線4車線整備の EIRR は 12.2%であり概ねフィージブルと評価できる。
- ② 一方、段階施工の4ケース(2、2A、2B、2C)の EIRR はそれぞれ 14.1%、13.0%、12.9%、12.4%であり、全線整備事業と比較しても事業の投資効果が大きく改善することは無い。
- ③ 上記を総合して、本事業区間に段階施工を適用する必要性は低いと評価する。

## 18 結論と提言

## 18.1 調査結果のまとめ

本調査で実施した内容を以下に整理する。

#### 表 18.1-1 本調査のまとめ

		衣 10.1-1 本調宜のまとめ	
No.	大項目	小項目	調査の内容
1	事業の背景・必要性 の確認・整理	1)ルソン島中北部における道路セクター の現状と課題 2)事業対象地域の経済・社会状況 3)道路セクターの上位計画・関連計画と の整合性	既存資料を基に左記の項目を確認し、その結果を本報告書の2章、8章、11章、16章に取りまとめた。
		4)ルソン島中北部の開発計画、土地利用 計画、近郊地域の道路開発計画 5)産業立地、物流産業、観光産業の状況 6)本事業の要請の経緯・内容・事業実施の 必要性	
		7) 道路セクターにおける他ドナーや国際 機関の協力実績・予定 8) 本事業の実施により想定される産業振 興・経済活性化の可能性	
	The state of the s	9)山岳道路トンネルにかかる技術基準・ 法整備状況およびフィリピンにおける有 料道路維持管理能力	
2	事業対象地域の現況   踏査	1) 現道ダルトンパスの確認・整理 2) 事業対象地域の道路・橋梁の整備状況 3) 事業対象地域の道路・橋梁の維持管理 状況	左記項目の確認・把握を目的として、以下の通り現地踏査を実施した。   第1次:2019年9月~12月
		4)事業対象地域の関連インフラ整備状況 5)周辺地域の経済・社会・環境の状況 6)道路計画上のコントロールポイントとなり得る施設、構造・利用状況等	第 2 次: 2020 年 1 月~2 月 第 3 次: 2021 年 9 月 第 4 次: 2021 年 11 月~12 月 第 5 次: 2022 年 1 月 第 6 次: 2022 年 2 月~3 月
2	上 行 理 木 仕 田 ル ビ	1) 先行調査における本事業の内容の整	第7次:2022年5月
3	先行調査結果レビュ   一	1)元1 調査におりる本事業の内容の登理・分析 2)収集資料、情報、データのリストアップ 3)調査内容及び工程の検討	左記項目を実施し、その結果を本報告書の4章に取りまとめた。
4	自然条件調査	1) 気象調査 2) 自然災害調査 3) 水理・水文調査 4) 地形測量 5) 地質調査	左記項目を実施し、その結果を本報告書の6章に取りまとめた。
5	交通量調査及び将来   交通需要予測	1)交通量調査 2)交通需要予測	左記項目を実施し、その結果を本 報告書の7章に取りまとめた。
6	概略設計	1)道路の線形設計 2)道路の構造設計 3)道路トンネルの設計 4)電気設備・保守設備・防災設備の計画	左記項目を実施し、その結果を本報告書の8章に取りまとめた。
7	事業実施スケジュー ルの策定	1)施工計画(仮設を含む) 2)建設期間中の交通管理計画及び安全管理計画 3)特殊工法、調達方法に影響する可能性のある工法 4)必要な資機材の調達事情 5)資機材調達計画 6)事業実施スケジュールの策定	左記項目を実施し、その結果を本報告書の8章及び9章に取りまとめた。
8	本邦技術の活用可能 性の検討	1)事業における技術的ニーズ 2)活用可能な本邦技術・工法 3)借入国が活用を希望する本邦技術・工 法	左記項目を実施し、その結果を本報告書の Appendix 1 に取りまとめた。
9	事業費の積算	4)本邦調達比率の算定1)事業費項目2)事業費の算出様式3)準拠ガイドライン4)積算総括表5)概略事業費にかかるコスト縮減の検討6)類似案件との概略事業費等の比較	左記項目を実施し、その結果を本報告書の10章に取りまとめた。

10	調達計画の策定	1)フィリピンにおける当該類似事業の調	左記項目を実施し、その結果を本
10	- 神運計画の東ル	- 1/ノイリモンにねけるヨ該類似争乗の調 - 達事情	在記項目を美施し、その結果を本   報告書の9章に取りまとめた。
		注事情   2) 入札手法、契約条件の設定	報日音の3年に取りよとめた。
		3)コンサルタントの選定方法	
		4) 施工業者の選定方法	
11	事業実施計画の策定		左記項目について、本報告書の
1.0	古光 ウナ ト 川 の 払うし	1) 存长機関の仕地 (如嫌去)	15章に取りまとめた。
12	事業実施体制の検討	1)実施機関の体制(組織面) 2)実施機関の体制(財務・予算面)	左記項目について、本報告書の 11章に取りまとめた。
		3)実施機関の体制(技術面)	11 早に取りよとめた。
		4) 実施機関の類似事業の実績	
		5)実施段階における技術支援の必要性	
13	運営・維持管理体制	1) 運営・維持管理機関の体制(組織面)	左記項目を実施し、その結果を本
	の検討	2) 運営・維持管理機関の体制(財務・予	報告書の11章に取りまとめた。
		算面)   3)  運営・維持管理機関の体制(技術面)	
		4) 運営・維持管理機関の運営・維持の実	
		績	
		5) 運営・維持管理段階における技術支援	
		の必要性	
14	実施機関負担事項の 確認	1)用地の取得・確保 2)住民移転	左記項目について、本報告書の 15章に取りまとめた。
	4年 100	3)支障物移設	15 早に取りまとめた。
		4) 事業実施に必要な許認可	
		5) 工事実施上の規制	
15	環境社会配慮に係る	=	左記項目を実施し、その結果を本
	調査(環境アセスメ ント報告書案、及び		報告書の12章に取りまとめた。
	先住民族計画案の作		
	成)		
16	用地取得・住民移転	-	左記項目を実施し、その結果を本
	計画案の作成		報告書の13章に取りまとめた。
17	先住民族計画	_	左記項目を実施し、その結果を本 報告書の14章に取りまとめた。
18	本事業の評価	_	報音書の14 草に取りまとめた。     左記項目を実施し、その結果を本
10	/T・尹 木 ソ川 Щ		報告書の16章に取りまとめた。
19	3 次元モデルを用い		左記項目を実施し、その結果を本
	た CIM データの活用		報告書の Appendix 4 に取りまと
- 00	<b>与基本到经证体</b> 10		めた。
20	気候変動緩和策とし ての案件形成に係る	_	左記項目を実施し、その結果を本 報告書の Appendix 2 に取りまと
	「の条件形成に係る   情報収集・分析		報音書の Appendix 2 に取りまと   めた。
21	トンネル等の技術紹	<u> </u>	左記項目を実施し、その結果を本
	介に係る現地セミナ		報告書の Appendix 3 に取りまと
	一及び本邦招聘の企		めた。
	画・実施		

#### 18.2 結論

本調査の結論は、次のとおりである。

- 1. 事業実施地域の自然環境について、自然条件調査を実施し、事業実施に必要な自然条件を確認した。
- 2. 土石流河川の存在が確認されたことから、土石流対策工を計画した。
- 3. 路線選定は、机上調査による比較路線案作成後に現地踏査を実施し、評価クライテリア を設定して、最適路線を選定した。
- 4. 概略設計については、当初2車線国道規格で実施したが、その後の設計変更によって4 車線高規格道路として実施した。
- 5. 適正な調達単位及び施工計画を考慮して、契約工区を提案し DPWH から合意を得た。
- 6. 合意した契約工区に基づいて事業費を積算した。
- 7. 接続区間および段階施工の適用についてのオプション検討を行い、複数の算定ケースを 設定して、算定ケース毎に事業評価を実施した。
- 8. 結果として、接続区間が4車線で整備される場合は、本事業に段階施工適用の必要性は 低いと判断され、初期工事で4車線全線の整備を実施することを提案した。
- 9. 概略設計時に確認した道路用地(ROW: Right-Of-Way)に対して、自然環境の調査(EIA: Environmental Impact Study)、社会環境の調査(RAP: Resettlement Action Plan)および 先住民族計画(IPP: Indigenous People Plan)を作成した。
- 10. EIA 調査においては、フィリピン国の環境影響評価制度に基づき環境社会に関する現地調査を実施し、EIS レポート案を取りまとめた。EIS レポート案は先方実施機関よりフィリピン国の審査機関(DENR-EMB)に提出され、審査の後に環境許可(ECC)が発効される見込みである。
- 11. RAP 調査においては、住民移転に係る法的枠組みを分析の上、住民移転の必要性を確認した。社会経済調査を実施し、損失資産の補償・生活再建対策の立案、苦情処理手続きの検討、住民移転に係る実施体制・スケジュール・費用等について検討した。また、モニタリング・事業終了評価方法を提案した。
- 12. IPP 調査においては、本事業が位置する二つの先祖伝来領域(Ancestral Domains)において、センサス・社会経済調査、住民協議を実施した。調査の結果から本事業による影響を考慮した Action Plan のリストを作成し、先方実施機関に提案した。

#### 18.3 今後の予定

本調査が終了した後、下図に示す実施スケジュールで事業が進んでいくことが想定される。



図 18.3-1 事業実施スケジュール案